
第3章

居宅要介護・要支援認定者

第1 調査票と単純集計

1 無受給者

問1 あなた(要介護・要支援と認定された方。以下同じです)の性別はどちらですか。(は1つだけ)

1. 男性 (32.7%) 2. 女性 (61.9%) 無回答 (5.4%)

問2 あなたの年齢は、おいくつですか。(は1つだけ)

1. 65～69歳 (6.4%) 2. 70～74歳 (12.4%) 3. 75～79歳 (25.7%)
4. 80～84歳 (26.3%) 5. 85～89歳 (17.7%) 6. 90歳以上 (9.9%)
無回答 (1.6%)

問3 あなたはどちらにお住まいですか。該当する地区の番号に をつけてください。(は1つだけ)

1. 金華 (2.0%) 2. 京町 (2.8%) 3. 明德 (1.3%) 4. 本郷 (3.4%)
5. 徹明 (2.2%) 6. 梅林 (3.1%) 7. 白山 (3.9%) 8. 華陽 (1.5%)
9. 木之本 (2.2%) 10. 島 (2.5%) 11. 早田 (2.3%) 12. 城西 (1.5%)
13. 則武 (1.6%) 14. 木田 (1.2%) 15. 七郷 (1.2%) 16. 合渡 (0.6%)
17. 黒野 (3.9%) 18. 方県 (0.1%) 19. 西郷 (1.6%) 20. 網代 (0.3%)
21. 長良 (4.1%) 22. 長良西 (3.4%) 23. 長良東 (2.2%) 24. 鷺山 (3.8%)
25. 常磐 (0.9%) 26. 岩野田 (1.6%) 27. 岩野田北 (1.2%) 28. 藍川 (2.9%)
29. 三輪南 (0.6%) 30. 三輪北 (0.7%) 31. 本荘 (4.2%) 32. 三里 (1.3%)
33. 市橋 (0.4%) 34. 鏡島 (2.5%) 35. 鶉 (0.9%) 36. 日置江 (0.4%)
37. 柳津 (2.0%) 38. 加納 (3.1%) 39. 加納西 (1.3%) 40. 茜部 (1.5%)
41. 厚見 (2.6%) 42. 日野 (2.0%) 43. 長森南 (2.3%) 44. 長森北 (2.8%)
45. 長森東 (1.0%) 46. 長森西 (2.0%) 47. 岩 (1.9%) 48. 芥見 (3.4%)
49. 芥見東 (2.0%) 50. 芥見南 (0.9%) 51. その他 (-) 無回答 (0.9%)

問4 あなたの世帯は次のどれですか。(は1つだけ)

1. ひとり暮らし (20.7%) 2. 夫婦のみの世帯 (27.9%)
3. 1.2.以外の世帯 (49.3%) 無回答 (2.0%)

問5 あなたの要介護度は次のどれに該当しますか。(は1つだけ)

1. 要支援1 (51.4%) 2. 要支援2 (15.2%) 3. 要介護1 (12.8%)
4. 要介護2 (6.4%) 5. 要介護3 (3.8%) 6. 要介護4 (1.3%)
7. 要介護5 (1.3%) 無回答 (7.7%)

問6 介護認定の有無にかかわらず、介護が必要となってどれくらいたちますか。(は1つだけ)

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1. 6か月未満 (11.5%) | 2. 6か月～1年未満 (13.3%) |
| 3. 1年～3年未満 (30.5%) | 4. 3年～5年未満 (13.0%) |
| 5. 5年～10年未満 (9.5%) | 6. 10年～15年未満 (1.9%) |
| 7. 15年以上 (2.6%) | 無回答 (17.7%) |

問7 介護が必要となった主な原因は何ですか。(は1つだけ)

- | | | |
|--------------------|-------------------|--------------------|
| 1. 脳血管障害 (10.2%) | 2. 年齢的な衰え (16.8%) | 3. 転倒・骨折 (9.9%) |
| 4. リウマチ・関節炎 (4.8%) | 5. 腰痛 (8.2%) | 6. 心臓病 (4.8%) |
| 7. 糖尿病 (2.3%) | 8. 認知症 (5.0%) | 9. パーキンソン病 (2.2%) |
| 10. がん (2.9%) | 11. 視力障害 (3.4%) | 12. その他 () (9.8%) |
| 13. 不明 (1.0%) | 無回答 (18.7%) | |

問8 要介護認定を申請された理由は何ですか。(あてはまるものすべてに)

- | | |
|--------------------------------------|---------|
| 1. 過去に介護サービスを利用している | (5.5%) |
| 2. 近々、介護サービスを利用する予定がある | (11.4%) |
| 3. 今はサービスを利用するつもりはないが、いざというときに利用するため | (52.3%) |
| 4. ケアマネジャー・地域包括支援センター職員にすすめられたため | (10.9%) |
| 5. 医師にすすめられたため | (16.4%) |
| 6. 自分はサービスを利用するつもりはないが、家族が申請したため | (9.6%) |
| 7. 市役所から更新の通知があったので申請しなくてはいけないと思ったため | (7.2%) |
| 8. 介護保険の住宅改修費支給を利用するため | (10.9%) |
| 9. その他() | (4.4%) |
| 無回答 | (9.3%) |

→問8 - 2 問8で1. 2. に つけた方におたずねします。「過去に介護サービスを利用している」あるいは「近々、介護サービスを利用する予定がある」主な理由は何ですか。(あてはまるものすべてに)

- | | |
|---|---------|
| 1. 身の回りの行為(食事・入浴・トイレ等)が困難になったため | (38.1%) |
| 2. 家事(調理・洗濯・掃除等)を行うことがつらくなったため | (29.3%) |
| 3. 家族等からの介護が受けられなくなったため | (6.2%) |
| 4. 心身機能の低下を防ぎたい、または改善したいため | (36.3%) |
| 5. 医療機関から退院し自宅(在宅)に戻った、または戻る予定があるため | (13.3%) |
| 6. 介護保険施設(特別養護老人ホーム等)に入所した、または入所する予定があるため | (7.1%) |
| 7. 介護サービスの使い方が分かったため | (15.0%) |
| 8. 医師にすすめられたため | (15.0%) |
| 9. その他() | (7.1%) |
| 無回答 | (8.8%) |

問9 現在の要介護度に対する不満はありませんか。(は1つだけ)

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1. 要介護度が軽すぎる (10.7%) | 2. 要介護度が重すぎる (0.9%) |
| 3. 妥当である (29.6%) | 4. わからない (44.7%) |
| | 無回答 (14.2%) |

問10 要介護認定の認定調査員は、あなたや家族の話をよく聞いてくれましたか。(は1つだけ)

1. よく聞いてくれた (62.2%) 2. ほぼ聞いてくれた (27.6%)
 3. あまり聞いてもらえなかった (1.9%) 4. 全く聞いてもらえなかった (0.7%)
 無回答 (7.6%)

問11 介護サービスを受けていない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに)

1. 本人がサービスを受けたがらない (20.4%)
 2. 家族で介護するから必要ない (15.8%)
 3. 介護サービスを利用するほどの状態ではない (33.0%)
 4. どんなサービスを受けたらよいかわからない (13.7%)
 5. 利用料を支払うのが困難である (6.7%)
 6. 利用したかったが、事業者が予約でいっぱいだった (0.7%)
 7. サービスを利用することに抵抗がある (8.3%)
 8. その他 () (8.0%)
 無回答 (18.8%)

問12 特別養護老人ホームや老人保健施設などへの入所、ホームヘルプサービス(訪問介護)やデイサービス(通所介護)などの利用が多くなれば、それだけ保険料も上がることとなります。あなたは、介護サービスの充実と保険料についてどのように考えますか。(は1つだけ)

1. 保険料は高くてもサービスが充実している方がいい (13.3%)
 2. サービスは充実していなくても保険料が安い方がいい (10.9%)
 3. どちらともいえない (66.4%)
 無回答 (9.3%)

問13 これからの生活をどこでどのように送りたいとお考えですか。(は1つだけ)

1. 自宅で、家族などを中心に介護してもらいながら生活したい (34.0%)
 2. 自宅で、ホームヘルプサービス(訪問介護)やデイサービス(通所介護)などを活用しながら生活したい (31.2%)
 3. 老人ホーム・病院などに入所(入院)したい (9.5%)
 4. わからない (20.7%)
 無回答 (4.5%)

問14 介護保険施設（特別養護老人ホーム、老人保健施設、介護療養型医療施設）への入所についてお聞きします。現在、介護保険施設への入所を申請していますか。いずれか1つにをつけてください。申請中の方は、入所待機施設の番号にをつけて、入所待機期間を記入してください。

- 1 . 申請中である（入所希望中である） (2.6%)
- 入所待機施設（申請しているものすべてに）
 - 1 . 特別養護老人ホーム (44.4%) 2 . 老人保健施設 (16.7%)
 - 3 . 介護療養型医療施設 (27.8%) 無回答 (33.3%)
 - 待機期間 年 か月
 - 6か月未満 (5.6%) 6か月以上1年未満 (11.1%)
 - 1年以上2年未満 (5.6%) 2年以上3年未満 (-)
 - 3年以上 (11.1%) 無回答 (66.7%)
- 2 . 今後、申請を行いたい (10.1%)
- 3 . 申請の予定はない (41.3%)
- 4 . わからない (25.1%)
- 無回答 (20.9%)
- 問14 - 2 問14で「1 . 申請中である（入所希望中である）」および「2 . 今後、申請を行いたい」と答えた方におたずねします。入所したい時期はいつですか。（は1つだけ）
- 1 . 今すぐ (8.0%) 2 . 6か月以内 (4.6%) 3 . 1年以内 (3.4%)
 - 4 . とりあえず申し込んでおく（当面は希望しない）(74.7%)
 - 無回答 (9.2%)
- 問14 - 3 問14で「1 . 申請中である（入所希望中である）」および「2 . 今後、申請を行いたい」と答えた方におたずねします。入所する場合、個室があれば高くても利用したいですか。（は1つだけ）
- 1 . 高くても個室がいい (3.4%)
 - 2 . 少しくらい高いだけなら個室がいい (42.5%)
 - 3 . 2～4人部屋でも安い方がいい (39.1%)
 - 4 . その他 () (6.9%) 無回答 (8.0%)

問15 外出のときの主な移動手段はなんですか。（は3つまで）

- 1 . 徒歩 (35.2%) 2 . 自転車 (12.8%)
- 3 . 車いす (6.0%) 4 . バス (25.3%)
- 5 . 電車 (2.5%) 6 . 車いす専用タクシー (1.3%)
- 7 . タクシー (34.9%) 8 . 自家用車（自分で運転） (9.1%)
- 9 . 自家用車（乗せてもらう） (57.1%) 10 . その他 () (5.1%)
- 11 . 無回答 (2.3%)

問16 外出するうえで困ることはなんですか。(は3つまで)

- | | |
|--------------------------------------|-----------|
| 1. バス・電車などが容易に利用できるよう改良されていない | (18.4%) |
| 2. 乗物や公共施設の案内表示がわかりにくい | (10.2%) |
| 3. 道路や駅に段差や階段、障害物などが多い | (28.9%) |
| 4. 出入口や階段、トイレなど建物が容易に利用できるよう改良されていない | (19.1%) |
| 5. 車などに危険を感じる | (22.3%) |
| 6. 介助者がいない | (10.9%) |
| 7. その他() | (6.3%) |
| 8. ほとんど外出しないのでわからない | (20.9%) |
| 9. 困ることはない | (8.0%) |
| 無回答 | (9.9%) |

問17 日常生活自立支援事業(地域福祉権利擁護事業)をご存知ですか。(は1つだけ)

日常生活自立支援事業とは、判断能力が不十分な認知症高齢者などが地域で自立した暮らしが送れるよう、生活支援員が福祉サービスの利用援助や日常的金銭管理を行う事業

- | | | |
|------------------|-----------------|------------|
| 1. 知っている (23.2%) | 2. 知らない (66.9%) | 無回答 (9.9%) |
|------------------|-----------------|------------|

問18 成年後見制度をご存知ですか。(は1つだけ)

成年後見制度とは、意思能力が不十分な認知症高齢者などの権利を擁護するため、財産管理など契約の締結等を代わって行う代理人を法的に定め、本人を保護する制度

- | | | |
|------------------|-----------------|------------|
| 1. 知っている (28.5%) | 2. 知らない (62.2%) | 無回答 (9.3%) |
|------------------|-----------------|------------|

問19 地震や豪雨などの災害時、最も人命を救うことのできるのは身近な地域の助け合いです。特に、高齢者だけの世帯や介護が必要な人のいる世帯は災害時に支援が必要です。どうすれば災害時の支援ができると思いますか。(あてはまるものすべてに)

- | | |
|---------------------------|-----------|
| 1. ふだんから、隣近所の人と付き合いをする | (67.2%) |
| 2. ふだんから地域で防災についての話し合いを行う | (24.1%) |
| 3. 地域の災害時要援護者への支援の訓練を行う | (15.3%) |
| 4. 災害時要援護者の登録制度(希望者のみ) | (29.2%) |
| 5. その他() | (3.5%) |
| 6. わからない | (15.0%) |
| 無回答 | (5.0%) |

問20 ここまでの設問に記入した方はどなたですか。(は1つだけ)

- | | | | |
|----------------|---------------|---------------|------------|
| 1. ご本人 (53.1%) | 2. 家族 (41.0%) | 3. その他 (3.2%) | 無回答 (2.6%) |
|----------------|---------------|---------------|------------|

問21 あなたを介護している人がいますか。(は1つだけ)

- | | | |
|---------------|----------------|------------|
| 1. いる (69.6%) | 2. いない (24.4%) | 無回答 (6.0%) |
|---------------|----------------|------------|

「1. いる」と答えた方を介護している方は、問22以降にお答えください。

ご意見・ご要望がありましたら、ご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

(ここからは介護している方についての質問です)

問22 ご家族の中で、主に介護している方はどなたですか。(は1つだけ)

- | | |
|-------------------------|---------|
| 1. 要介護・要支援認定者ご本人の配偶者(夫) | (17.0%) |
| 2. 要介護・要支援認定者ご本人の配偶者(妻) | (29.4%) |
| 3. 要介護・要支援認定者ご本人の息子 | (8.6%) |
| 4. 要介護・要支援認定者ご本人の娘 | (17.6%) |
| 5. 息子の妻 | (15.7%) |
| 6. 娘の夫 | (-) |
| 7. その他の男性 | (0.6%) |
| 8. その他の女性 | (3.1%) |
| 無回答 | (8.0%) |

問23 主に介護している方の年齢は、おいくつですか。(は1つだけ)

- | | | | | | |
|-----------|---------|-----------|---------|-----------|---------|
| 1. 39歳以下 | (3.1%) | 2. 40～49歳 | (8.2%) | 3. 50～59歳 | (20.5%) |
| 4. 60～69歳 | (21.0%) | 5. 70～79歳 | (27.9%) | 6. 80歳以上 | (15.1%) |
| 無回答 | (4.2%) | | | | |

問24 主に介護している方の健康状態はどうか。(は1つだけ)

- | | | | |
|-----------|---------|--------------------|---------|
| 1. おおむね健康 | (57.2%) | 2. 病気ではないが体調がすぐれない | (25.2%) |
| 3. 病弱 | (13.4%) | 無回答 | (4.2%) |

問25 主に介護している方は、要介護・要支援の認定を受けていますか。(は1つだけ)

- | | | | | | |
|----------|---------|-----------|---------|-----|--------|
| 1. 受けている | (15.3%) | 2. 受けていない | (79.9%) | 無回答 | (4.8%) |
|----------|---------|-----------|---------|-----|--------|

→問25 - 2 問25で「1. 受けている」と答えた方の要介護度はいくつですか。(は1つだけ)

- | | | | | | |
|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 1. 要支援1 | (46.6%) | 2. 要支援2 | (16.4%) | 3. 要介護1 | (16.4%) |
| 4. 要介護2 | (5.5%) | 5. 要介護3 | (2.7%) | 6. 要介護4 | (4.1%) |
| 7. 要介護5 | (1.4%) | 無回答 | (6.8%) | | |

問26 介護するうえで、どんなことに困っていますか。(あてはまるものすべてに)

- 1 . 心身の疲労が大きい (34.2%)
- 2 . 睡眠不足がひどい (14.0%)
- 3 . 経済的負担が大きい (12.8%)
- 4 . 仕事に出られない (9.9%)
- 5 . 買い物などの外出ができない (11.5%)
- 6 . 旅行・趣味など生活を楽しむ余裕がない (35.4%)
- 7 . 本人が介護サービスの利用をこばむ (21.2%)
- 8 . 介護の方法がわからない (6.3%)
- 9 . もっと介護サービスを利用したい (8.0%)
- 10 . 家族や近隣の方などの理解が足りない (2.3%)
- 11 . その他 () (2.1%)
- 12 . 特にない (19.5%) 無回答 (17.2%)

問27 岐阜市が実施している家族介護の援助サービスの現在の利用状況と今後の利用意向についておたずねします。それぞれの項目について、「現在」は1～4、「今後」は1～3のあてはまるもの1つに をつけてください。

区 分	現 在					今 後			
	利用している	以前 が あ り た こ こ	知 っ て い い な い が 利 用	知 ら な い	無 回 答	利用 し た い	利用 し た く な い	わ か ら な い	無 回 答
<記入例> 現在は「知っているが利用していない」 今後は「利用したい」	1	2	③	4		①	2	3	
(1) 家族介護用品支給事業 要介護3～5の低所得世帯の方に、給付額の1割負担で紙おむつを支給しています。	1 (0.8%)	2 (0.6%)	3 (18.2%)	4 (45.7%)	(34.6%)	1 (30.8%)	2 (3.6%)	3 (26.6%)	(39.0%)
(2) 家族介護慰労金支給事業 要介護4・5の認定者が、介護サービスを1年以上利用しなかった場合に、家族に慰労金を支給します。	1 (-)	2 (0.2%)	3 (6.9%)	4 (55.3%)	(37.5%)	1 (26.8%)	2 (2.1%)	3 (29.4%)	(41.7%)
(3) 家族介護教室 介護をしている家族や地域の援助者を対象に、介護技術や知識の習得を目的とした教室を開催します。	1 (-)	2 (0.6%)	3 (10.5%)	4 (52.8%)	(36.1%)	1 (23.5%)	2 (2.5%)	3 (35.8%)	(38.2%)

問28 要介護・要支援認定者に認知症状はありますか。(は1つだけ)

- 1 . ある (重い)(4.0%)
- 2 . ある (軽い)(26.6%)
- 3 . ない (56.2%) 無回答 (13.2%)

→問28 - 2 問28で1 . 2 . に をつけられた方におたずねします。要介護・要支援認定者は徘徊されることがありますか。(は1つだけ)

- 1 . ある (昼夜間)(3.4%) 2 . ある (昼間)(5.5%)
- 3 . ある (夜間) (3.4%) 4 . ない (73.3%) 無回答 (14.4%)

問29 介護の負担などから、介護者やその他の家族が、要介護者に対して身体的な暴力や、言葉による暴力、性的な暴力、生活に必要な介護をしないなどの虐待をしてしまうことがありますか。(は1つだけ)

- 1 . たびたびある (0.8%)
- 2 . ほとんどないが、したことがある (5.5%)
- 3 . したことはないが、したいと思うことはある (8.6%)
- 4 . まったくない (66.5%)
- 5 . その他 () (2.1%)
- 無回答 (16.6%)

→問29 - 2 問29で1 . 2 . 3 . に をつけられた方におたずねします。差し支えなければ、それはどのようなことかご記入ください。

ご意見・ご要望がありましたら、ご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

2 要支援利用者

問1 あなた（要支援と認定された方。以下同じです）の性別はどちらですか。（ は1つだけ）

1 . 男性 (23.3%) 2 . 女性 (68.5%) 無回答 (8.1%)

問2 あなたの年齢は、おいくつですか。（ は1つだけ）

1 . 65～69歳 (5.1%) 2 . 70～74歳 (9.5%) 3 . 75～79歳 (21.5%)
4 . 80～84歳 (30.1%) 5 . 85～89歳 (19.8%) 6 . 90歳以上 (10.2%)
無回答 (3.8%)

問3 あなたはどちらにお住まいですか。該当する地区の番号に をつけてください。（ は1つだけ）

1 . 金華 (2.2%) 2 . 京町 (2.3%) 3 . 明德 (1.5%) 4 . 本郷 (3.5%)
5 . 徹明 (1.9%) 6 . 梅林 (2.7%) 7 . 白山 (2.7%) 8 . 華陽 (2.2%)
9 . 木之本 (3.5%) 10 . 島 (2.6%) 11 . 早田 (1.8%) 12 . 城西 (1.5%)
13 . 則武 (1.6%) 14 . 木田 (1.2%) 15 . 七郷 (1.2%) 16 . 合渡 (0.8%)
17 . 黒野 (2.3%) 18 . 方県 (1.4%) 19 . 西郷 (0.9%) 20 . 網代 (0.5%)
21 . 長良 (3.4%) 22 . 長良西 (3.0%) 23 . 長良東 (3.4%) 24 . 鷺山 (3.0%)
25 . 常磐 (1.6%) 26 . 岩野田 (2.4%) 27 . 岩野田北 (1.8%) 28 . 藍川 (1.4%)
29 . 三輪南 (1.2%) 30 . 三輪北 (0.4%) 31 . 本荘 (3.1%) 32 . 三里 (1.2%)
33 . 市橋 (1.8%) 34 . 鏡島 (3.4%) 35 . 鶉 (0.4%) 36 . 日置江 (0.1%)
37 . 柳津 (1.5%) 38 . 加納 (2.6%) 39 . 加納西 (2.7%) 40 . 茜部 (1.1%)
41 . 厚見 (4.1%) 42 . 日野 (1.2%) 43 . 長森南 (2.0%) 44 . 長森北 (2.0%)
45 . 長森東 (0.5%) 46 . 長森西 (1.8%) 47 . 岩 (1.2%) 48 . 芥見 (2.2%)
49 . 芥見東 (2.0%) 50 . 芥見南 (1.6%) 51 . その他 (0.4%) 無回答 (3.1%)

問4 あなたの世帯は次のどれですか。（ は1つだけ）

1 . ひとり暮らし (44.6%) 2 . 夫婦のみの世帯 (16.9%)
3 . 1 . 2 . 以外の世帯 (35.1%) 無回答 (3.4%)

問5 あなたの要支援度は次のどれに該当しますか。（ は1つだけ）

1 . 要支援1 (56.8%) 2 . 要支援2 (35.5%) 無回答 (7.7%)

問6 介護認定の有無にかかわらず、介護が必要となってどれくらいたちますか。（ は1つだけ）

1 . 6か月未満 (4.3%) 2 . 6か月～1年未満 (11.5%)
3 . 1年～3年未満 (37.7%) 4 . 3年～5年未満 (24.0%)
5 . 5年～10年未満 (14.9%) 6 . 10年～15年未満 (2.0%)
7 . 15年以上 (1.5%) 無回答 (4.1%)

- 問7 支援が必要となった主な原因は何ですか。(は1つだけ)
- | | | | | | |
|-------------|---------|-----------|---------|------------|---------|
| 1. 脳血管障害 | (8.5%) | 2. 年齢的な衰え | (17.8%) | 3. 転倒・骨折 | (14.9%) |
| 4. リウマチ・関節炎 | (7.5%) | 5. 腰痛 | (13.8%) | 6. 心臓病 | (5.1%) |
| 7. 糖尿病 | (1.6%) | 8. 認知症 | (1.2%) | 9. パーキンソン病 | (1.4%) |
| 10. がん | (2.4%) | 11. 視力障害 | (1.9%) | 12. その他() | (11.4%) |
| 13. 不明 | (0.3%) | 無回答 | (12.2%) | | |

- 問8 現在の要支援度に対する不満はありませんか。(は1つだけ)
- | | | | |
|--------------|---------|--------------|---------|
| 1. 要介護度が軽すぎる | (21.8%) | 2. 要介護度が重すぎる | (1.1%) |
| 3. 妥当である | (48.6%) | 4. わからない | (20.2%) |
| | | 無回答 | (8.3%) |

- 問9 要支援認定の認定調査員は、あなたや家族の話をよく聞いてくれましたか。(は1つだけ)
- | | | | |
|------------------|---------|-----------------|---------|
| 1. よく聞いてくれた | (58.4%) | 2. ほぼ聞いてくれた | (30.1%) |
| 3. あまり聞いてもらえなかった | (6.6%) | 4. 全く聞いてもらえなかった | (0.8%) |
| 無回答 | (4.1%) | | |

- 問10 現在の要支援度は平成18年4月1日以前と比べてどうなりましたか。(は1つだけ)
- | | |
|----------------------------|---------|
| 1. 「要介護1」から「要支援1」になった | (19.6%) |
| 2. 「要介護1」から「要支援2」になった | (15.7%) |
| 3. 「要支援」から「要支援1」になった | (21.7%) |
| 4. 「要支援」から「要支援2」になった | (10.7%) |
| 5. 平成18年4月1日以前は認定を受けていなかった | (13.3%) |
| 6. その他() | (3.8%) |
| 無回答 | (15.2%) |

- 問10 - 2 問10で1.または2.に つけた方におたずねします。要支援1または要支援2になったことで大きく変わったと感ずることがありますか。(あてはまるものすべてに)
- | | |
|----------------------------------|---------|
| 1. 特に変わらない | (46.4%) |
| 2. 利用できなくなったサービスがあり、困っている | (20.7%) |
| 3. サービスの利用量(利用回数)を減らさなければならなくなった | (16.9%) |
| 4. 利用負担額(自己負担分)が安くなった | (3.4%) |
| 5. 利用負担額(自己負担分)が高くなった | (11.9%) |
| 6. その他() | (4.6%) |
| 無回答 | (10.0%) |

問11	現在利用しているサービスに をつけてください。(あてはまるものすべてに)	
	1. ホームヘルプサービス(介護予防訪問介護)	(35.5%)
	2. 介護予防訪問入浴介護	(1.9%)
	3. 介護予防訪問看護	(3.3%)
	4. 介護予防訪問リハビリテーション	(1.8%)
	5. 介護予防居宅療養管理指導	(1.2%)
	6. デイサービス(介護予防通所介護・介護予防認知症対応型通所介護)	(27.2%)
	7. デイ・ケア(介護予防通所リハビリテーション)	(17.2%)
	8. ショートステイ(介護予防短期入所生活介護・介護予防短期入所療養介護)	(1.5%)
	9. 介護予防特定施設入居者生活介護	(0.4%)
	10. 介護予防福祉用具の貸与・購入	(13.7%)
	11. 介護予防住宅改修	(7.2%)
	無回答	(16.3%)

問12	サービスを利用して、あなた(要支援と認定された方)の身体的および精神的に変化がありましたか。(は1つだけ)	
	1. 良くなった(34.6%)	2. 変わらない(50.4%)
	3. 悪くなった(4.6%)	4. その他()
		無回答(8.7%)

問13	現在利用しているサービスに満足していますか。(は1つだけ)	
	1. 満足している(42.4%)	2. 普通(45.4%)
	3. 不満(不満の理由)	無回答(5.8%)

→問13 - 2	問13で3. に をつけた方におたずねします。不満や苦情などについて、事業者等に伝えましたか。(あてはまるものすべてに)	
	1. 伝えていない	(21.3%)
	2. サービス提供事業者に直接伝えた	(27.7%)
	3. 地域包括支援センター職員に伝えた	(27.7%)
	4. ケアマネジャー(介護支援専門員)に伝えた	(59.6%)
	5. 市の担当窓口伝えた	(6.4%)
	6. 国民健康保険団体連合会の相談窓口伝えた	(2.1%)
	7. その他()	(8.5%)
	無回答	(4.3%)

- 問14 自分が必要と思うサービスを必要なだけ選べましたか。(は1つだけ)
 1. 選べた (62.3%) 2. 選べなかった(19.8%) 無回答 (17.9%)

↓
 問14-2 問14で「2. 選べなかった」に をつけた方におたずねします。選べなかつた理由は何ですか。(あてはまるものすべてに)

1. 限度額を超える (18.5%)
 2. サービスの利用回数を制限された (47.9%)
 3. 遠くまで行かなければならない (2.7%)
 4. 本人と家族の希望が異なる (4.8%)
 5. ケアマネジャー(介護支援専門員)・地域包括支援センター職員が聞き入れてくれなかった (5.5%)
 6. サービスの種類・内容がよく分からなかった (21.2%)
 7. 医療の処置が必要なため受け入れてもらえなかった (2.7%)
 8. 利用料が支払えない (3.4%)
 9. その他() (13.0%)
 無回答 (5.5%)

- 問15 現在利用しているサービス事業者をどのような理由で選びましたか。(あてはまるものすべてに)

1. ケアマネジャー(介護支援専門員)・地域包括支援センター職員からすすめられた (40.8%) 2. 主治医または入院先からの紹介 (17.9%)
 3. 知人等からの紹介 (19.1%) 4. 評判がいい (7.0%)
 5. 自宅に近い (17.1%) 6. チラシやセールスにより (0.9%)
 7. その他() (6.4%) 無回答 (8.0%)

- 問16 現在利用しているサービス事業者と契約書を交わしましたか。(は1つだけ)

1. 交わした (79.0%) 2. 交わしていない (3.0%)
 3. わからない (10.0%) 無回答 (8.0%)

- 問17 介護予防プラン作成時にケアマネジャー(介護支援専門員)・地域包括支援センター職員からサービスの種類や内容、利用料について説明がありましたか。(は1つだけ)

1. あった (75.9%) 2. なかった (4.3%)
 3. あったけどよくわからなかった(8.1%) 無回答 (11.7%)

- 問18 ケアマネジャー(介護支援専門員)・地域包括支援センター職員は、月にどれくらい自宅に来てくれますか。(は1つだけ)

1. 1回 (51.1%) 2. 2~3回(9.6%) 3. 4回以上(3.7%)
 4. 数か月に1回(19.2%) 5. その他()(2.8%)
 6. 来てくれない(4.3%) 無回答 (9.2%)

- 問19 介護予防プランに、あなたが必要のないと思うサービスが盛り込まれていませんか(例えば、必要がないと思う訪問介護や福祉用具のレンタルなどが介護予防プランに盛り込まれているが仕方なく利用している)。(は1つだけ)

1. 盛り込まれている (8.4%) 2. 盛り込まれていない(68.7%)
 無回答 (22.9%)

問20 作成された介護予防プランはあなたの心身の状態などが十分に反映された満足できるものになっていますか。(は1つだけ)

- | | | | |
|---------------|---------|-------|---------|
| 1. 満足している | (35.6%) | 2. 普通 | (47.3%) |
| 3. 不満 (不満の理由: | (3.5%) | 無回答 | (13.6%) |

問21 現在のケアマネジャー(介護支援専門員)・地域包括支援センター職員の対応に満足していますか。(は1つだけ)

- | | | | |
|---------------|---------|-------|---------|
| 1. 満足している | (49.7%) | 2. 普通 | (39.0%) |
| 3. 不満 (不満の理由: | (2.3%) | 無回答 | (8.9%) |

問22 直近の1か月分の利用者負担金(デイサービス、デイ・ケアおよびショートステイの食材料費等を含みます)はどれくらいでしたか。(は1つだけ)

- | | | | |
|--------------------|---------|--------------------|---------|
| 1. 1,000円以下 | (4.9%) | 2. 1,001円~5,000円 | (38.5%) |
| 3. 5,001円~10,000円 | (22.8%) | 4. 10,001円~20,000円 | (8.7%) |
| 5. 20,001円~30,000円 | (0.7%) | 6. 30,001円~40,000円 | (0.4%) |
| 7. 40,001円~50,000円 | (0.4%) | 8. 50,001円~80,000円 | (0.5%) |
| 9. 80,001円以上 | (0.3%) | 無回答 | (22.9%) |

問23 あなたは、サービスの利用にあたって、月いくらまでなら負担が可能ですか。(は1つだけ)

- | | | | |
|--------------------|---------|--------------------|---------|
| 1. 1,000円以下 | (7.6%) | 2. 1,001円~5,000円 | (32.2%) |
| 3. 5,001円~10,000円 | (25.5%) | 4. 10,001円~20,000円 | (11.8%) |
| 5. 20,001円~30,000円 | (2.7%) | 6. 30,001円~40,000円 | (0.7%) |
| 7. 40,001円~50,000円 | (0.5%) | 8. 50,001円~80,000円 | (0.7%) |
| 9. 80,001円以上 | (0.4%) | 無回答 | (17.9%) |

問24 特別養護老人ホームや老人保健施設などへの入所、ホームヘルプサービス(訪問介護)やデイサービス(通所介護)などの利用が多くなれば、それだけ保険料も上がることとなります。あなたは、介護サービスの充実と保険料についてどのように考えますか。(は1つだけ)

- | | |
|-----------------------------|---------|
| 1. 保険料は高くてもサービスが充実している方がいい | (19.0%) |
| 2. サービスは充実していなくても保険料が安い方がいい | (11.4%) |
| 3. どちらともいえない | (56.1%) |
| 無回答 | (13.6%) |

問25 これからの生活をどこでどのように送りたいとお考えですか。(は1つだけ)

- | | |
|--|---------|
| 1. 自宅で、家族などを中心に介護してもらいながら生活したい | (21.1%) |
| 2. 自宅で、ホームヘルプサービス(訪問介護)やデイサービス(通所介護)などを活用しながら生活したい | (46.3%) |
| 3. 老人ホーム・病院などに入所(入院)したい | (9.3%) |
| 4. わからない | (13.3%) |
| 無回答 | (9.9%) |

- 問26 外出のときの主な移動手段はなんですか。(は3つまで)
- | | | | |
|-----------------|---------|----------------|---------|
| 1. 徒歩 | (35.6%) | 2. 自転車 | (10.7%) |
| 3. 車いす | (6.1%) | 4. バス | (23.8%) |
| 5. 電車 | (2.7%) | 6. 車いす専用タクシー | (0.5%) |
| 7. タクシー | (42.0%) | 8. 自家用車(自分で運転) | (5.6%) |
| 9. 自家用車(乗せてもらう) | (42.8%) | 10. その他() | (6.6%) |
| 11. 無回答 | (5.8%) | | |

- 問27 外出するうえで困ることはなんですか。(は3つまで)
- | | |
|--------------------------------------|---------|
| 1. バス・電車などが容易に利用できるよう改良されていない | (23.6%) |
| 2. 乗物や公共施設の案内表示がわかりにくい | (8.7%) |
| 3. 道路や駅に段差や階段、障害物が多い | (29.3%) |
| 4. 出入口や階段、トイレなど建物が容易に利用できるよう改良されていない | (19.8%) |
| 5. 車などに危険を感じる | (21.4%) |
| 6. 介助者がいない | (15.7%) |
| 7. その他() | (6.9%) |
| 8. ほとんど外出しないのでわからない | (15.9%) |
| 9. 困ることはない | (8.3%) |
| 無回答 | (11.9%) |

- 問28 日常生活自立支援事業(地域福祉権利擁護事業)をご存知ですか。(は1つだけ)
- 日常生活自立支援事業とは、判断能力が不十分な認知症高齢者などが地域で自立した暮らしが送れるよう、生活支援員が福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理を行う事業
- | | | | | | |
|----------|---------|---------|---------|-----|---------|
| 1. 知っている | (24.7%) | 2. 知らない | (64.4%) | 無回答 | (11.0%) |
|----------|---------|---------|---------|-----|---------|

- 問29 成年後見制度をご存知ですか。(は1つだけ)
- 成年後見制度とは、意思能力が不十分な認知症高齢者などの権利を擁護するため、財産管理など契約の締結等を代わって行う代理人を法的に定め、本人を保護する制度
- | | | | | | |
|----------|---------|---------|---------|-----|---------|
| 1. 知っている | (30.4%) | 2. 知らない | (59.5%) | 無回答 | (10.2%) |
|----------|---------|---------|---------|-----|---------|

- 問30 地震や豪雨などの災害時、最も人命を救うことのできるのは身近な地域の助け合いです。特に、高齢者だけの世帯や介護が必要な人のいる世帯は災害時に支援が必要です。どうすれば災害時の支援ができると思いますか。(あてはまるものすべてに)
- | | |
|---------------------------|---------|
| 1. ふだんから、隣近所の人と付き合いをする | (66.7%) |
| 2. ふだんから地域で防災についての話し合いを行う | (21.1%) |
| 3. 地域の災害時要援護者への支援の訓練を行う | (12.5%) |
| 4. 災害時要援護者の登録制度(希望者のみ) | (29.3%) |
| 5. その他() | (3.1%) |
| 6. わからない | (13.4%) |
| 無回答 | (7.6%) |

- 問31 ここまでの設問に記入した方はどなたですか。(は1つだけ)
- | | | | | | | | |
|--------|---------|-------|---------|--------|--------|-----|--------|
| 1. ご本人 | (71.4%) | 2. 家族 | (17.3%) | 3. その他 | (5.1%) | 無回答 | (6.1%) |
|--------|---------|-------|---------|--------|--------|-----|--------|

- 問32 あなたを介護している人がいますか。(は1つだけ)
- | | | | | | |
|-------|---------|--------|---------|-----|--------|
| 1. いる | (47.0%) | 2. いない | (45.7%) | 無回答 | (7.3%) |
|-------|---------|--------|---------|-----|--------|

「1. いる」と答えた方を介護している方は、問33以降にお答えください。

ご意見・ご要望がありましたら、ご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

(ここからは介護している方についての質問です)

問33 ご家族の中で、主に介護している方はどなたですか。(は1つだけ)

- | | |
|---------------------|---------|
| 1. 要支援認定者ご本人の配偶者(夫) | (15.6%) |
| 2. 要支援認定者ご本人の配偶者(妻) | (15.3%) |
| 3. 要支援認定者ご本人の息子 | (12.1%) |
| 4. 要支援認定者ご本人の娘 | (21.9%) |
| 5. 息子の妻 | (18.4%) |
| 6. 娘の夫 | (-) |
| 7. その他の男性 | (0.9%) |
| 8. その他の女性 | (3.7%) |
| 無回答 | (12.1%) |

問34 主に介護している方の年齢は、おいくつですか。(は1つだけ)

- | | | | | | |
|-----------|---------|-----------|---------|-----------|---------|
| 1. 39歳以下 | (1.4%) | 2. 40～49歳 | (9.8%) | 3. 50～59歳 | (25.9%) |
| 4. 60～69歳 | (21.9%) | 5. 70～79歳 | (16.1%) | 6. 80歳以上 | (15.9%) |
| 無回答 | (8.9%) | | | | |

問35 主に介護している方の健康状態はどうか。(は1つだけ)

- | | | | |
|-----------|---------|--------------------|---------|
| 1. おおむね健康 | (61.4%) | 2. 病気ではないが体調がすぐれない | (18.4%) |
| 3. 病弱 | (11.2%) | 無回答 | (8.9%) |

問36 主に介護している方は、要介護・要支援の認定を受けていますか。(は1つだけ)

- | | | | | | |
|----------|---------|-----------|---------|-----|--------|
| 1. 受けている | (22.5%) | 2. 受けていない | (67.7%) | 無回答 | (9.8%) |
|----------|---------|-----------|---------|-----|--------|

→問36-2 問36で「1. 受けている」と答えた方の要介護度はいくつですか。(は1つだけ)

- | | | | | | |
|---------|---------|---------|---------|---------|--------|
| 1. 要支援1 | (39.7%) | 2. 要支援2 | (32.1%) | 3. 要介護1 | (5.1%) |
| 4. 要介護2 | (1.3%) | 5. 要介護3 | (2.6%) | 6. 要介護4 | (-) |
| 7. 要介護5 | (1.3%) | 無回答 | (17.9%) | | |

問37 介護するうえで、どんなことに困っていますか。(あてはまるものすべてに)

- | | | | |
|------------------------|-----------|-----|-----------|
| 1 . 心身の疲労が大きい | (27.1%) | | |
| 2 . 睡眠不足がひどい | (7.2%) | | |
| 3 . 経済的負担が大きい | (8.1%) | | |
| 4 . 仕事に出られない | (4.9%) | | |
| 5 . 買い物などの外出ができない | (6.3%) | | |
| 6 . 旅行・趣味など生活を楽しむ余裕がない | (24.5%) | | |
| 7 . 本人が介護サービスの利用をこばむ | (6.1%) | | |
| 8 . 介護の方法がわからない | (4.9%) | | |
| 9 . もっと介護サービスを利用したい | (12.1%) | | |
| 10 . 家族や近隣の方などの理解が足りない | (3.2%) | | |
| 11 . その他 () | (3.2%) | | |
| 12 . 特にない | (23.9%) | 無回答 | (21.0%) |

問38 介護サービスを受けるようになって、介護者の肉体的・精神的な介護負担はどう変わりましたか。(は1つだけ)

- | | | |
|---------------------------|-------------|-----------|
| 1 . 介護の負担が軽くなった (33.7%) | 2 . 変わらない | (38.3%) |
| 3 . 介護の負担が重くなった (3.2%) | 4 . その他 () | (2.9%) |
| 無回答 | (21.9%) | |

問39 介護をしている家族や地域の援助者を対象に、介護技術や知識の習得を目的として実施している家族介護教室についておたずねします。

(1) 現在利用していますか。(は1つだけ)

- | | |
|-----------------------------|---------------------------|
| 1 . 利用している (3.5%) | 2 . 以前に利用したことがある (1.2%) |
| 3 . 知っているが利用していない (21.3%) | 4 . 知らない (55.0%) |
| 無回答 (19.0%) | |

(2) 今後利用したいですか。(は1つだけ)

- | | |
|---------------------|----------------------|
| 1 . 利用したい (20.7%) | 2 . 利用したくない (6.1%) |
| 3 . わからない (54.2%) | 無回答 (19.0%) |

問40 要支援認定者に認知症状はありますか。(は1つだけ)

- | | | |
|-------------------------|---------------|--|
| 1 . ある (重い) (2.3%) | | |
| 2 . ある (軽い) (13.8%) | | |
| 3 . ない (72.3%) | 無回答 (11.5%) | |

→問40 - 2 問40で1 . 2 . に つけられた方におたずねします。要支援認定者は徘徊されることがありますか。(は1つだけ)

- | | |
|-------------------------|------------------------|
| 1 . ある (昼夜間) (3.6%) | 2 . ある (昼間) (7.1%) |
| 3 . ある (夜間) (3.6%) | 4 . ない (76.8%) |
| | 無回答 (8.9%) |

問41 介護の負担などから、介護者やその他の家族が、要支援者に対して身体的な暴力や、言葉による暴力、性的な暴力、生活に必要な介護をしないなどの虐待をしてしまうことがありますか。(は1つだけ)

- | | |
|-------------------------|-----------|
| 1. たびたびある | (1.7%) |
| 2. ほとんどないが、したことがある | (3.5%) |
| 3. したことはないが、したいと思うことはある | (5.5%) |
| 4. まったくない | (68.3%) |
| 5. その他() | (2.0%) |
| 無回答 | (19.0%) |

→問41 - 2 問41で1. 2. 3. に をつけられた方におたずねします。差し支えなければ、それはどのようなことかご記入ください。

ご意見・ご要望がありましたら、ご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

3 要介護利用者

問1 あなた（要介護と認定された方。以下同じです）の性別はどちらですか。（は1つだけ）

- 1．男性（33.0%） 2．女性（62.8%） 無回答（4.3%）

問2 あなたの年齢は、おいくつですか。（は1つだけ）

- 1．65～69歳（6.9%） 2．70～74歳（11.6%） 3．75～79歳（17.7%）
 4．80～84歳（22.1%） 5．85～89歳（20.2%） 6．90歳以上（18.9%）
 無回答（2.6%）

問3 あなたはどちらにお住まいですか。該当する地区の番号に をつけてください。（は1つだけ）

- 1．金華（2.3%） 2．京町（1.4%） 3．明德（2.1%） 4．本郷（3.1%）
 5．徹明（2.4%） 6．梅林（2.7%） 7．白山（2.2%） 8．華陽（2.0%）
 9．木之本（2.6%） 10．島（2.2%） 11．早田（2.0%） 12．城西（1.7%）
 13．則武（1.3%） 14．木田（1.0%） 15．七郷（2.1%） 16．合渡（1.2%）
 17．黒野（3.2%） 18．方県（0.6%） 19．西郷（1.1%） 20．網代（0.4%）
 21．長良（2.4%） 22．長良西（3.1%） 23．長良東（1.6%） 24．鷺山（3.7%）
 25．常磐（1.3%） 26．岩野田（2.7%） 27．岩野田北（0.9%） 28．藍川（2.1%）
 29．三輪南（2.1%） 30．三輪北（1.0%） 31．本荘（3.1%） 32．三里（1.8%）
 33．市橋（2.0%） 34．鏡島（3.4%） 35．鶉（1.0%） 36．日置江（1.0%）
 37．柳津（1.3%） 38．加納（3.5%） 39．加納西（2.4%） 40．茜部（1.7%）
 41．厚見（2.9%） 42．日野（1.4%） 43．長森南（2.4%） 44．長森北（2.2%）
 45．長森東（1.5%） 46．長森西（2.0%） 47．岩（0.9%） 48．芥見（1.7%）
 49．芥見東（1.9%） 50．芥見南（0.9%） 51．その他（0.4%） 無回答（1.9%）

問4 あなたの世帯は次のどれですか。（は1つだけ）

- 1．ひとり暮らし（15.1%） 2．夫婦のみの世帯（21.9%）
 3．1．2．以外の世帯（60.0%） 無回答（2.9%）

問5 あなたの要介護度は次のどれに該当しますか。（は1つだけ）

- 1．要介護1（24.5%） 2．要介護2（31.5%） 3．要介護3（21.1%）
 4．要介護4（11.4%） 5．要支援5（7.9%） 無回答（3.6%）

問6 介護認定の有無にかかわらず、介護が必要となつてどれくらいたちますか。（は1つだけ）

- 1．6か月未満（1.8%） 2．6か月～1年未満（5.7%）
 3．1年～3年未満（28.0%） 4．3年～5年未満（25.1%）
 5．5年～10年未満（25.3%） 6．10年～15年未満（7.0%）
 7．15年以上（3.8%） 無回答（3.2%）

- 問7 介護が必要となった主な原因は何ですか。(は1つだけ)
- | | | | | | |
|-------------|---------|-----------|---------|------------|---------|
| 1. 脳血管障害 | (21.1%) | 2. 年齢的な衰え | (14.4%) | 3. 転倒・骨折 | (12.2%) |
| 4. リウマチ・関節炎 | (4.0%) | 5. 腰痛 | (3.9%) | 6. 心臓病 | (2.9%) |
| 7. 糖尿病 | (2.9%) | 8. 認知症 | (14.8%) | 9. パーキンソン病 | (3.4%) |
| 10. がん | (1.3%) | 11. 視力障害 | (1.2%) | 12. その他() | (8.1%) |
| 13. 不明 | (0.6%) | 無回答 | (9.3%) | | |
- 問8 現在の要介護度に対する不満はありませんか。(は1つだけ)
- | | | | |
|--------------|---------|--------------|---------|
| 1. 要介護度が軽すぎる | (12.7%) | 2. 要介護度が重すぎる | (1.0%) |
| 3. 妥当である | (59.6%) | 4. わからない | (21.5%) |
| | | 無回答 | (5.1%) |
- 問9 要介護認定の認定調査員は、あなたや家族の話をよく聞いてくれましたか。(は1つだけ)
- | | | | |
|------------------|---------|-----------------|---------|
| 1. よく聞いてくれた | (58.9%) | 2. ほぼ聞いてくれた | (35.1%) |
| 3. あまり聞いてもらえなかった | (2.6%) | 4. 全く聞いてもらえなかった | (0.3%) |
| 無回答 | (2.9%) | | |
- 問10 現在利用しているサービスに をつけてください。(あてはまるものすべてに)
- | | |
|-------------------------------|---------|
| 1. ホームヘルプサービス(訪問介護) | (25.5%) |
| 2. 介護タクシー | (12.9%) |
| 3. 訪問入浴介護 | (8.7%) |
| 4. 訪問看護 | (10.4%) |
| 5. 訪問リハビリテーション | (8.1%) |
| 6. 居宅療養管理指導 | (4.0%) |
| 7. デイサービス(通所介護・認知症対応型通所介護) | (48.3%) |
| 8. デイ・ケア(通所リハビリテーション) | (23.2%) |
| 9. ショートステイ(短期入所生活介護・短期入所療養介護) | (21.8%) |
| 10. 特定施設入居者生活介護 | (2.2%) |
| 11. 福祉用具の貸与・購入 | (42.3%) |
| 12. 住宅改修 | (15.1%) |
| 無回答 | (2.4%) |
- 問11 サービスを利用して、あなた(要介護と認定された方)の身体的および精神的に変化がありましたか。(は1つだけ)
- | | | | | | |
|-----------|---------|----------|---------|----------|--------|
| 1. 良くなった | (42.1%) | 2. 変わらない | (47.0%) | 3. 悪くなった | (4.3%) |
| 4. その他() | (3.2%) | 無回答 | (3.4%) | | |

- 問12 現在利用しているサービスに満足していますか。(は1つだけ)
- | | |
|------------------------|---------------|
| 1. 満足している (45.2%) | 2. 普通 (47.9%) |
| 3. 不満 (不満の理由:) (4.5%) | 無回答 (2.4%) |

- 問12-2 問12で3.に をつけた方におたずねします。不満や苦情などについて、事業者等に伝えましたか。(あてはまるものすべてに)
- | | |
|-------------------------|---------|
| 1. 伝えていない | (15.4%) |
| 2. サービス提供事業者に直接伝えた | (27.7%) |
| 3. ケアマネジャー(介護支援専門員)に伝えた | (63.1%) |
| 4. 市の担当窓口伝えた | (3.1%) |
| 5. 国民健康保険団体連合会の相談窓口伝えた | (1.5%) |
| 6. その他() | (1.5%) |
| 無回答 | (10.8%) |

- 問13 自分が必要と思うサービスを必要なだけ選べましたか。(は1つだけ)
- | | | |
|----------------|-------------------|------------|
| 1. 選べた (78.8%) | 2. 選べなかった (13.0%) | 無回答 (8.2%) |
|----------------|-------------------|------------|

- ↓
問13-2 問13で「2.選べなかった」に をつけた方におたずねします。選べなかった理由は何ですか。(あてはまるものすべてに)
- | | |
|--|---------|
| 1. 限度額を超える | (33.7%) |
| 2. サービスの利用回数を制限された | (24.1%) |
| 3. 遠くまで行かなければならない | (3.2%) |
| 4. 本人と家族の希望が異なる | (12.3%) |
| 5. ケアマネジャー(介護支援専門員)・地域包括支援センター職員が聞き入れてくれなかった | (4.8%) |
| 6. サービスの種類・内容がよく分からなかった | (19.8%) |
| 7. 医療の処置が必要なため受け入れてもらえなかった | (5.3%) |
| 8. 利用料が支払えない | (12.3%) |
| 9. その他() | (12.3%) |
| 無回答 | (6.4%) |

- 問14 現在利用しているサービス事業者をどのような理由で選びましたか。(あてはまるものすべてに)
- | | |
|-----------------------------|---------------------|
| 1. ケアマネジャー(介護支援専門員)からすすめられた | (46.3%) |
| 2. 主治医または入院先からの紹介 (22.7%) | 3. 知人等からの紹介 (12.6%) |
| 4. 評判がいい (6.5%) | 5. 自宅に近い (27.9%) |
| 6. チラシやセールスにより (1.1%) | 7. その他() (5.5%) |
| 無回答 | (3.5%) |

- 問15 現在利用しているサービス事業者と契約書を交わしましたか。(は1つだけ)
- | | |
|-----------------|-------------------|
| 1. 交わした (86.3%) | 2. 交わしていない (2.1%) |
| 3. わからない (7.8%) | 無回答 (3.8%) |

- 問16 ケアプラン作成時にケアマネジャー（介護支援専門員）からサービスの種類や内容、利用料について説明がありましたか。（は1つだけ）
- | | | | |
|-------------------|---------|---------|--------|
| 1. あった | (86.6%) | 2. なかった | (2.0%) |
| 3. あったけどよくわからなかった | (7.3%) | 無回答 | (4.2%) |
- 問17 ケアマネジャー（介護支援専門員）は、月にどれくらい自宅に来てくれますか。（は1つだけ）
- | | | | | | |
|-----------|---------|---------|---------|---------|--------|
| 1. 1回 | (67.2%) | 2. 2～3回 | (18.7%) | 3. 4回以上 | (2.2%) |
| 4. 数か月に1回 | (4.4%) | 5. その他 | () | (2.4%) | |
| 6. 来てくれない | (1.3%) | 無回答 | | (3.8%) | |
- 問18 ケアプランに、あなたが必要のないと思うサービスが盛り込まれていませんか（例えば、必要がないと思う訪問介護や福祉用具のレンタルなどがケアプランに盛り込まれているが仕方なく利用している）。（は1つだけ）
- | | | | |
|-------------|---------|--------------|---------|
| 1. 盛り込まれている | (10.5%) | 2. 盛り込まれていない | (80.3%) |
| 無回答 | (9.2%) | | |
- 問19 作成されたケアプランはあなたの心身の状態などが十分に反映された満足できるものになっていますか。（は1つだけ）
- | | | | |
|--------------|---------|-------|---------|
| 1. 満足している | (44.6%) | 2. 普通 | (50.6%) |
| 3. 不満（不満の理由： | () | 無回答 | (3.6%) |
| | (1.1%) | | |
- 問20 現在のケアマネジャー（介護支援専門員）の対応に満足していますか。（は1つだけ）
- | | | | |
|--------------|---------|-------|---------|
| 1. 満足している | (60.9%) | 2. 普通 | (32.1%) |
| 3. 不満（不満の理由： | () | 無回答 | (5.0%) |
| | (2.0%) | | |
- 問21 直近の1か月分の利用者負担金（デイサービス、デイ・ケアおよびショートステイの食材料費等を含みます）はどれくらいでしたか。（は1つだけ）
- | | | | |
|--------------------|---------|--------------------|---------|
| 1. 1,000円以下 | (2.9%) | 2. 1,001円～5,000円 | (10.8%) |
| 3. 5,001円～10,000円 | (13.7%) | 4. 10,001円～20,000円 | (23.0%) |
| 5. 20,001円～30,000円 | (15.3%) | 6. 30,001円～40,000円 | (7.8%) |
| 7. 40,001円～50,000円 | (4.6%) | 8. 50,001円～80,000円 | (4.5%) |
| 9. 80,001円以上 | (2.9%) | 無回答 | (14.5%) |
- 問22 あなたは、サービスの利用にあたって、月いくらまでなら負担が可能ですか。（は1つだけ）
- | | | | |
|--------------------|---------|--------------------|---------|
| 1. 1,000円以下 | (2.6%) | 2. 1,001円～5,000円 | (10.1%) |
| 3. 5,001円～10,000円 | (15.9%) | 4. 10,001円～20,000円 | (22.3%) |
| 5. 20,001円～30,000円 | (17.1%) | 6. 30,001円～40,000円 | (7.7%) |
| 7. 40,001円～50,000円 | (6.0%) | 8. 50,001円～80,000円 | (5.0%) |
| 9. 80,001円以上 | (2.1%) | 無回答 | (11.2%) |

問23 特別養護老人ホームや老人保健施設などへの入所、ホームヘルプサービス（訪問介護）やデイサービス（通所介護）などの利用が多くなれば、それだけ保険料も上がることとなります。あなたは、介護サービスの充実と保険料についてどのように考えますか。（ は1つだけ）

- 1．保険料は高くてもサービスが充実している方がいい (19.5%)
- 2．サービスは充実していなくても保険料が安い方がいい (11.4%)
- 3．どちらともいえない (62.0%) 無回答 (7.1%)

問24 これからの生活をどこでどのように送りたいとお考えですか。（ は1つだけ）

- 1．自宅で、家族などを中心に介護してもらいながら生活したい (24.2%)
- 2．自宅で、ホームヘルプサービス（訪問介護）やデイサービス（通所介護）などを活用しながら生活したい (51.5%)
- 3．老人ホーム・病院などに入所（入院）したい (7.9%)
- 4．わからない (10.9%) 無回答 (5.5%)

問25 介護保険施設（特別養護老人ホーム、老人保健施設、介護療養型医療施設）への入所についてお聞きします。現在、介護保険施設への入所を申請していますか。いずれか1つに をつけてください。申請中の方は、入所待機施設の番号に をつけて、入所待機期間を記入してください。

- 1．申請中である（入所希望中である） (11.2%)
 - 入所待機施設（申請しているものすべてに ）
 - 1．特別養護老人ホーム (61.3%)
 - 2．老人保健施設 (16.3%)
 - 3．介護療養型医療施設 (11.3%)
 - 無回答 (20.6%)
 - 待機期間 年 か月
 - 6か月未満 (5.0%)
 - 6か月以上1年未満 (6.9%)
 - 1年以上2年未満 (11.3%)
 - 2年以上3年未満 (13.1%)
 - 3年以上 (8.8%)
 - 無回答 (55.0%)
- 2．今後、申請を行いたい (12.3%)
- 3．申請の予定はない (39.6%)
- 4．わからない (20.3%)
- 無回答 (16.6%)

→問25 - 2 問25で「1．申請中である（入所希望中である）」および「2．今後、申請を行いたい」と答えた方におたずねします。入所したい時期はいつですか。（ は1つだけ）

- 1．今すぐ (11.3%)
- 2．6か月以内 (5.3%)
- 3．1年以内 (4.7%)
- 4．とりあえず申し込んでおく（当面は希望しない）(59.9%)
- 無回答 (18.7%)

→問25 - 3 問25で「1．申請中である（入所希望中である）」および「2．今後、申請を行いたい」と答えた方におたずねします。入所する場合、個室があれば高くても利用したいですか。（ は1つだけ）

- 1．高くても個室がいい (4.5%)
- 2．少しくらい高いだけなら個室がいい (35.0%)
- 3．2～4人部屋でも安い方がいい (43.0%)
- 4．その他 () (3.9%) 無回答 (13.6%)

- 問26 外出のときの主な移動手段はなんですか。(は3つまで)
- | | | | |
|-----------------|---------|----------------|--------|
| 1. 徒歩 | (15.6%) | 2. 自転車 | (2.4%) |
| 3. 車いす | (27.8%) | 4. バス | (4.4%) |
| 5. 電車 | (0.5%) | 6. 車いす専用タクシー | (7.7%) |
| 7. タクシー | (27.3%) | 8. 自家用車(自分で運転) | (1.7%) |
| 9. 自家用車(乗せてもらう) | (60.3%) | 10. その他() | (5.9%) |
| 無回答 | (4.2%) | | |
- 問27 外出するうえで困ることはなんですか。(は3つまで)
- | | |
|--------------------------------------|---------|
| 1. バス・電車などが容易に利用できるよう改良されていない | (11.7%) |
| 2. 乗物や公共施設の案内表示がわかりにくい | (4.3%) |
| 3. 道路や駅に段差や階段、障害物が多い | (21.5%) |
| 4. 出入口や階段、トイレなど建物が容易に利用できるよう改良されていない | (19.4%) |
| 5. 車などに危険を感じる | (13.5%) |
| 6. 介助者がいない | (10.5%) |
| 7. その他() | (5.7%) |
| 8. ほとんど外出しないのでわからない | (38.2%) |
| 9. 困ることはない | (6.1%) |
| 無回答 | (9.6%) |
- 問28 日常生活自立支援事業(地域福祉権利擁護事業)をご存知ですか。(は1つだけ)
- 日常生活自立支援事業とは、判断能力が不十分な認知症高齢者などが地域で自立した暮らしが送れるよう、生活支援員が福祉サービスの利用援助や日常的金銭管理を行う事業
- | | | |
|-----------------|----------------|-----------|
| 1. 知っている(23.9%) | 2. 知らない(67.5%) | 無回答(8.6%) |
|-----------------|----------------|-----------|
- 問29 成年後見制度をご存知ですか。(は1つだけ)
- 成年後見制度とは、意思能力が不十分な認知症高齢者などの権利を擁護するため、財産管理など契約の締結等を代わって行う代理人を法的に定め、本人を保護する制度
- | | | |
|-----------------|----------------|-----------|
| 1. 知っている(32.9%) | 2. 知らない(59.1%) | 無回答(7.9%) |
|-----------------|----------------|-----------|
- 問30 地震や豪雨などの災害時、最も人命を救うことのできるのは身近な地域の助け合いです。特に、高齢者だけの世帯や介護が必要な人のいる世帯は災害時に支援が必要です。どうすれば災害時の支援ができると思いますか。(あてはまるものすべてに)
- | | |
|---------------------------|---------|
| 1. ふだんから、隣近所の人と付き合いをする | (57.4%) |
| 2. ふだんから地域で防災についての話し合いを行う | (17.1%) |
| 3. 地域の災害時要援護者への支援の訓練を行う | (12.0%) |
| 4. 災害時要援護者の登録制度(希望者のみ) | (34.1%) |
| 5. その他() | (1.6%) |
| 6. わからない | (17.9%) |
| 無回答 | (9.4%) |
- 問31 ここまでの設問に記入した方はどなたですか。(は1つだけ)
- | | | | |
|---------------|--------------|--------------|-----------|
| 1. ご本人(20.7%) | 2. 家族(70.6%) | 3. その他(4.1%) | 無回答(4.6%) |
|---------------|--------------|--------------|-----------|
- 問32 あなたを介護している人がいますか。(は1つだけ)
- | | | |
|--------------|--------------|-----------|
| 1. いる(89.3%) | 2. いない(8.4%) | 無回答(2.2%) |
|--------------|--------------|-----------|

「1. いる」と答えた方を介護している方は、問33以降にお答えください。

ご意見・ご要望がありましたら、ご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

(ここからは介護している方についての質問です)

問33 ご家族の中で、主に介護している方はどなたですか。(は1つだけ)

- | | |
|---------------------|---------|
| 1. 要介護認定者ご本人の配偶者(夫) | (13.0%) |
| 2. 要介護認定者ご本人の配偶者(妻) | (24.5%) |
| 3. 要介護認定者ご本人の息子 | (9.8%) |
| 4. 要介護認定者ご本人の娘 | (19.9%) |
| 5. 息子の妻 | (20.5%) |
| 6. 娘の夫 | (0.3%) |
| 7. その他の男性 | (0.9%) |
| 8. その他の女性 | (3.7%) |
| 無回答 | (7.3%) |

問34 主に介護している方の年齢は、おいくつですか。(は1つだけ)

- | | | | | | |
|-----------|---------|-----------|---------|-----------|---------|
| 1. 39歳以下 | (1.3%) | 2. 40～49歳 | (7.3%) | 3. 50～59歳 | (25.1%) |
| 4. 60～69歳 | (28.6%) | 5. 70～79歳 | (21.9%) | 6. 80歳以上 | (11.9%) |
| 無回答 | (3.8%) | | | | |

問35 主に介護している方の健康状態はどうか。(は1つだけ)

- | | | | |
|-----------|---------|--------------------|---------|
| 1. おおむね健康 | (52.6%) | 2. 病気ではないが体調がすぐれない | (30.8%) |
| 3. 病弱 | (11.7%) | 無回答 | (4.9%) |

問36 主に介護している方は、要支援・要介護の認定を受けていますか。(は1つだけ)

- | | | | | | |
|----------|---------|-----------|---------|-----|--------|
| 1. 受けている | (16.1%) | 2. 受けていない | (79.4%) | 無回答 | (4.5%) |
|----------|---------|-----------|---------|-----|--------|

→問36 - 2 問36で「1. 受けている」と答えた方の要介護度はいくつですか。(は1つだけ)

- | | | | | | |
|---------|---------|---------|---------|---------|--------|
| 1. 要支援1 | (20.9%) | 2. 要支援2 | (14.1%) | 3. 要介護1 | (9.2%) |
| 4. 要介護2 | (10.7%) | 5. 要介護3 | (12.6%) | 6. 要介護4 | (6.8%) |
| 7. 要介護5 | (4.9%) | 無回答 | (20.9%) | | |

問37 介護サービスを受けるようになって、介護者の肉体的・精神的な介護負担はどう変わりましたか。(は1つだけ)

1. 介護の負担が軽くなった (55.6%) 2. 変わらない (27.5%)
 3. 介護の負担が重くなった (7.0%) 4. その他 () (2.3%)
 無回答 (7.6%)

問38 介護するうえで、どんなことに困っていますか。(あてはまるものすべてに)

1. 心身の疲労が大きい (50.4%)
 2. 睡眠不足がひどい (23.8%)
 3. 経済的負担が大きい (23.2%)
 4. 仕事に出られない (14.5%)
 5. 買い物などの外出ができない (16.9%)
 6. 旅行・趣味など生活を楽しむ余裕がない (52.1%)
 7. 本人が介護サービスの利用をこぼむ (13.0%)
 8. 介護の方法がわからない (3.8%)
 9. もっと介護サービスを利用したい (11.2%)
 10. 家族や近隣の方などの理解が足りない (4.5%)
 11. その他 () (5.2%)
 12. 特にない (9.9%) 無回答 (9.4%)

問39 岐阜市が実施している家族介護の援助サービスの現在の利用状況と今後の利用意向についておたずねします。それぞれの項目について、「現在」は1～4、「今後」は1～3のあてはまるもの1つに をつけてください。

区 分	現 在					今 後			
	利用している	以前があ利用したこ	知つていいながら利用	知らない	無回答	利用したい	利用したくない	わからない	無回答
<記入例> 現在は「知っているが利用していない」 今後は「利用したい」	1	2	③	4		①	2	3	
(1) 家族介護用品支給事業 要介護3～5の低所得世帯の方に、給付額の1割負担で紙おむつを支給しています。	1 (4.4%)	2 (1.2%)	3 (20.1%)	4 (50.2%)	無回答 (24.1%)	1 (41.4%)	2 (2.9%)	3 (29.2%)	無回答 (26.5%)
(2) 家族介護慰労金支給事業 要介護4・5の認定者が、介護サービスを1年以上利用しなかった場合に、家族に慰労金を支給します。	1 (0.5%)	2 (-)	3 (5.5%)	4 (66.4%)	無回答 (27.5%)	1 (24.7%)	2 (5.5%)	3 (38.1%)	無回答 (31.6%)

(3) 家族介護教室 介護をしている家族や地域の援助者を対象に、介護技術や知識の習得を目的とした教室を開催します。	1	2	3	4		1	2	3	
	(0.5%)	(1.5%)	(16.0%)	(58.3%)	(23.7%)	(25.4%)	(5.5%)	(43.9%)	(25.2%)

問40 要介護認定者に認知症状はありますか。(は1つだけ)

- 1 . ある (重い) (14.2%)
- 2 . ある (軽い) (38.2%)
- 3 . ない (40.3%) 無回答 (7.3%)

→問40 - 2 問40で1 . 2 . に をつけられた方におたずねします。要介護認定者は徘徊されることがありますか。(は1つだけ)

- 1 . ある (昼夜間) (10.1%) 2 . ある (昼間) (7.7%)
- 3 . ある (夜間) (8.6%) 4 . ない (67.7%) 無回答 (5.8%)

問41 介護の負担などから、介護者やその他の家族が、要介護者に対して身体的な暴力や、言葉による暴力、性的な暴力、生活に必要な介護をしないなどの虐待をしてしまうことがありますか。(は1つだけ)

- 1 . たびたびある (2.4%)
- 2 . ほとんどないが、したことがある (11.6%)
- 3 . したことはないが、したいと思うことはある (19.4%)
- 4 . まったくない (54.4%)
- 5 . その他 () (2.7%)
- 無回答 (9.5%)

→問41 - 2 問41で1 . 2 . 3 . に をつけられた方におたずねします。差し支えなければ、それはどのようなことかご記入ください。

ご意見・ご要望がありましたら、ご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

第2 調査結果

1 基本属性

(1) 性別・年齢別

調査対象者の性別は、男性が30.4%（869人）、女性が64.1%（1,830人）と、女性が3分の2近くを占めています（図3-1）。

年齢別にみると、65～74歳の前期高齢者が17.6%、75歳以上の後期高齢者が79.8%となっています。男性の75歳未満25.3%、75歳以上74.3%に対して、女性の75歳未満14.9%、75歳以上84.4%と、75歳以上の比率は女性が高くなっています（図3-2）。

図3-1 性別（合計）

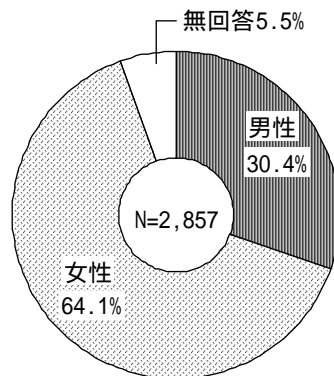
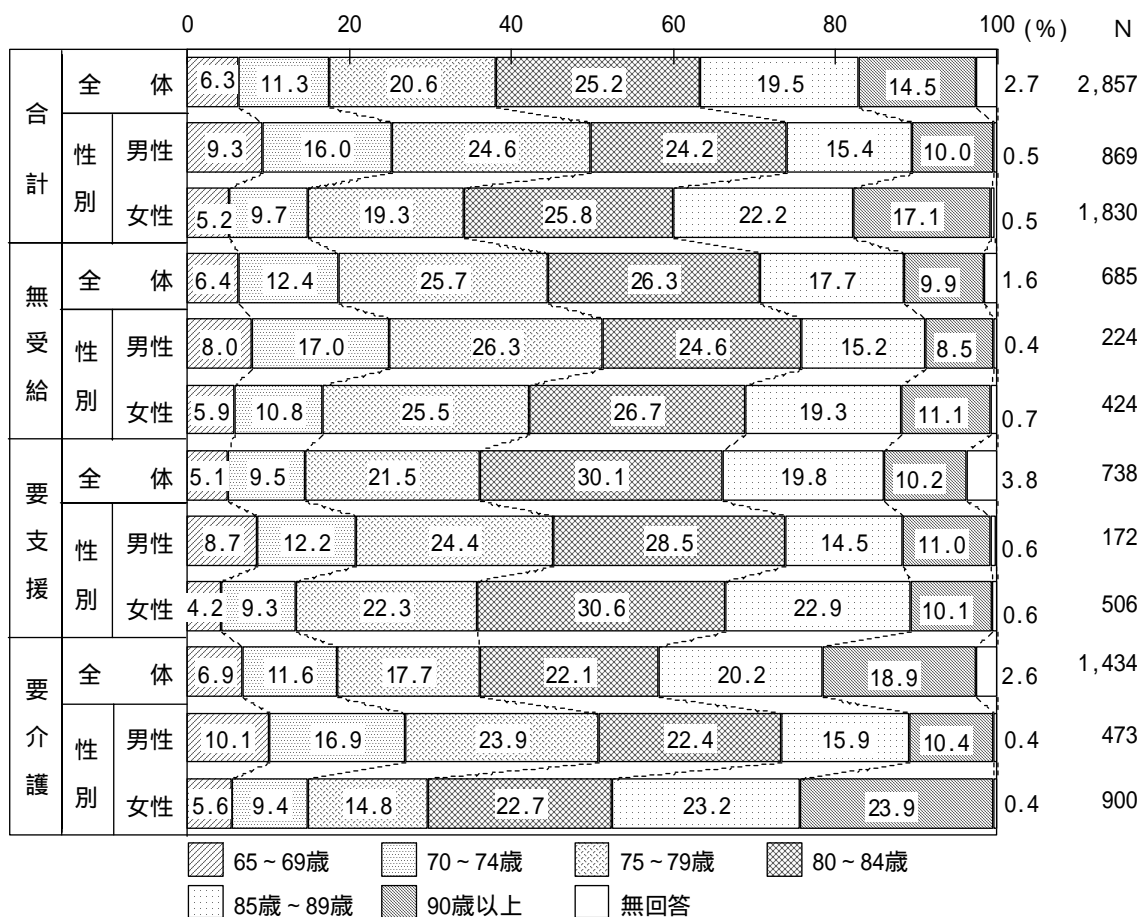


図3-2 性別・年齢別



(2) 日常生活圏域

本市においては、日常生活圏域として市域を13に区割し、それぞれに地域包括支援センターを設置しています。表3-1は、日常生活圏域別・地区別の調査対象者数とその割合です。

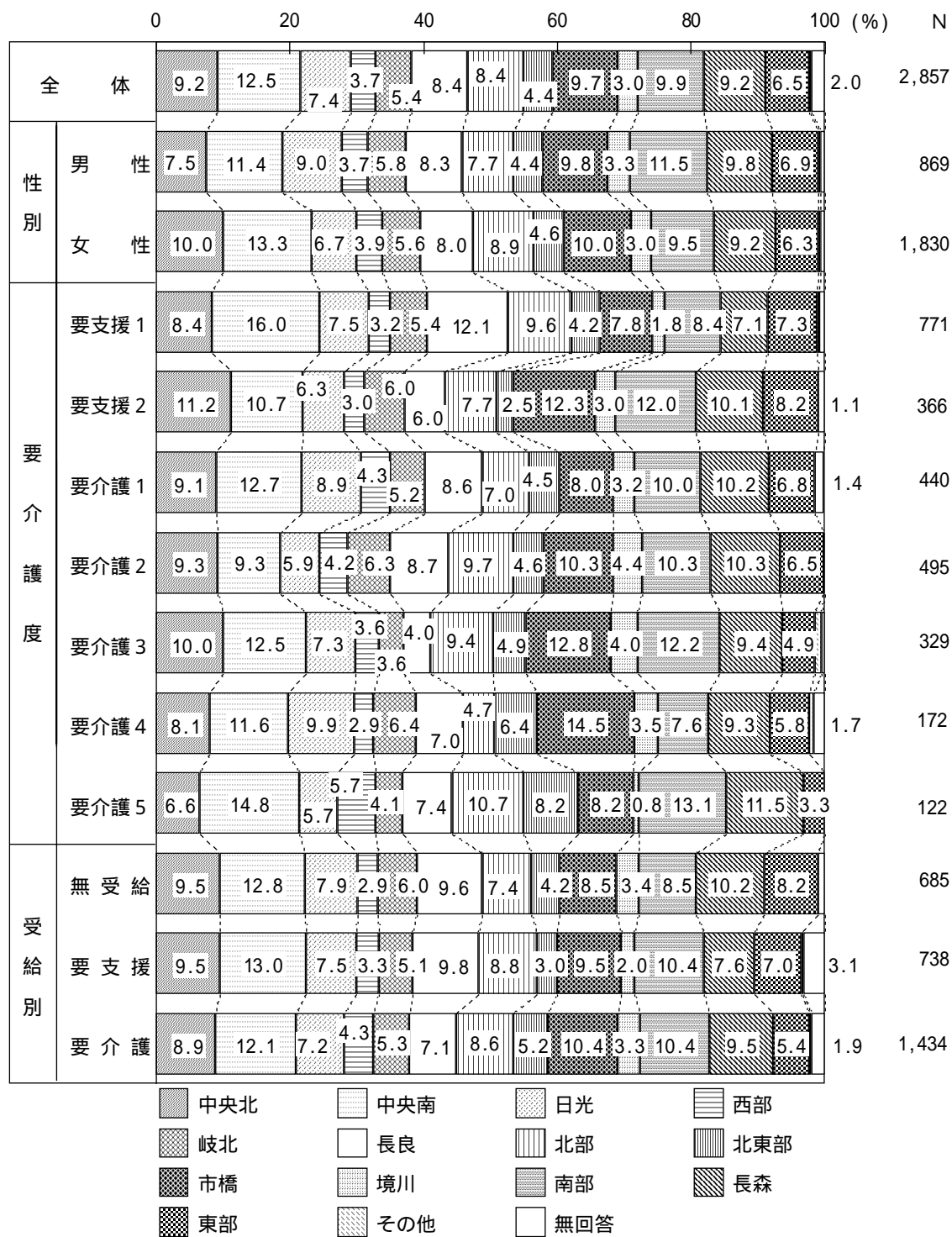
図3-3は、日常生活圏域別調査対象者数を性別・要介護度別・受給別にみたものです。調査対象者数は、最も高い「中央南」の12.5%から最も低い「境川」の3.0%まで、かなりの差です。

表3-1 日常生活圏域別・地区別調査対象者数

圏域	地 区
中央北	金華63人(2.2%) 京町56人(2.0%) 明德50人(1.8%) 本郷94人(3.3%)
中央南	徹明64人(2.2%) 梅林80人(2.8%) 白山79人(2.8%) 華陽55人(1.9%) 木之本79人(2.8%)
日 光	島68人(2.4%) 早田57人(2.0%) 城西45人(1.6%) 則武42人(1.5%)
西 部	木田31人(1.1%) 七郷47人(1.6%) 合渡27人(0.9%)
岐 北	黒野90人(3.2%) 方県19人(0.7%) 西郷34人(1.2%) 網代12人(0.4%)
長 良	長良88人(3.1%) 長良西89人(3.1%) 長良東63人(2.2%)
北 部	鷲山101人(3.5%) 常磐37人(1.3%) 岩野田68人(2.4%) 岩野田北34人(1.2%)
北東部	藍川60人(2.1%) 三輪南43人(1.5%) 三輪北22人(0.8%)
市 橋	本荘97人(3.4%) 三里44人(1.5%) 市橋45人(1.6%) 鏡島91人(3.2%)
境 川	鶉24人(0.8%) 日置江19人(0.7%) 柳津43人(1.5%)
南 部	加納90人(3.2%) 加納西63人(2.2%) 茜部42人(1.5%) 厚見89人(3.1%)
長 森	日野43人(1.5%) 長森南66人(2.3%) 長森北65人(2.3%) 長森東33人(1.2%) 長森西55人(1.9%)
東 部	岩35人(1.2%) 芥見64人(2.2%) 芥見東56人(2.0%) 芥見南31人(1.1%)
その他	その他9人(0.3%) (他市町転居者等)
無回答	無回答56人(2.0%)

(注) 人数および%は認定者合計

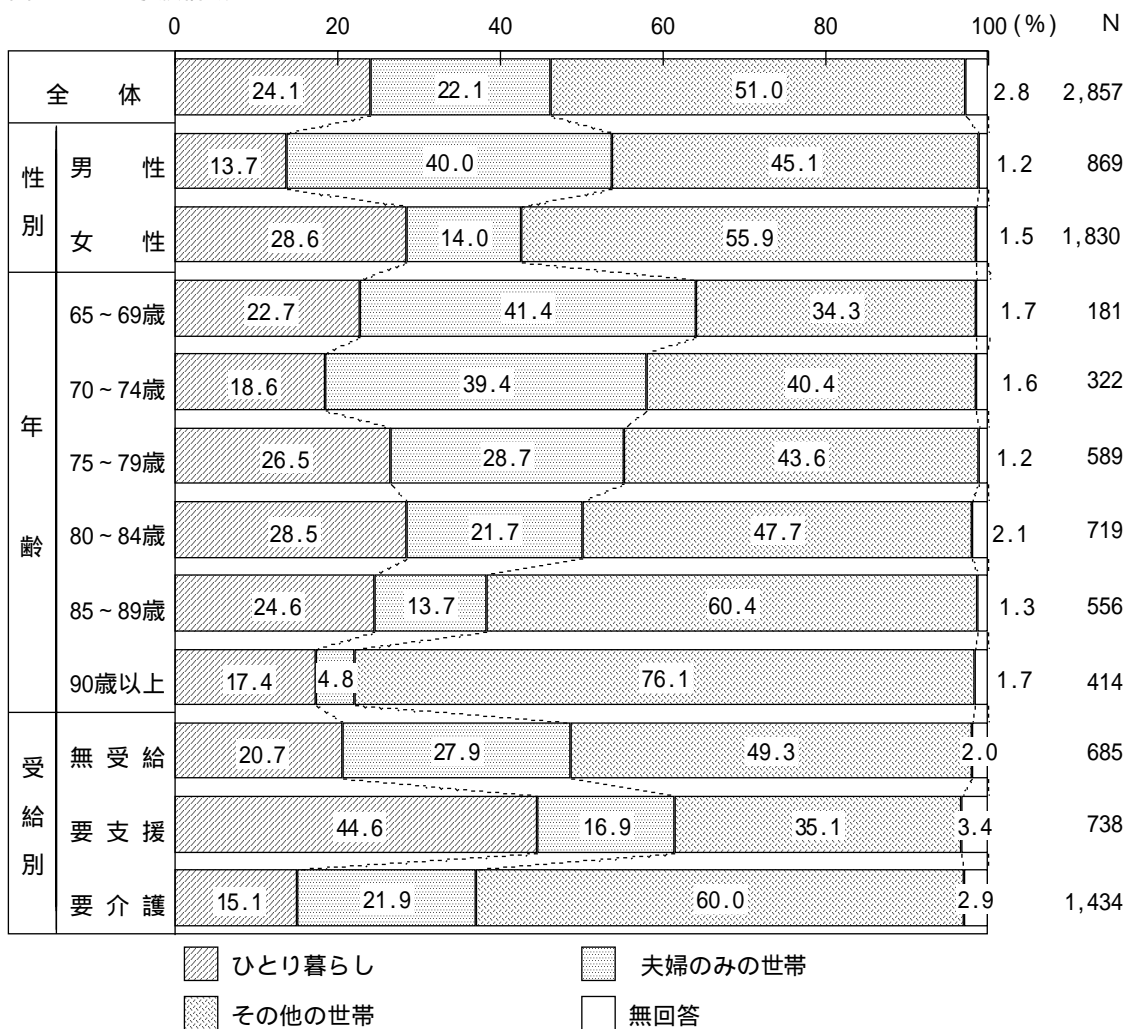
図3 - 3 日常生活圏域別調査対象者数



(3) 家族構成

家族構成は、「ひとり暮らし」が24.1%、「夫婦のみの世帯」が22.1%、子どもの家族など同居している「その他の世帯」が51.0%となっています。「ひとり暮らし」は女性が高く、年齢区分では80～84歳の28.5%をピークにしており、「夫婦のみの世帯」は男性が高く、年齢区分では65～69歳が最も高く、高齢になるほど低下しています。受給別にみると、要支援利用者の「ひとり暮らし」が非常に高い率を示しています。

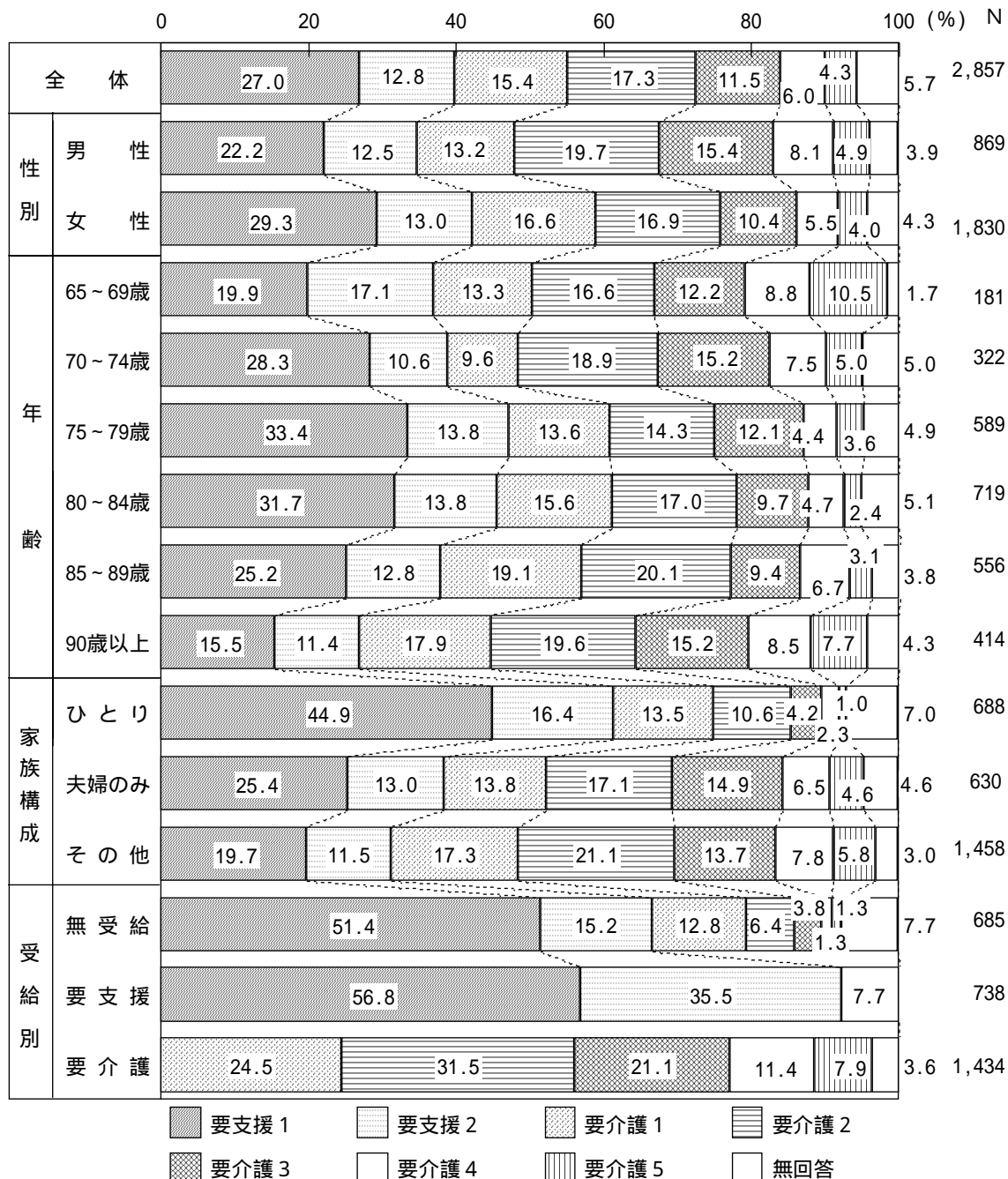
図3-4 家族構成



(4) 要介護度

要介護度は、「要支援1」(27.0%)、「要介護2」(17.3%)、「要介護1」(15.4%)などが高くなっています。女性より男性が重い傾向がみられ、家族構成別ではひとり暮らしの軽度の比率が高くなっていますが、要介護3～5の重度が7.5%(52人)もいます。

図3-5 要介護度

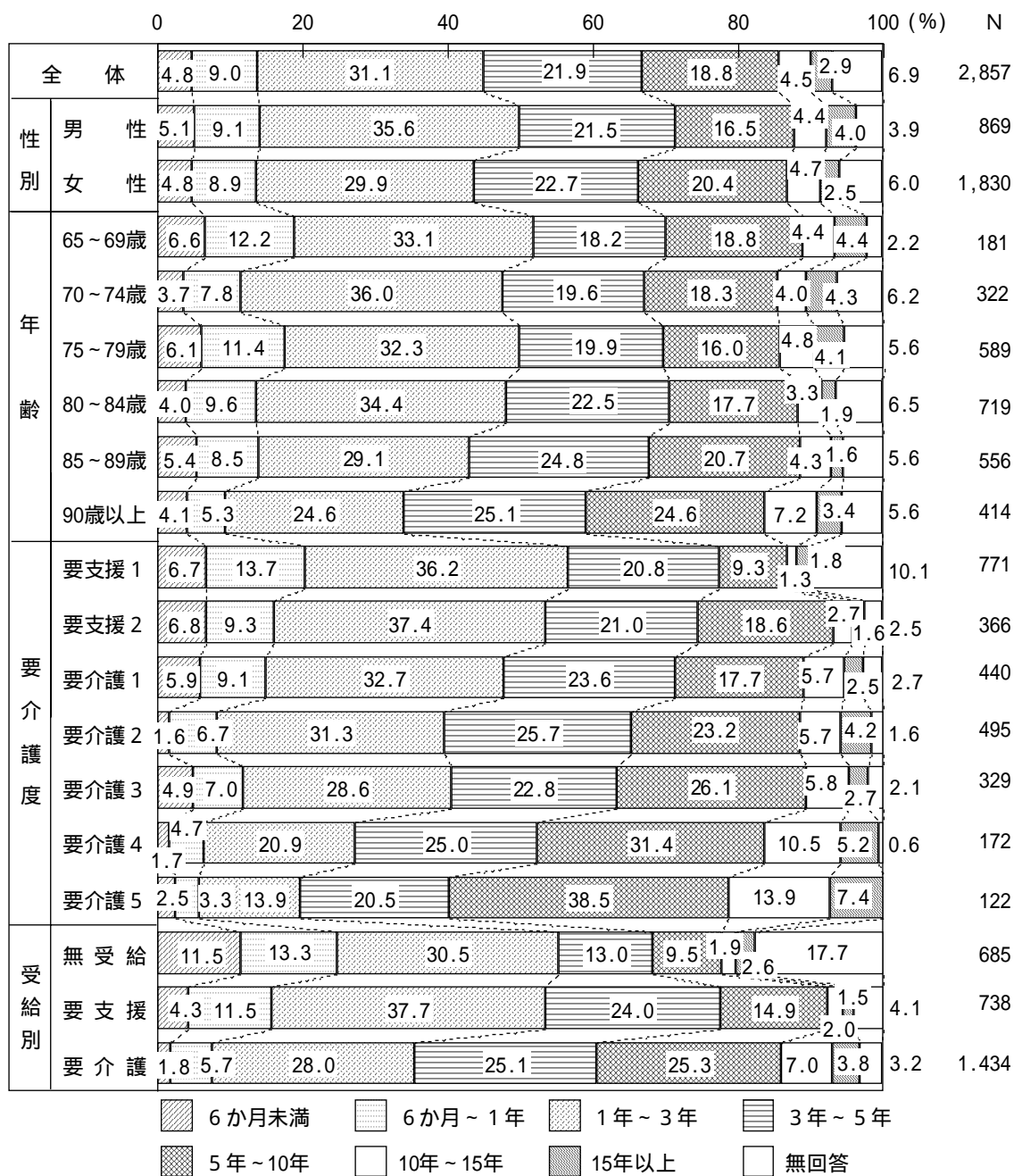


2 介護が必要になった期間と主な原因

(1) 介護期間

介護が必要になった期間は、「1年～3年」(31.1%)が最も高く、次いで「3年～5年」(21.9%)、「5年～10年」(18.8%)などとなっています。「15年以上」(2.9%)の人が83人もいます。年齢が高いほど、要介護度が重度ほど、介護期間が長い傾向がみられます。

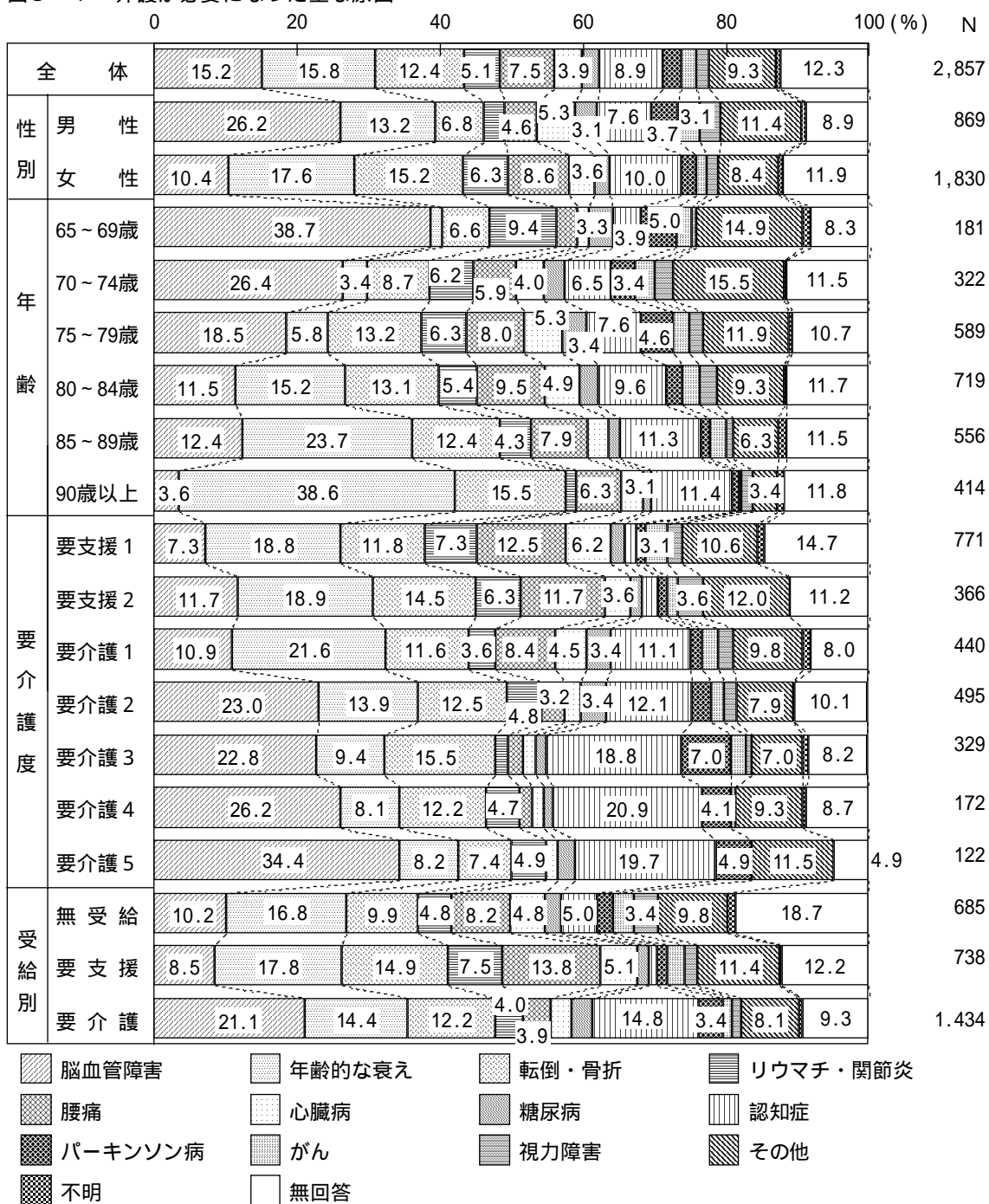
図3-6 介護期間



(2) 介護が必要となった主な原因

介護が必要となった主な原因としては、「年齢的な衰え」(15.8%)、「脳血管障害」(15.2%)および「転倒・骨折」(12.4%)が10%以上となっています。「脳血管障害」は男性が高く、「年齢的な衰え」「転倒・骨折」「リウマチ・関節炎」などは女性が高くなっています。「脳血管障害」は、年齢別では若年齢層、要介護度別では重度ほど高くなっています。

図3-7 介護が必要になった主な原因



「その他」として多くの病名等が記載されていました。次表はその病名等を分類したものです。

表3 - 2 選択肢になかった病名等

分類	病名等	件数
血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障がい	再生不良生貧血	1
内分泌、栄養及び代謝疾患	甲状腺障害	1
精神及び行動の障がい	うつ病(6) 精神障害(2) 知的障害(2) 心労 統合失調症 薬害によるせんもう症	13
神経系の疾患	脊髄小脳変性症(4) 脊髄損傷(2) オリーブ橋小脳変性症 てんかん 亜急性ニューロパチ くも膜下出血 進行性核上性麻痺	11
眼及び付属器の疾患	視力・自律神経失調症・シェーグレン症候群・メニエル病	1
耳及び乳様突起の疾患	メニエル病(3) 難聴(2) めまい 聴覚障害	7
循環器系の疾患	透析(8) 脳梗塞(6) 動脈瘤(3) 胆石(3) 閉塞性動脈硬化症(2) 高血圧 腎不全 動脈硬化 ネフローゼ症候群パージャール病 心臓病 血栓・関節炎	29
呼吸器系の疾患	肺気腫(6) 肺炎(5) 喘息(2) 呼吸不全 肺疾患(病) 肺機能障害 慢性呼吸性胸水 じん肺 気管支喘息・狭心症 結核・神経関係	19
消化器系の疾患	肝硬変(2) 人工肛門(2) 胃潰瘍・逆流性胃炎 C型肝炎	6
皮膚及び皮下組織の疾患	ヘルペス	1
筋骨格系及び結合組織の疾患	脊柱管狭窄症(16) 歩行困難(12) 脊椎損傷(9) 筋萎縮性側索硬化症(ALS)(7) 人工股関節(6) 変形性膝関節症(6) 骨粗しょう症(3) 下肢切断(3) 股関節変形(2) 体幹機能障害(2) 頸部脊柱管狭窄症・左上肢機能障害・体幹機能障害 皮膚筋炎及び多発性筋炎 圧迫骨折 後縦靱帯骨化症 膝関節痛 膝の痛み 椎間板ヘルニア 上下肢障害 腰椎骨折 筋無力症 両下肢機能障害 R S 3 P E 症候群 下肢痛右半身のしびれ 両下肢麻痺 足の手術 仙骨腫瘍 右腕欠損	84
傷病の外因	交通事故(9) 事故(4) 病後筋肉の衰え(2) 退院後の機能低下 手首の動脈を切る	17
その他	難病・特定疾患(3) 妻の死亡 体力の衰え 夫の介護疲労	6

(注) 「病名等」欄の()内の数字は件数、()がないものは1件である。

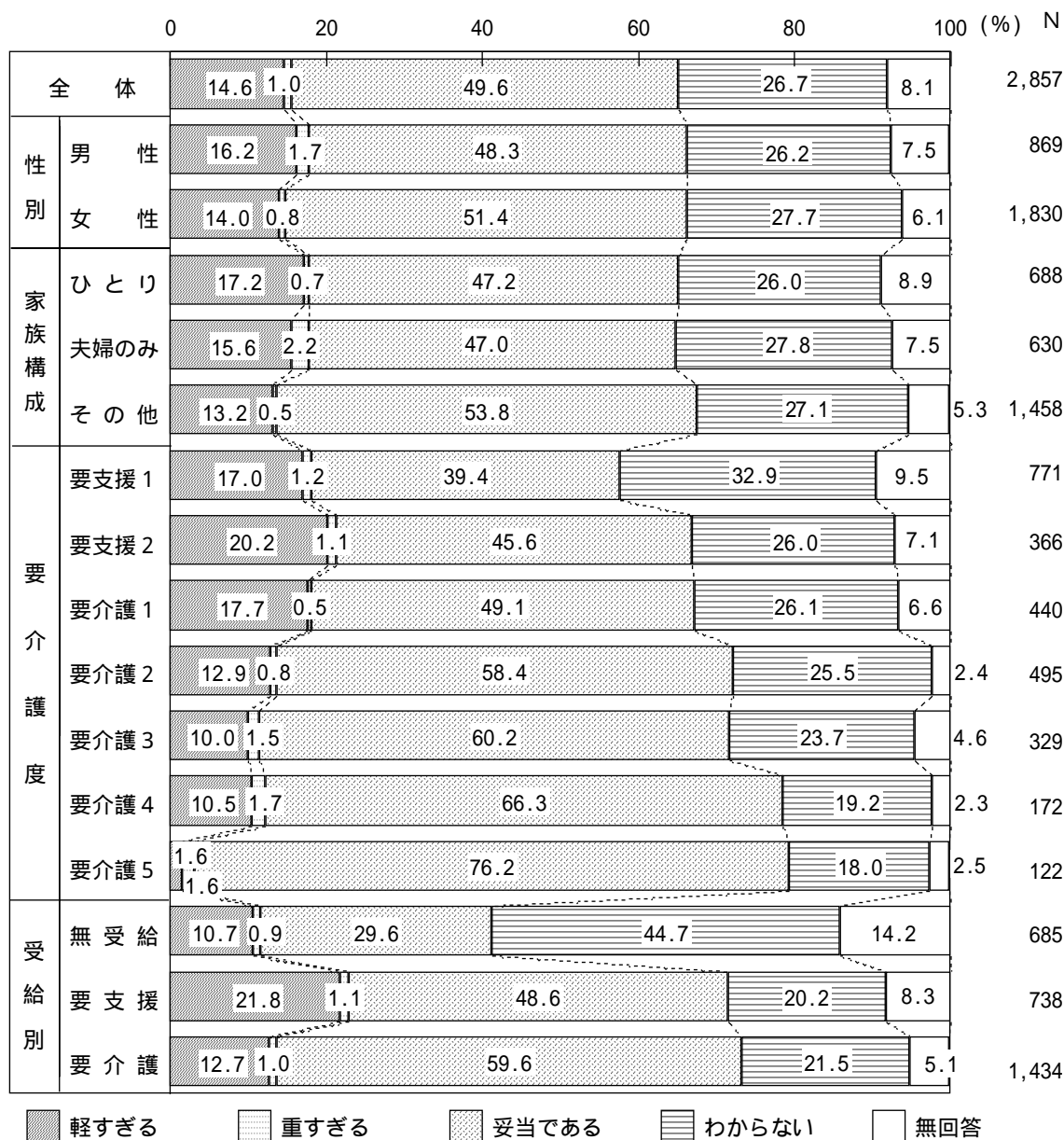
3 要介護認定

(1) 要介護認定に対する評価

要介護認定に対する評価としては、「妥当である」(49.6%)、「わからない」(26.7%)、「軽すぎる」(14.6%)などとなっています。「重すぎる」(1.0%)と答えているのは、わずか29人です。

性別ではさほどの差異は認められません。家族構成別では、「妥当である」が高いのはその他の世帯、「軽すぎる」が高いのはひとり暮らしです。要介護度別にみると、重い人ほど「妥当である」が高くなる傾向がみられます。

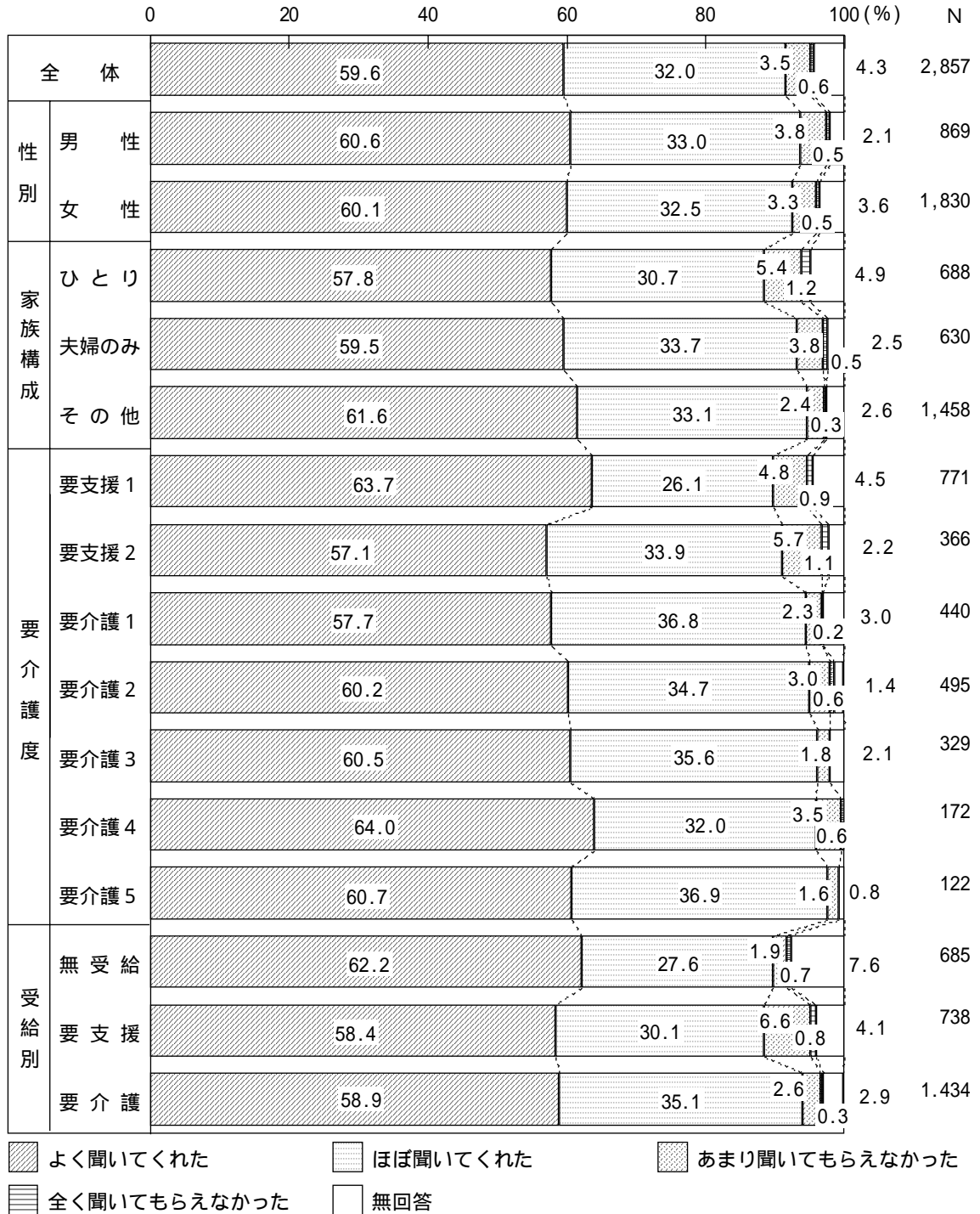
図3 - 8 要介護認定に対する評価



(2) 認定調査員の対応

「要介護認定の認定調査員は、あなたや家族の話をよく聞いてくれましたか」という設問に対しては、「よく聞いてくれた」と「ほぼ聞いてくれた」を合計すると91.6%にもなり、認定調査員は話をよく聞いてくれたといっても差し支えないようです。

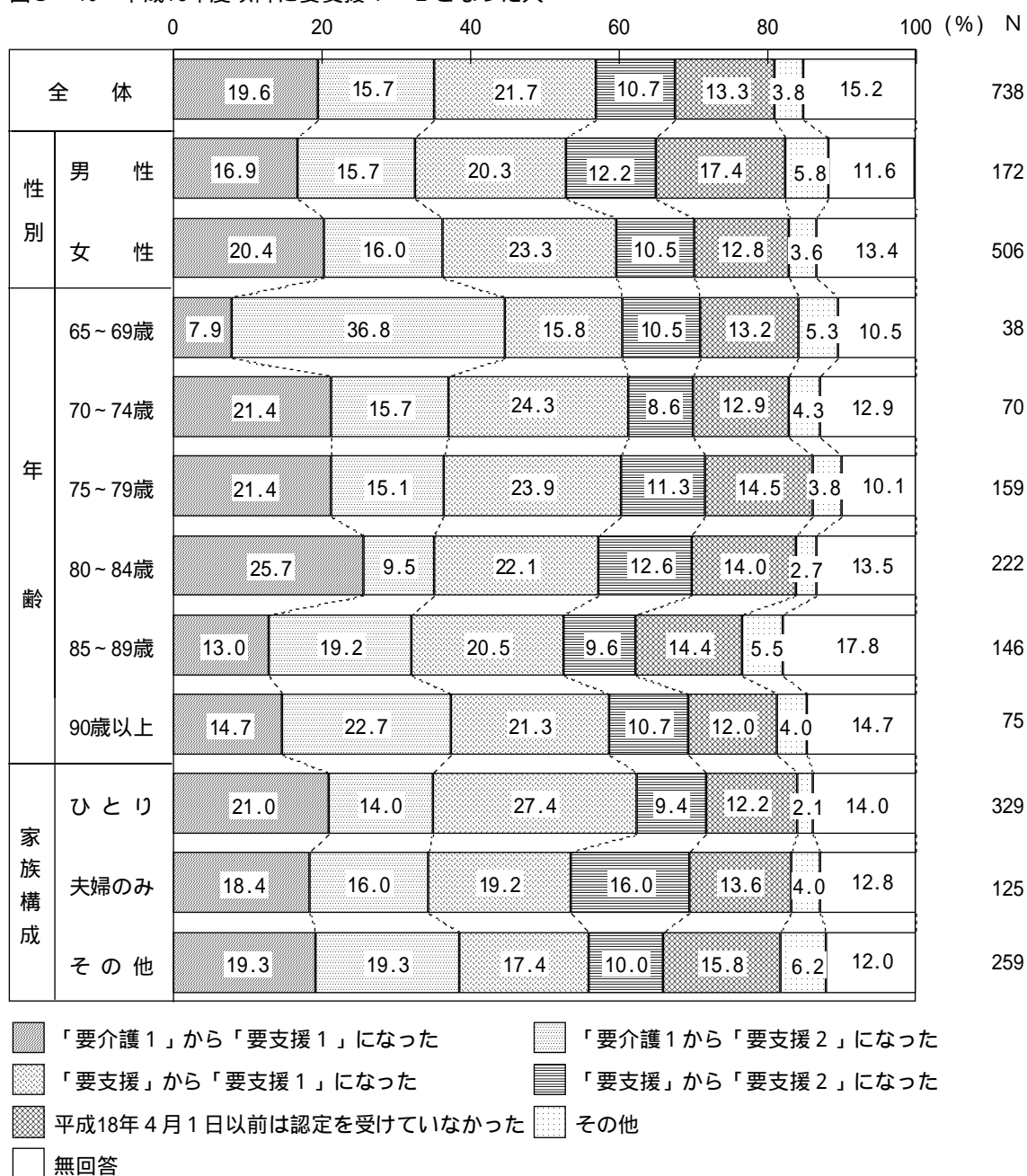
図3-9 認定調査員は話をよく聞いてくれたか



(3) 平成18年度以降に要支援1・2となった人

「現在の要支援度は平成18年4月1日以前と比べてどうなりましたか」という設問に対しては、「『要支援』から『要支援1』になった」(21.7%)、「『要介護1』から『要支援1』になった」(19.6%)、「『要介護1』から『要支援2』になった」(15.7%)などとなっています。「その他」に、「要介護2から要支援2」と記入されている人が3人いました。

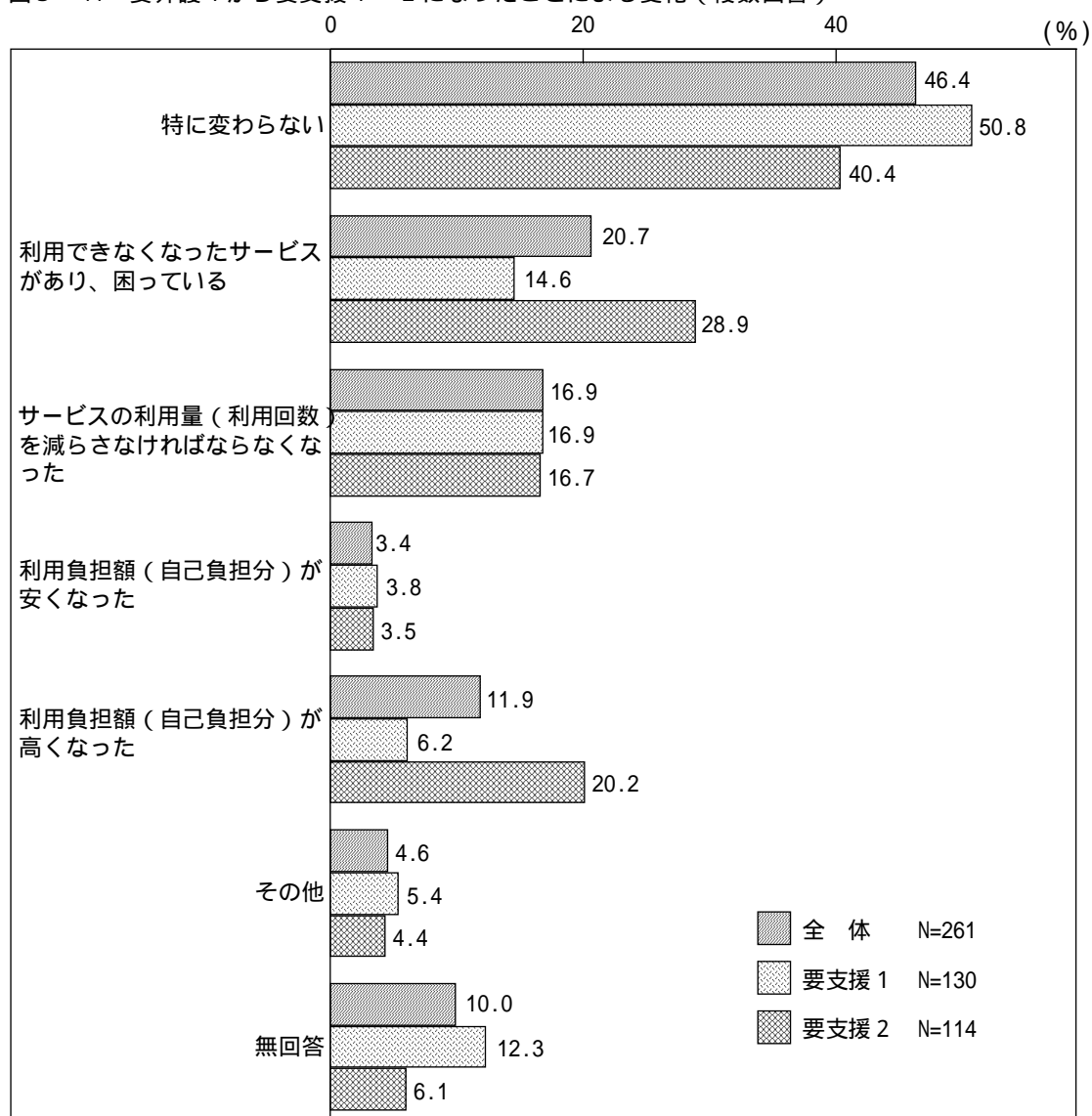
図3 - 10 平成18年度以降に要支援1・2となった人



(4) 要介護1から要支援1・2になったことによる変化

前問で要介護1から要支援1あるいは要支援2となった261人に、そのことにより大きく変わったと感じることを聞いたところ、「特に変わらない」(46.4%)が最も高く、次いで「利用できなくなったサービスがあり、困っている」(20.7%)、「サービスの利用量(利用回数)を減らさなければならなくなった」(16.9%)などとなっています。要支援度別にみると、要支援2は要支援1より「利用できなくなったサービスがあり、困っている」「利用負担額(自己負担金)が高くなった」の2項目がかなり高くなっています。

図3-11 要介護1から要支援1・2になったことによる変化(複数回答)



「その他」として、次の記述がありました。

前のケアマネジャーの方が良かった。

少しずつ圧迫骨折がひどくなっている。

1時間30分から1時間になり、サービスが少なくなった。

ケアマネジャーがまことに困った。

通院がなしになる(車)。

妻も要介護2のため、2人で入れるような特養老人ホームを頼んであるが、要支援のため自分はいれない。

病院に行く時の付き添いでの送り迎えが不能となった。

時間が少ない。

別途料金の支払いがあった。

現在介護についての相談が十分できず、なぜ要介護から要支援になったか理由が分からない。

(5) 無受給者の要介護認定を申請した理由

無受給者が要介護認定を申請した理由としては、「今はサービスを利用するつもりはないが、いざというときに利用するため」が52.3%を占め、次いで「医師にすすめられたため」(16.4%)となっています。

表3-3 無受給者の要介護認定を申請した理由(複数回答)

単位：Nは人、他は%

区分		N	過去に介護サービスを利用して	近々、予定が介護サービスを利用する	いざというときに利用する	ケアマネジャー職員に、地域包括支援センターに相談した	医師にすすめられた	自分にはないが、家族が利用申請した	更新の通知があつたので申請した	介護保険の住宅改修費支給を利用	その他	無回答
全体		685	5.5	11.4	52.3	10.9	16.4	9.6	7.2	10.9	4.4	9.3
性別	男性	224	6.7	10.3	50.9	13.4	17.0	11.6	8.5	12.9	4.5	8.0
	女性	424	5.0	11.8	53.3	10.4	16.3	9.2	6.8	9.9	4.7	8.7
年齢	65～69歳	44	4.5	11.4	54.5	11.4	20.5	6.8	9.1	13.6	9.1	4.5
	70～74歳	85	4.7	11.8	43.5	16.5	22.4	3.5	5.9	15.3	9.4	5.9
	75～79歳	176	5.7	13.1	54.5	10.8	14.2	10.2	8.0	10.2	3.4	7.4
	80～84歳	180	6.1	10.6	50.6	11.7	18.3	6.7	10.6	11.1	3.9	11.1
	85～90歳	121	6.6	11.6	56.2	7.4	14.9	13.2	2.5	7.4	1.7	10.7
	90歳以上	68	4.4	8.8	55.9	10.3	5.9	20.6	5.9	10.3	4.4	10.3
家族構成	ひとり	142	2.8	14.1	51.4	14.1	9.2	7.7	13.4	9.9	5.6	13.4
	夫婦のみ	191	5.8	9.9	51.8	11.5	20.4	8.9	6.8	14.7	5.2	8.9
	その他	338	6.8	10.9	54.1	9.8	17.2	11.2	5.0	9.5	3.6	6.5
要介護度	要支援1	352	5.1	9.1	55.7	10.2	14.2	8.2	8.8	12.2	5.1	8.0
	要支援2	104	7.7	13.5	52.9	10.6	18.3	11.5	6.7	9.6	4.8	6.7
	要介護1	88	5.7	14.8	53.4	12.5	17.0	15.9	6.8	14.8	2.3	8.0
	要介護2	44	-	6.8	47.7	15.9	18.2	13.6	4.5	11.4	2.3	9.1
	要介護3	26	15.4	19.2	38.5	15.4	26.9	3.8	-	3.8	3.8	11.5
	要介護4	9	22.2	22.2	22.2	11.1	44.4	11.1	-	-	22.2	-
	要介護5	9	-	22.2	22.2	22.2	44.4	-	-	-	11.1	11.1

無受給者が要介護認定を申請した「その他」の理由として、以下の記述がありました。

福祉用具のレンタル利用（3件）

腰が痛く歩行困難のため。（2件）

部屋の片づけができません。

身体障害者が2人おり、私が見ておりますので大変です。私も年ですから一人ではえらいです。

賃貸マンションで手すりはあるが、段差等改修はできない。一人住まいで足の衰え、その他日常生活に不安があるので。

できるだけ自分で工夫してサービスを利用しないで、どうしてもできないときはお願いしようと思っています。

長女と同居しており、長女が健康な間はなんとか大丈夫だと思っています。

県外の通院介助（ガイドヘルパー）を利用するためには、まず要介護認定を受けなければならないと説明を受けたため。

福祉団体の役員だから。

介護サービスを受けさせたいが、本人が納得しない。一人なので、心配で利用してほしいと思っています。

介護サービスを受ける権利があると思ったから。

民生委員に勧められた。

心臓弁膜手術したため。

一度調査員の方が来られて、話などを聞いております。

医療機関から退院後5か月になるが、身体の状態が悪化し、各種のサービスが受けたい。口では表せない苦しみは毎日続く。

車いすが借りたかったが、要支援で借りられなかった。

そういう障害があるなら介護保険という制度があるよ、と障害のある方から聞いた。

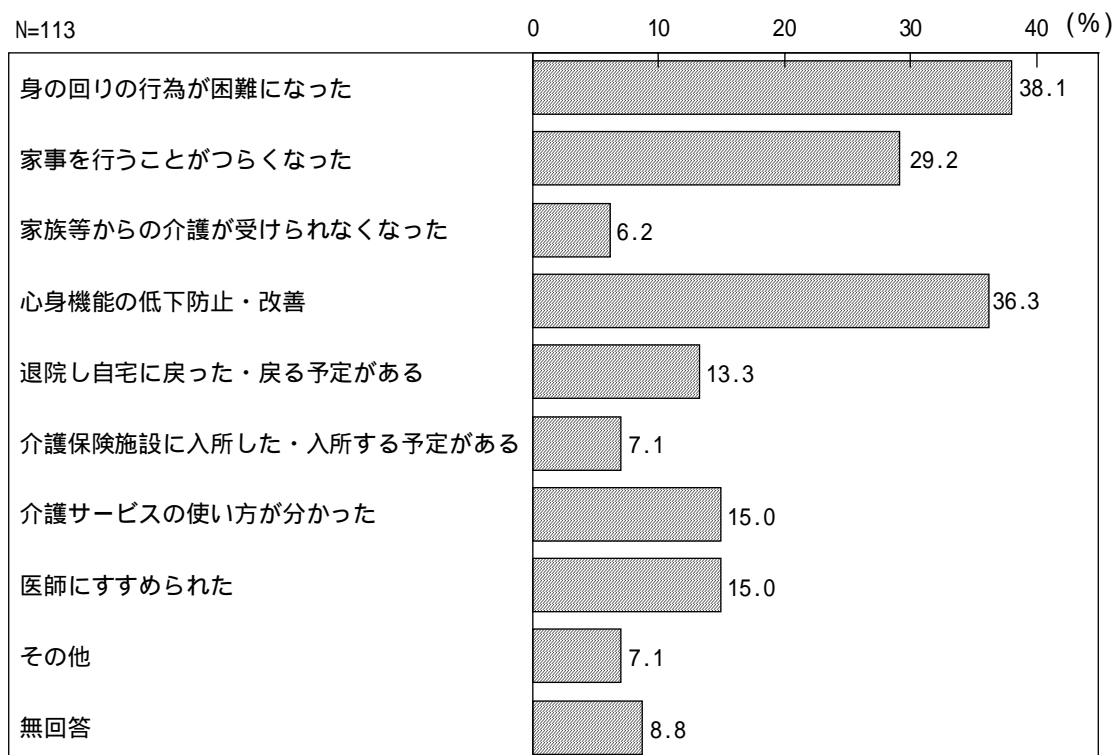
入院中の病院からリハビリテーションホームに変わるときのため、更新しておいてくださいと指導された。

地域包括支援センターに連絡しても、相談に乗ってくれない。

(6) 無受給者の過去と今後の介護サービス利用の理由

要介護認定を申請した無受給者で、前問で「過去に介護サービスを利用している」「近々、介護サービスを利用する予定がある」と答えた113人に、その主な理由を聞いた結果が図3-12です。「身の回りの行為(食事・入浴・トイレ等)が困難になったため」(38.1%)、「心身機能の低下を防ぎたい、または改善したいため」(36.3%)などが高い率です。

図3-12 無受給者の過去・今後の介護サービス利用の理由



「その他」の理由として、以下の記述がありました。

何かを頼んでも規則でできないと言われて、きびしいと聞きました。

歩行困難で用事を頼むけど、夫が難聴で苦労することもある。

家族等からの介護が受けられなくなるこの経験のため。

お風呂が家族だけではできない。

心身機能の低下防止・改善は6か月すぎて中止になり、あきらめざるを得ず、とてもつらい思いである。

膝痛と足がむくみ、痛くて歩けなかった。また、脳梗塞の後、頭がぼんやりして狂いそうになるため、デイケアをお願いしました。

4 居宅サービス

(1) 利用している居宅サービス

現在利用しているサービスは、「デイサービス」(41.2%)、「福祉用具の貸与・購入」(32.6%)、「ホームヘルプサービス」(28.9%)および「デイ・ケア」(21.2%)が20%以上の高い率を示しています。

年齢別にみると、「ホームヘルプサービス」「介護タクシー」「訪問リハビリテーション」「福祉用具の貸与・購入」などは、高年齢になるにしたがって低下する傾向がみられ、「デイサービス」は、その逆の傾向がみられます。

家族構成別にみると、ひとり暮らしは、「ホームヘルプサービス」が高く、「デイサービス」「デイ・ケア」が低くなっています。

要介護度別にみると、「デイサービス」「デイ・ケア」は、要介護2～要介護4が高くなっており、「訪問入浴介護」「訪問看護」「訪問リハビリテーション」「居宅療養管理指導」「ショートステイ」「福祉用具の貸与・購入」は重度ほど高くなる傾向がみられます。また、「ホームヘルプサービス」は、要支援1が最も高く、次いで要介護5となっています。家事援助サービスと身体介護サービスの違いはあるにしても、合理的な説明がつかない結果といえます。

日常生活圏域別にみると、北東部は、「デイサービス」と「デイ・ケア」を合計すると78.2%にもなり、「ホームヘルプサービス」は最も低い16.7%となっているなどの地域差がみられます。

表3-4 利用している居宅サービス（複数回答）

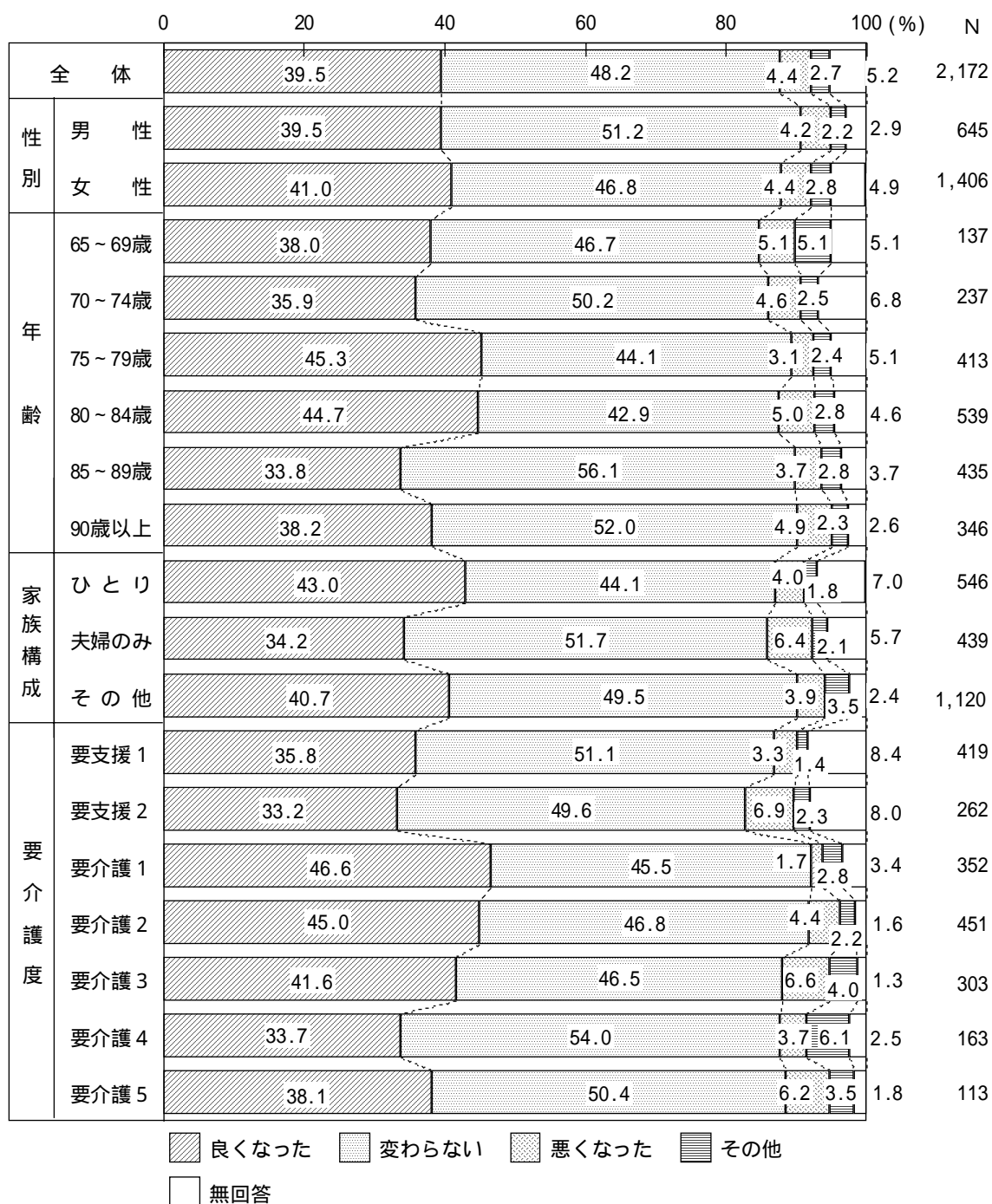
単位：Nは人、他は%

区分	N	ホームヘルプサービス	介護タクシー	訪問入浴介護	訪問看護	訪問リハビリテーション	居宅療養管理指導	デイサービス	デイ・ケア	ショートステイ	特定施設入居者生活介護	福祉用具の貸与・購入	住宅改修	無回答	
全体	2172	28.9	8.5	6.4	8.0	5.9	3.1	41.2	21.1	14.9	1.6	32.6	12.4	7.4	
性別	男性	645	26.0	14.4	8.5	9.3	9.0	3.7	40.0	27.9	13.8	1.2	40.2	17.4	3.4
	女性	1406	30.6	6.4	5.5	7.3	4.8	2.9	43.4	18.9	16.3	1.6	30.4	10.5	7.4
年齢	65～69歳	137	35.8	17.5	8.8	10.9	12.4	2.2	35.0	22.6	15.3	-	46.0	13.1	4.4
	70～74歳	237	31.6	13.1	7.6	9.3	11.8	3.4	33.8	26.6	13.5	0.8	40.9	19.4	6.8
	75～79歳	413	31.2	8.5	6.8	9.0	6.3	3.4	39.0	18.9	8.0	1.9	33.2	12.1	7.3
	80～84歳	539	30.6	8.2	5.2	6.5	3.9	3.2	39.9	21.9	9.8	1.5	28.6	12.6	8.7
	85～90歳	435	26.2	6.9	4.6	7.6	4.4	3.0	48.0	21.8	16.6	1.8	30.6	12.0	4.8
	90歳以上	346	23.4	5.5	8.7	8.1	4.3	3.5	48.6	19.4	32.4	2.3	32.9	9.2	4.3
家族構成	ひとり	546	56.2	6.0	5.3	9.0	2.6	1.6	26.9	11.5	5.5	1.8	23.4	8.8	12.6
	夫婦のみ	439	26.0	15.0	6.4	9.8	8.9	3.6	35.3	23.0	10.7	1.6	40.5	20.0	5.9
	その他	1120	17.2	7.3	7.0	7.1	6.6	3.7	51.7	25.4	21.7	1.5	34.8	11.6	3.4
要介護度	要支援1	419	38.7	-	1.7	3.6	1.0	1.4	26.5	13.1	1.0	-	11.5	5.7	16.5
	要支援2	262	30.2	-	2.7	3.1	3.1	1.1	30.5	24.8	2.7	1.1	17.6	9.2	13.4
	要介護1	352	27.0	12.8	4.3	6.0	3.1	1.1	47.7	20.5	9.7	1.4	27.8	9.4	2.6
	要介護2	451	23.9	11.8	5.1	5.3	5.5	2.7	51.9	25.3	17.7	1.3	41.7	18.0	0.7
	要介護3	303	20.1	10.9	7.3	9.9	9.2	5.0	51.8	24.4	31.4	2.3	45.9	19.8	1.0
	要介護4	163	31.3	17.2	13.5	17.2	12.3	8.0	53.4	28.2	39.9	5.5	57.1	13.5	1.2
	要介護5	113	36.3	18.6	37.2	39.8	25.7	12.4	34.5	16.8	32.7	3.5	73.5	15.0	-
日常生活圏域	中央北	198	32.8	9.6	9.6	5.6	7.6	2.0	33.3	21.2	13.6	1.0	28.8	10.1	5.6
	中央南	269	33.1	10.8	4.8	9.7	3.7	3.3	37.2	22.3	10.4	2.2	30.5	10.4	11.2
	日光	158	27.2	9.5	6.3	5.7	8.2	3.2	39.9	24.7	16.5	-	32.9	18.4	6.3
	西部	85	17.6	8.2	8.2	10.6	4.7	5.9	44.7	28.2	16.5	2.4	38.8	15.3	2.4
	岐北	114	21.9	9.6	3.5	4.4	3.5	3.5	36.8	18.4	14.9	1.8	33.3	9.6	10.5
	長良	174	29.3	9.2	8.6	8.6	8.6	1.7	38.5	15.5	15.5	1.7	32.2	12.1	7.5
	北東部	189	28.0	12.7	7.4	5.8	7.9	3.7	40.2	22.2	18.0	2.1	32.8	13.2	4.8
	北東部	96	16.7	5.2	10.4	11.5	2.1	6.3	59.4	18.8	27.1	2.1	31.3	10.4	5.2
	市橋	219	26.5	5.9	4.6	7.3	5.0	3.7	38.8	23.7	15.1	2.3	32.0	12.8	7.8
	境川	63	31.7	14.3	3.2	1.6	11.1	-	47.6	23.8	20.6	-	33.3	15.9	3.2
	南部	226	31.0	8.0	6.6	11.1	5.3	2.2	51.8	21.7	13.3	1.3	35.8	10.2	6.2
	長森	192	34.4	5.7	4.7	9.4	4.7	3.1	44.8	18.8	10.4	1.6	38.5	13.0	3.1
	東部	130	33.1	4.6	6.9	11.5	9.2	3.1	40.8	20.8	20.8	0.8	30.0	18.5	6.2
その他	9	22.2	-	11.1	11.1	-	-	22.2	11.1	11.1	-	44.4	-	-	

(2) サービス利用後の身体的・精神的変化

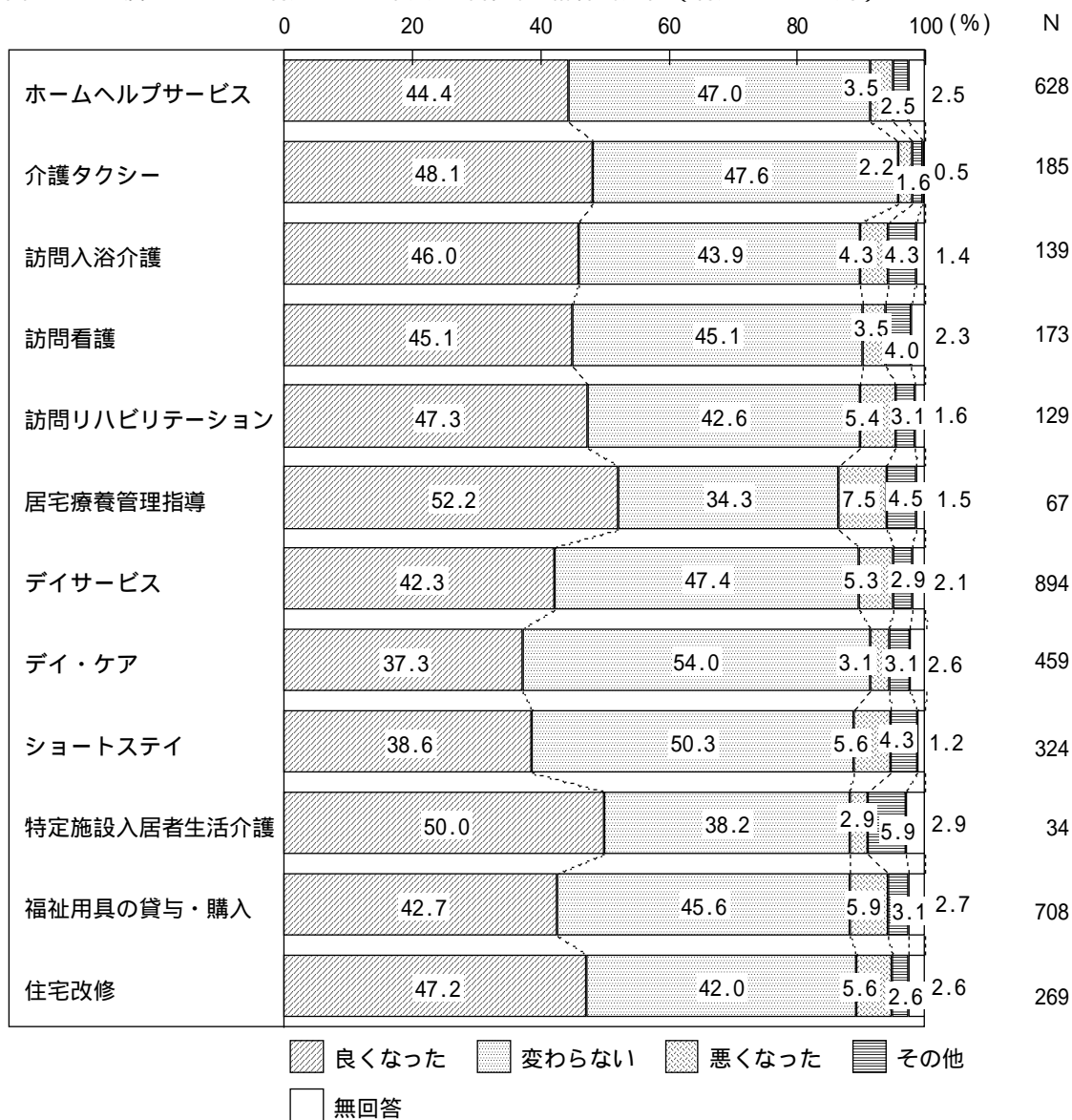
居宅サービスを利用した人の身体的・精神的変化を聞いた結果が図3 - 13です。「変わらない」が48.2%、「良くなった」が39.5%、「悪くなった」はわずか4.4%です。「良くなった」が高いのは、性別では女性、年齢別では75～79歳・80～84歳、家族構成別ではひとり暮らし、要介護度別では要介護1・2です。

図3 - 13 居宅サービス利用による本人の身体的・精神的変化



居宅サービスを利用した人の身体的・精神的変化を利用しているサービス別にみたのが図3-14です。居宅療養管理指導は、「良くなった」「悪くなった」とも最も高くなっています。介護タクシーの「良くなった」は48.1%ありますが、介護タクシーを利用して身体的・精神的に良くなることは考えられません。これは、利用しているサービスが複数回答であること、また、介護タクシーを利用して治療等を受けた人で「良くなった」人がいるのではないかと推察されます。

図3-14 居宅サービス利用による本人の身体的・精神的変化（利用サービス別）



「その他」の理由として、次の記述がありました。

1 要支援利用者

年をとってだんだん弱くなりました。

良くはないが楽になった。

天候と体調で変化あり。

妻が要介護2なのに、自分も要介護1から要支援2になり、身体的にも精神的にも不安でえらい。

デイサービスが楽しい。

杖を使わなくても家の中で歩けるようになった。

身の回りのことをしてもらえるので、身体が楽になりました。

現状維持をいかに長く保つか、そのためのリハビリをを続けていても、呼吸器障害は進行していく。

よく転ぶようになったので悪くなった。要介護から要支援になったのは何を基準？

お使いに時間がかかって、家のことが少々おろそかになった。

2 要介護利用者

加齢と共に、心身共に悪くなっていくように思う。(3件)

無口になった。

病気でだんだん悪くなる。

良くなったり悪くなったり

認知症を発症したため悪化したが、利用とは無関係

身体的には年々低下と思われませんが、利用前より精神的には明るく楽しく過ごせています。

自分の今いる所が、自分の家だと分からなくなった。

良好な状態を維持できる。

明るくなった。

良くなったと思われる所もあるが、加齢による衰えの方が上回る。

認知症の進行が遅くなったように思う。

近所の人を意識しすぎる(デイサービスが同じだから)。

蜂の子を取り寄せてめまいは治ったが、心臓が早く打つようになり止めた。今は難聴精神的には良い。

良くなったと言いたいが、年々体力が弱っていく。

自宅にいると精神的にめいるが、デイサービスにいると気分的に良い。

少し良くなったように思う。

身体の衰えはあるものの、サービスがなかったらもっと悪くなっていたと思う。

寝たきりでだんだん身体的に悪くなる。

進行性なので悪くなっていく。

デイサービスを受けて帰宅したときは明るく元気になっているが、行く日の前夜から朝はデイサービスに行くのを嫌がる。行く前は気分が落ち込んでいる。通所介護がマンネリ化しているのかも。

充実感があるように見える。

介護状況により変化する。

神経的に良い日、悪い日がある。

通所初日なのでまだ分からない。

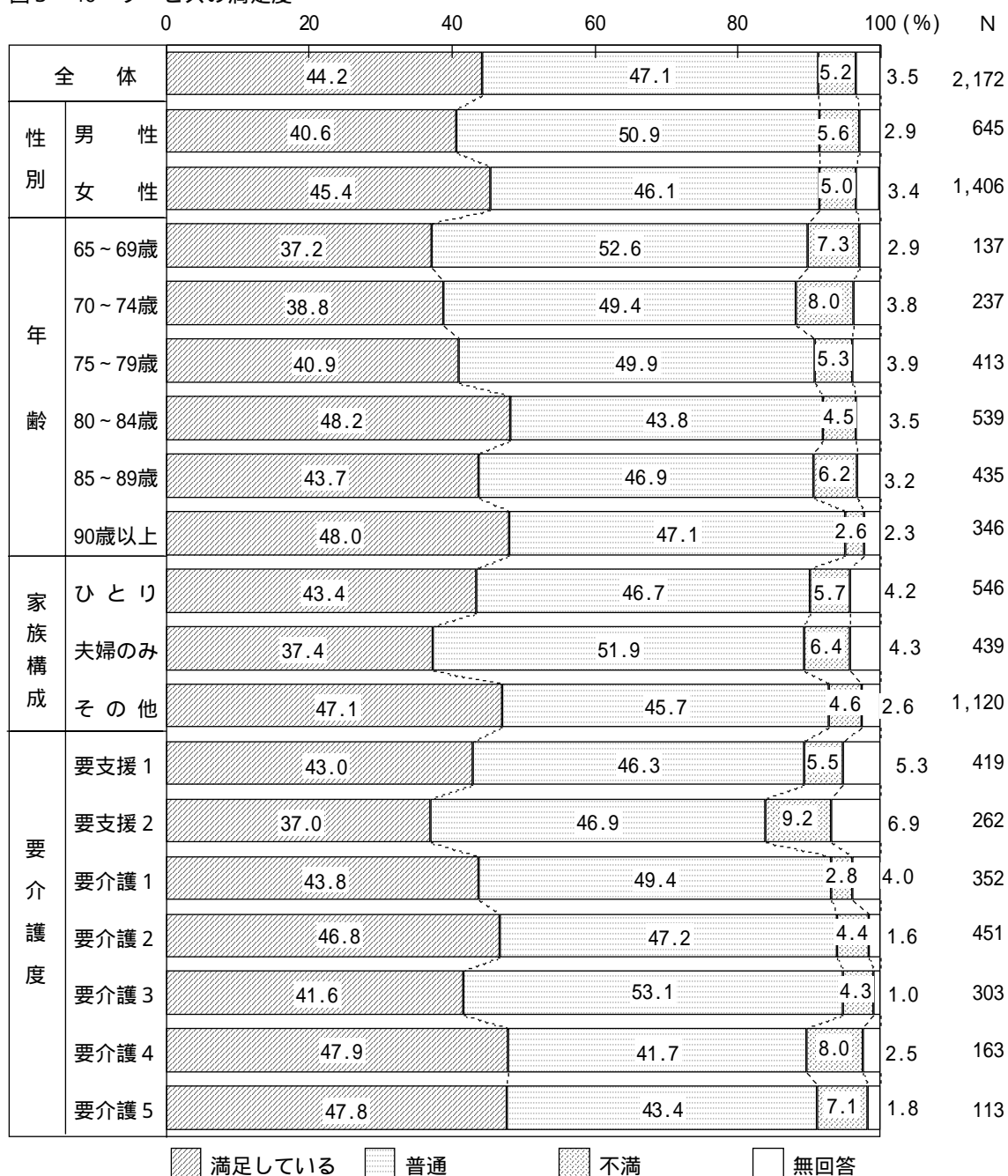
身体症状は良くなってきたが、認知症は進んできている。

デイに行ってくれると家族は助かります。本人は以前のように受診がデイの所で受けられず、リハビリの回数が減り不安

(3) サービスの満足度

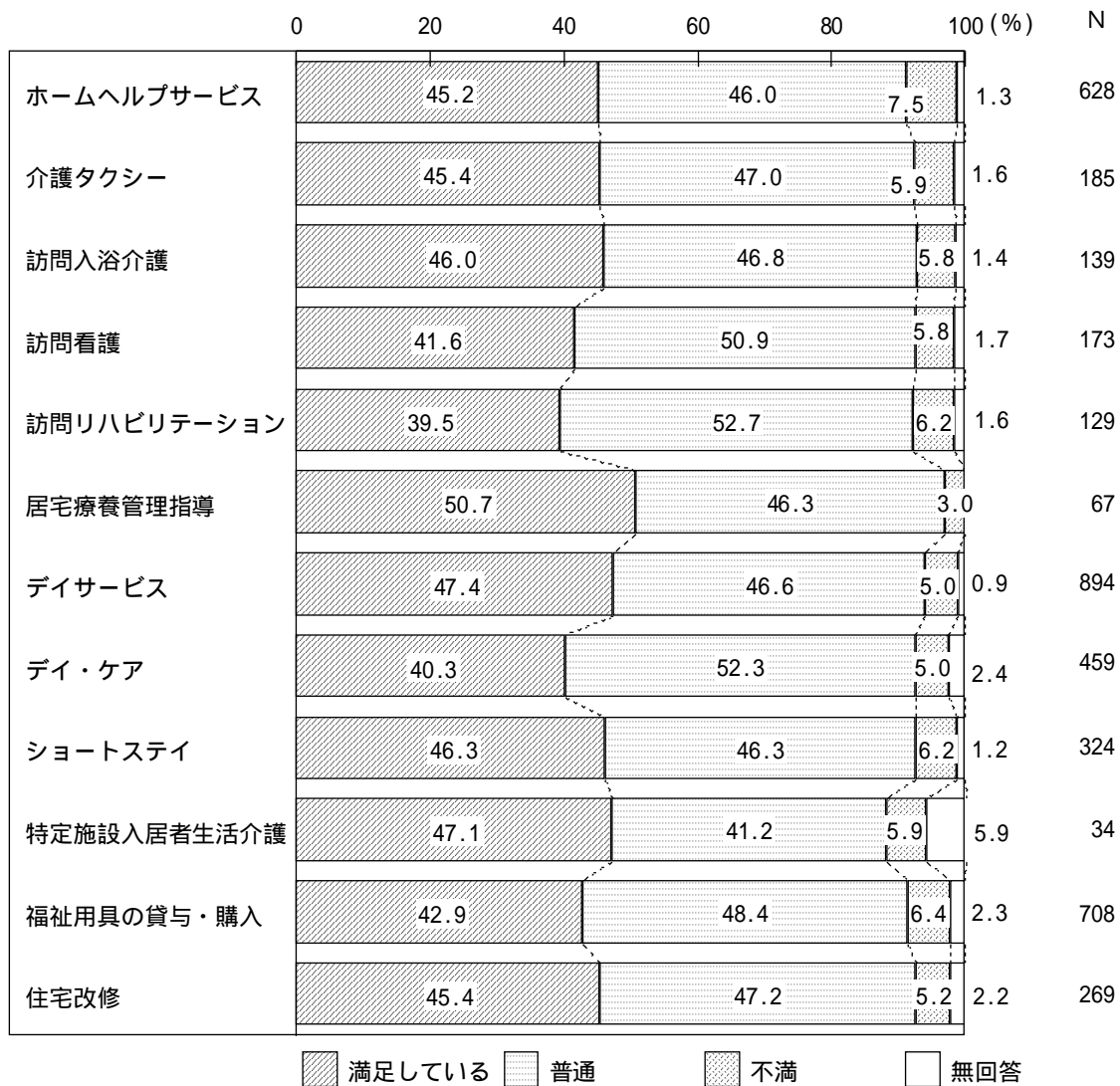
居宅サービスを利用している人への「現在利用しているサービスに満足していますか」という設問に対しては、「満足している」が44.2%、「普通」が47.1%であり、「不満」は5.2%にすぎません。比較的「不満」が高いのは、年齢別では70～74歳、家族構成別では夫婦のみの世帯、要介護度別では要支援2です。

図3 - 15 サービスの満足度



居宅サービス利用者の満足度を利用しているサービス別にみたのが、図3 - 16です。「満足している」は、最も低いのが訪問リハビリテーション（39.5%）であり、最も高いのが居宅療養管理指導（50.7%）ですが、大きな差ではありません。また、「不満」も、すべて8%以内に納まっています。

図3 - 16 サービスの満足度（利用サービス別）



「不満の理由」として、以下の記述がありました。

1 ホームヘルプサービス

時間が少ないので、スーパーに買い物に行って終わる。あとは、わずかに掃除して終わる。

訪問日を増やしてほしい。

回覧板をすぐ隣家へ持って行けないか？ 戸外のことはだめである。ヘルパーさんが12:30～13:30のため、通院先から急いで帰っては来ますが、もしヘルパーさんが早く来た場合、階段をモップで拭いてください、と希望したが、家の人の不在のときは、玄関の外であっても仕事はしていけないことになっていると。

介護時間が足りない。

さーっと掃除機をかけるだけで、後は何もしない。

ひとり暮らしなのでやってもらいたいが、時間が少なくて前のようにやってもらえず、ノイローゼになる。

病院でお薬をもらいに行くとき、体調が悪いときがあって、そのとき代わりに行ってもらいたい。

通院に事業所の車が使用できなくなった（買い物など）。

介護度が低くなったため、不足分を自己負担で頼まなければならなくなった。

その他いろいろなことを自宅で手助けしてほしい。

サービスの回数を減らさなければならない。

自分でできないからお願いしているのに、できない弱みにつけ込み横柄な態度や口をきく場合が時々ある。辛いです、情けないです。

ヘルパーさんの掃除回数が少なくなった。

要支援では身体介護が適用されず、通院等外出時に付き添ってもらえないので、全額自己負担にてヘルパーを依頼するが、1時間3,000円では高すぎると思う。

私の都合でヘルパーさんを変更してもらいたいが、それが不可能

病院へ薬をもらいに行ってもらうだけで、別途料金の請求及びそのパーセンテージが大きすぎる。

ひとり暮らしであるから（家内は要介護3、グループホーム入居中）、朝・昼食調理、家事（掃除、洗濯、その他）をしなければならない（ただし夕食はヘルパー依頼している）。これらの家事等は高齢者には負担大であるため、支援をしていただきたい。

時間が短い。

ヘルパーの問題

できない面の手段がない。あれはできない、これはできない、その人のためのサービスであれば、もう少しきめ細かくできるようにしてほしいです。

おむつの量が少ない(フラット)。

時間が少ない。

土・日はサービスがお休み、正月の期間の休日

こちらの要望を伝えたが、介護保険制度が変わってから(コムスのことがあってから)聞いてもらえない。

夜来てほしい。

ヘルパーが替わると、伝言が伝わらない。

通院にヘルパーが同行できなくなったので、病院内で薬の受け取り、トイレ等の行動ができなく困っている。

思いやりの気持ちが欠けている。

通院の付き添い、通院介護が介護保険対象外となること。ケアマネジャーも規定外だからやむをえないとのこと。

お金がありませんので、安く、もう少し長くいてくださるとうれしい。話し合いできません。

看護師やヘルパーの質

看護についている者は、長時間の外出ができない。今は30分の外出しかできません。ヘルパーを月に2回、4時間ほどいてほしい。

ヘルパーの動作が遅い。2時間の約束で来ても早く帰る。

昼間一人なので(訪問サービスが短い)もう少しいてほしい。

ホームヘルパーの質によって左右されます。ヘルパーの質の安定的向上が非常に求められます。それには、経済的、技術的研鑽に対する行政からの関わりが求められると思われれます。

2 デイサービス、デイ・ケア

デイサービスを決まったパターンでしか利用できないこと

老健の施設の方が、やや対応に不満

もう少し筋力アップに重点を置いてほしい。

タクシーが使用できない。

要支援2が要支援1になったので、利用が少なくて困る。

デイサービスをもっと利用したい。

通所サービスが1日利用できたのに、半日になって家族の負担が増えた。

朝が早い。お迎え時間が8:00頃のため。

デイサービスを利用したとき、差別があった。ほったらかしの時間が多かった。

介護器具が少ない。

デイサービスの職員の対応

デイサービスを週2回利用しているが、左手の上がりが悪く、髪の毛が結えない。
週に1回では不満、身体の状況も悪くなる。
デイサービスの職員の態度が悪い。
リハビリに重点を置きたい。
今まで2回行けていたのに1回しか行けなくなった。
他のデイサービスの方は時々バスで外へ行くそうですが、私たちはちっとも連れて行ってもらえません。
脊髄へいさく症のため、一人での入浴を医者に止められているので、デイサービス（週2回）に行った時に入れてもらうだけで、不健康で気持ちが悪いです。
通所の回数が減ってしまった。
もう少し多くデイに通いたい。
利用中にリハビリ、会話、音楽などをしてほしい。
利用時間が9:00～15:00、他施設では16:30のと23:00のがあるとか。
デイを月・水・金と利用しているが、祝日はないと利用できなくなり、振り替えにしようと思うと、人数制限があり振り替えできない。
内容がよく分からないのですが、サービスが悪くなったと時々言います。施設で働く人の中に、たまに意地の悪いことをする人がいると言います。利用者本人の態度が、家において息子、娘にも腹立たしいことをしたり、言いますので仕方ないと思います。
満足ですけど、時間を4時までにしてほしい。
トイレに行ったらズボンを上げてほしい。
デイサービスで世話人が決まっているが、勝手に施設側が担当者を替えてしまうため、本人に愛情を持って接していない。ただ通り一遍でよくない。
週2回サービスを受けています。収入的に無理ですが、もう1回増やしたい。
自分の思い通りにならない。
居室で休んでいることや、座っていることが多くて、自宅に戻ると足の浮腫が見られます。
本当はデイサービスには行きたくない。
介護サービスが始まった当初より介護サービスの内容が減らされて、困ることも出てきていますので、不満です。
料金が高い。
要介護4であるのに、ヘルパーの中には入浴のとき、洗髪や身体を洗ってくれない職員がいる。

3 ショートステイ

ショートステイの選択肢が少ない（土・日を選ぶため）。

デイサービス以外（ショートステイ）の利用ポイントが少なく、困る。
ショートステイをもっと利用したいが、断られます。
ショートステイに行くたびにけがをしてくる。まともにおむつをはかせない。
デイサービスとショートステイ（泊まり）が同時にできないこと
休日のとき、ショートで風邪をひき、医者に診せてくださいと言われ困りました。
認知症の人とそうでない人を分けてほしい。

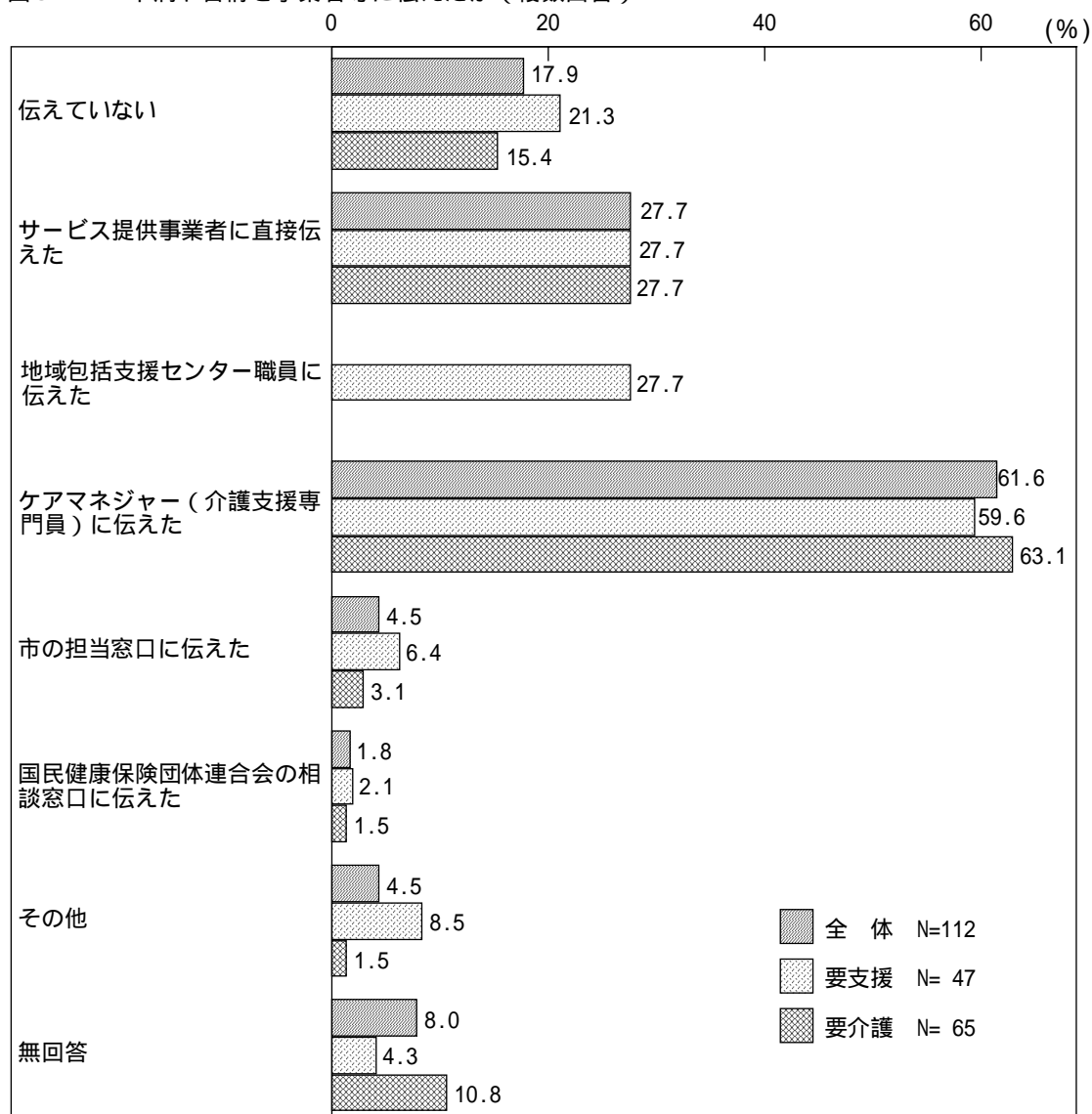
4 その他

使いたいサービスが使えない。
狭心症と肺気腫のため、4輪歩行車を借りても、どこで倒れるか分からず、外出できない（以前何度も外で倒れて、救急車で運ばれた）。
乗り物に乗れないので困る。車で行かなければならないので、お金がかかりすぎる。
私は要介護2でしたが、だんだん悪くなり、一人で歩けず車いすになり、風呂も一人で入れず、痛み毎週4度の注射を打って、毎晩痛みで泣いています。
お金がかかる、でも仕方がない。
タクシーの件、入退院時にも使用できるようにしてほしい。
私営なので、食費、雑費等、割高になる。
他人に世話してもらうのが嫌い。
私は週2回介護タクシーを利用していますが、普通のタクシー代より高いくらいです。
介護保険料はどこに使われていますか。
親切ではない。
訪問リハビリと訪問看護とセットなので、リハビリだけを利用できない。
有料老人ホームに入所しているが、いまいち納得不可が多々あり。

(4) 不満や苦情を事業者に伝えたか

前問で「不満」と答えた112人に、「不満や苦情などについて、事業者等に伝えましたか」と聞いたところ、「ケアマネジャー（介護支援専門員）に伝えた」（61.6%）、「サービス提供事業者に直接伝えた」（27.7%）などとなっており、「伝えていない」は17.9%でした。

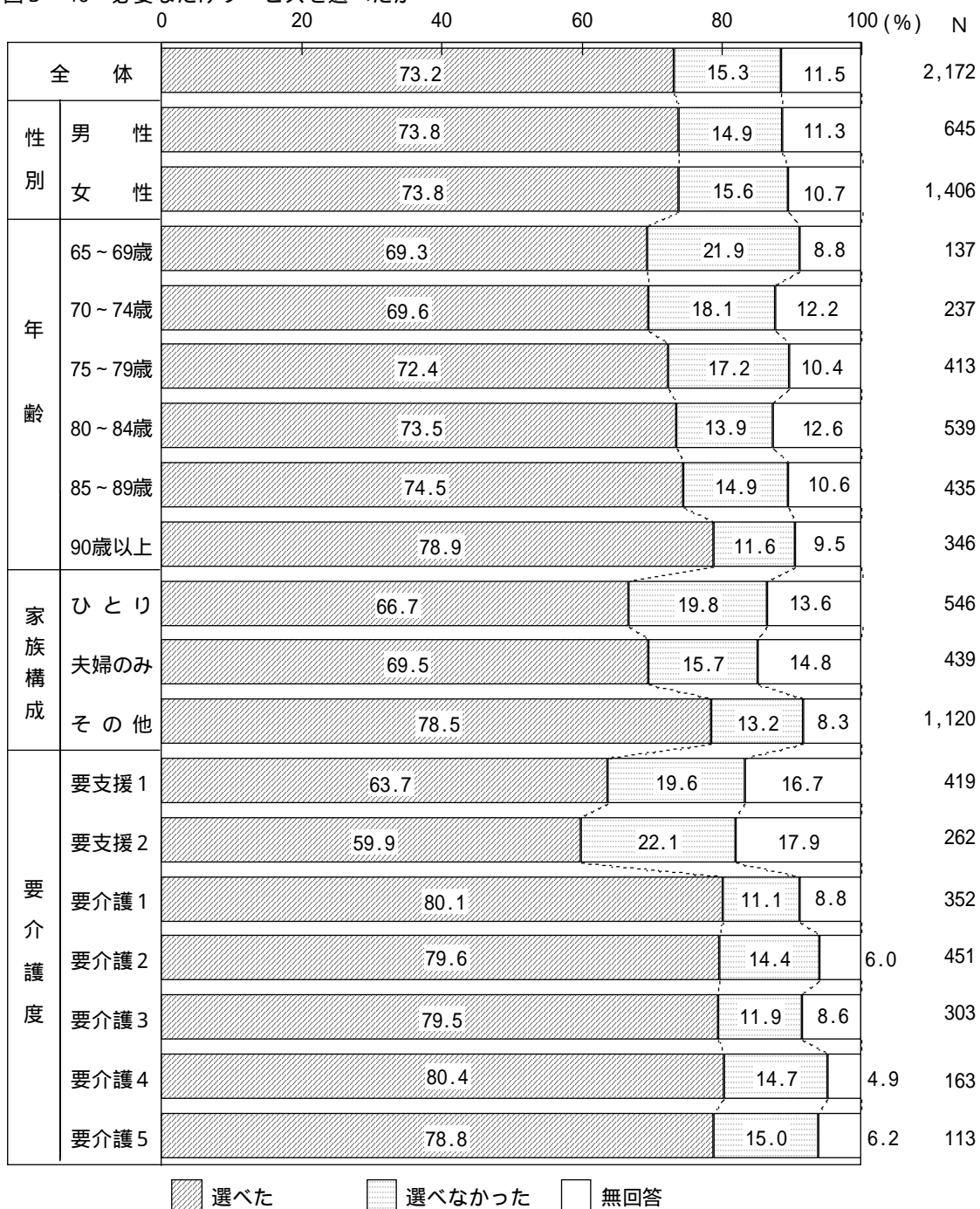
図3 - 17 不満や苦情を事業者等に伝えたか（複数回答）



(5) 必要なだけサービスを選べたか

居宅サービスを利用している人への「自分が必要と思うサービスを必要なだけ選べましたか」という設問に対しては、「選べた」と答えた人が73.2%、「選べなかった」と答えた人は15.3%でした。「選べなかった」が20%を超えているのは、年齢別の65～69歳、要介護度別の要支援2です。

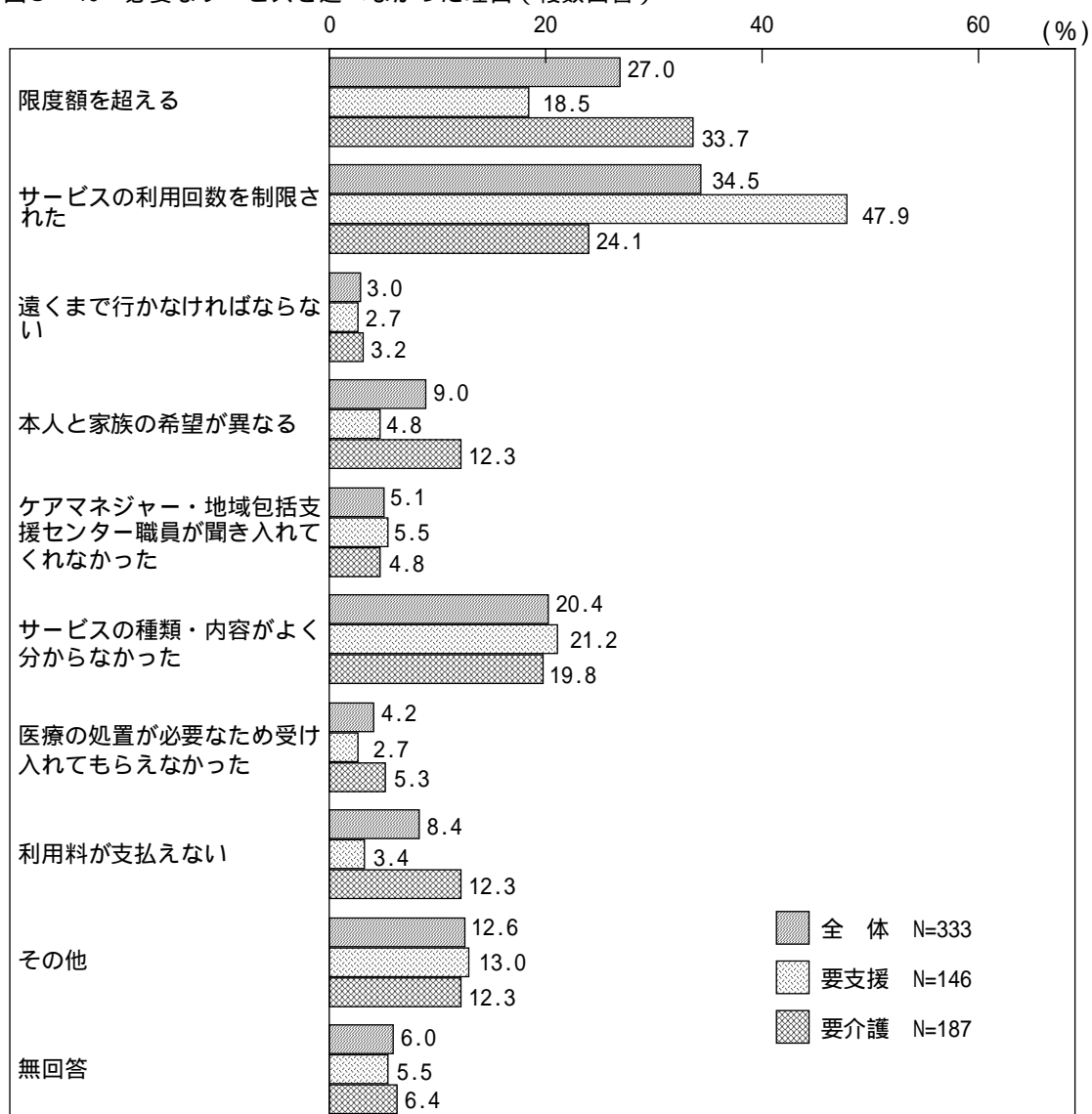
図3 - 18 必要なだけサービスを選べたか



(6) 必要なサービスを選べなかった理由

前問で「選べなかった」と答えた333人に選べなかった理由を聞いたところ、「サービスの利用回数を制限された」(34.5%)が最も高く、次いで「限度額を超える」(27.0%)、「サービスの種類・内容がよく分からなかった」(20.4%)、「本人と家族の希望が異なる」(9.0%)などとなっています。また、要介護利用者は「限度額を超える」が最も高く、要支援利用者は「サービスの利用回数を制限された」が最も高くなっています。

図3-19 必要なサービスを選べなかった理由(複数回答)



その他として、以下の記述がありました。

1 要支援利用者

定額制が問題です。(2件)

2時間から1.5時間

週1回でせめて1時間半か2時間あればと思うが、週2回で1時間ずつしかだめのこと

と
タクシーが使用できない。

知人からの紹介なので。

利用料がこの先いつまで支払えるか不安

1時間の枠内のサービスのため、必要最小限のサービスで納得している。

時間が短いから。

家事サービスが思うようにしてもらえない。

患者が多いので、後回しになったり受けられないことが多い。

トイレの室が狭いから。

ケアマネジャーに勧められても、本人がその気でない。

希望するようなサービスがない。

自分のやる気が出ない。

毎月の介護保険に加え、毎回行くたびに1,000円程度を支払わなくてはならないし、介護保険料は年金から自動強制引き落としだし、貧乏人には使えるサービスではない。

人間甘えればきりがなから、自分でできるだけ努力する。

車が使えないので、タクシーでリハビリへ通っている。

レンタルで利用できる支援具の種類に限りがある。

時間が1時間半なので、お使いで時間がとられて他のことが以前に比べても少ないし、形だけの動きで心がこもっていない。

2 要介護利用者

自分に合った限度額など考えて、おまかせでサービスを受けています。

通所介護を受けたいが、車いすで10分ぐらいのため、時間が短く自己負担になる。

病院に行くための介助

ヘルパーについてほしいけど、介護タクシーはだめらしい。

制度の枠があり、できないことが多い(制度化されていないサービスが多い)。

本人説明が少ない。

休日(土・日)、お正月のサービスが受けられないこと。

通院時の身体介護支援を認められず、費用を自己負担している(病院内での介護)。

受け入れ先(ショートステイ)がない。グループホームもない。

掃除の範囲（私の手が届かない場所をお願いができないならば、永遠に掃除ができないことになる）

リハビリを受けたいのですが、家に来てもらう人が見つからない。病院では手がいっぱい（少ない整体師）で、利用できない。体が固くなり困っている。

リハビリの先生に週1回自宅に来ていろいろやっていただいております、デイケアに週2回通っています。前はデイケアでもリハビリをしてもらってましたが、「今は家で先生に週1回やってもらってるから、デイケアではやれません」と断られ、してもらえません。

本人が治療が必要なのに、デイサービスの時間内にできないと断られ、身動きもできない。デイサービスの時間内に治療に連れて行ってほしい。

以前、要支援になり介護タクシーが使えなかった。

デイサービスの利用が定期的でないといけないと言われた。

ケアマネジャーが経験不足のため、的確なマネジメントがなされていない。

サービスを受けたくても、本人が体を動かすことをえらがる（呼吸困難）。

本人に利用したくない願望があり、ショートステイで帰宅したがる。

施設に対応できないと断られた。

ケアマネは良くしてくださっています。デイと違いショートステイでは、もう少し趣味を生かして、何かを作ったり、手足を動かしてほしいです。

やり直しが多い。

夫の体が不自由なので、それを含めた介護がしてもらえない。

(7) 介護サービスを受けていない理由

無受給者に介護サービスを受けていない理由を聞いたところ、「介護サービスを利用するほどの状態ではない」(33.0%)、「本人がサービスを受けたがらない」(20.4%)、「家族で介護するから必要ない」(15.8%)などとなっています。「本人がサービスを受けたがらない」は、性別では男性、年齢別では高齢、家族構成別ではその他の世帯、要介護度別では要介護2が高くなっています。

表3-5 介護サービスを受けていない理由(複数回答) 単位: Nは人、他は%

区分	N	本人がサービスを受けたがらない	家族で介護するから必要ない	介護サービスでは利用するほどの	どかなかなかサービスを受けたい	利用料を支払うのが困難である	利用でいたつたが、事業者が予	サービスを利用することに抵抗	その他	無回答
全体	685	20.4	15.8	33.0	13.7	6.7	0.7	8.3	8.0	18.8
性別										
男性	224	25.4	19.6	36.6	14.7	8.9	1.3	7.1	7.6	14.3
女性	424	18.4	14.2	31.1	12.5	5.9	0.5	9.0	8.7	20.5
年齢										
65~69歳	44	22.7	25.0	38.6	6.8	15.9	-	2.3	11.4	11.4
70~74歳	85	11.8	14.1	31.8	9.4	9.4	2.4	8.2	11.8	22.4
75~79歳	176	17.0	17.6	32.4	14.2	6.8	1.1	10.8	8.5	15.3
80~84歳	180	18.3	11.7	33.9	16.1	7.2	-	7.8	6.7	24.4
85~90歳	121	27.3	17.4	30.6	15.7	3.3	0.8	6.6	4.1	19.8
90歳以上	68	33.8	14.7	33.8	10.3	1.5	-	7.4	8.8	11.8
家族構成										
ひとり	142	7.7	5.6	36.6	17.6	6.3	-	9.2	9.9	23.2
夫婦のみ	191	21.5	20.4	30.9	13.1	11.0	1.6	8.4	7.9	16.8
その他	338	26.0	17.5	33.7	12.4	4.4	0.6	7.7	7.7	16.9
要介護度										
要支援1	352	13.6	13.1	40.3	15.6	6.8	0.3	8.0	6.3	16.8
要支援2	104	23.1	15.4	33.7	14.4	5.8	-	15.4	7.7	15.4
要介護1	88	33.0	25.0	22.7	13.6	10.2	3.4	9.1	10.2	14.8
要介護2	44	52.3	22.7	25.0	4.5	2.3	-	2.3	2.3	20.5
要介護3	26	26.9	23.1	-	7.7	3.8	-	3.8	19.2	34.6
要介護4	9	22.2	-	11.1	11.1	11.1	-	11.1	22.2	22.2
要介護5	9	-	22.2	-	-	-	11.1	-	33.3	33.3

その他として、以下の記述がありました。なお、「受けている」と答えた人が4人いましたが、調査対象者である無受給者の抽出を平成19年9月実績で行ったためと考えられます。

自分でなんとかやれるうちはがんばりたい。(9件)

入院中(8件)

適当な事業者が分からない。(2件)

近々、介護サービスを利用する予定(2件)

リハビリ中のため。(2件)

多用のため。

適切なサービスがない。予防的な内容が不足している。

くも膜下出血で倒れたとき、耳がほとんど聞こえなくなったため、人との交流が苦手
利用したくても、身体が弱く病気がちなので、デイサービスの施設まで行けない。

使えるサービスがあまりないから。

やっと最近夕食のサービスを受けるようになった。

主人が受けているので、それで間に合っている。

お金がかかると言っています。

自分の体のためと思って、不自由を我慢して時間はかかるけど家事をやっています。

なかなか踏み切れない。

介護保険の内容が複雑で分かりにくい。今までに当たったケアマネジャーの人格に疑問を
持った。

サービスを受ける場所までの移動が困難(歩行に自信がない)。現在の介護保険の限度額
の中で何ができるか分からない。

過去に利用したが、近々施設に入所するので、これから利用することになるかもしれない。

デイサービスを受けたいが、2人家族なので私が家事一切をやらなければならないから。

通院介助(タクシーか車いす)を利用したかったが、制度的にできなかった。

発作がなければ、なんとか一人で静かに暮らしていきます。

一度申込み等してみましたが、経済的なことで苦しいときもありましたので、今はなんと
か自分のことはできます。

入院治療及び退院後のリハビリ治療で、一応回復小康状態を保っているため。

私自身は介護が必要でない。主人が要介護4なので、休みがほしい。

現在は家族で介護しているが、できなくなったら受けない。

孫のため、お金を他に使いたい。必要ないので。

5 サービス事業者

(1) 事業者の選定理由

現在利用している事業者を選んだ理由としては、「ケアマネジャー・地域包括支援センター職員からすすめられた」(44.4%)、「自宅に近い」(24.2%)、「主治医または入院先からの紹介」(21.1%)などとなっています。「ケアマネジャー・地域包括支援センター職員からすすめられた」は、性別の男性、年齢別の若年齢層、家族構成別の夫婦のみ、要介護度別の重度が高くなっており、「自宅に近い」は、性別の女性、年齢別の高年齢層、家族構成別のその他の世帯、要介護度別の中重度が高くなっていきます。

表3-6 事業者の選定理由(複数回答)

単位：Nは人、他は%

区分	N	ケアマネジャーから地域包括支援センター職員からすすめられた	主治医または入院先からの紹介	知人等からの紹介	評判がいい	自宅に近い	チラシやセールスにより	その他	無回答	
全体	2,172	44.4	21.1	14.8	6.7	24.2	1.1	5.8	5.0	
性別	男性	645	51.8	22.5	11.2	5.6	22.0	0.8	4.8	3.7
	女性	1,406	41.9	20.4	16.9	7.1	25.9	1.1	6.1	4.9
年齢	65～69歳	137	48.2	21.9	13.1	4.4	19.0	0.7	6.6	3.6
	70～74歳	237	48.5	21.5	14.8	4.6	22.8	0.4	1.7	5.5
	75～79歳	413	49.2	22.3	15.7	5.3	19.4	0.7	5.6	4.6
	80～84歳	539	44.7	19.1	14.7	7.1	23.9	1.1	5.4	5.8
	85～90歳	435	42.3	20.2	14.7	6.9	26.4	2.1	6.7	5.3
	90歳以上	346	39.0	22.3	16.5	9.5	32.9	0.9	7.5	1.7
家族構成	ひとり	546	46.2	20.0	16.8	7.1	14.7	0.9	7.7	5.9
	夫婦のみ	439	50.8	23.0	11.2	5.0	20.0	1.1	4.8	5.0
	その他	1,120	41.8	20.7	15.6	7.1	31.0	1.2	5.2	3.8
要介護度	要支援1	419	43.9	16.2	21.2	5.7	18.1	0.7	6.9	5.7
	要支援2	262	36.6	20.2	17.2	9.9	17.9	0.8	5.3	9.9
	要介護1	352	43.2	24.7	12.5	4.8	25.0	1.4	6.5	2.8
	要介護2	451	45.2	20.4	14.9	7.1	29.7	1.3	4.9	2.4
	要介護3	303	47.9	22.4	14.2	5.0	30.7	0.7	5.3	3.3
	要介護4	163	50.3	24.5	8.0	8.6	26.4	1.2	4.3	3.1
	要介護5	113	57.5	22.1	10.6	8.0	30.1	-	7.1	1.8

「その他」として、以下の記述がありました。

1 要支援利用者

親族からの勧め（3件）

自分で決めました。（3件）

民生委員の勧めで。（2件）

家政婦さんと同じ事務所（2件）

独居だったので、主治医が心配され「介護のあるような所へ入ったらどうか」と言われ、デイケアと隣接している高齢者マンションに入った。

市の生活保護の人が手続きをしてくれました。

病院の相談員より紹介

主人の兄が病気でかかってみえ、聞いたからです。

病院と直結しているから。

信用して。

外来で通っていた。

膝痛で通院中であつたので、利用した。

通い慣れている。

前々から、個人的に助けられていた。

包括支援だから選べない。

送迎がある。

主人の時にお願いしていた。

知名度があり、他の事業者を全然知らないから。

施設からの紹介

在宅酸素療法患者に深い理解のあるセンターだから。

病院があるから。

訪問介護の人より紹介

2 要介護利用者

家族の見学等により決定（6件）

自分で調べた。（5件）

見学した。（5件）

介護保険制度の始まる前から利用していた。（3件）

配偶者が利用（3件）

主治医のいるサービス事業所を選んだ。（3件）

友達、同じ地区の人がいる。（3件）

主治医のデイサービスであるため。（2件）

前事業所が休止になり、現在の事業所が引き継いだ。(2件)

介護タクシーを利用しているから。

地域で決まっていたから。

リハビリがあるから。

事前に施設を見学し、説明を聞いた。

何か所か利用して、今の所が一番良いと思った。

市役所の生活福祉課の方から。

複数見て回ったが、決定した最大の理由は本人の知人が利用している施設だったから。

時間が長いから。

医師との対応に、介護員に立ち会いしてもらい、主治医の医療指導を聞き漏らしのないようにする。

娘から、姑さんのことで詳しく私の話を相談してくれた(マネージャーに)。

チラシを見て現場へ行ってみた。

安心できるような気がした。

県立だから。

市の地域別事業所から知らされた。

近所で会話して知った。

主治医ではなく前の医師のアドバイス

引っ越してきたので、友達がいないため。

地域の民生委員

市介護保険室

施設がオープンしたときに内覧会に行ったことと、その施設のケアマネジャーの対応が良かったから選んだ。

孫が勤務している医院の系列施設紹介

商売上の付き合い

会社に出勤するとき寄るのに便利

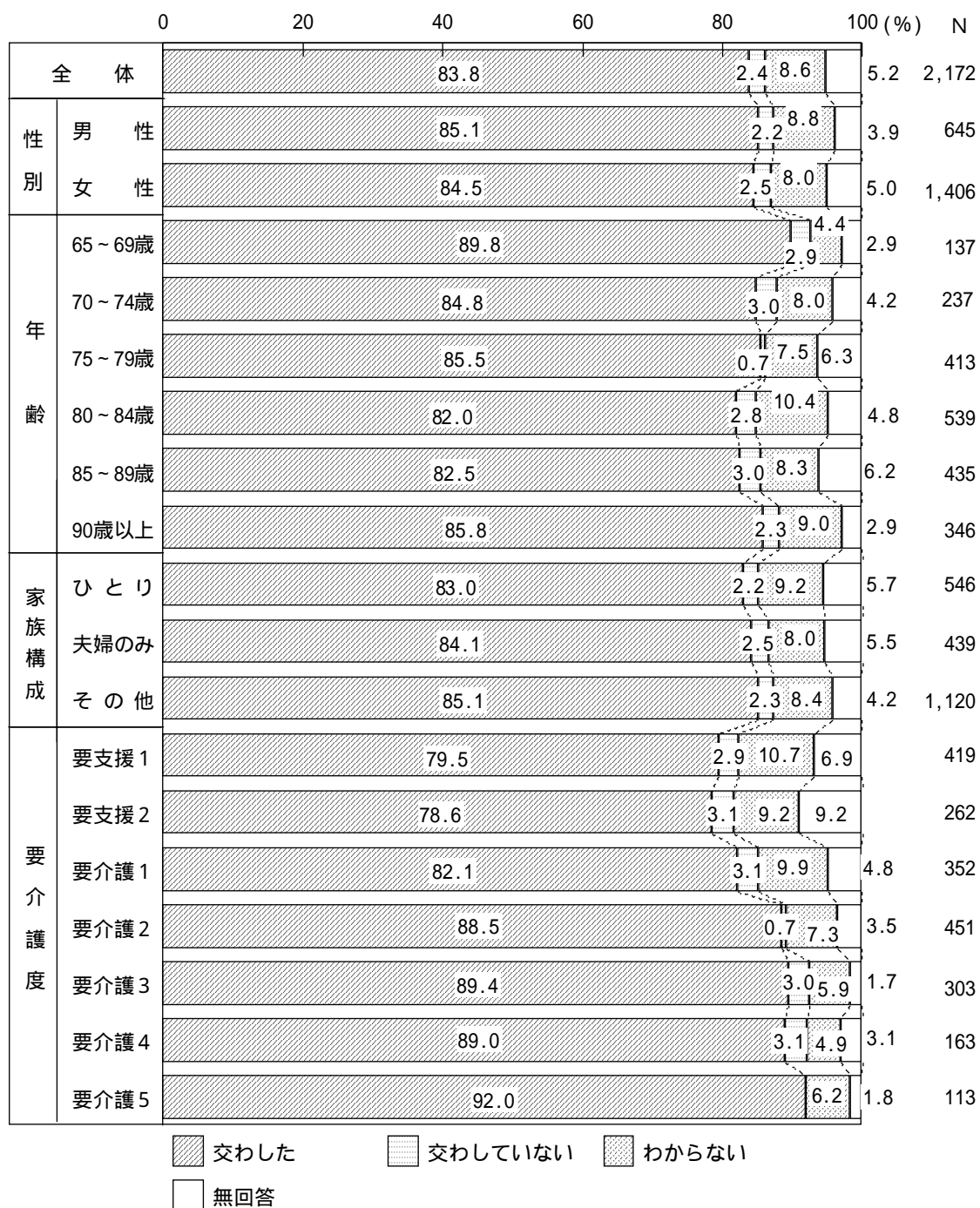
ホームヘルプ、デイサービス、ショートステイ、訪問入浴、いずれも利用できる。

ショートステイ入所希望を認めてくれたのは1か所

(2) サービス事業者との契約書

「現在利用しているサービス事業者と契約書を交わしましたか」という設問に対しては、「交わした」が83.8%、「交わしていない」が2.4%です。要介護度の重い人ほど「交わした」が高くなる傾向がみられます。

図3 - 20 サービス事業者と契約書を交わしたか

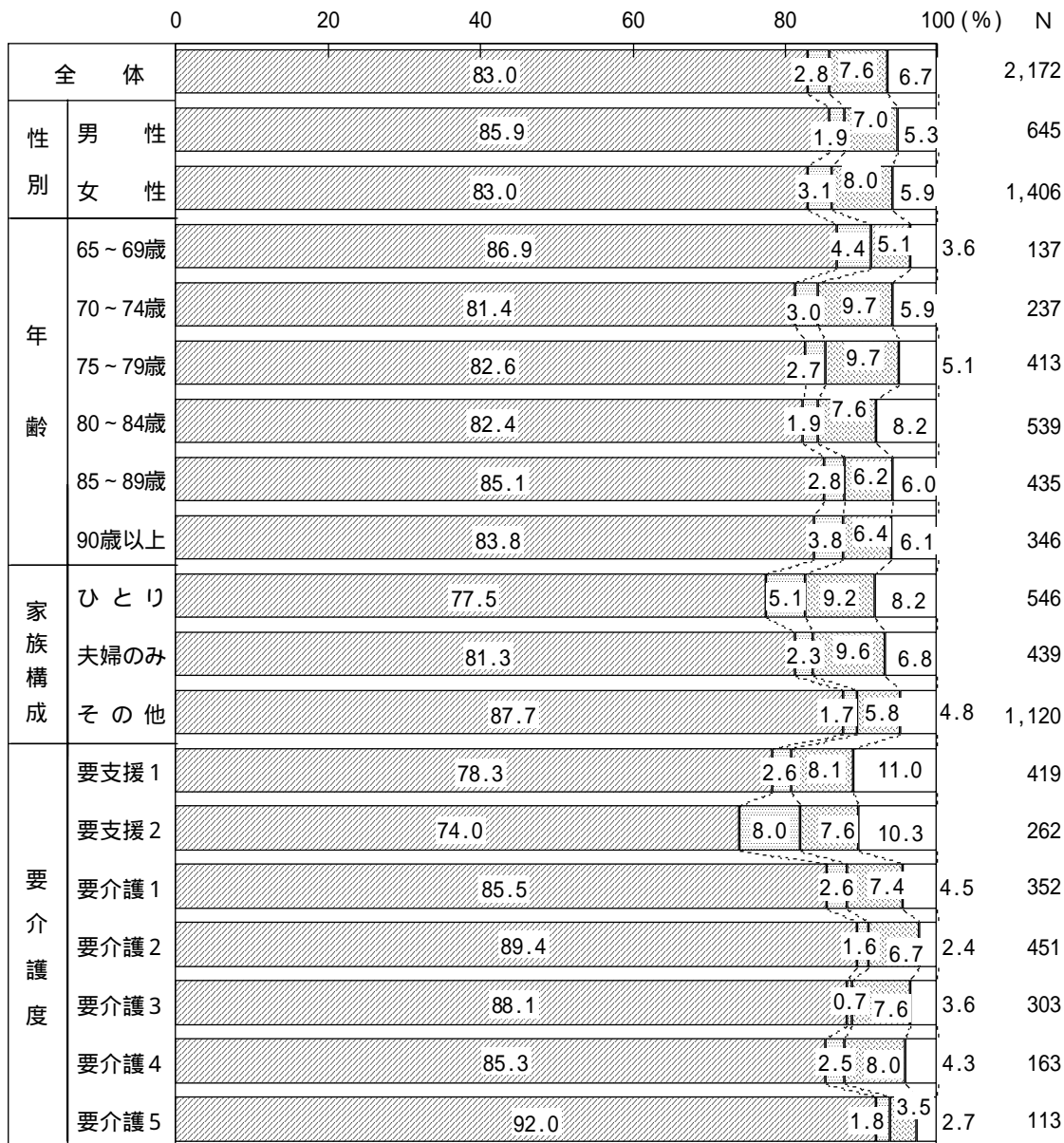


6 サービス計画および計画作成担当者

(1) ケアプラン・介護予防プラン作成時の説明

「ケアプラン・介護予防プラン作成時にケアマネジャー・地域包括支援センター職員からサービスの種類や内容、利用料について説明がありましたか」という設問に対しては、「あった」が83.0%を占めています。

図3 - 21 ケアプラン・介護予防プラン作成時のケアマネジャー等からの説明の有無

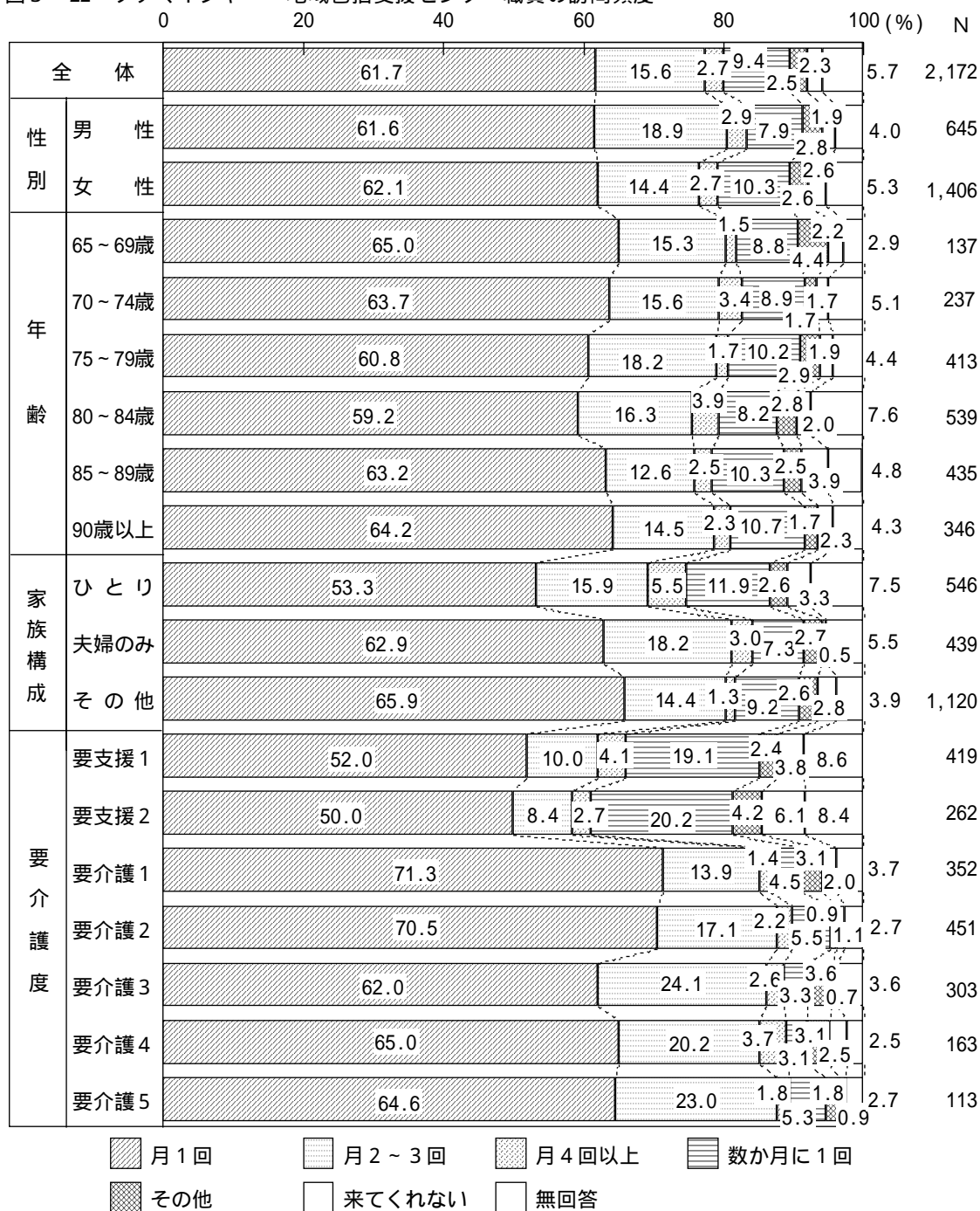


あった
 なかった
 あったけどよくわからなかった
 無回答

(2) ケアマネジャー・地域包括支援センター職員の訪問頻度

「ケアマネジャー・地域包括支援センター職員は、月にどれくらい自宅に来てくれますか」という設問に対しては、「月1回」が61.7%、「月2～3回」が15.6%、「数か月に1回」が9.4%などとなっています。「月2～3回」は要介護3～5が高く、「数か月に1回」「来てくれない」は要支援が高くなっています。

図3 - 22 ケアマネジャー・地域包括支援センター職員の訪問頻度



「その他」として、以下の記述がありました。

1 要支援利用者

2か月に1回(5件)

電話をすれば来てくれる。(2件)

年に1回(2件)

分からない。

電話でのやりとり

必要なとき。

精神不安定であるため、地域包括支援センターを利用することが多い。

年に2回

平成18年は年1回、平成19年7月まで月1回、8月以降は1回のみ

2 要介護利用者

今は必要なし。

連絡すればいつでも来てくれる。

いつも

病院でいつもお会いし話し合っている(通院時)。

ほとんど来ないが、長期欠席の後等には来てくれる。

自宅へは来ないが、デイサービスセンターへみえます。回数は分からない。

おおむね1回、ことがある毎に何度でも。

妻の介護に同調して。

3～4年間で2～3回

文書、電話で連絡

こちらから出向く。

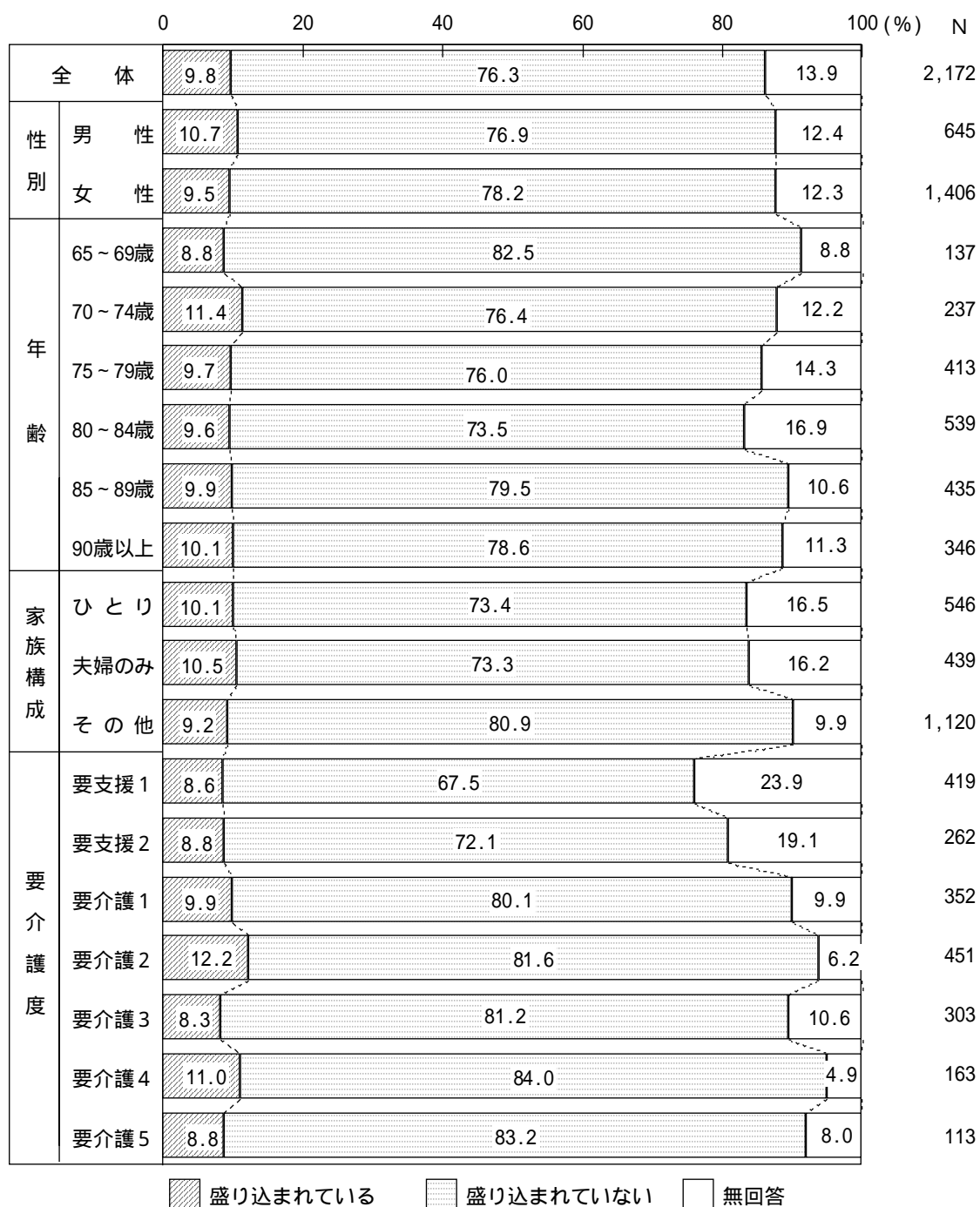
用のあるとき。

基本的には1回、連絡すれば来てくれる。

(3) 必要のないサービスが盛り込まれたケアプラン・介護予防プラン

ケアプラン・介護予防プランに必要なないと思うサービスが盛り込まれていないかを聞いたところ、「盛り込まれている」と答えた人が9.8%います。

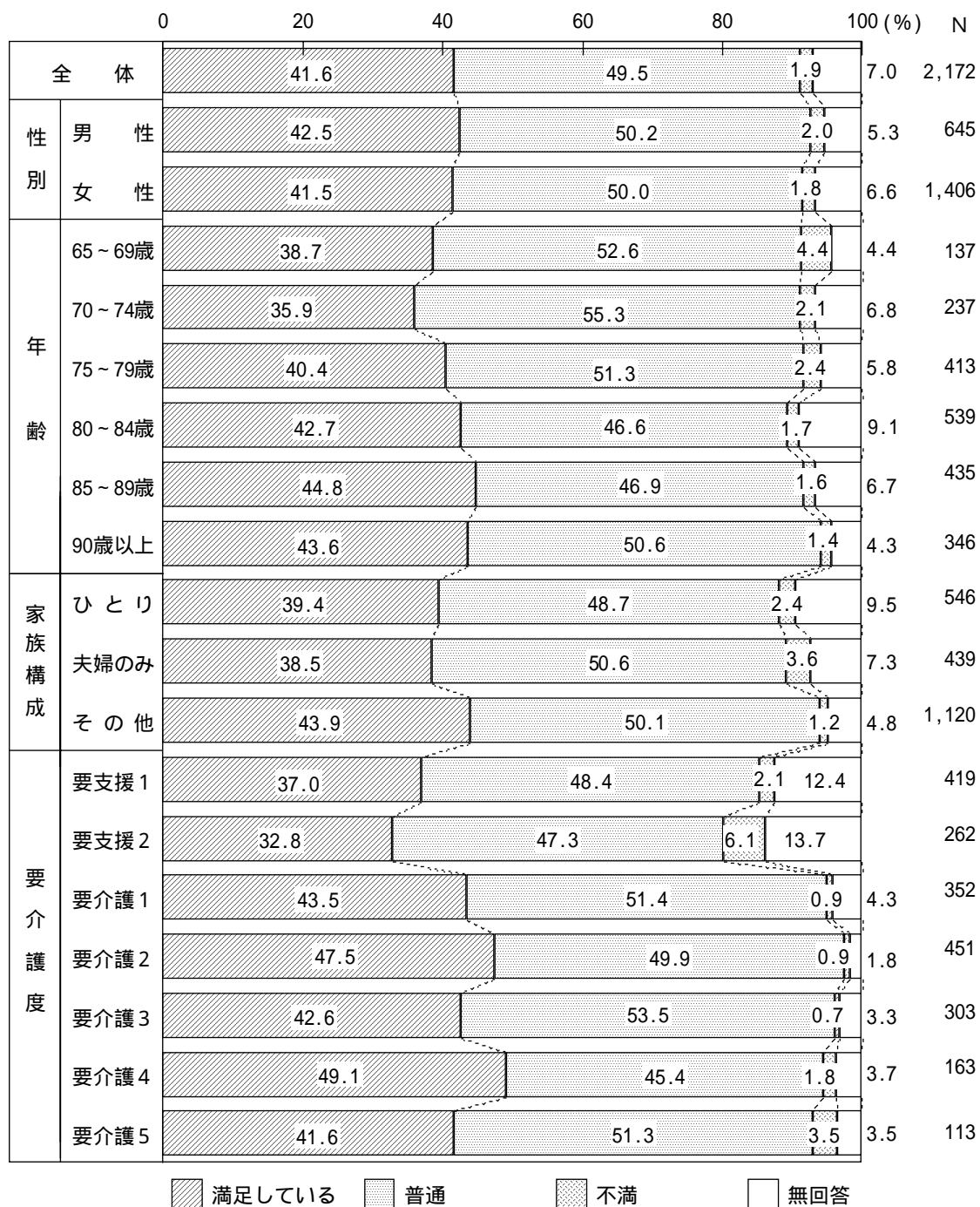
図3 - 23 ケアプラン・介護予防プランに必要なないサービスが盛り込まれていないか



(4) ケアプラン・介護予防プランの満足度

「作成されたケアプラン・介護予防プランは、あなたの心身の状態などが十分反映された満足できるものになっていますか」という設問に対しては、「満足している」が41.6%、「普通」が49.5%、「不満」はわずか1.9%にすぎません。「不満」がやや高いのは、年齢別の65～69歳、要介護度別の要支援2です。

図3 - 24 ケアプラン・介護予防プランの満足度



「不満の理由」として、以下の記述がありました。

1 介護予防プラン

国の政策が気に入らない。

時間がたりない。

要支援の入浴サービスは週2回までとなっていますが、人間として週2回はどう思われますか？

左手不自由なのに、認めてもらえない。

リハビリ道具がない。

デイ回数

もっとデイケアに行きたい。

4輪歩行車を借りても、どこで倒れるか分からず外出できない。

入浴のため、週4回はデイサービスに行きたい。

サービス使用ポイントが少ないので、利用したいサービスを毎回受けることができない。

転倒が心配だから、戸外と一緒に歩いてもらいたい。これはサービスの範囲でないようです。

時間が短いため、慌ただしく細かいことが頼みにくくなってしまった。

2 ケアプラン

家のことがしてもらえない。病人のことだけでは、家が成り立たない。

仕方がない。制度化するには費用がかかりすぎる。民営では無理

満足とはどこまでか分かりません。

点滴（栄養剤）をしたくても、重病でないと許可が下りない。家が2階なので、通院するのが大変です。

もっと利用したいが、料金がなくて利用できない。

在宅中徘徊がひどく、よく行方不明になる。

訪問介護で、こちらの要望が聞いてもらえない。

病気の内容を把握していない。

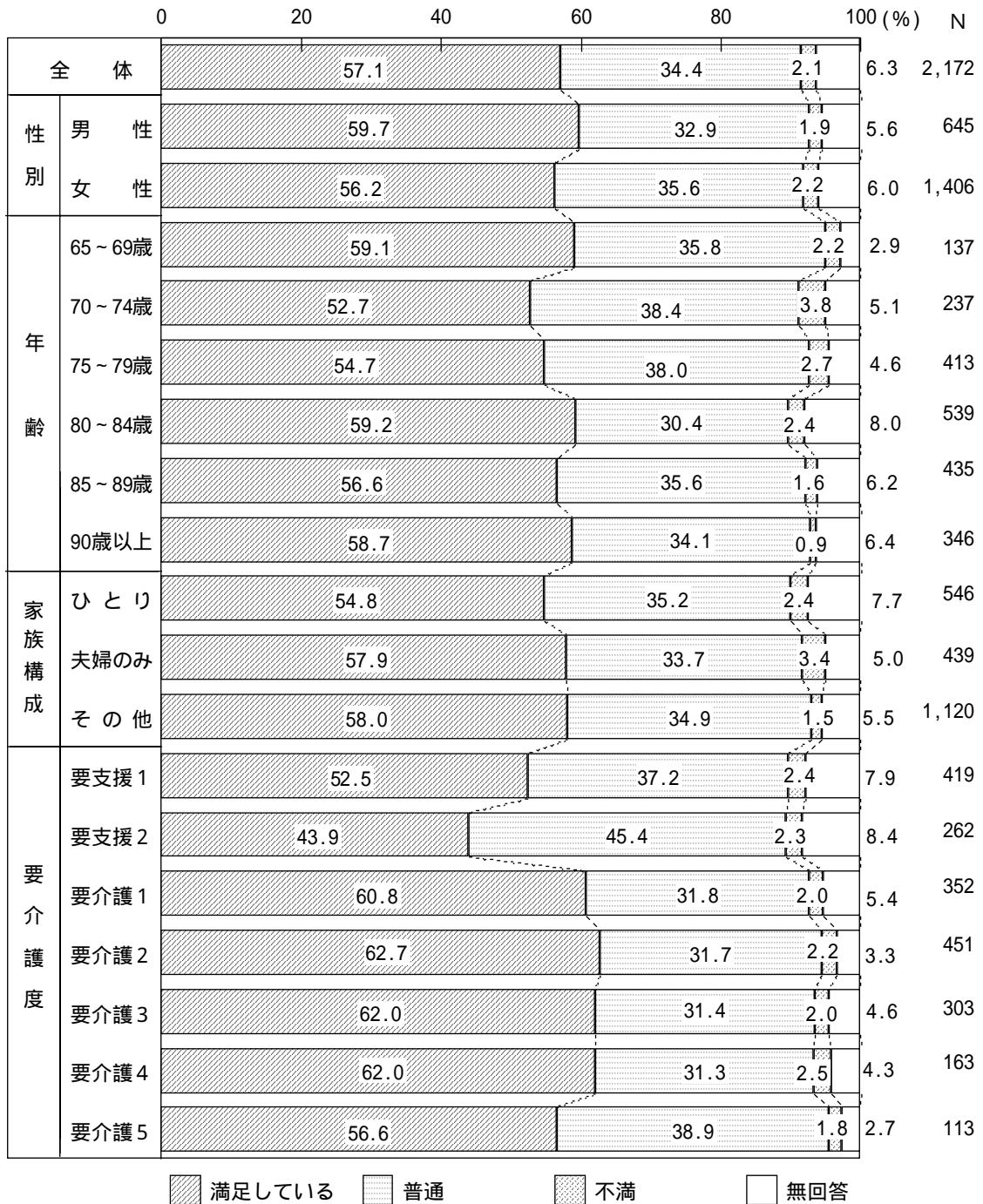
人員不足のため手が届かない。また、過去の施設でフォローしてくれたことをしてくれない。新しい施設で未熟なため、介護事項が伝達されないこと多々あり。

限度額を超えるため、すべてのフォローが無理

(5) ケアマネジャー・地域包括支援センター職員の対応

「現在のケアマネジャー・地域包括支援センター職員の対応に満足していますか」という設問に対しては、「満足している」が57.1%、「普通」が34.4%、「不満」はわずか2.1%です。

図3 - 25 ケアマネジャー・地域包括支援センター職員の対応



「不満の理由」として、以下の記述がありました。

1 要支援利用者

要支援では（介護）タクシーも利用できないし、病院へ行くのも大変です。何のためのものでしょうね。介護保険制度に不満

異動が多い。

老人2人の世帯で、私が病気になって寝込んだとき、食事の支度ができなくて困りました。

要介護1から要支援1になったので、必要介護時間を短縮された（外観だけですべてを見当されている感じです）。

半年以上来ない。

年齢が若いので話は聞いてくれるが、年寄りの気持ちが伝わっていないと思う。

存外ときつく言われる。年に2回ほどの窓ふきもしてくれない。1時間ではたりない。親切でない。

自分勝手、来たり来なかったり。

たまにしか来てもらえない。ケアマネジャーさんに思うようにできない。

月に1度も来てくれない。

忙しそうで、話の途中で携帯がかかってくる。

忙しすぎるようで、いつも玄関先で用件のみ。

利用者の目線に立っていない。

言葉に専門用語が多くて、分かりづらい。

ケアマネジャーを地域包括支援センターに変えるように言われ、何となく相談しにくくなった。

2 要介護利用者

4人目です。（2件）

決定権を任されては困るというように、優柔不断な発言で迷ってしまう。なかなか良い案を出してもらえない。

あいまいな意見が多い。いろいろな選択案を考えてもらえない。

デイサービスの介護と兼務で、そちらが優先されている。

入院中のため次のプランを相談したいが、忙しいのか連絡が取れていない。

月に1度判をもらいに来ただけで、何のためにケアマネジャーがいるのか分からない。

ケアマネさんは、次の月の予定表を持ってきてくださるだけのお仕事ででしょうか。病む身になって相談に応じることは、仕事外のように思われます。病のこと、私生活のこと、悩みごとなどうち明けられません。ケアマネさんが替わられてから、ことごとく否定され、話しても無駄と思います。

話がしたい。

専門知識が少なすぎる。「要介護5」の人でも家族だけで介護している人が多いのだから、がんばってと言われびっくりしました。

いろいろなサービス機関を利用しているが、相互の連携が見られない。

判断能力が少し欠けている。

多少の時間外で連絡が取れない。

個人の状況を認知していない、個人個人をよく見ていないように思う。

若い方なので、年配者の思いに理解度が低い。ケアマネジャーはやや年配の方を多く入れてほしい。

家の方に来てもらっても、もう一度やり直しをしなければいけない所が多い。

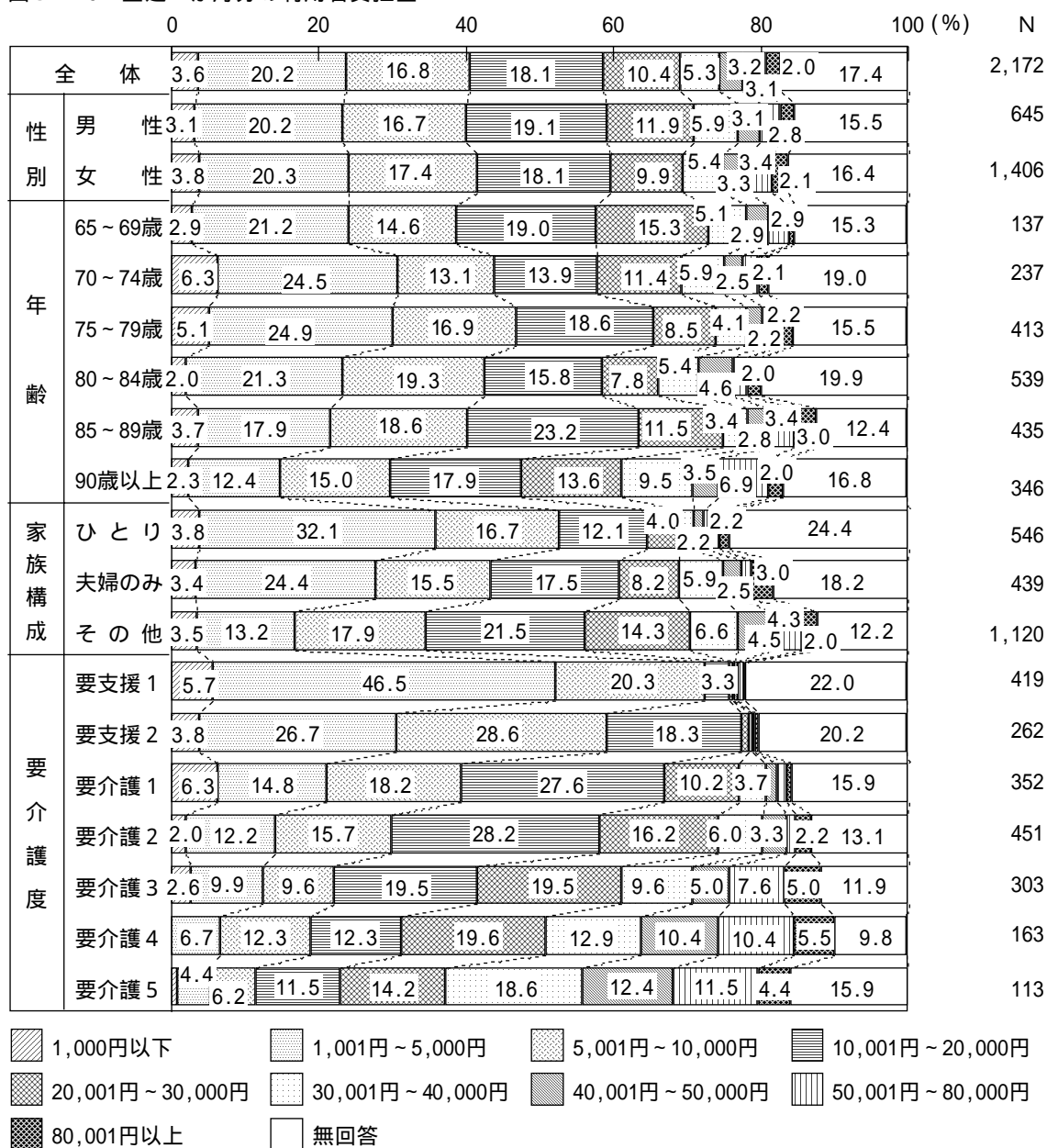
家族に連絡がなく、ショートステイを本人とだけで決めている。

7 利用者負担金

(1) 直近の利用者負担金

「直近1か月分の利用者負担金（デイサービス、デイ・ケアおよびショートステイの食材料費等を含みます）はどれくらいでしたか」という設問に対する回答は、「1,001円～5,000円」の20.2%が最も高く、次いで「10,001円～20,000円」（18.1%）、「5,001円～10,000円」（16.8%）などとなっています。要介護度が重度ほど利用者負担金は高くなっています。

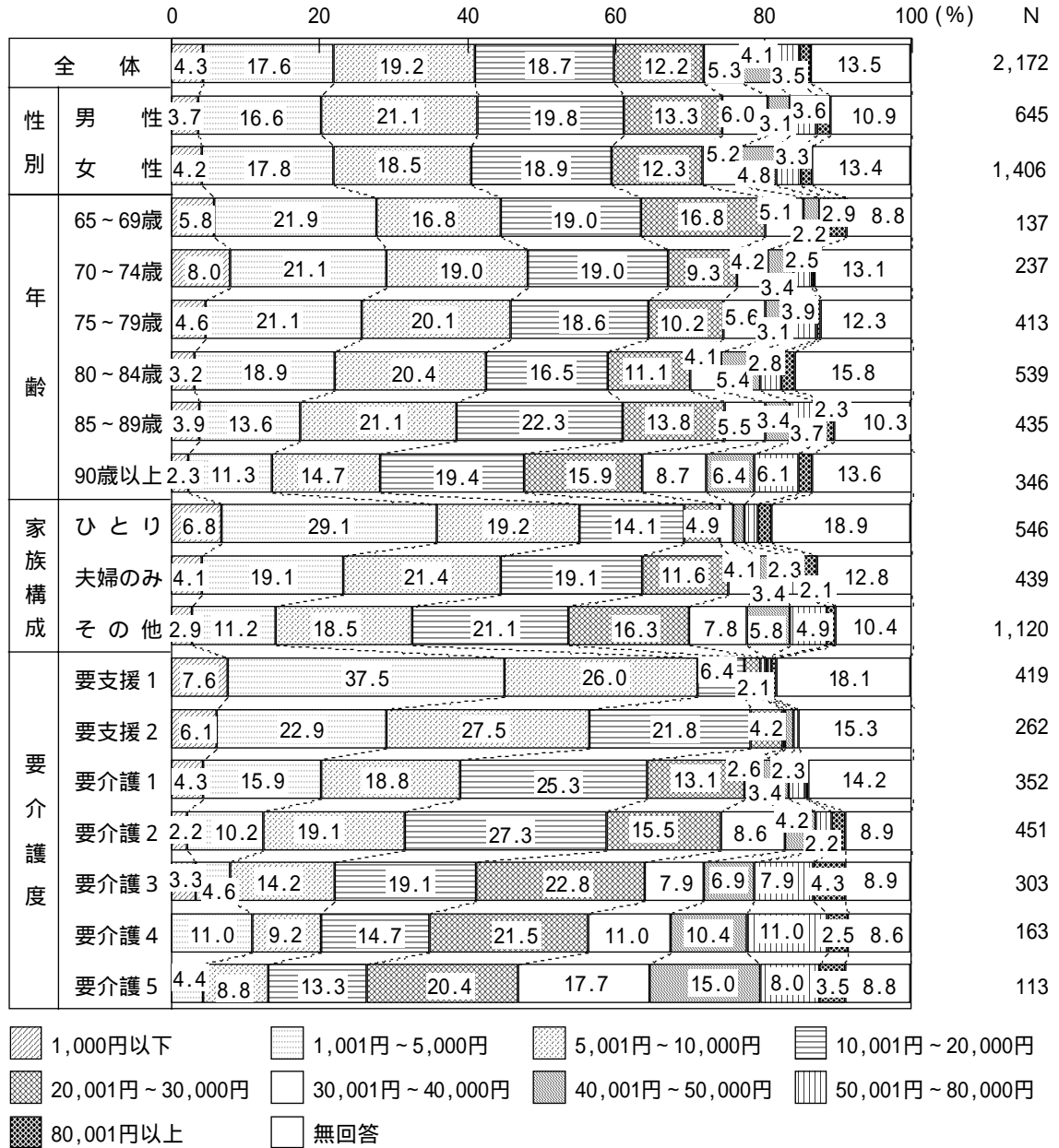
図3-26 直近1か月分の利用者負担金



(2) 負担可能な利用者負担金

「あなたは、サービスの利用にあたって、月いくらまでなら負担が可能ですか」という設問に対しては、「5,001円～10,000円」の19.2%をピークとしています。前問同様、要介護度が重度ほど利用者負担金は高くなっています。

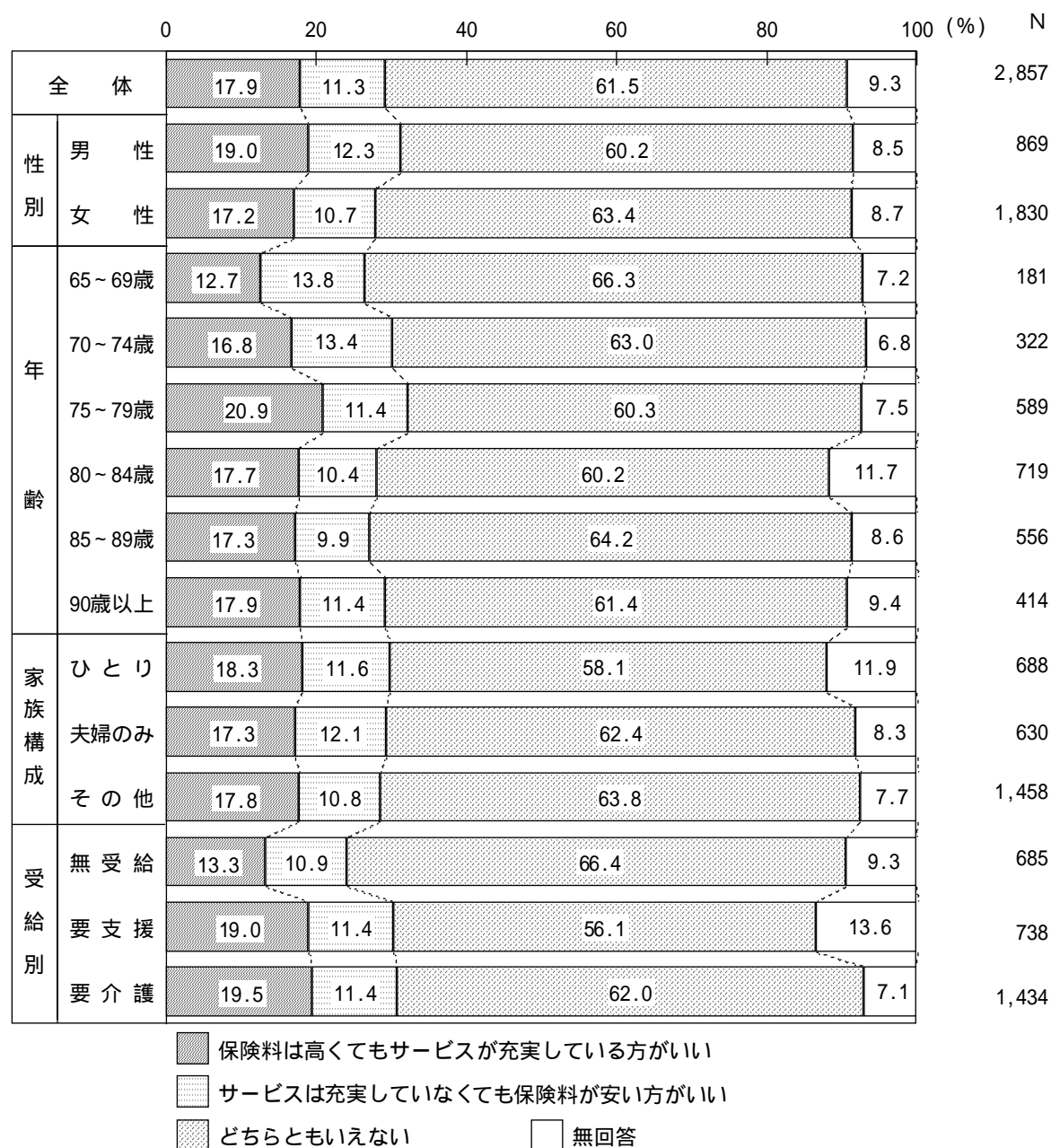
図3-27 負担可能な1か月の利用者負担金



8 介護サービスの水準と保険料について

介護サービスと保険料の関係について聞いたところ、「どちらともいえない」が61.5%でした。また、「保険料は高くてもサービスが充実している方がいい」(17.9%)が、「サービスは充実していなくても保険料が安い方がいい」(11.3%)を上回っています。無受給者は、サービス利用者より「保険料は高くてもサービスが充実している方がいい」が低くなっています。

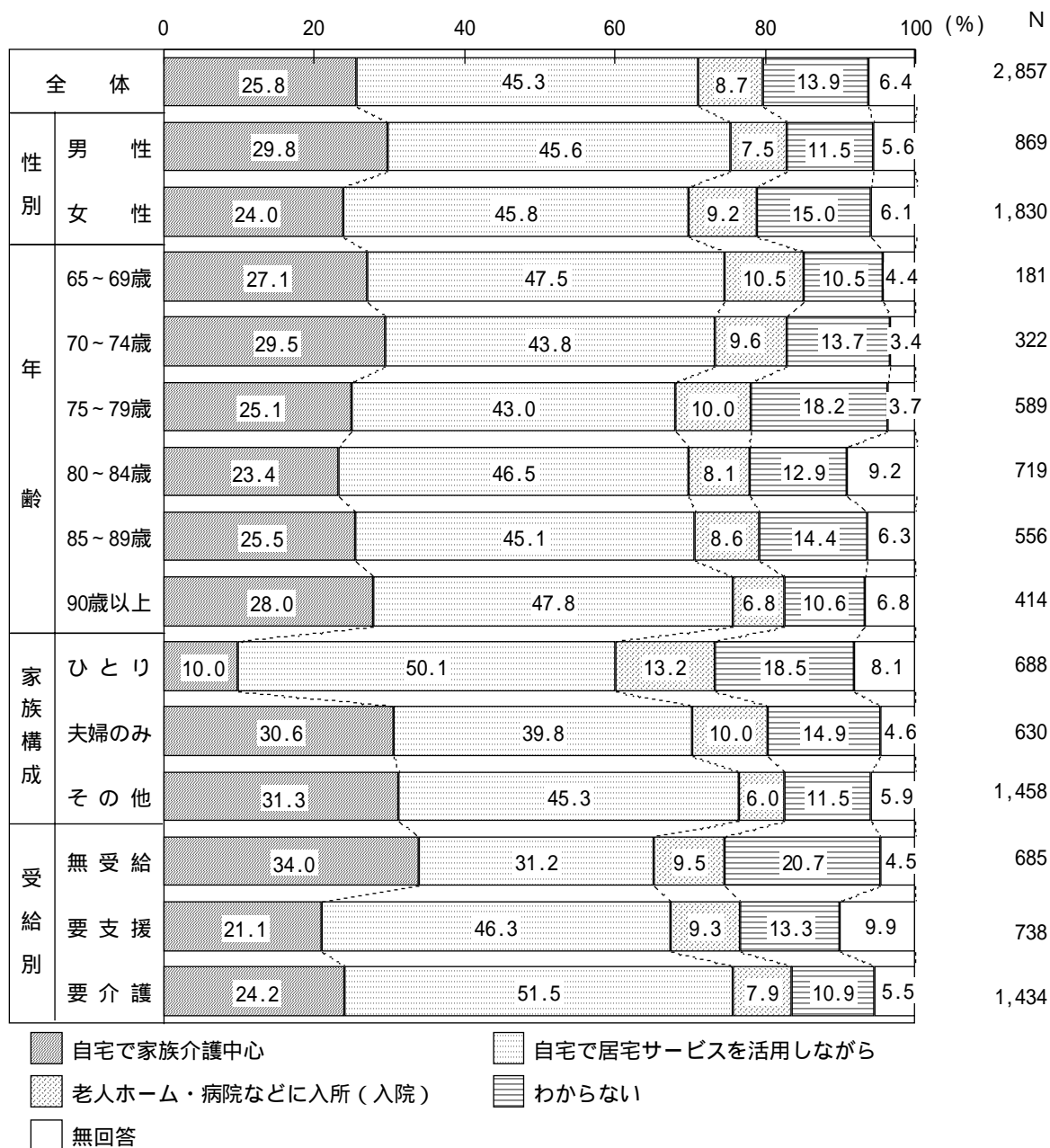
図3 - 28 介護サービスの水準と保険料についての考え方



9 これからの生活

「これからの生活をどこでどのように送りたいとお考えですか」という設問に対しては、「自分で居宅サービスを利用しながら」(45.3%)と「自宅で家族介護中心」(25.8%)を合わせた在宅意向が71.1%を占めており、「老人ホーム・病院などに入所(入院)」は8.7%となっています。入所(入院)意向が高いのは、性別では女性、年齢別では若年齢層、家族構成別ではひとり暮らし、受給別では無受給者です。

図3-29 これからの生活をどこで送りたいか

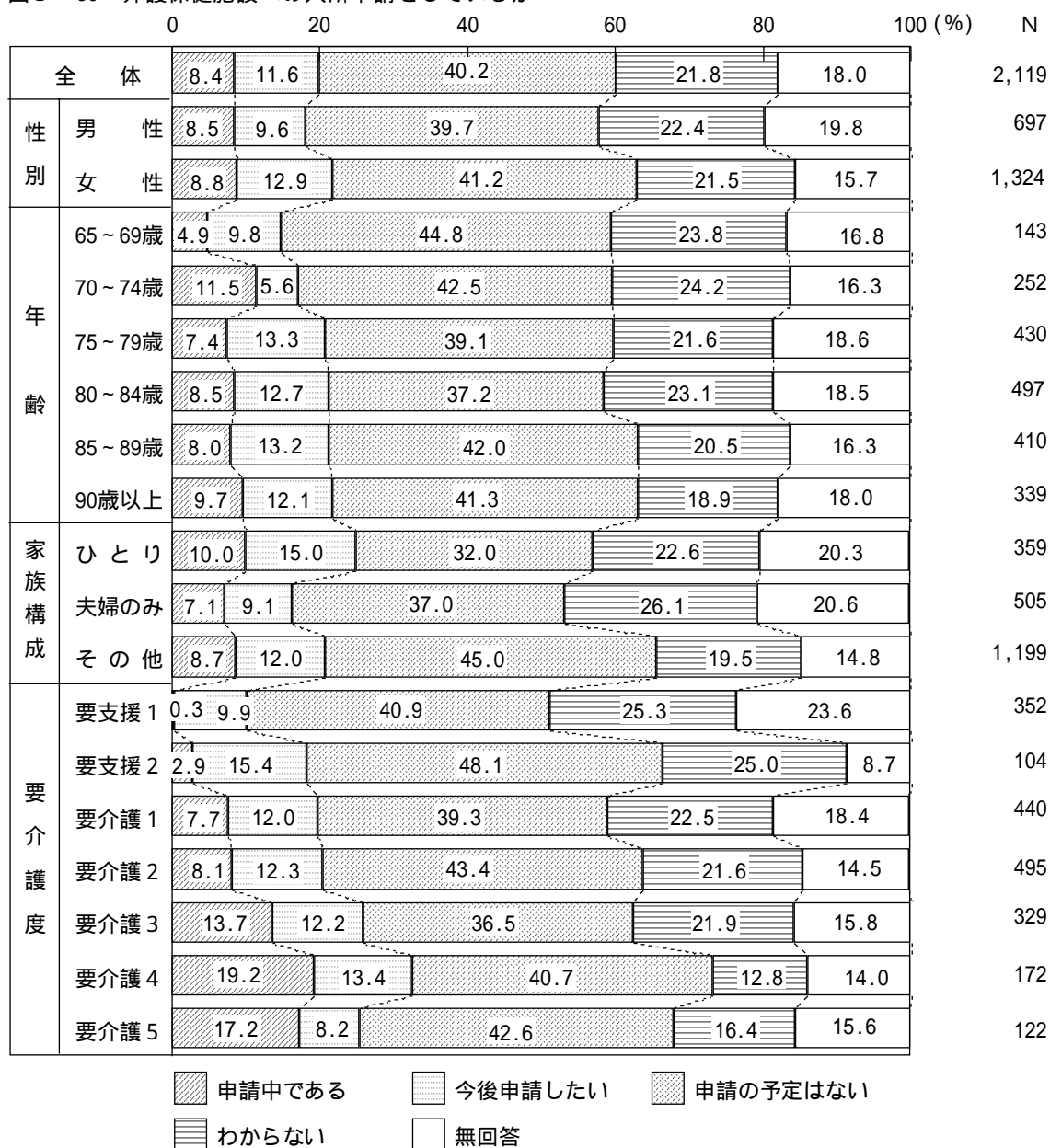


10 介護保険施設への入所意向

(1) 介護保険施設への入所申請

無受給者および要介護利用者に介護保険施設への入所申請をしているかを聞いたところ、「申請中である」が8.4%、「今後申請したい」が11.6%でした。「申請中である」と「今後申請したい」の合計が高いのは、性別では女性、年齢別では75歳以上、家族構成別ではひとり暮らし、要介護度別では要介護4です。

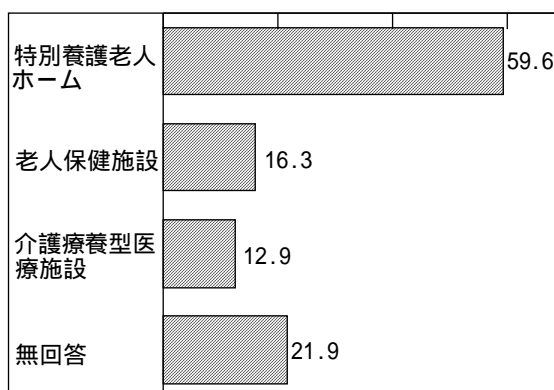
図3 - 30 介護保健施設への入所申請をしているか



(2) 入所申請中の介護保険施設の種類

介護保険施設への入所を申請している人に、その施設の種類を聞いた結果が図3-31です。「特別養護老人ホーム」が59.6%を占め、次いで「老人保健施設」(16.3%)、「介護療養型医療施設」(12.9%)となっています。

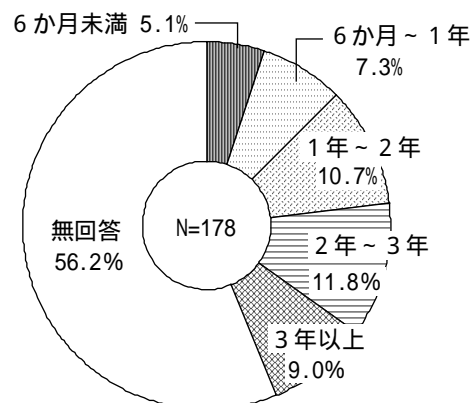
図3-31 入所待機施設の種類(複数回答)
N=178



(3) 入所申請者の待機期間

介護保険施設への入所を申請している人に、その待機期間を聞いた結果が図3-32です。無回答が最も高い56.2%を占めており、次いで「2年～3年」(11.8%)、「1年～2年」(10.7%)、「3年以上」(9.0%)などとなっています。

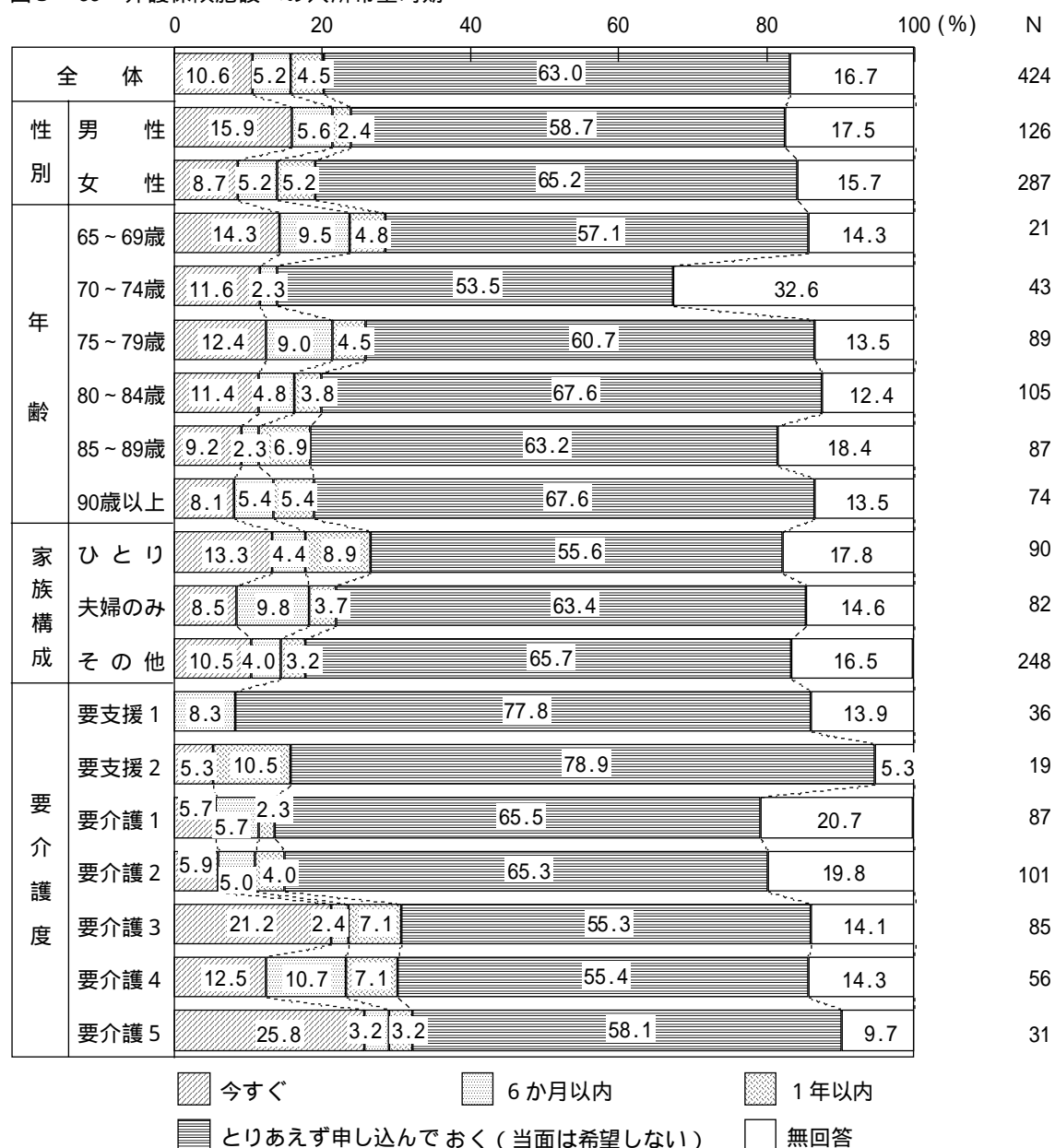
図3-32 入所申請者の待機期間



(4) 介護保険施設への入所希望時期

介護保険施設への入所を「申請中である」「今後申請したい」と答えた424人に、その入所時期を聞いた結果が図3 - 33です。「今すぐ」は10.6%であり、「とりあえず申し込んでおく（当面は希望しない）」が63.0%もあります。「今すぐ」が高いのは、性別では男性、年齢別では65～69歳、家族構成別ではひとり暮らし、要介護度別では要介護5です。

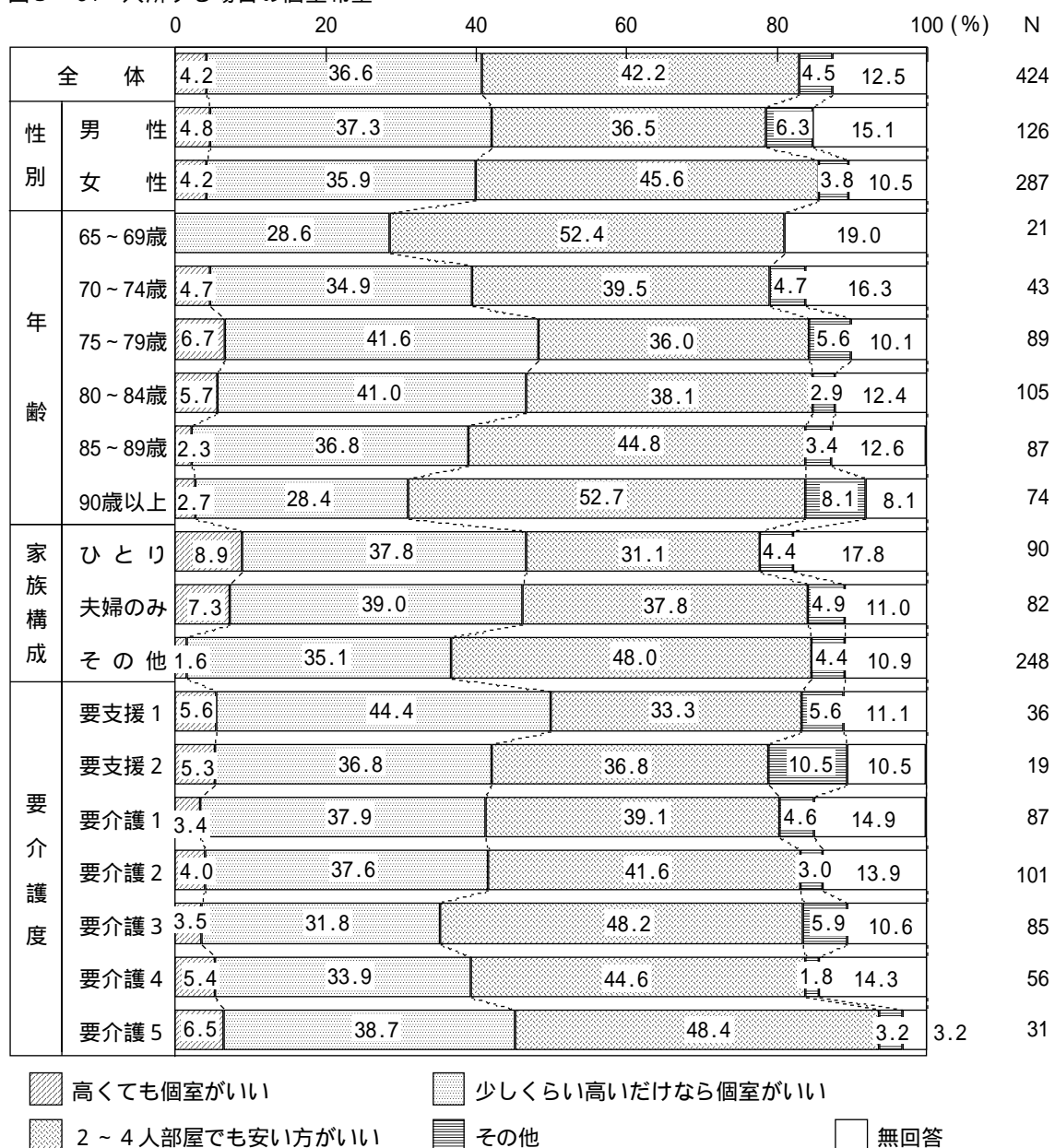
図3 - 33 介護保険施設への入所希望時期



(5) 個室への入所希望

介護保険施設への入所を「申請中である」「今後申請したい」と答えた424人に、「入所する場合、個室があれば高くても利用したいですか」とたずねたところ、「2～4人部屋でも安い方がいい」(42.2%)が最も高くなっています。「高くても個室がいい」(4.2%)と「少しくらい高いだけなら個室がいい」(36.6%)を合計すると、40.8%になり、大部屋希望と個室希望はさほど差がありません。

図3-34 入所する場合の個室希望



個室への入所希望の「その他」として、以下の記述がありました。

1 無受給者

年金が少ないから、払えるくらい。

所得に合わせて支払える程度がいい。

様子を見ないと分からない。

安くて個室がいい。新しくできた所は割高感がある。

2 要介護利用者

そのときの体の状態、症状によると思います。

生活保護を受けているので、個室で安い方がいいです。

年金だけで入れたらよい。そういう所があれば入所希望

本人の性格から個室が必要と考えられるが、金額的には無理？ 狭くても安い個室がいい。

医療施設で重度となれば、個室で所得に合った支援に困らない方がよい。

詳しい内容が分からないので ができない。

2～4人部屋で安い方がいいですが、大声を上げたり騒いだりしますので、やむをえず個室でない...。

認知症が入っていて、同室の人に迷惑がかかると思うが、あまり高ければ希望できない。

施設の内容や暮らし方などよく分からないし、また、本人の気持ちがそこでの暮らしに合致するか分からないから、何とも言えない。

11 外出

(1) 外出時の主な移動手段

外出のときの主な移動手段は、「自家用車（乗せてもらう）」（55.0%）、「タクシー」（32.9%）、「徒歩」（25.4%）、「車いす」（16.9%）、「バス」（14.4%）の順になっています（図3 - 35）。

図3 - 36は、これを要介護度別にみたものです。軽度ほど高い傾向がみられるのは、「徒歩」「自転車」「バス」「電車」「タクシー」「自家用車（自分で運転）」であり、重度ほど高い傾向がみられるのは、「車いす」「車いす専用タクシー」です。「自家用車（乗せてもらう）」は、要介護1～3が60%を超えています。

図3 - 35 外出時の主な移動手段（複数回答）

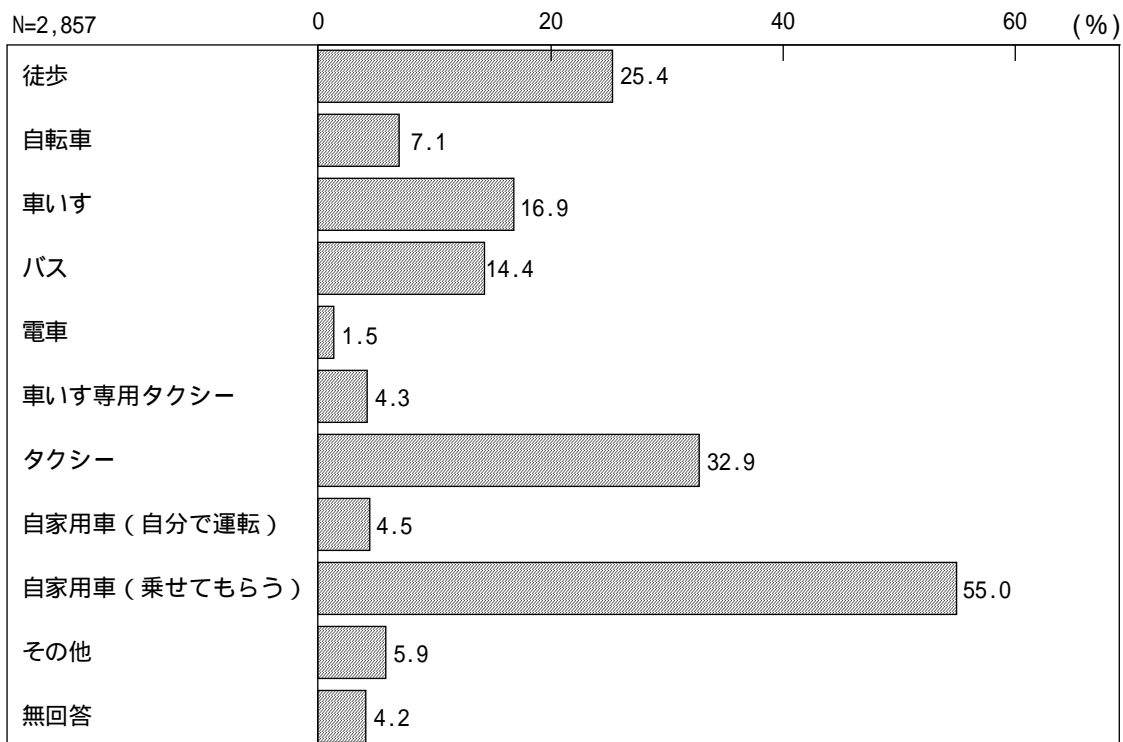
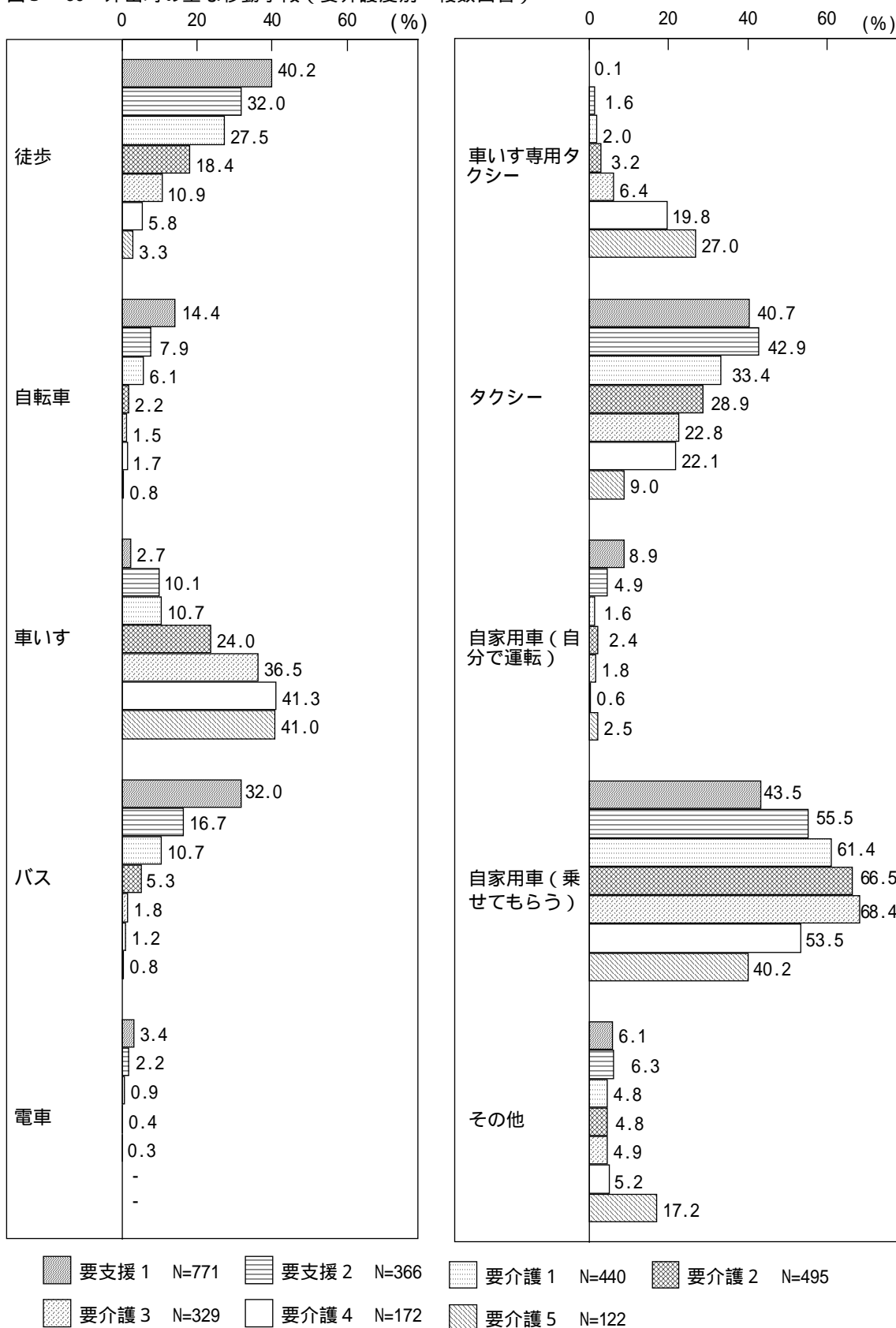


図3 - 36 外出時の主な移動手段（要介護度別・複数回答）



外出時の主な移動手段の「その他」として、以下の記述がありました。

1 無受給者

押し車・シルバーカー・歩行車（8件）	バイク（2件）
外出しない・外出できない。（7件）	三輪自転車
NPO法人生活サポート・助け足ネット（3件）	杖
	デイサービスのみ

2 要支援利用者

手押し車・シルバーカー（25件）	障害者用電動四輪車 この四輪車を利用
電動車いす（4件）	させていただいているおかげで、買い物、
三輪車（3件）	医者通いと大変助かっています。ぼけな
知人に乗せてもらう。（3件）	い限り利用させていただけますので、大
杖（2件）	変ありがたく思っております。
ヘルパー 視覚障害があるため。	有償福祉タクシー
バス券をもらってもバス停まで歩け	NPO法人生活サポート・助け足ネット
ません。その分だけタクシー券がほ	
しいです。	

3 要介護利用者

あまり外出しない・外出できない。（27件）	玄関～車等、数mの移動は杖と介助で歩
手押し車・シルバーカー（16件）	く。
電動車（7件）	デイサービス時は事業所のバスで、受診
デイサービス以外は外出しない。（7件）	時は私の車で。
車いす専用自家用車（2件）	自転車に止まって歩く。
家族で外出することが多い。	車いすで家族の者に押してもらって外出
自家用車以外の車（知人に乗せても	施設の車
らう）	子どもの所から外出するときはレンタル
皆移動手段にならない。	車いすを利用
入院中なので退院するまで分から	自分で車いすを回せず介助者が必要な
ない。	ので、自宅近くしか行けない。

(2) 外出するうえで困ること

外出するうえで困ることとして、「道路や駅に段差や階段、障害物などが多い」(25.3%)、「出入口や階段、トイレなど建物が容易に利用できるよう改良されていない」(19.4%)、「車などに危険を感じる」(17.7%)、「バス・電車などが容易に利用できるよう改良されていない」(16.7%)などが高くなっています。しかし、最も高かったのは、「ほとんど外出しないのでわからない」(28.3%)でした(図3-37)。

表3-7は、外出するうえで困ることを要介護度別にみたものですが、重度認定者ほど「ほとんど外出しないのでわからない」が高いため、外出のときに困る項目が低くなっています。

図3-37 外出するうえで困ること(複数回答)

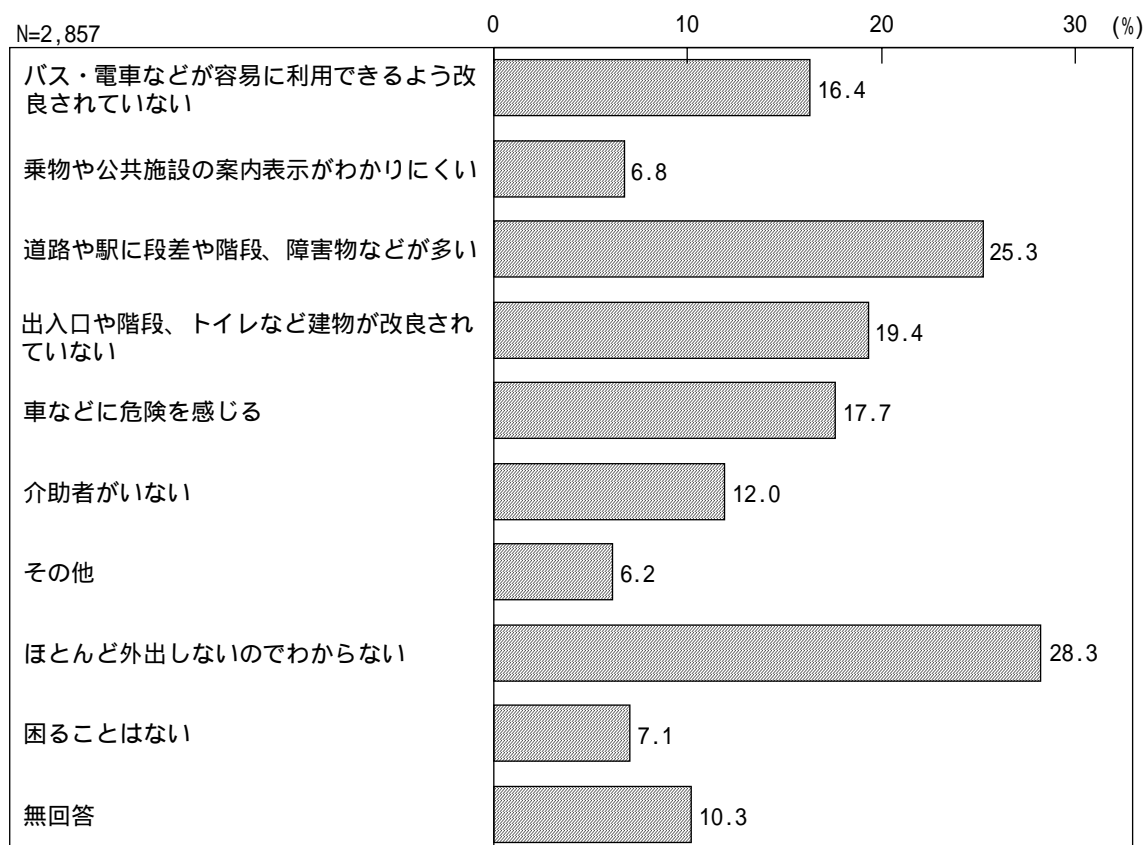


表3 - 7 外出するうえで困ること（要介護度別・複数回答） 単位：回答数は人、他は%

区分	N	バス・電 きよ車 う改良 などが 容易に 利用で	乗 か物 りや 公 共 施 設 の 案 内 表 示 が わ	道 路 や 駅 に 段 差 や 階 段 、 障 害 物	出 入 口 や 階 段 、 ト イ レ な ど 建 物	車 な ど に 危 険 を 感 じ る	介 助 者 が い な い	そ の 他	ほ と ん ど 外 出 し な い の で わ か ら	困 る こ と は な い	無 回 答
要支援 1	771	23.0	11.0	30.6	17.1	23.7	14.3	7.8	14.1	8.9	11.4
要支援 2	366	23.2	8.7	30.9	24.9	23.0	14.8	7.1	17.5	6.3	8.7
要介護 1	440	15.9	6.8	20.9	18.4	20.2	12.3	5.0	33.4	6.8	7.7
要介護 2	495	13.1	5.3	25.1	22.0	14.3	11.7	5.3	34.9	6.5	7.5
要介護 3	329	9.7	2.7	20.1	21.6	9.1	8.8	4.3	41.6	7.0	10.3
要介護 4	172	7.0	1.7	18.0	17.4	9.9	8.7	6.4	46.5	3.5	10.5
要介護 5	122	6.6	0.8	16.4	13.1	7.4	4.9	10.7	49.2	4.9	10.7

外出するうえで困る「その他」のこととして、以下の記述がありました。

1 無受給者

バスの乗降口の段が高すぎる。(3件)

行きたいときに家人に頼まないといけない。(2件)

バス停に腰掛けがない。(2件)

途中で休めるベンチ等が少ない。(2件)

自分の歩いて行ける範囲に買い物できる所がない。外出したとき、トイレが見つからないと困る。

駐車場の車止めにぶつかり、何回も転倒しました。

自転車の歩道走り

デパートに乗降所があれば、一緒に行く気になるかも。行ってもエレベーターが混んでいて乗れない心配があります。

現在は自分でできていますが、一人のため先行き不安です。

歩道のない道路が多く、危険が多い。

バス乗り場が遠すぎて、歩いて行けない。

乗り物に一人では乗れない。ふらつきがあり、トイレが近い。

左足がなく自転車を片足でこいでいるので、遠くへ行けない。

バス停まで遠い。コースが少ない。

家族が付き添う。
バスの行き先案内が不明瞭で分かりにくい。
床の高いバスは足が上がらない。低い床のバスでも何となく不安である。
一人で外出できない。介助者が3人いる。
呼吸困難になる。
バス停の時刻表があまりに低位置で読みとれない。時刻が守られていない。
目的を持って行き先を選んだり、判断ができない。
助け足ネットサービスを利用することが多いが、制限がある。
バスの時刻表をもっと大きくしてほしい。
階段の上りより降りが困難なのに、エスカレーターが上りのみの所が多くある。
歩き続けることができない。
年金が少ないですから、バスの割引きがほしいです。
車いすが置いてある施設が少ない。
公共交通機関の利用料金が高い。

2 要支援利用者

洋式のトイレにしてもらいたい。数を増やしてください。(4件)
バス利用のとき、ノンステップバスだとありがたい。(3件)
公共の交通手段がない。(2件)
バス停まで遠い。(2件)
外出は自家用車に乗せてもらうので困らない。(2件)
ほとんどタクシーで金額が高い。(2件)
バスから降りて、目的地まで歩けない。
歩道と道路の境目に電動車いすの補助輪がつかえて、いちいち降りて手動にして動かしてから横断する。
バス代が高くて困る。
腰痛のため、医院での待ち時間がつらいこと。主人に車で送り迎えが申し訳ないこと。
旧道から国道に出るのに歩かなければならないので、三輪車など止めておく所がほしい。
福富地区は老人の便利を図ってバスが運行していると聞いていますが、私の地区は僻地でどこへ行くにもタクシーで困っています。
歩行者用道路が狭くて、危ない所が時々ある。
視覚障害のため、一人で外出できません。介助者が必要です。
人のマナーが悪い。
常にふらつきがあるため、杖、キャスター等を頼りに必死で歩いている。
病院へ行くとき、介助者をお願いしたく思います。

バス、電車などに乗れない。

バスに乗る時、膝と腰が痛くて上るのが大変である。

食料品を買うスーパーは2 km以上あるので大変困っている。

J R前のバス待ちで腰掛けが足りない。バスに乗り込むのに段差がひどい。

交通機関の利便が悪いため苦労している。バス停やスーパーまでが遠い。

学生がほとんど席に座り、空席がなく立っているのが辛い。

医療費より交通費の方がうんと高いのが困る。

遠隔地のため、利用者の交通費負担が大きい。

通院の時介助者を頼むと、高くつくので困る。

3 要介護利用者

一人で外出できない。(12件)

介助者がいないと外出できない。(10件)

車の乗り降りが大変(2件)

バス停が遠い。(2件)

障害者用のトイレに若い男女が入っていてなかなか出てこなくて、車いすの人が困っていたことがある。鍵がなぜ上の方と下の方につけてあるのか？

歩行も安定していないし、すべての社会生活の車が十分にできないので、一人での外出が危険

坂の上り下りに困る。

病院等駐車場に困る。

路上に車を止め、車いすで自宅まで行く距離があり、駐車違反になったことが数回ある。

介護者と一緒で、車いすがないと外出ができません。

一人でトイレができない。

外出はデイスサービス、ショートステイ以外は病院くらいなので、タクシーを利用

障害者の車のスペースが少ない。

車いすだとほとんど外出できない。

岐阜総合病院でも食堂に入れない。

目が悪いのでバス等の行き先の番号を大きくしていただきたい。

認知症で何も分からなく、自分で立つこともできないのですべて人だよりです。

歩行ができない。

自転車に危険を感じる。

自宅近辺、病院以外一人で車いすで出かけることは不安で行けない。

病院へ行くだけですが、車いすでも長く座っていることができないので、待ち時間が大変です。

洋式トイレが少ない。デパートやショッピングセンター等も各階になく、何階にあると案内はしてありますが、そのたびエレベーターで上がったたり下がったり大変です。

車いす移動で最低でも介護者が2人いる。

イベントに車いす配慮がほしい。(例)岐阜公園の菊花展に砂利道多し。

駅のエレベーターが不便な所にある。

車いす専用トイレが少ない。

車いすで床屋、医院に出かけますが、道路がかまぼこ型になったり、階段があるから恐ろしいです。

病院へ行くとき、家族以外に運転する人がほしい。

天候の悪いとき(病院)

まるっきり歩けないので、病院から退院したり、入院する以外、外出しない。

おむつを替える場所がほしい。

自分の行きたい所までバスが行かない。

自動販売機が使いにくい。

障害者用の駐車場を健常者が占有するのが許せない。

介護いすで外出するのみ。

今のところ、家族の送迎があり不自由していない。

商業施設等、車いす表示の個所に止められない場合がある(休日等)

介助者の負担を考えると気が重い。

車いすで外出したいが、近くのバスの路線では車いすを利用できない。

自宅から車まで、雨、風が当たるので病院に行きづらい。

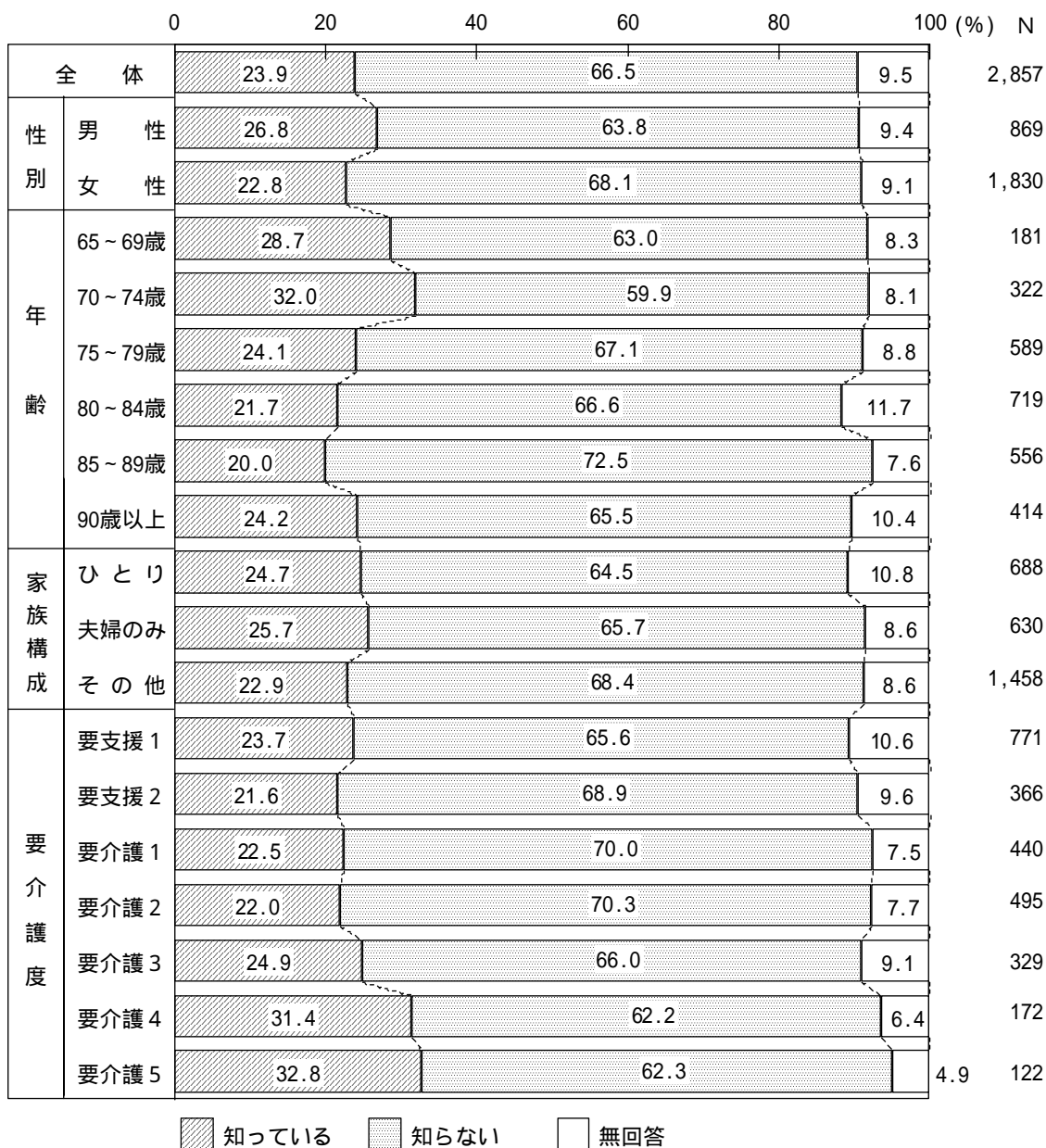
車いすの時、道路の段差に困る。

12 権利擁護制度

(1) 日常生活自立支援事業

判断能力が不十分な認知症高齢者などが、地域で自立した暮らしが送れるよう、生活支援員が福祉サービスの利用援助や日常的金銭管理を行う日常生活自立支援事業を「知っている」と答えたのは23.9%です。性別では男性、年齢別では70～74歳、要介護度別では要介護4・5の認知度が高くなっています。

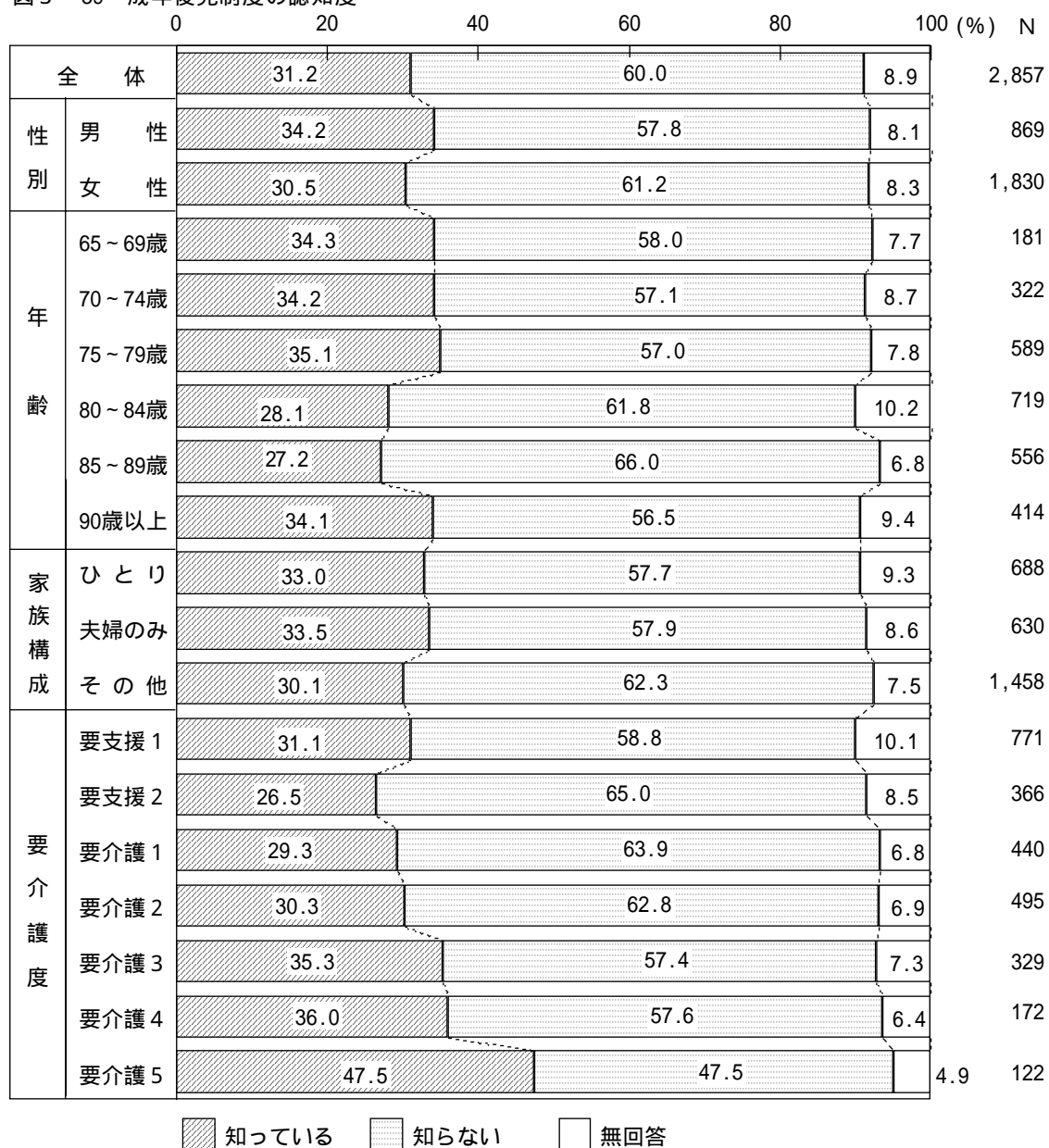
図3-38 日常生活自立支援事業の認知度



(2) 成年後見制度

意思能力が不十分な認知症高齢者などの権利を擁護するため、財産管理など契約の締結等を代わって行う代理人を法的に定め、本人を保護する成年後見制度を「知っている」と答えたのは31.2%です。「知っている」が高いのは、性別の男性、要介護度別の要介護5です。

図3 - 39 成年後見制度の認知度



13 災害時に要援護者を支援するために必要なこと

「地震や豪雨などの災害時、最も人命を救うことのできるのは身近な地域の助け合いです。特に、高齢者だけの世帯や介護が必要な人のいる世帯は災害時に支援が必要です。どうすれば災害時の支援ができると思いますか」という設問に対しては、「ふだんから、隣近所の人と付き合いをする」(62.1%)および「災害時要援護者の登録制度(希望者のみ)」(31.7%)が高い率を示しています。「ふだんから、隣近所の人と付き合いをする」を日常生活圏域別にみると、最も高い東部が71.5%、最も低い西部が56.2%と、大きな差があります。

表3-8 災害時に要援護者を支援するために必要なこと(複数回答) 単位：Nは人、他は%

区分	N	ふい所だをのんす人かるとら、付き隣合近	ふ話防だし災ん合にかいつらをい地行て域うので	地訓護域練者のをへ災行の害つ支時援要の援	災害の登録時制度援(希望者のみ)	その他	わからない	無回答
全体	2,857	62.1	19.8	12.9	31.7	2.5	16.1	7.9
性別								
男性	869	65.9	22.8	15.4	35.0	1.7	13.1	7.1
女性	1,830	61.1	18.8	12.2	31.5	2.8	17.3	7.5
家族構成								
ひとり	688	61.6	17.3	12.9	31.8	4.1	17.0	7.4
夫婦のみ	630	65.7	22.2	13.3	35.2	2.2	13.5	7.0
その他	1,458	62.2	20.4	12.9	30.9	1.7	16.3	7.5
要介護度								
要支援1	771	67.8	23.9	13.4	29.6	3.2	12.6	6.6
要支援2	366	65.6	21.3	14.5	29.8	3.6	16.7	6.3
要介護1	440	60.0	17.7	13.2	27.3	0.7	20.2	7.0
要介護2	495	61.8	19.8	12.7	31.3	1.0	17.4	7.9
要介護3	329	58.7	17.9	11.9	38.9	1.2	17.0	8.5
要介護4	172	55.2	12.2	13.4	44.8	4.1	18.6	8.1
要介護5	122	53.3	17.2	12.3	46.7	4.9	12.3	6.6
日常生活圏域								
中央北	263	67.7	19.8	13.7	33.1	2.7	13.3	5.7
中央南	357	59.1	19.3	11.8	28.0	3.6	17.1	9.2
日光	212	56.6	19.3	9.4	34.0	1.9	17.5	9.9
西部	105	56.2	17.1	15.2	37.1	1.0	21.9	4.8
岐北	155	61.9	20.0	15.5	27.7	2.6	17.4	8.4
長良	240	60.0	21.7	14.6	33.3	1.3	17.9	7.5
北東部	240	61.7	20.4	10.0	31.3	1.7	16.7	5.8
北東部	125	64.8	20.8	14.4	35.2	2.4	13.6	5.6
市境	277	65.0	19.5	13.4	31.8	2.2	12.6	6.5
境川	86	57.0	20.9	7.0	27.9	3.5	11.6	15.1
南部	284	63.0	17.6	13.0	33.1	1.4	13.4	10.9
長森	262	62.2	16.4	13.4	30.9	3.4	19.5	7.6
東部	186	71.5	28.5	16.7	37.6	4.3	12.4	4.8

「その他」として、以下の記述がありました。

1 無受給者

同じ敷地内に家族が住んでいるため、地区のサービスが受けられない。

市役所職員による巡回制度をつくる。

私の住んでいるマンションは、高齢者に対して何の付き合いもない。

一緒に住んでいるわけではないので、そのときが一番心配

今現在近所の付き合いが少なくなり、隣り向かいもない状態で不安はいっぱいある。

世間は皆我勝ち、自分さえ良ければの考えと思います。ぜひ登録制度を市でやってほしい。

今は隣近所の人との付き合いが希薄である。町内での連絡網が必要ではないか。

民生委員

町内に新しい人が多いので付き合いが薄い。

避難警報が出た場合の放送が聞こえにくい。放送（車）も速く（速度）走ってしまって老人には何を言っているのか聞き取りにくいです。繰り返しの放送が必要と思います。また、災害時は、地域全体なのでなかなか独居の家まで見回ってはいいただけません。

2 要支援利用者

家族の支援（2件）

とても不安ですが、そのときでなければ分かりません。相手の方の状態もありますし。

民生委員

私の周りは借家が多いので、付き合いができない。

いつも町内の役の人が老人宅を訪問してほしい。生活状況を確認してほしい。

支援の訓練は体調が悪いのでできない。防災の話し合いもできていない。

お互い様とか助け合いの精神を喚起する。

近所の人と助け合いたいです。

隣近所の60年あまり深く付き合い合っている方に、いつも声かけしていただいている。家の鍵も預けてあり、電話は非常用にかけられる。

速やかな救援者の派遣

普段から自分たちの住んでいる所にどれだけのひとり暮らしの老人、病人の老人がいるのか知っておくことが大切だと思う。

支援はうれしいが、現実には多くを望めないのでは。

私は一応高齢で障害を持っていますので、地域の援助があると大変助かります。

町内に老人が増えてきているので不安

防犯システムを導入しています。

3 要介護利用者

家族のサポート（6件）

要支援者全員の登録

車いす使用者は近所とか地域との付き合いは無理だし、あまり人を家の中に入れてたくない。

あきらめている。団地なので、隣近所も皆老人、あるいは身障世帯である。

介護に追われて、隣近所との関わりがもてない。ゆとりがない。

病院、施設等介護が必要な人が利用できる場所の確保

隣近所は高齢者が多く、自分の身は自分で守らなければなりません。

近隣に世帯数が少なく、高齢者が多い。

近所とお付き合いなく不安

近隣住民が高齢者だし、空き家が多いので不安

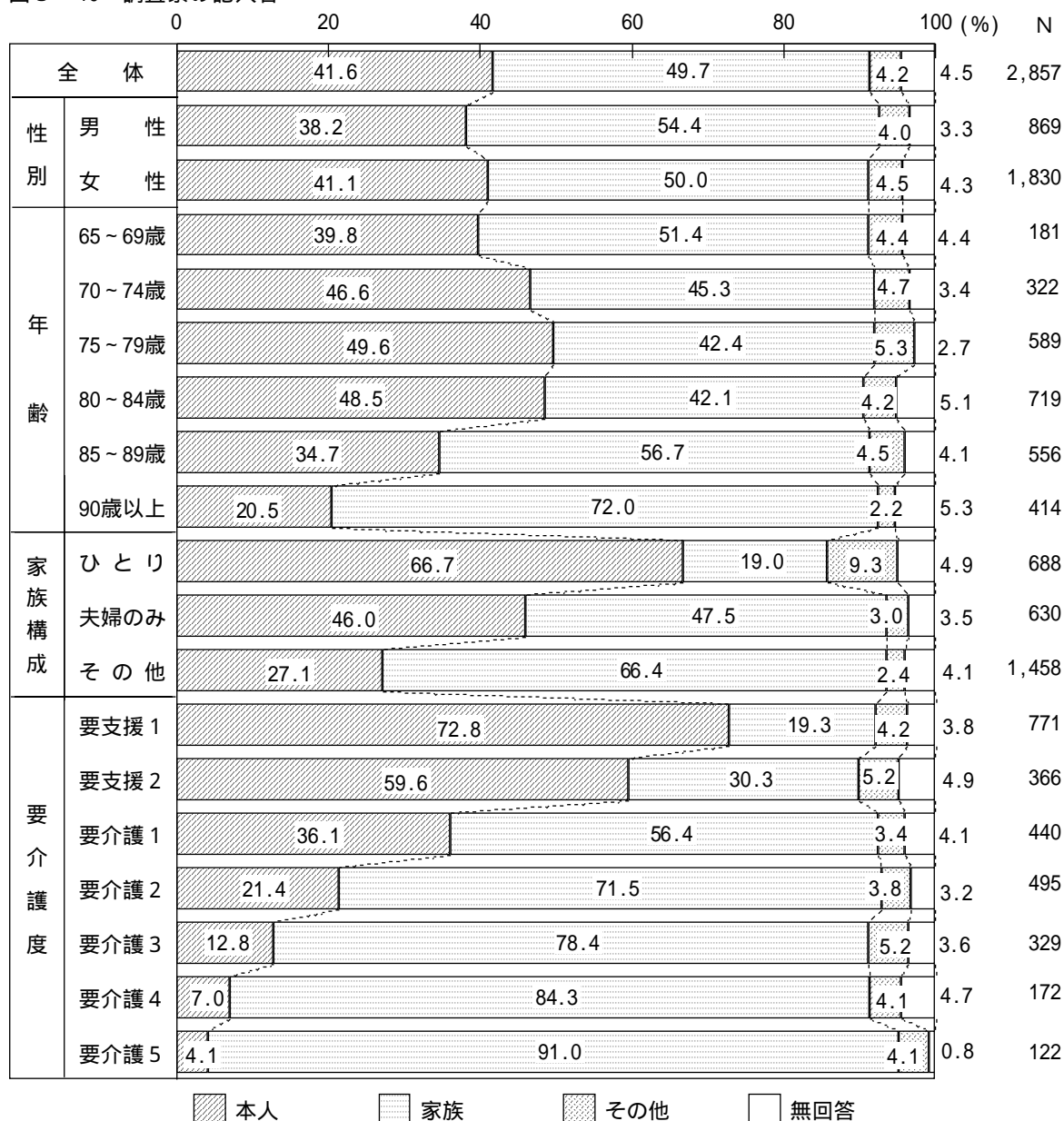
緊急連絡の早期充実

近所や地域での名簿作成、支援方法を決めたり、どういう所へ行けばよいのかを徹底させる。

14 調査票の記入者

「ここまでの設問に記入した方はどなたですか」という設問に対しては、「家族」が49.7%、「本人」が41.6%となっています。「本人」が高いのは、性別の女性、年齢別の70～84歳、家族構成別のひとり暮らし、要介護度別の軽度です。

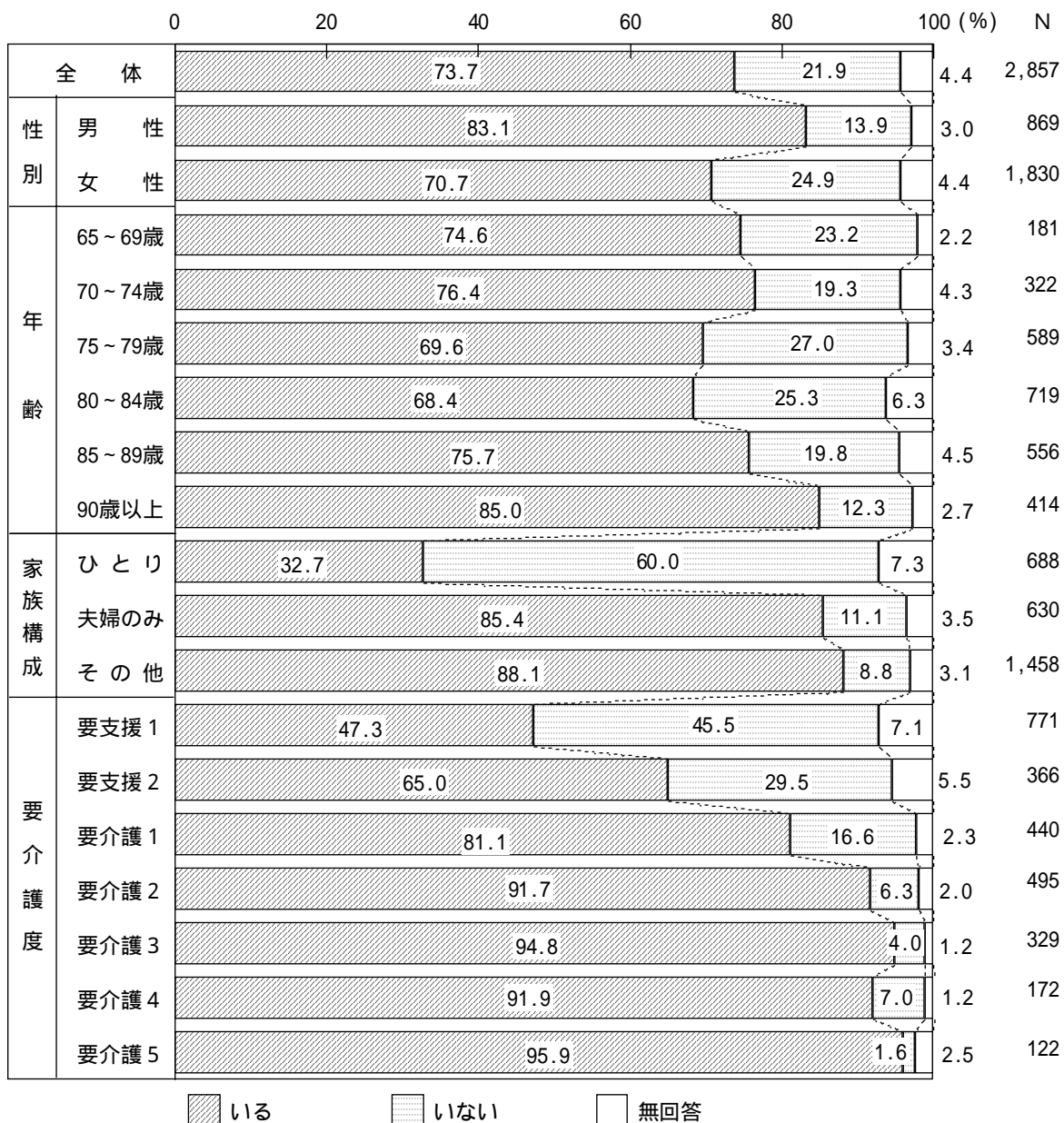
図3 - 40 調査票の記入者



15 介護者の有無

介護者が「いる」のは73.7% (2,105人) です。「いる」が高いのは、性別の男性、年齢別の90歳以上、家族構成別のその他の世帯、要介護度別の要介護5です。

図3-41 介護者の有無



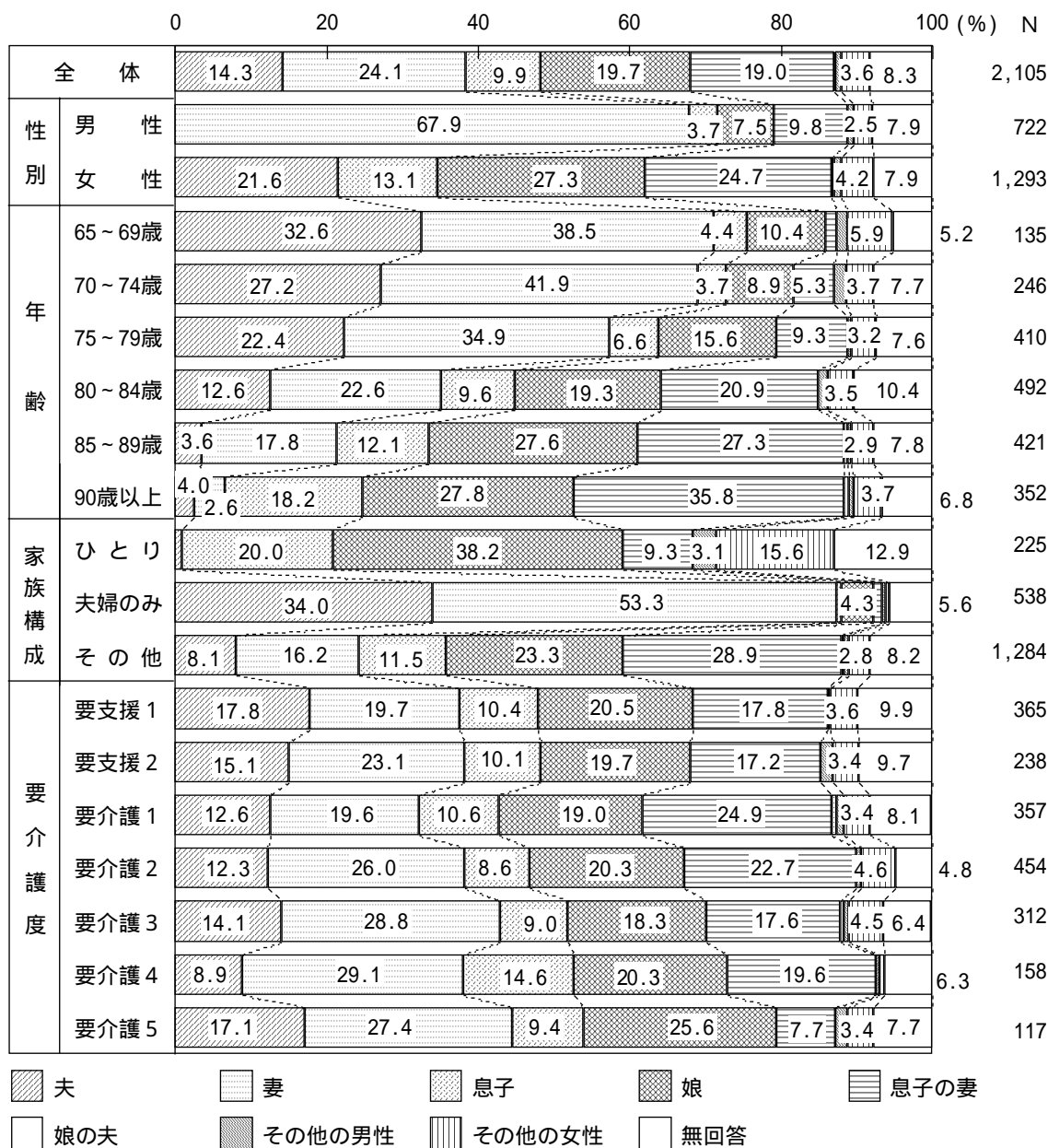
16 介護者の状況

本項は、前頁で介護者が「いる」と答えた2,105人の介護者の回答です。

(1) 主な介護者

主な介護者としては、「妻」(24.1%)、「娘」(19.7%)、「息子の妻」(19.0%)、「夫」(14.3%)などとなっています。主な介護者を性別で見ると、男性が25.3%、女性が66.4%、無回答が8.3%となり、やはり介護者は女性が多いという結果になっています。

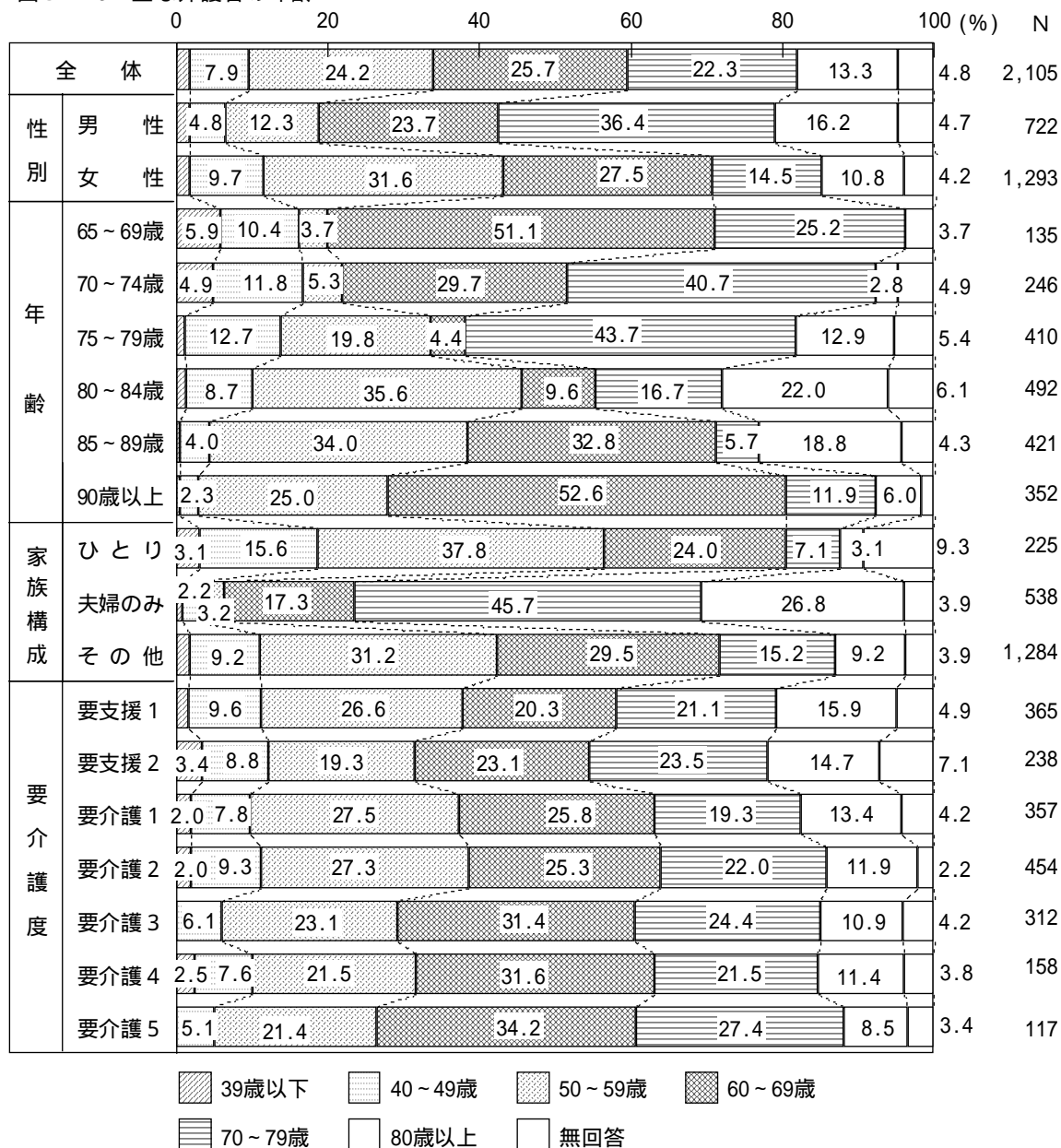
図3 - 42 主な介護者



(2) 主な介護者の年齢

主な介護者の年齢は、「60～69歳」(25.7%)、「50～59歳」(24.2%)、「70～79歳」(22.3%)の順になっています。70歳以上の介護者は749人、そのうち70歳以上の人を介護している人が695人、要介護認定者を介護している人が475人います。

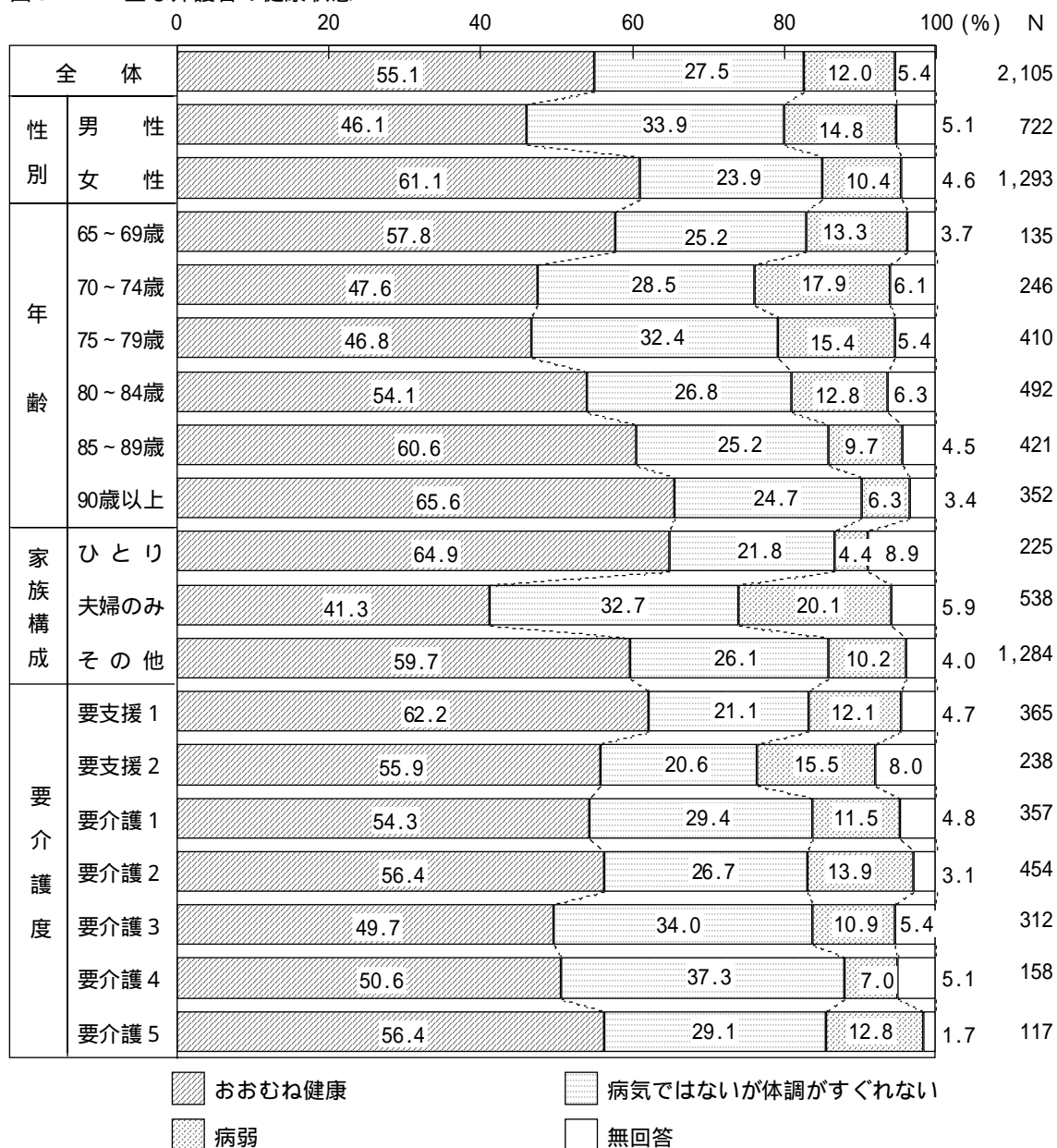
図3-43 主な介護者の年齢



(3) 主な介護者の健康状態

主な介護者の健康状態は、「おおむね健康」が55.1%、「病気ではないが体調がすぐれない」が27.5%、「病弱」が12.0%となっています。「病弱」と答えた人は253人で、そのうち要介護認定者を介護している人が164人います。

図3 - 44 主な介護者の健康状態



(4) 主な介護者の要介護・要支援認定

主な介護者で要介護・要支援認定を受けている人は、17.0%（357人）でした（図3 - 45）。

この357人の要介護度は、図3 - 46のとおりです。要支援1が30.3%など、軽度ほど高くなっています。

図3 - 45 主な介護者の要介護・要支援認定

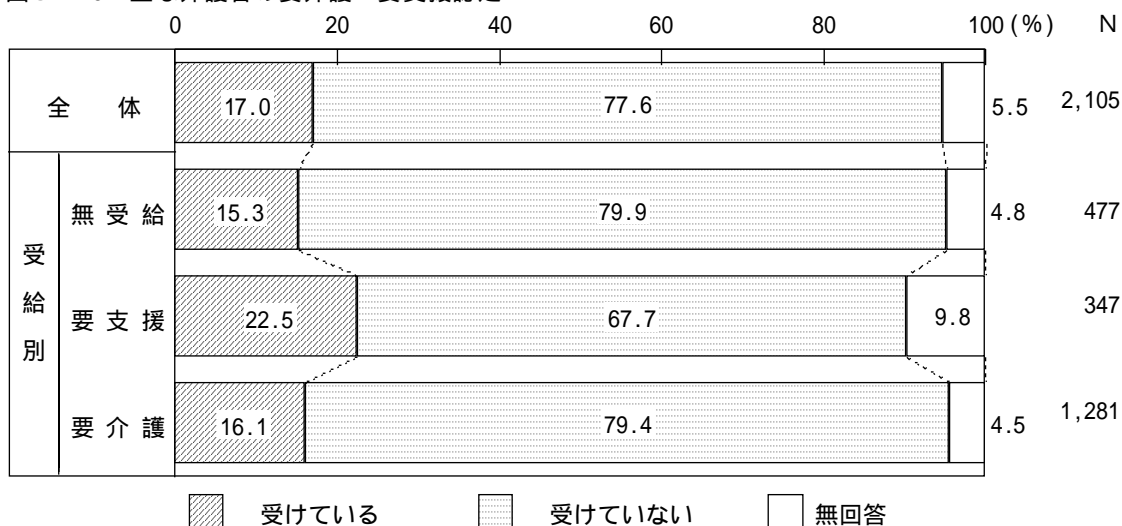
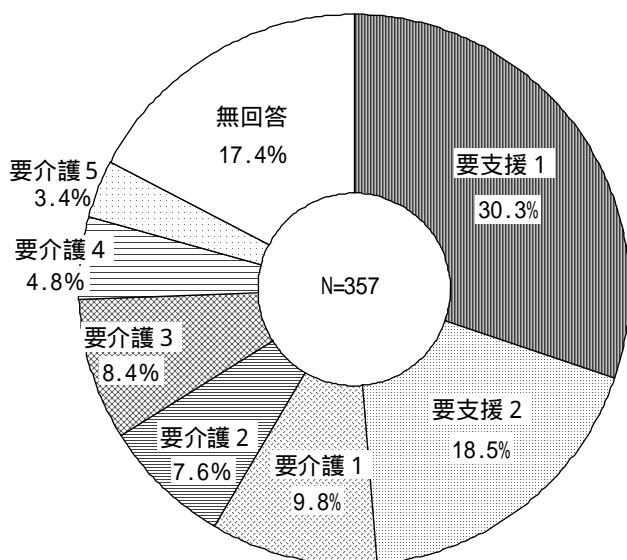


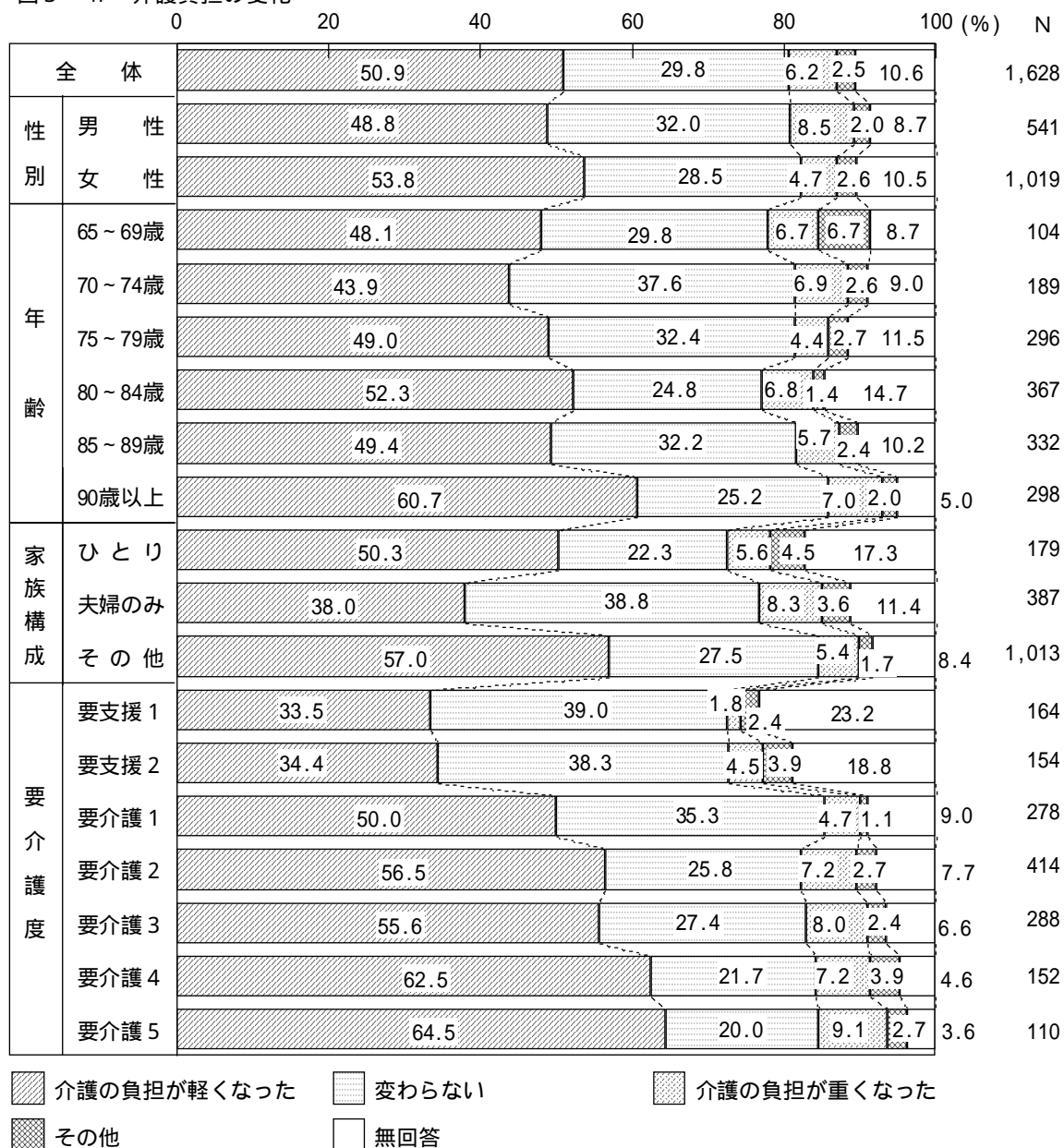
図3 - 46 主な介護者の要介護度



(5) 介護負担

「介護サービスを受けるようになって、介護者の肉体的・精神的な介護負担はどう変わりましたか」という設問に対しては、「介護の負担が軽くなった」(50.9%)が「介護の負担が重くなった」(6.2%)を大きく上回っています。年齢が高いほど、要介護度が重度ほど、「介護の負担が軽くなった」が高くなっています。

図3 - 47 介護負担の変化



「その他」として、以下の記述がありました。

1 要支援利用者

要介護から要支援になって負担増

精神的には楽になった。

娘なのであまり心配はありません。

ショートステイ、旅行の時に安心できる。

2 要介護利用者

肉体的には軽くなったが、精神的には重くなった。(3件)

軽くなったが、高齢になったので肉体的には苦しいときもある。

30年もやっているのだから、分からない。

自分が年金を取るのだから負担になる。

相互の信頼関係がどうかによる。そのとき、その事柄、そのサービス(施設)による。

ショート、デイサービス中は安心です。

訪問介護にも制限があるので、負担が軽くなったとはいえない。

デイケアのみのため、介護負担は病状が進行する分だけ重くなった。

主人も病弱なので、お互いいたわり合って暮らしております。

週2回デイサービスに行ってくれる間は多少楽です。

退院直後からサービスを受けているのだから分からないが、救われていると思う。

他人が家の中に入ってくることに抵抗あり。

通所は週に2日だが、生活全体からいえばほんの一時にすぎず、精神的、肉体的な負担はあまり変わらない。

年齢と共に重くなっていく。

心身共にまいった。

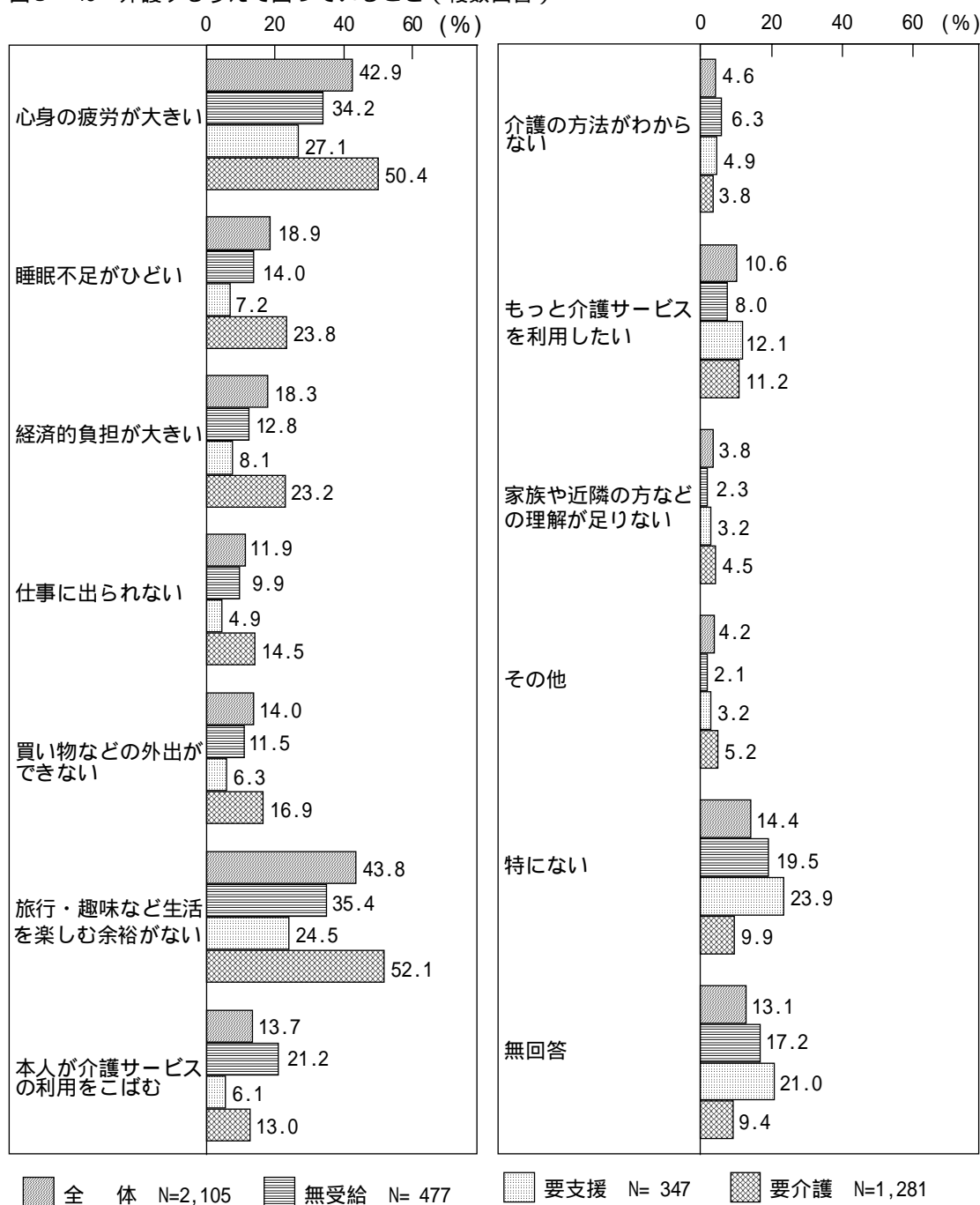
本人が介護サービスを受けたがらない。

体調不良ゆえ現状では答えにくい。

(6) 介護するうえで困っていること

「介護するうえで、どんなことに困っていますか」という設問に対しては、「旅行・趣味など生活を楽しむ余裕がない」(43.8%)、「心身の疲労が大きい」(42.9%)、「睡眠不足がひどい」(18.9%)、「経済的負担が大きい」(18.3%)などとなっています。「心身の疲労が大きい」「睡眠不足がひどい」「経済的負担が大きい」「旅行・趣味など生活を楽しむ余裕がない」など、多くの項目で要介護利用者が最も高くなっています。

図3-48 介護するうえで困っていること(複数回答)



「その他」として、以下の記述がありました。

1 無受給者

食事、入浴、トイレ、洗濯、掃除

商売をしているので、病院の送り迎え等に時間をとられてしまう。

今のところ、睡眠はぐっすりとはとれないが、ひどい睡眠不足とは言えない。

体力的な問題

退院し、少しずつ介護サービスを受けるようになったばかりで、これから困ることが出てくると思う。

今後のお金の心配のため、いろいろありますが、できる限りは自分で。

風呂（寒くなっているので、主人を先に入れている。手順は覚えている）

2 要支援利用者

今は健康だが、将来自分が悪くなったらどうなるか不安（2件）

入浴が週に2回のみで機嫌が悪い。

自分の身体の調子が悪くなったとき、困りました。

理解力、記憶力がないうえに耳が遠いのも加わり、声を張り上げて毎日同じことを言わなければならない。

別居で仕事を持っているので、なかなか援助することができない。

同居でなく、娘の家に住むように言っても、嫁にやった所には行けないと断る。仕事をしているので、頻繁に見に行けない。

家庭料理。介護者が男の場合、料理が不得手だから。

集中しなければならない仕事に集中できないため、仕事の能率が低下して悩んでいる。

私も腰痛などの病気があり、あまり介護がしてあげられない。

3 要介護利用者

週1回のデイサービス、デイケアへ行きたがらない。（2件）

もう少し安ければ、「もっと介護サービスを利用したい」にも をうちたい。（2件）

道路が狭いので、送迎の車が停車中、道路をふさいでしまう。

施設に入りたいが経済的に無理なので、自宅で介護している。ショートステイがもっと安く利用できるといい。

物忘れが多い。特に火を扱うことが難しくなっている。

認知症に対する理解が一般にまったくない。

夫婦の親族が遠方のため、孤立しているように感じる。

急に体調が悪くなることがあり、そのときに介護の時間がとれない。

今のところ周りに助けられながら、日々を送っている。

私自身が腰椎すべり症のため、介護が厳しい状態です。

物忘れがひどく、日々の生活がちくはぐになり、ストレスが大きくなる。

病院・医院に受診する時間がなかなかとれない。

働かないと生活ができないため、母を連れて勤めに出る（勤め先のグループホームのデイを利用している。夜勤は連れて働きます）。

本人が分からないのは仕方がないと分かっているけど、イライラしてしまう。そんな自分や家族にもまた落ち込む...ストレス

足の骨折はどうにもならない。

ストレスがたまりやすく、つい心が穏やかでなくなり、大きな声でしかってしまい、情けなくも反省の繰り返しで介護しております。

紙パンツをはいていてもおもらしされて、本人は臭いも分からず、家中臭いがひどい。

介護に対する情報がもう少しほしい。

本人が介護保険を理解することができなくて、仕事に行かされているなど、自分勝手な思いを口にする。

介護ヘルパーのため、本人の意向を聞いてあげられないことがある。

本人のわがまま

転ぶのに勝手に歩き回るので危険。車に乗るので困る。言っても聞かない。強引に説得すると、怒り出し暴れます。

仕事をしていてもたびたび様子を見なくてはいけない。家族でトイレの使用等、失敗があるので気が抜けない。

どうしても何時間かは一人になる時間ができるので、転倒していないか等心配がある。

家にいる間はそばにいないと怒りますから、せめてもう1時間、4時まで預かってもらいたい。

電話対応の代理

要介護認定者が高齢のため、いつ急変するか分からないので、ひとり暮らしをさせておくことが不安です。

ホームヘルパーさんには、本人が望むことをなるべくならやってもらいたいが、やってもらえない。

現在はまだ症状も軽く同居ではないので、この程度の疲労で済んでいるが、今後はとても不安です。言うことを理解してもらえない、聞いてもらえない、一方的に受け入れて合わせるばかりなのは、負担が大きい。

町内でやっている公園の掃除とか、順番で行う班長の配り物とか、朝7時から出てゴミ当番をしなければなりません。来年はその当番をしなければなりません。糖尿病に脳梗塞で右手、右足不自由です。寒いときは嫌です。

足に障害があるため、限界がある。

病気による骨折、痛み、白内障の進行など身体的なことだけでなく、精神的なことも含めて日々状態が悪化し、不安・不満を訴え、丸抱えしなくてはならないことに疲労を感じ、ストレスのはけ口がない。

外出できないわけではないが、長時間本人を一人にさせるのが心配

ショートステイ 1泊6,000円を3日、デイサービス週1回1か月8,000円、おむつ代月約1万円、年金15万円では生活が大変です。

同居でないため、通うのに時間がかかるし、ガソリン代も大きい。

肉体面も悪いし、もっと精神面も悪いのに、こちらの方のサービスは受けられないとのこと困る。

認知症のため、医者に通うたびに説得がいる。

服等自分で着られないので、デイサービスに行くまでが大変です。

ショートステイを嫌がるので、デイサービス以外は母と常に一緒にストレスがたまる。

言葉が分からない、着替え不便

医療保険でリハビリが受けられなくなったため、理学療法士の専門的リハビリをもっと受けたい。

サービスを受けている間はなるべく側にいることにしているので、仕事関係で迷惑をかけている。

衣服やトイレを汚されることが多く、その介護が大変。使用した後、必ず掃除が必要で疲れる。洗濯物が毎日多い。

介護者も病弱のため、疲労が大きい。

要介護者が気になり、自分の時間がなかなか持てない。

言語障害があり、言葉が分からない。排泄面

なるべく家にいないといがむ。

何回も何回も同じことを言わなければならない。これはだめと言ってもすぐ忘れてしまうから、常に目が離せない。

身体の疲労はないが、精神的な面で多少のストレスを感じる。

年だと思うけど、なかなか調子が良くならない。

日中独居になるため不安、体調の波が大きく心配

家を空けるととき等、宿泊サービスを受けたい。

何とは言えないが、ずっと介護のことが頭にあり、リラックスした状態になれない。

行政が介護者の負担を分かっていると思う。このアンケートもその一つだと思う。

要介護者の行動から目が離せない。同じことを何度も言ったり、火の始末が心配あまり会話ができない。

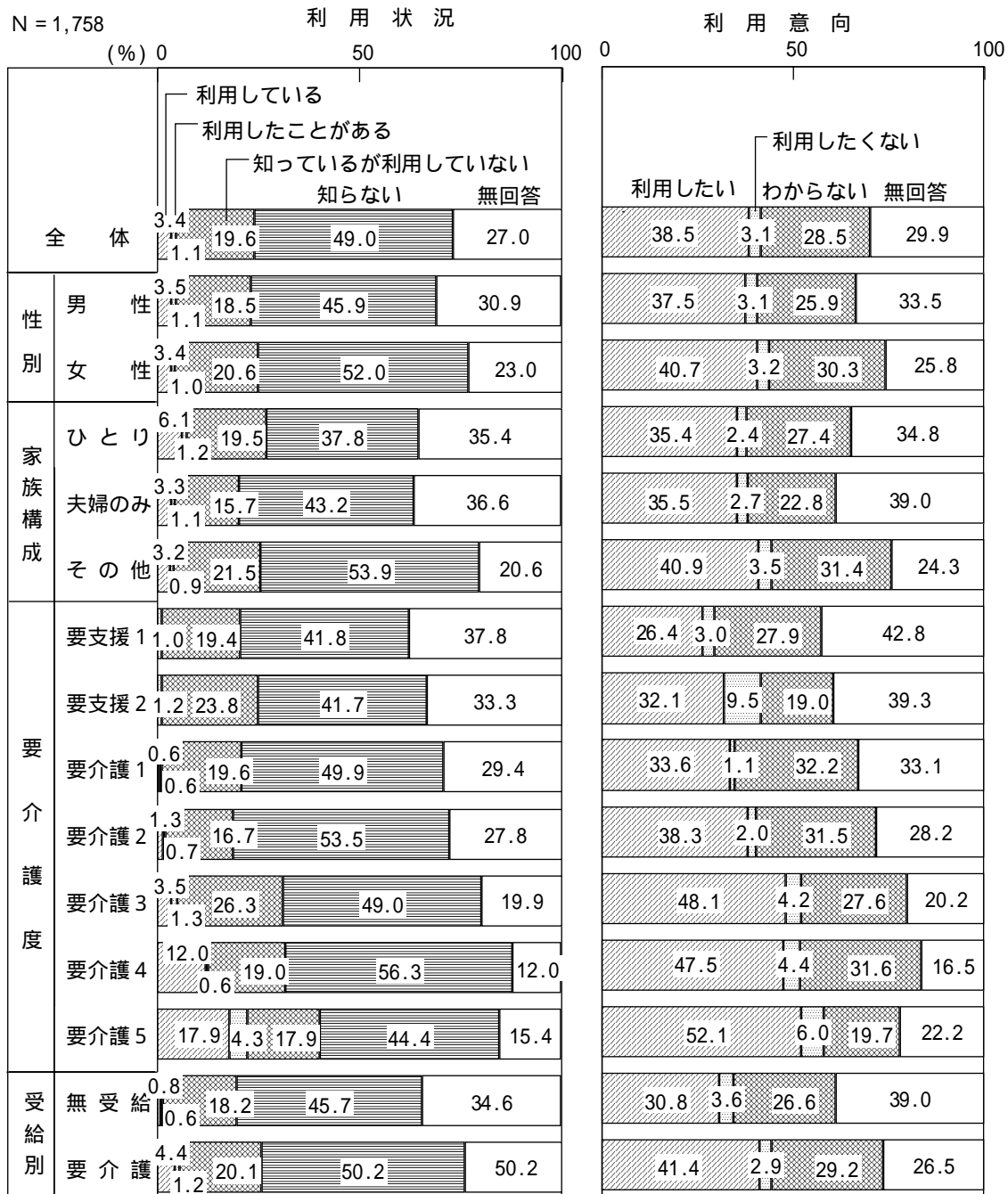
本人が介護する者の言うことを聞いてくれない。

(7) 介護保険以外のサービスの利用状況と利用意向

① 家族介護用品支給事業

要介護3～5の低所得世帯の人に、給付額の1割負担で紙おむつを支給する家族介護用品支給事業を「利用している」は3.4%、「利用したい」は38.5%となっています。「利用したい」は、家族構成別ではその他の世帯、要介護度別では重度ほど高くなっています。

図3-49 家族介護用品支給事業の利用状況と利用意向

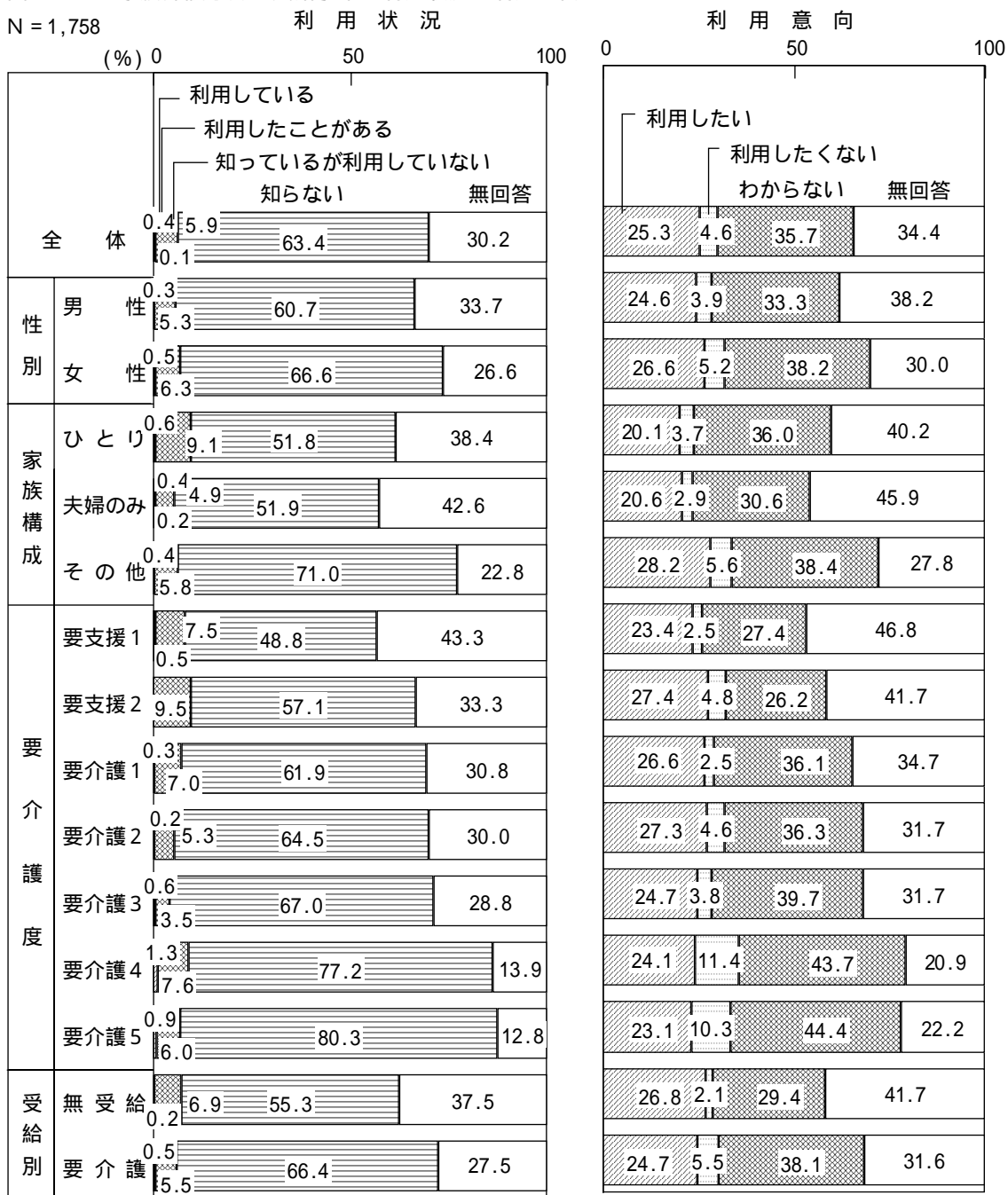


② 家族介護慰労金支給事業

要介護4・5の認定者が介護サービスを1年以上利用しなかった場合に家族に慰労金を支給する家族介護慰労金支給事業は、「利用している」と「以前に利用したことがある」を合わせて0.5%（8人）にすぎません。「利用したい」が25.3%ありますが、受給要件である要介護4・5に限定すると3.7%となります。

図3-50 家族介護慰労金支給事業の利用状況と利用意向

N=1,758

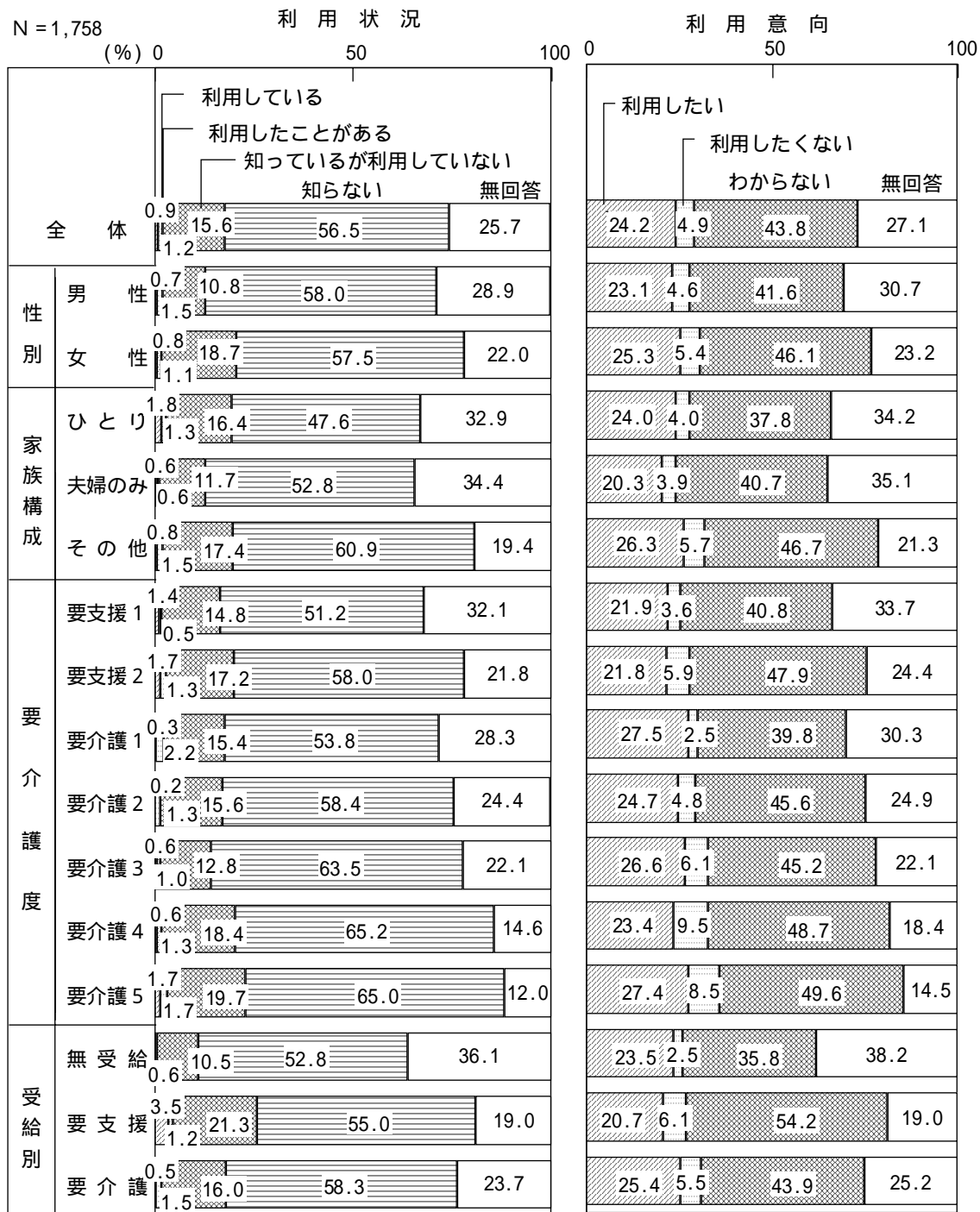


③ 家族介護教室

介護をしている家族や地域の援助者を対象に介護技術や知識の習得を目的とした家族介護教室は、「利用している」が0.9%と非常に低いですが、「利用したい」は24.2%あります。

図3 - 51 家族介護教室の利用状況と利用意向

N = 1,758



(8) 認知症状の有無と徘徊

介護している人の認知症状の有無をたずねた結果が図3-52です。性別では女性、年齢別では高齢になるほど、要介護度別では重度ほど、「ある」が高くなる傾向がみられます。

図3-53は、認知症状が「ある」と答えた873人に、徘徊の有無をたずねた結果です。徘徊が「ある」と答えたのは、204人であり、認知症状がある人の23.4%、調査対象者全体の9.7%です。

図3-52 認知症状の有無

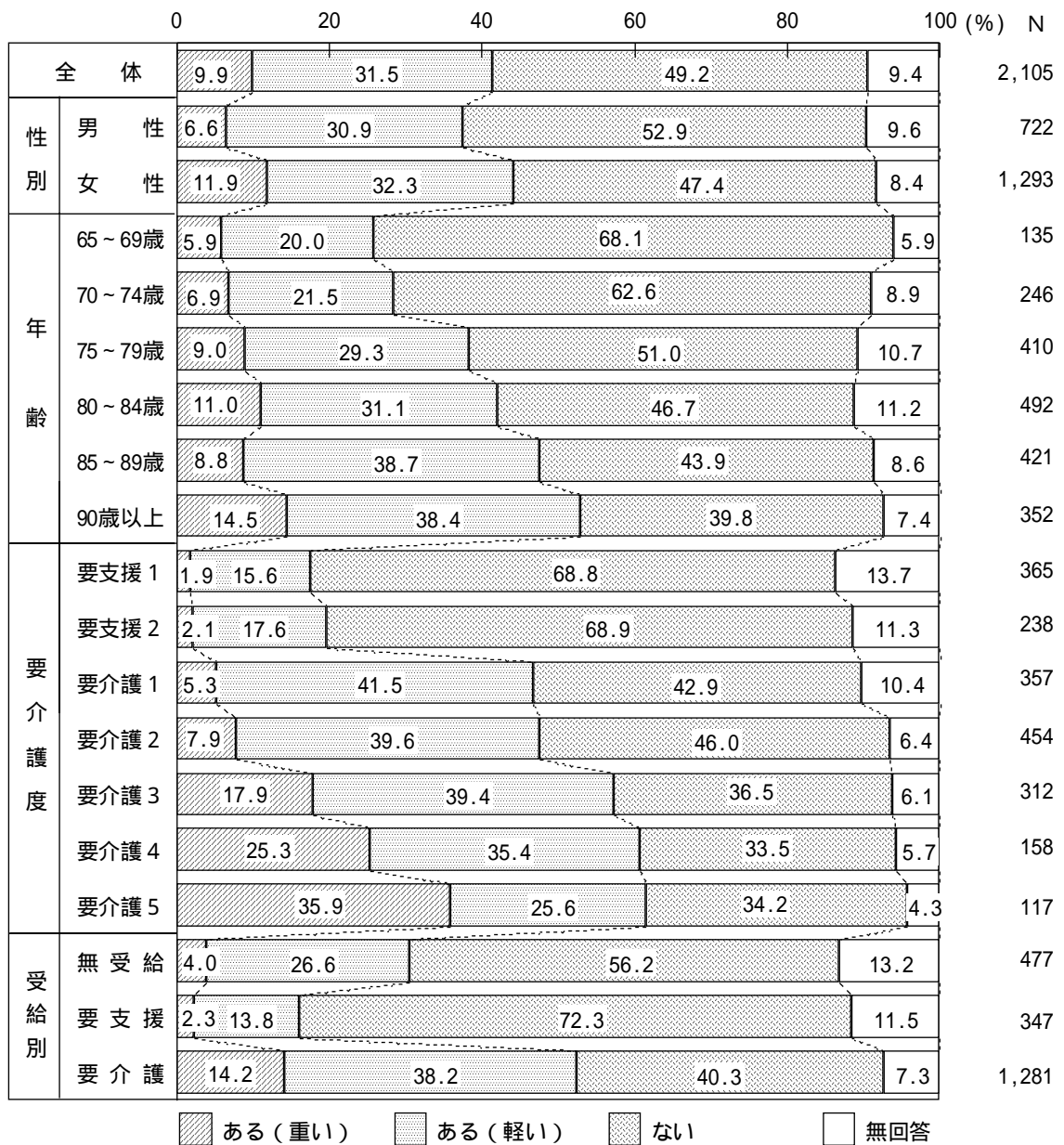
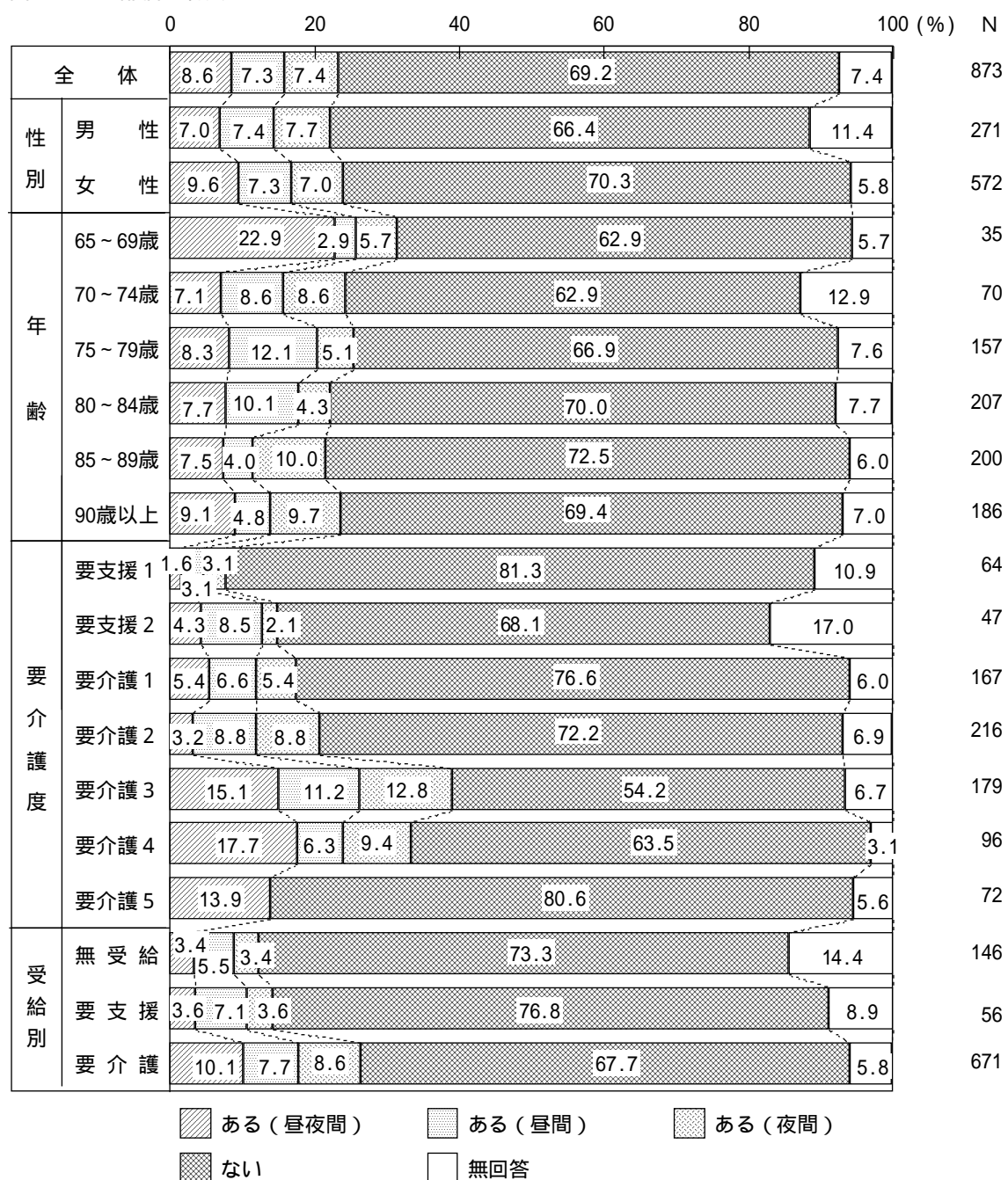


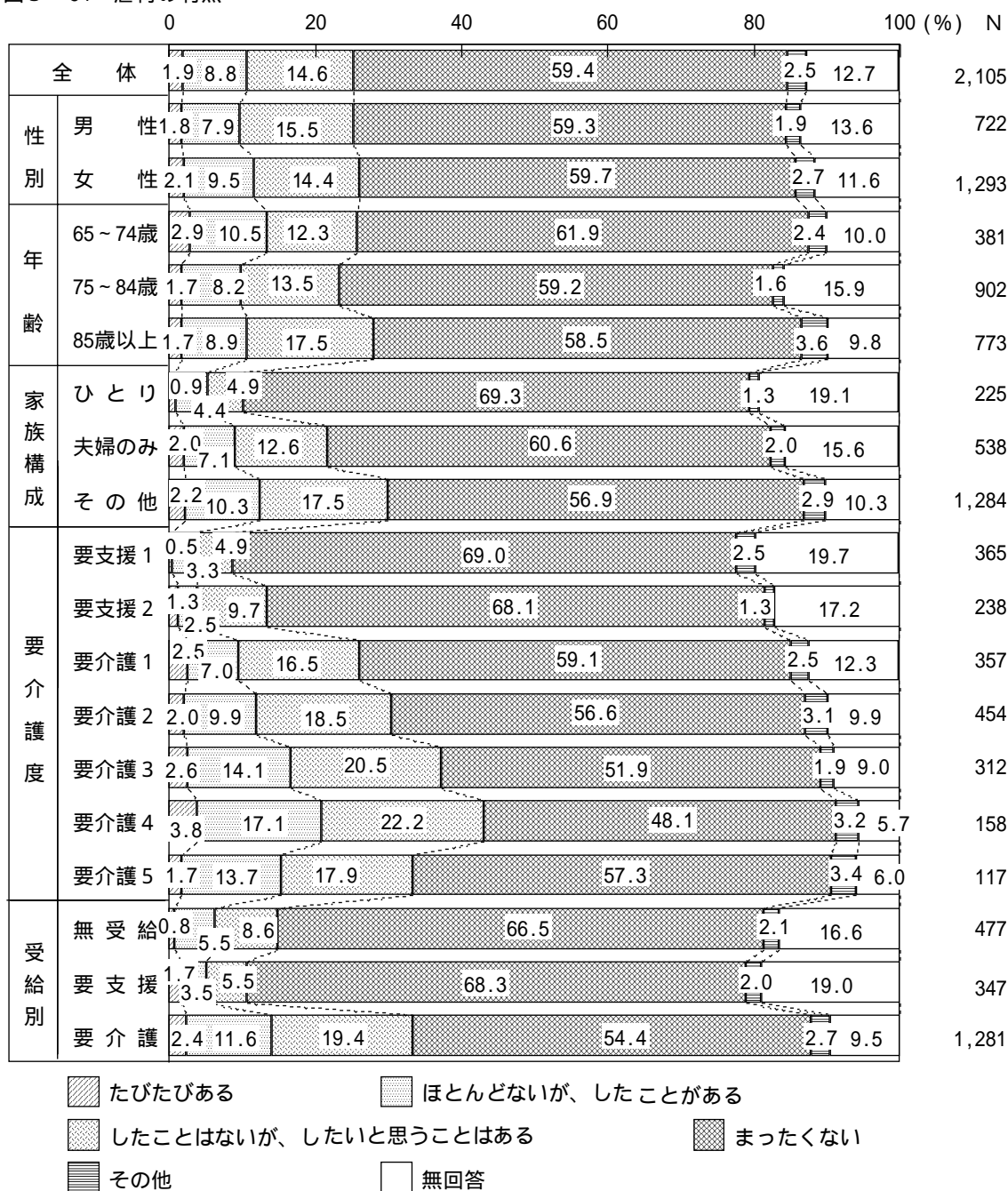
図3 - 53 徘徊の有無



(9) 虐待の有無

「介護の負担などから、介護者やその他の家族が、要介護者に対して身体的な暴力や、言葉による暴力、性的な暴力、生活に必要な介護をしないなどの虐待をしてしまうことがありますか」とたずねたところ、「たびたびある」が1.9%（41人）、「ほとんどないが、したことがある」が8.8%（186人）、「したことはないが、したいと思うことはある」が14.6%（308人）ありました。

図3-54 虐待の有無



「その他」として、以下の記述がありました。

1 無受給者

つい言葉がきつくなる。

何でもすぐ忘れ、物をどこに置いたか分からない。紛失してしまうことに困っています。

要介護者の方が暴力をしてくるので困る。

娘であるためか、わがままで口もうるさくて、私の体調が悪くなり入退院を繰り返していたので、他人にいろいろ言われて今は静かになり、今のところは平和ですが…。

言葉による暴言は、介護人は意識していなくても、要介護者自身は感じているかもしれない。

よく物事を忘れるので、強い口調で「忘れないで」と言ったことは何度かあります。

認知症なのか、物忘れ、物盗られ妄想の対応が難しい。

まったくないとは言い切れないでしょう。無意識にということもあるでしょう、健常者同士でも口げんかはよくする。

2 要支援利用者

普通に生活していますが、耳が遠いため大きな声を出し、それが怒ったように受け取れるのではないかと。

今はしっかりしているので。

介護で疲れているわけではなく、持病があるため親の世話をすることが苦痛

暴言どころか一言も会話がなく、夕食は嫁と2人だけなのに食事の時も一言も会話がなくて、寂しい日を送っています。話し合いができません。話しかけても何の返答もなく、外に出ている孫たちが日曜の夜だけ食事を共にするように来てくれるのが唯一の楽しみです。嫁は会社員で今年3月に定年になり、今は嘱託で勤め給料も下がりボーナスもないので、金銭的にも私にあたりが来ると思います。

虐待ではないが、つい無口になってしまう。

3 要介護利用者

言葉で強いことを言ったことがある。(4件)

毎日が精一杯で、仕事の合間にしていますから。

補聴器両耳装用であるが、お風呂や寝るときには外すことになる。また、日中も本人の気分で片耳、もしくは外した状態もある。これらのときに、本人の自覚不足から質問的な会話や愚痴など出るとき、まったく話がかみ合わず、こちらがイライラすることになる。腹が立ち、無視することになっている。あと、少し人を疑う言葉が出るとき。

虐待をしそうな気持ちになることに反省をしております。

要介護者の妻、言葉の暴力あり、要介護者の現状が受け入れられない。

怒れることはあります(毎晩のように尿パットを取られたとき)。

夫婦が介護し合うのが当たり前

本人を心配してきつい言葉を言うことや、しかることはありますが（一人での歩行は危ないのに杖も使用せずに立ち上がり、歩行をして転倒したり...）、これも言葉の暴力になるのであれば虐待をしていることになります。

認知症の重い軽いは、一人を見ているのでよく分かりません。ここ2か月くらい前に転倒し、どうしようもなくショートを利用して助かりました。今は少々収まっていますが、先のことはこちらが我慢できるか、できないかで、よく分かりません。言葉の暴力は、どの程度のことをいうのか分かりません。どんなに話をしても分かってくれないので、認知症ですよ。本人が「もっと優しい言葉を使って」と要求するが、難聴のために私が単語とごく簡単な言葉でしか話さないで、冷たく感じている様子です。

本人が耳が遠いので、大きな声を出すと怒っているように聞こえるみたいで、他人にすぐ怒るとか怒られると言われる。

頼まれても気分がすぐれないときは、言葉づかいが荒くなる。

自分で何もできない。私も大変疲れてしまうことがあり、大きな声を出すことがあります。

社長業が長く子どもがいないので、すべて思い通りになると思っている所がある。兄弟からの入れ知恵などにより、介護者に対して言葉による暴力があるときは、言い返す。言葉の暴力とまではいわないまでも、つい大きな声を出すと反省している。今はまったくありませんが、徘徊がひどかったときは、家族にも負担をかけましたし、もう少しで共倒れになるのではと思ったこともありました。

要介護者が感謝の気持ちを素直に示せば、介護者に金・時間の余裕が多少あれば、怒らない。

第三者から見たら、どのように思われているか分からない。

まったく立つことも歩くこともできないので、シーツを替えるため、気合いを入れて本人をベッドの下に下ろしたときに、あらくないことをすると言われたことがある。本人にしっかり声かけをして、ゆっくりやるように心がけるようになった。

介護者の洋服、金銭、布団など覚えがなくなると、泥棒と何回となく一人しゃべりをしているときに、言葉の暴力を吐きます。

介護者がいらいらしてくると頭が痛くなり、早く食事を食べてくれるように声が大きくなり、頬を軽くつつくことがある。

いらいらすることがある。

虐待はないが、相当の忍耐が必要。特に何回も同じことを繰り返して言うとき。

逆に要介護者の言葉に傷つくことがある。

まったくないわけではないが、頑固な姑の世話を一人でしなければいけないことが納得

できない。姑に3人の娘がいて、毎日仕事もなく遊んでいるのに、母親の世話を嫁がするのが当たり前と考えているのがおかしい。暴力をする気はまったくないですが、介護を一人でしなければいけないことに不満を感じています。

老化による物忘れは誰にでもあることですので、互いに注意しながら暮らすようにしています。

心の余裕がない時は、どなることもあります。

(10) 虐待の内容等

要介護者に対する虐待が「たびたびある」「ほとんどないが、したことがある」「したことはないが、したいと思うことはある」と答えた人に虐待の内容等を記述していただきました。

① たびたびある

1 無受給者

言葉による叱責

自分の誤りを認めず、他人のせいにすることがあるときに、つい感情的になってしまふ。

言葉による態度（きつく言う、大きい声で怒る）

2 要支援利用者

私が何もしてくれないと言う。

疲れていても、家事のことは女がやるものと支えてくれないのがとても苦しい。

口が悪いため、売り言葉に買い言葉で言ってしまう。「もう勝手にやって！」などと言う。

口答えが多い。昔のことを言い出す。注意すると言い返す。

3 要介護利用者

言葉による暴力（4件）

言葉の暴力、物を投げる。（2件）

糖尿病で寝てばかりいるので、注意をするが言うことを聞かないので、大声を出して怒ってしまう。座っているように声をかけている。怒鳴ることが多い。

もっとしゃきっとしなさい。

物忘れがひどくて、今会話したことをすぐその場で忘れてしまうため、何度も同じ問いや返事を短時間に繰り返す結果、自分の用事にも立てず、イライラがつのりストレス感が強くなり、思わず反射的に強い言葉を口走ってしまうことがある。

勤めながらの介護です。出勤するとき、共に連れて行くとき、時間の制約があり、遅れることが多く、職場での注意もあり、いらだつてつい言葉や強引な態度をとってしまいます。

精神的にも肉体的にも疲れて、つい言葉が悪くなる。

医師から以前強迫症だと言われたことがある。若い頃は何事にも几帳面、完全主義な立派な人でした。今は自己中心主義が強い。毎日振り回され、気づいたときは手が出ています。他人にも暴言を吐き大変困ります。

一生懸命になりすぎ、つい言葉による暴力と、本気でないが手が出たりした。

ひどいことを言ったり、暴力もある。

言ったことに対して反発をする。言うことを聞かない。

介護者の言うことを聞かず、勝手なことをするので、ついつい口調が荒くなってしま
う。

意志の疎通がお互いにできず、けんかになる。

自分のやってきたことが正しいと思ってか、生活に対して私にああやればとか、これ
はこうだとか、とにかく指図するので、頭にカチンときてけんかをします。

水をかける、たたく、言葉による暴力

同じことを毎日繰り返し行う。その場では理解したようだが、翌日には忘れている。

介護はほとんど私一人でストレス障害がいっぱいあり、病院通いばかりです。

本人がわがままになり、言葉・手が出ることにつらいときがあります。

泣くことが多く、一日に何回も泣きます（泣くのは脳の病気からなのですが）。朝か
ら晩まで一日中泣かれると、一つの屋根の下にいる家族はストレスがたまります。今
は言葉であります。私だけじゃなく家族皆です。できるだけ自分のことは自分で...
と本人に言い、動くようにさせていますが、朝もなかなか起きてくれず、言えば泣き
出し、早くごはん食べて...にも泣き出し、ストレスの中で生活しているようなもので
す。

生来の自己主張の強い性格が顕著になって、家族への協力ができず、つい声を荒げて
しまいます。どんなに分かりやすく説明しても一切受け入れず、被害者意識もかなり
強いので心労です。老齡だからではなく、性格的なものですので、解決策に関しては
期待していません。現在のサービスでほぼ納得し、感謝しています。

要介護者の身体的な暴力、言葉の暴力は日常茶飯事。「殺せばいいのに」「鬼」など...。
大便が出ても言ってくれないので、自分でも気持ちが悪いだらうから早く教えるよう
に言って、時々お尻をたたくときがあります。

今までは元気だったのと思うと、母の認知症に対する私の認識が甘く、紙おむつに
なっても、汚したら教えてくれるだろうと思っていましたが、だめで、さらに会話も
なくうつに入っているので、コミュニケーションは取れません。主人の急死で、私自
身も調子が悪いです。

夜中に何度も起こされる（背中・お尻・足が痛い、のどが渇く等）。お勝手中、一休
みしていると、何度もオーイ、オーイと呼ぶ。

② ほとんどないが、したことがある

1 無受給者

言葉による暴力（3件）

実の親子だから、ストレスがたまるとつい口にしてしまいます。「私では気に入らないでしょう」とか、「お金持ってどこにでも行けば」とか、生活を共にしていると、きれいごとでは済まされないことがいっぱい出てきます。本人の身体が弱いため、デイサービス、ショートステイが利用できず、残念です。

返事はするが、うそをついて何気ない顔をしている。

物忘れがひどい。同じことを何度も聞く。済んだことは全部忘れる。

同じことを何回も聞く。帰宅時間が遅くなると、動き回り落ち着かない。

言葉による暴力（「もっとがんばって」）かなと思うことがあります。「もっと」を使うことを自分で反省している。90歳になったから忘れるのは当たり前と言うと本人はショックを受けている。言い方を反省しています。

支援の拒みのとき、後で立たせたりするとき、変に力を入れられる（まだ自分でできると思い、動く）ので、声を大きくきつく言ってしまった。言葉の暴力とは、どの程度のことを言っているのでしょうか？ 認知症状の場合、人の意見を聞く耳もないですよね。そんなとき、ついつい自分の忙しさ、疲労により声を上げてしまう介護者は、どうしたらいいのでしょうか？

月2回病院に連れて行くが、朝行かないとだだをこねる。薬を毎日飲みたがらない。

家に誰かが入って物が盗まれるとか何度も言います。

前に言ったことと、後で言うことが反対なときなど、仕方がないと思いつつ不快に思ってしまう、怒りの言葉を言ってしまうことがある。

私の場合は言葉のみです。優しくすればするほど事が進まないの、つい言葉が強くなってしまいます。病気と分かっている、ぼろくそに言われるので、つきつくなってしまう（トイレに行くにも1時間半もかかりますが、叱るとすぐ行ってくれます）。

トイレに行ったときに、何回言ってもこちらの指示通りには腰掛けられないときとか、夜中に出ないのに何回もトイレに行きたがる時とかに、ついたたいてしまうときがあります。そんなとき、病人の悲しい表情を見ると、身体が不自由な人を怒ってたたいてしまったことを後悔して、「ごめんね」と謝ります。こちらが優しく接すれば、素直になることが分かりました。

私のお金に関して（ない物があったと怒る）、食事をしても食べていないと言う。

曜日分からないと言い、何回も聞いたり、納得したと思った事柄をまた聞いてきたり、一人で大声で怒鳴ったりするときに、こちらもきつい言い方になることがある。言うことを聞かない。

耳が遠いため、何度も同じことを言っているうちに、つい強い言葉になってしまう（補聴器をあまりつけたがらないため）。

2 要支援利用者

言葉による暴力(2件)

お互いに高齢な上、主人は腰痛、私はリュウマチで、自分自身のことで精一杯なので、ついイライラして言葉の暴力とまではいかななくても、相手を思いやる気持ちを失うときがあります。

身体的な暴力はないが、言葉でなじることがある。「もっとリハビリがんばって!」「同じ症状の方と比較する」「私の人生は介護に明け暮れで楽しみがない」等々殺してくれと言うので、本当に困ります。

言葉による暴力は以前にはありましたが、現在はほとんどないと思っています。

自己中心的なことを言う。

言葉による暴力(強い語調になる)、無視をする(相手にならない)。

介護者はそれなりに本人が気に入るようにしているつもりでも、本人は気に入ってなくてあだこうだと言う場合、つい自分でできないのだから文句は言うなと思ってしまふ。

要支援者と介護者で年齢の差、健康の差による考え方の違いで、言葉によるいさかひが起きる。本人も辛いと思いますが。

くどくどと不平不満を並べられた時

3 要介護利用者

言葉による暴力(21件)

精神的、肉体的に不安になったとき(3件)

要介護者に対し、皆が協力、最優先。そのため子どもが嫉妬して、いたずらをする。ひどい言葉を言われると言い返したり、たたかれ、蹴られたりすると、思わず手が出る場合があります。

耳が遠いので、何度も聞き返すつい大声になってしまうことがある。また、自分もさっと動けないので、動作がゆっくりになってしまうことで、けんかになることがある。尿失禁が多く、紙おしめ・尿パッドを外してしまい、寝具まで汚すことがたびたびで、理由を聞いても話しても、理解できないことが分かり、その後は汚れを片づけるときには黙って片づける。その様子をじっと見ていて、私が怒っていると思うようで、気分の悪い顔をする。私の方がよっぽど気分が悪いが、無視するつらさ。

暴力は振ったことはありませんが、介護生活も7年目になり、体調が悪いときとか、夜何度も起こされて、睡眠もとれないと疲労がたまり、ついつい邪険な態度や言葉を使ってしまいます(後で後悔します)。

あまりにも同じことを何度も言ったりしたりすると、イライラして「物にさわらないで」などの暴言を言ったり、無視したりする。

認知症だからと思えば「やむをえない」と、普段は広い心でいられるのですが、仕事から帰ったとき、片づけた物をまた出されていたり、食べることを止めるまで食べ続けていたりすると、ついつい言葉がきつくなってしまうことがあります。実母であり、自分の近い将来の姿が重なったり、とてもつらくなります。

危険な動作、不快な行為、独力でできないことなど、何百回となく説明してやめさせていることを、強引に自分でやろうとしているとき、声を荒げてやめなければ、実力でやめさせるしかない（例：動くワゴンをつかんで立ち上がろうとしたり、ポータブルトイレの座り方が浅く、そのままでは畳に排尿しそうなき、ベッドの上の電灯をつけるためベッド上で立ち上がろうとするときなど）。

同じことをいつまでも言う。

介護を始めた頃、わけの分からないことを言って、冬の夜中に外でしゃがみ込んで数時間も動こうとせず、そのとき一度だけいらついて頭をたたいてしまった。日常では徘徊の際、信号の交差点を四つん這いで渡ろうとしたり、外でトイレをしようとしたり、夜中に動き回ったり、ご飯を山ほど炊いたりする等のとき、声を荒げてしまう。相手が分からないことが多いので、実害はあまり目立たないが、時々一人でブツブツと当たり散らしたりする。

イライラするときに、無視をしたりきついことを言ってしまう。

できないのは仕方がないのに、責めてしまう。言葉がついきつくなっていることがある。

今言ったことをすぐ忘れてしまうので、「今言ったがね」とか、「すぐ忘れるね」と言ってしまうことがよくあるが、これが言葉による暴力かと思い、直さなければいけないと反省しております。

お袋から泥棒扱いされ、たたいたことがある。

紙おむつが絶対に濡れているのに、「濡れていない！」と言うこと。うそをつくこと！認知症のため、同じことを何度も言われたり、理解できないことを家族に押しつけようとするとはいるのですが、ついつい強い言葉になることがある。

畑の野菜の取りどきでない物（小さくてこれから大きくなる物）をいくら言っても取ってきてしまったとき。言い聞かせてもここが自分の家だと納得せず、出ていってしまうとき

介護者の体が大変疲れていて、何度言っても無視された場合

抱きかかえてトイレに連れて行くとき、自分にも軽い腰痛を感じることもあり、おむつでの排尿を頼んでいるが、軽い認知症で理解ができないようで、このようなときに暴言を吐いたことがある。

毎日のことで自分の家庭がおざなりになるため、父（要介護者の夫）に任せきりにし

て、介護に行かなかった。

言葉による暴力に心身疲れ果てる。でも介護できる間は、なんとか自分で世話をあげたい。

ショートステイやデイサービスに行きたがらないので、怒ってしまう。行ってもらわないと、私がかからまわたく出られない。

すべてを自分で介護しなければならないと思ひこんでしまう、他人があてにできないと思ってしまうとき

周囲の無理解、疲れから逃げ出したいときがある。本人の従来への優しさに救われている（「ありがとう」「無理するなよ」等）。それでも、疲れがピークに達すると、つい「うるさい」と大声を出すこともある。その後お互い「ごめんね」の繰り返し…。当たり散らす相手がなく、本人にすると、聞いてくれるがその後「鏡を見てみる」「それで気が済んだか」と言われ、お互いつらい気持ちになる。

デイサービスに行くのを嫌がるとき

自分でできる範囲でやってほしいのに、やろうとしないことに対してイライラして強い口調になってしまう。

例えば、車の運転をしようとするたび、長男が力づくで止めに入ったりします。暴力ではない。またおかしいことを言っても理解できず、長男のせいにしたりすることがあるので、ときには長男もひどいことを言うことがあるようです。

必要なことは前もって説明する。その時点（何か行動をするとき）になると、聞いていない、そんなことは知らない、問いつめれば自分は呆けていない、バカにするな…自分の気に合わない大変…精神面で疲れる。

言うことを聞かないとき、強く怒った。

困るからしないようにと言っても聞き入れず、言っている先からしたり。耳に入らなくなるのか、さらに行動したり言葉で逆らったり、言い募るので、息子が手を上げることもあり、止めるのに大変で途方に暮れるときがあった。

全介助で負担が大きいとき、ストレスを感じて厳しい口調になってしまうことがあった。

何もできないのに口答えする。

本人の身勝手な言動により、他人に迷惑をかけたため強くしかる。

薬の飲み忘れの注意（すべての物忘れのないよう注意する）

嘘を平気で言う。感謝の気持ちがない。嫁だから当たり前の考えです。

言葉による暴力だと思う。こちらではそう言っていないが、要介護者が傷ついているようだ。

言葉による暴力があります（発病してから約7年、その間に年3～4回くらいあった

と思う。最近1～2年間はないと思う)。ほとんど介護を受ける範囲での意見の相違及び、自我が強すぎるので、強い言葉を出してしまう。

認知症で動けなくなった今はなくなりましたが、今までは徘徊など、見守りの隙を見て出ていく。食事が気に入らないとひっくり返す。口の中に含んだ物をペッと吐き出す。便をつまんで布団に塗りたくる。

本人は自由がきかない身体で、目もほとんど見えないし、耳も遠いので、思うように私がしないと怒り出す。私自身高血圧、腰痛、手根幹症と痛みがあったり、体調が悪いときなど言葉づかいが悪くなり、2人でけんかになります(他人に介護してもらうのを嫌がる)。

言葉による暴力になることがある。要介護者がしてほしいことが言葉で表現できなく、思うようにしてやれないので強い言い方で済ますことがある。

自分でできるのに、まったくやろうという意欲がなく、すべて人に頼っている(都合のいいときは自分でやる)。自分勝手すぎるので、疲れてつい荒い口調で話してしまう。

自分の嫌なことはいつも拒否され、バカ、アホの言葉がひどい。

便を手で触ったとき

「もっとしっかりリハビリをしないと、もっと体が動かなくなるよ。そうしたら介護できなくなるよ、どうするの」など、本人を励ますつもりだが、私も疲れていたのできつい口調で言ったりした。

要介護認定者がわがままを言いすぎる。わけが分からない反抗をする。勝手に怒り出す。介護者が介護しようとするのに対して、否定をする等の際に、介護者の方がイライラして言葉をきつくしてしまう。

自分が疲れ、思うようにならないとき、つい荒い言葉になってしまう。思わずたたくマネをしたことがあります。

足腰が悪く寝起きができないため、トイレに30分おきくらいに呼ぶことがあるので、聞こえないふりをしたり、怒ったりすることがある。

四六時中うなっていて、夜眠りたいのに寝させてもらえないときに、手の甲やおでこを軽くたたいたことはあります。

ずっとひとり暮らしだった母を連れてきて、同居を始めて、しょっちゅう帰る、帰ると言うので、大きな声で怒鳴ったりしました。

下着、トイレ等汚したりすることから、教えるつもりでつきつく言ってしまうている。

トイレで排尿便がおむつに付着、汚れを手で触るので、注意の末その手をたたく(まずしない)。

介護する人の話を聞いてくれない。黙って移動するため、探すのが大変。思うように歩けないのに、出かけようとする。

自分があまり動けないときに、優しい言葉をかけてやれなかった。食事の手を抜いた。トイレを一日何回も汚すので、つい怒ってしまって冷たい言葉を言うてしまうことがある。

家事をやりたがるのを阻止した（洗い物のすすぎがいいかげんなため）。粗相をしたとき下着を本人に見せた（今は絶対にしてません）。

何度も同じ行動や言動を繰り返すので、ついつい怒鳴ったりイライラして怒ったりしてしまうことがある。

耳が遠いので、大声できついことを言うてしまう。

年齢のせいかな？言うことを聞かないときは、つい暴言することもあるが、多くはない（年に1～2回）。

介護者の体が疲れているとき、何度も同じことをするときなどは、つい言葉が荒っぽくなったり、手が出たりする。身体的な暴力とか、言葉の暴力とかは言い過ぎではないか？

説明するほどのものではなく、ささいなことで手を上げてしまう。

認知症初期から中期頃までの、本人と家族の混乱は言葉に尽くせないほどの苦痛があった。介護を支え合う集いや、家族会などに相談、支え合いの会に恵まれ、10年目もなんとか続けられています。否定の言葉など、最初は言うてしまったことを反省しています。

下痢気味で、いつもおむつの中で大便をしてしまい、家の中が常に嫌な臭いで大変。

うまく処理ができないので、つい当たってしまうことがあります。

かなり我慢をするけれど、自分の身体が疲れてくると、つい怒鳴ってしまって後悔をしています。しいて言えば言葉の暴力です。

要介護者（母親）は体が不自由で、口が達者といいますが、それで言葉による暴力をしてしまうことがあります。

仕事が大変になると、同じミスを繰り返され、注意しても直らないと、口調がきつくなることもある。

仕事で疲れているときや、自分に自由がないと思うとき、話をしてやらなくなる。

人の言うことを全然聞かない。最近あきらめております。

何度言っても同じことを繰り返すと、大声で注意したり、強く引っ張ったり、押さえつけたりする。それが虐待とは意識していない。

今振り返ると、言葉の使い方が悪く、嫌な思いをさせたことはあると思います。

言葉の暴力や身体的暴力など

何回も何回も同じことを言わなければならない。

一日中ぼやっとしていますので、「自分にできる何かをしたら」と言います。

排便の失敗（紙パンツをとってしまう）のとき、感情のまま一方的に怒る。

怒ったことがある。

夜中に起きて、時間的な感覚がなく、言うことを聞かず、眠ることができないことがたびたびあるから。

心のいらいらが高じて、病人の立場からつい離れてこちらのペース（健常者）に引き寄せようとして、きつい言葉を吐いてしまう。どうしようもないときは、ひとりごとを大声で吐き出している。

介護することに心身が疲れ、いらいらして、要介護者の受け入れができず、暴力に至ったことも何度かあります。

昼夜を問わず気が向くと歩き回ります。

紙パンツを替えるように持って行っても替えず、枕の下に隠して嘘を言う。毎日飲む薬がどこにあるのか「わからん」と言い、探すとゴミ入れに入れて飲まない。

夜就寝中に紙おむつを脱いでしまうときがあり、気がついたら失禁した後で、寒い冬でも夜中に寝具、寝間着全部取り替えねばならず、本人も介護人も時々困る。

おむつ交換時、手をたたくこと。

何度言っても同じことをするので、よくしかる。

こちらの言うことを理解してくれないとき

本人の要求が無理なとき、応じないでほっておくこともある。入れ歯をはめないで困る。

話をしても聞いてくれない。何を聞いてもしゃべらず、見ることは大変です。看ている者も体が悪く、腰もくの字になっております。

こちらが仕事から疲れて帰ってきたのに、食事を早くばかり言うのでカッとなる。

何回言っても聞いてくれなかったときに、ついついたたいてしまったけど、今はやりたいようにして後から自分でやる。

あんまり言うことを聞かないので、ちょっと強い口調で言ったり、自分で勝手にするのでそのままにしておいたことがあります。

当人はアルツハイマーと言われており、何事もすぐ忘れてしまい、何回も繰り返することにより、腹が立ってきてつい怒ってしまう。

トイレを排便で汚したときなど

しかる、軽くたたく、ひどい言葉

③ したことはないが、したいと思うことはある

1 無受給者

自分の思いが伝わらないとき（5件）

わがままで自分勝手に、思い通りにならないと自室にこもる癖があるので、対応に困り、きつい言葉をかけそうになる。通院、服薬が必要ですが拒否され、どうしようもないが、医師等から注意されるのは私ですし、周りに対し私の悪口ばかり言われ、私の郷里に帰ることすら許してくれないのに、すごく不満がたまって暴れそうになります。

言い出したら聞かないことなど

自分の思っているようにならないと、してもらえるまで言っています。

食後の薬を忘れる。

疲労が大きいとき。夜眠れないとき

本人がわがまを言ったり、理解できない所がある。

介護者が何度同じことを言っても理解できないので、腹が立ってきます。

指示に従わない（自分勝手なことを言い、行動する）。

毎日、何度も同じ言動があり、答えるのに限界があり、つい強い口調になる。物を片づけ、毎日毎日探すのが大変。衣食掃、準備しても理解できず、対応に苦慮。家族の理解不足（協力的でない）

疲れているとき、介護の必要に迫られた場合

言葉の暴力

ストレスにより、介護者の体調が思わしくなく、いらつく態度が多少はある。毎日かな？

軽い認知症で、お金のことで。

便の垂れ流し、おむつからはみ出る。手につけて家の中を歩くことも。

昼間に外出すると言い出したときなど、無理に止めなければならないときがある。

耳が遠いため、誤解することが多い。

今言ったことをすぐ忘れて、言った言わないで口論になる。

階段を一人では下りられないのに、聞かずに一人で降りてこようとしてしまうこと（なかなか言っていることを聞いてくれない）。認知症と思っても、本来聞かない頑固さか、今ひとつ聞いてくれない。

電気、ガス、水道を止め忘れる。ドアを閉めない。自分勝手なことばかりする。

介護人の注意を聞かず、大声で怒鳴り返す。自分への反省がまったくない。

認知症と分かっているにも、実生活となると腹の立つことが多い。

目が見えないうえに耳も聞こえないときがあるので、注意しても聞いてもらえない。

昼夜が逆転しているときがあるので、介護の手が間に合わない。

自分の体の痛みにより、話しかけられる際に言葉がきつくなると思うときがあります。

私本人も膠原病と診断されておりますので、痛みは分かるのですが、つい…。

2 要支援利用者

先に話したことをすぐ忘れて、再度聞き直す。

年と共に頑固になり、たびたび反抗します。

本人の身勝手な言動に我慢ができなくなる。毎日の生活の中で、小さな出来事が積み重なったときに爆発しそうになるので、自分を押さえるのが大変

注意をすれば、態度で表し言葉で暴言を言う。「あんたに面倒見てもらわなくてもよい」そういう言われ方をすると、今現在誰に見てもらっているのか？

自分でできることもやろうとしない。事実を認めず言い訳ばかりで、前向きの話ができない。同居する以前の関係を考えると、心から親身になれない。

耳が遠いため、大きな声で何度も言わないといけない。話すのが面倒、会話にならない片言だけで用件が済む。

記憶力ががないため、1日に何度も同じことを言われる。本人は自我が非常に強い。外面がいい。

糖尿病食のこと、脳梗塞の際の病院への対応等、これほど病気が多いと、山ほどいろいろな処置があったのに、「当たり前」に思っているらしい。世間が認めてくださるので、それだけが励みである。

言葉の暴力はある。自分で何もできないのに、態度や言葉でえらそうにいう。

言い聞かせても聞かない時

自己中心で周りが振り回されている。言い出したら聞かない。

介護者がいう事を聞いてくれない。

自分の体が思うように動かない時

言葉が暴力的、介護の苦勞に対して思いやりが無い。身体的に介護できない。夫の身体が重くて、倒れても起こしたりできない。

話をしても物忘れがすごいので、意思の疎通ができません。今では言うとおりにして、話を聞いています。

トイレが間に合わず、パンツを汚したり床に落としてある時。思いこんだらそれをガンと言い張る。聞く耳を持たない時

3 要介護利用者

何回言っても言うことが理解されない。(14件)

言葉がきつくなりそうです。(5件)

排便の失敗のとき(4件)

体が疲れているとき等（3件）

こちらが言うことをなかなか理解できなくて、イライラすることがある。（2件）

毎日毎日大便の始末、掃除、認知症、その立場の人でなければ何を言っても分からない。（2件）

私のストレスがたまり、時々腹立たしく思う。（2件）

自分の親が老いていく姿を受け入れたくない気持ちから…。自分の体調、心や時間に余裕がなく、待つことができないとき。介護や老いていくことについての知識不足。他の人に迷惑をかけているのでは…と遠慮、老いを感じる気持ちをごまかそうとするときなどに、投げやりの言葉をかけたくなくとも思います。

自分の体がえらいとき、あまりくどく言われると思わず大きな声を出してしまうことがあり、抑えるようにはしている。

酒を飲んだとき、暴言、周りを荒らす。目が見えないためだと思いましたが、今は病気が重くなりましたので、少しだけ楽になりました。

健康な頃は自分勝手なことで借金等をされて、介助が必要になったからといって、私が借金返済のために苦労していることを何度か言いたいと思ったが、本人は何も分からないようなふりをしていることが腹が立つ。ギャンブルが好きでできた借金です。今は不自由になってそれもできないので、私としてはそれだけが救われています。私が介助しなければなりません、動けなくて良かった。動けたなら借金は続きます。

認知症がひどいとき、夜中に何度も起こされるとき、言葉が強くなることがある。

自分勝手な行動をしたとき、きつい言葉で注意することがあります。

自分では普段通りに話していることが、言葉がきついと言われることがあります。

認知症がでたときは、病気だと分かっているけど、顔つきも変わって怖い顔で私を泥棒呼ばわりするので、初めはこちらも優しく対応していますが、本気になりそうで困ります。

どこまでが言葉による暴力が分からない。要介護者がそのように思ったら、暴力がもしれません。我が家の場合は、ほとんど話さないの、それはそれで寂しさを感じているかもしれません。

排便を自分で始末しようとして、そこら中に広げてしまったとき。何十回も同じことを言って、問いつめたりするとき（親、主人、兄弟が亡くなったことが理解できない）両親の世話だと、心身共に疲れるときがある。そのようなときに、怒ってみたり、お尻をピチャンとやってみたり、葛藤の毎日です。

耳がほとんど聞こえないので、筆談でやっていますが、わがままばかり言って、こちらがやること、聞くことに反発が多く、こちらが腹が立つことは日常茶飯事。頭がしっかりして体はどこも悪くないので、歩けなく這って家を移動するくらいです。

脳梗塞による失語症があり、ときには意志の疎通に欠け、イライラして当たることもあります。

大声でわめくとき

日曜日が分からない、ガスの切り忘れ、ふきんと雑巾の区別がつかない。私どもの店はガソリンスタンドをしていますが、勝手に名前を言ってお客と話したり、現金のお客様には勝手にお金をもらい、釣りを多く渡す。

歯が悪いせいもあるが、食事はやわらかい物でないと思われられないので、家族と別のメニューを作らなければならないときとか、トイレを汚してそのまま放っておかれたりしたとき、こちらの体調が悪いときに重なったりすると、イライラすることが多く、つい強い口調になってしまう。そんなとき、ひどく自分が落ち込むことが多い。

ひっかいたり、手を広げたり、足で蹴ったり、物を投げたりするので、それを止めるため荒いことをすることがある。

イライラすると言葉が強くなったり、言っではいけないことを言いたくなるときはある。本人が何度もこちらが言ったことを分かってくれず、危ないことをしようとしたり、薬や治療を拒んだり、また数年前の元気な頃のことが昨日のこのように思い出され、全部自分でやっているようなことを言われると、腹立たしく感じることはある。耳が遠いため、大声で話さないといけませんが、ついつい乱暴な口調になる。

食事を準備するが拒否されると、準備したくなくなる。

口答えをされたとき

毎日嫌みを言われていると、はっきり面倒を見るのが嫌と言いたいが言えないのが嫁、面倒見るのが当たり前の時代の姑だから仕方ないかも。

腹が立ったとき、我慢できず言いたくなる。

あまりにも同じことを繰り返し聞かれたり、自分勝手なことを思い、口に出して怒ったりで、何を言っても聞き入れなくて、かと思うと、私の姿が見えないと探して歩いたり、普通に戻ったりと、周りの人には分からない大変さがあり、自分自身がおばあちゃんを避けたくなくなるときがある。

妄想による家族への言動（泥棒扱い）、質問の繰り返し等により言葉の暴力をしそうになる。

食事中に途中で立ったり、口に入れた物を吐き出すときがあります。

眠れなくてイライラしてしまい、思わず口でののしってしまいたく思う。

プライドが高いため、命令したり声を荒くすると、行動を阻止したりする。

家庭の事情で困ったことが多い。

意志の疎通がまったくできないときなど

基本的によい義父ですが、介護者の私の体調の悪いときに、あれこれと口うるさく指

示してくることがある。パーキンソン病で、手足が不自由で言葉が分かりづらいから、無視したくなる。

介護の負担から放り投げてしまいたいと思うことがある。重荷で嫌になる。大変さの理解が得られない。

暴言を吐かれ続けると、さすがに言葉を強くして返したくなるときがあります。

要介護者が暴力的言葉のとき、また分かっているつもりでも、同じことの繰り返しのときなど、文句が多い。

がんばればできるのに、やろうとしないとき（何度言っても）

疲労が続くと思わないでもありません（したことはないが）。

話をしても言うことを聞かないので、思います。

車いすで外に出たがるので連れて行くのですが、道がでこぼこなのでごく怒ります。寝たきりで日常生活は一切不可能なため、食事の介添で1:30～2:00が苦痛。つい大きい声を...

認知症状があるのは理解していますが、ある程度のことは分かったと言ってくれるのですが、全然分かってなくて、耳が遠いために、私が大きな声で問いただしたりすると、ふてくされて食事もとらずにベッドで寝ている。こんなに尽くして、自由な時間もつくれずに介護しているのにとすると、怒鳴りたくなることはたびたびあります。行動が遅いので、デイサービスに行く日の朝はイライラすることがある。

気分が悪いときなど、つきつい言葉が出そうになる。

祖父の性格の問題です。昔からわがままで、気に入らないと怒鳴ったり、物を投げたりと、今でも怖いと思います。家族や嫁さんたちが言っても聞いてくれません。

暴力を振るわれたとき、病気だと分かっているが悲しくなります。

本人の息子（主人や義理の弟）などあまり協力してくれなくて、私（長男の嫁）一人に任せきりで、責任があり、畑仕事が忙しいときなど、ついイライラしてしまう。次男の嫁など近くにいたのだけど、一度も替わって見てくれない。

要介護者が無理を言うとき

嫁、姑の長い生活の中で、真心を込めて...という状態は、正直難しいです。いつか手が出るのではないかという状態はあります。きれいごとではできません。

自己中心的で、家にいるときは嫁の私の姿が見えないと、名前を呼びながら危ない足どりで探し回られるので、一人にすることができない。

要介護5でほとんど手をかけなければならないため、私の精神的、肉体的な疲労が大きく、カリカリとなるときがあります（思うような行動ができないため）。

死んでほしいと思うときがある。

おむつの中に手を入れて、手や爪に便を付けてその辺に付けているとき

急に人間が変わった顔つきで声も荒々しくなって、大声で怒鳴ってしまう様子

金銭問題

わきまえない。

顔を洗うことから歯を磨くこともできないのに、口を出すと何もやろうとしない。反対に怒られる。黙ってやりたいようにと思うのですが、つい口数が多くなってしまって自分に落ち込んでいます。

言語障害にて、表情がよくくみ取ることができないとき

思い違いの上で暴言を浴びせられ、こちらとしては精一杯介護しているのに、むなしくなるのがたびたびある。

デイサービスやショートステイに行くことを異常なくらい嫌うので、自分の体調の悪いときの負担が大きく、そんなときは暴力で言うことを聞かせてやろうかと思う。

できるだけ身の回りのことを自力で行うよう声かけするが、理解しないとき

意地悪な言葉を自分に対して言われたとき。そんなときは顔も見たくないので、別の場所で「くそババア！」と言って、一人で叫んでいます。すっきりしますよ。

認知症のため要介護者は分からないから、言うことを聞かないときは自然と怒れる。

身体的暴力をしたいと思うことがしばしばある。

自営なので、受注や接待などでトラブルを起こすようになった場合によく感じていた。

現在は室内を汚すようになってきたので。

大きな声を出してしまうことがある。

頑固なとき

虐待というよりも、リハビリをしているときに、自分でできてもやれないと言うときに、少し強い口調になる。

まだらのため、本当に分かっていないのか不明のとき、何度言ってもいいわけをするとき。30年も前にひどくいじめられたことが、昨日のこことのようによみがえるとき

朝言っていたことでも、夕方になったらそんなこと言っていないと言い出す。自分の持ち物、例えばめがね・薬・デイサービスへ通う1か月の表・肌着等、自分が片づけたのにないと言いに来るので、探すことがたびたびある。便座カバーや便座を汚す。尿で下着が濡れても、気がつかないときがある。大声で怒鳴る。無視する。ひとりごとでブツブツ言う。

母は歩行不能、立位も不十分で、また会話が十分とれません（特にお下の世話のとき等）ので、私が言葉による暴言を発したときがありました。母に恐怖心を与えたかと思ひ反省

便や尿をトイレ以外の所でしてしまったとき、自分の体調がすぐれなかったとき

本人は学校の先生や薬局をしていたので、先生先生と上げられていて、何か言われる

のがだめで、すぐ大声で怒鳴るので困ります。何をしても、感謝とかありがたいとすることがありません。

耳が聞こえないため、話を通じ合わない。

プライドが高いのか、ありがとうという言葉が全然なく、都合の悪いことには知らないと言ったり、顔に表す。話をしても聞かず、人には全然しゃべってくれないと言う(すぐ怒る)。

何遍も同じことを聞く。そんなこと初めて聞いた、何も聞いていない、と反発する場合に言葉による暴力

何度も同じことを聞かれると、つい返事がきつい口調になる。「娘だから介護するのが当たり前」と言う言動をとられると、「帰宅拒否」になる。

食事をしたことを忘れる。夜12時頃食事をとりたがる。

何回話をしても通じなく、イライラしてくるときがある。認知症と分かっている、1日に同じことを何十回となく言われると、ストレスがたまってくる。

同じことを何回も説明しているうちに、言葉の暴力がのどまで出かかることがある。耳が聞こえないため、声が大きくなりきつくなる場合がある。私が出がけに、あまりにも同じことの質問を繰り返して受けたりしたとき、一度は聞こえないふりをしてしまう。再度質問されるときは答えます。まだ軽度なのでよいですが、仕事、他の用事等が重なると私自身の体力が続くのが不安です。

気に入らないと大声を出したとき

衣食について、本人のために考えて料理したり着せているのに、わがままで自分の意志を貫くため。

自分が疲れているとき、また自由に外出できないこと

被害妄想がひどく、お金がなくなった、通帳・金庫の鍵を奪った、隠した等々、家族近隣者に悪口を言う。物忘れ、食事をしていない等々

本人が介護者に非協力的であり、いつまで続くのかと思うと嫌になります。

お互い疲れてくると、口調がきつくなるのがたまにある。

なんでもないようなことで呼びつけ、同じことを何度も言う。

動きが遅いため。

精神的・肉体的疲労、体調不良、時間に余裕がないとき等、言葉で「大変だ」「自分もえらい」と言いたいときがある。

何から何まで手がかかり、言うと暴言を吐いて怒り出すので、頭にくる。こっちもカッとなってしまう。

言っではいけないと思いつつ、言葉が強くなってしまう(同じことの繰り返しのため)。

本人がまったく変なこと(どこか分からない)、家族に不満ばかりよく言う。

自宅と外では態度が違うことあり。

認知症のため、やってはいけないことを何回も繰り返すとき

介護に疲れたとき、この人さえいなければもっと自由な生活ができるのに。

相手がこうしてほしいだろうな、こう言ってほしいだろうなと予測できても、軽く流してしまうことがある。

トイレや下着を汚されたとき、聞こえるようにぶつぶつ怒ったり、洗わずに下着を捨てる。家事放棄（手抜き、外食）

夜中に起きていろいろなことをしていると、大きい声で言うことがある。

「長男の嫁は当たり前」のような言葉を言ったとき。何度も同じことを言っても、忘れて、いいわけを言ったとき。

言葉による暴力がひどいとき、思わず腹が立って言い返してしまう。自分の心身の負担が大きくなると、八つ当たりをする。相手が手を上げてくると、情けなくなる。本人は介護されているという意識がない。

排便があって、オムツを替えているときに手でなぶろうとすることがあります。

身体が自由がきかないため、いらいらすることが多くなり、自分の思い通りにならないと怒鳴ったり物を投げたりするとき、こちらもついいいらいらしてしまうことが時々あります。眼、足、耳が悪く大変

反抗した時

分かってはいるが、毎回同じことを言わせる、やらせるので、腹が立つことがあります。

話がくどい。耳が遠く、会話が通じない。

あまりにもやんちゃを言うとき

毎食後、入れ歯の歯磨き等、声かけをしないとできないが、「うるさい」と言ってなかなかしないと、声かけをしたくないと思うことがあります。

じゅうたんの上でおしめをむしり取って排尿するのに、「おばあちゃん、どうしてこんな所でおしっこするの」「おらそんなことしとらん」これで会話は終わり。この状態を言葉の暴力と言うべきかどうか、悩みます。主人と私はいつも無言で、じゅうたんになすりつけられた排便、排尿を始末しております。

黙って他人のごはんを食べてしまう。汚物をいちいち見せる。

文句を言って気晴らしをしたい。

今はないが、昼夜なく徘徊するころは本当に縛っておきたいと思ったことがあります。言葉が思うようにしゃべれないので、本人の言うことが分からず困っている。もう少し単語で区切って話してくれたら分かるのに、すぐ大声でがなられる（それがどこでも）。

すぐ怒りっぽいことがあるので。

何事もすぐに忘れていたため、ささいなことから大事なことで何度も同じことを繰り返し言わなければいけないこと。本人の言葉の暴力等です。

言っても聞いてくれないときは殴りたくなる。自分でできることもしなくなってしまったことを、本人に愚痴る。

まったく動けない、また動く意志のない要介護者の排便時には大変苦労しました。大量の便の取り替えに、トイレにてお湯で洗いたくても、車いすから便器に移動するのもままならず、老いの身で渾身の力を振り絞りました。頸椎の損傷と腰痛を起し、家庭における介護も限界に達しました。

出かけるとき、または時間がないのに文句を言う。家族より他人が親切だと本人が思っている。

第3 意見・要望

要介護・要支援認定者本人

1 介護保険制度全般

介護保険事業の推進状況がいまいちのようです。予算を有効に活用し、介護に優しい設備や取り組みを早急にお願いします。高齢化により、介護必要人間が増加しています。

(60代後半 男性 無受給)

県、市、国が、障害を持った方がどういう苦労や苦しみを持っているか、また、その人の本当の身になって、自分もそうだったら...と親身になって接してほしい。もっともっと外へ出て(雨や雪や寒い日も)現状をよく見て、聞き、しっかりした役所になってほしい。もっともっと福祉を充実し、日本一良い岐阜にしてほしい。

(80代前半 男性 無受給)

介護を受けることが、だんだんときびしくなっていると聞いている。介護時間の短縮、料金が高くなったとか、今後はどうなるのか。年金生活で税、保険、医療費、薬料が高くなる一方である。介護保険料を納めているが、果たしてどうなるのか。先は暗闇の感じである。

(80代前半 男性 無受給)

介護保険制度の適切な運営と、介護、各種の援助(サービス)の公平(ときに耳にする、ホームヘルパーの要請もしていないのに、部屋の掃除、庭の草取りに訪問してくれる)。自立支援は重要だが、大きな病院では脳梗塞で入院した患者は、ほとんど2週間あまりで退院を余儀なくされる(十分なりハビリなくして)。退院後、健康状態が悪化し、介護費用の増加は当然出てくる。医療保険での治療費は減るものの、介護費用は増加、病院は医術あるのみでない。

(70代後半 男性 無受給)

要支援の軽度の人に費やされる介護保険を、重度の要介護の人に使えるように考えてもらいたいです。

(80代前半 男性 無受給)

サービスを利用していないのに、お金がかかるので申請するなという意味のことを言わ

れた。介護保険料を支払っているのに、サービスを利用しない限り申請もできないのですか。申請すらもできないのなら、介護保険料は払うことはないと思います。

(70代後半 女性 無受給)

介護保険制度ができて、呼吸器障害者の取扱いが曖昧になった気がする。

(70代後半 男性 要支援)

病院や各施設は、補助金をもらって大変立派な箱物を所有していますが、あれほど立派な内装、外装が必要なのですか？ そんなに必要はないと思うし、介護者への補助を増やしてもらうことが本来の介護、または福祉ではないですか？ 介護保険は、金持ちしか十分なサービスを受けられないし、結局は今の世の中と同じで、貧乏人は我慢しろと言わんばかりです。公務員の皆様は、実際介護保険がどう生かされて、どう利用されているか知らないでしょう？ また、皆さんは生活にも困っていないだろうし、今の年金問題と同じで、金の流れがどこへ行っているか、実際のところ知らないんじゃないですか？ たとえ知っていて変だと思っても、言えないのかもしれませんが、赤福餅じゃないけど、矛盾は直さないためです。内部告発が必要です。世の中が良くなりません。

(80代前半 女性 要支援)

せっかくの介護制度の趣旨を逸脱したと思われる利用者や事業者の功利的悪用

(80代前半 男性 要支援)

退院後、翌日からサービス(前倒し)を受けられないものでしょうか。私の場合、1か月半後で苦勞しました。

(- - 要支援)

法律を変えないことには、今のような状態が続くと思います。老人は我が子に看取られながら今住んでいる所で一生を終えたいと思っています。子供が親の世話をするのが本来の姿だと思い、親の世話をしている者に相当の手当を出した上に、ヘルパーさんの手伝いをしてもらえる制度が望ましいと思う。主人は高齢の上、人工透析をしており、身障1です。あてにできない。

(70代後半 女性 要支援)

最近の介護全般に言えることは、費用の抑制方針のため、介護利用者に対して本当に心から介護するということが非常に少ない。すべてが形式的となっており、本当の意味での介護となっていない所が問題である。4~5年くらい前から要支援となり、ヘルパーを利用しておりましたが、平成18年4月の介護保険法の改定により、要支援が1と2に分割されました。私は現在、重度の認知症の妻(81歳)を約6年前から一人で介護しております。私自身も年齢を重ね、体も弱ってきておりますが、平成19年4月から要支援1と認定されました。そのため、今までよりサービスの回数を減らされてしまった。こ

のことは法律でやむをえないと思いますが、88歳近くになって体はだんだん弱っていくのに、今までより利用回数が減るということはとてもつらいことです。要支援1は、予防に重点を置くということは十分分かっておりますが、予防できる年齢ではない。本当はむしろ今までより、少し回数を増やしてもらいたいくらいですが、せめて従来と同じくらいの回数がほしい。同じ要支援でも予防が必要な人と、そうでない人があります。このあたりがあまりにも形式的にすぎるといことです。（80代後半 男性 要支援）

入院中の適切なリハビリ訓練、退院後のデイケアの指導で、とても良く社会復帰に近づけたと思っているが、もし次回要支援が継続にならなかったら、介護保険料ばかりが上がっているので、異議申し立てをしたい。介護保険制度発足の理念を地道でいいから貫いてほしい。私自身も自分の希望で福祉の職場に勤めていたから、職員の勤務の大変さ、財政面のやりくりなどをそれなりに承知しているから、絵空事のような要求をするつもりはありませんが、より良い方向をめざしましょう。（70代後半 女性 要支援）

要介護認定者を障害認定してほしい。（60代後半 女性 要介護）

福祉事業者には、ややもするとサービス過剰意識が働いているようにも見受けられるので、行政面でのチェックが必要なのではないかと思います。（90歳以上 男性 要介護）

重度障害者が65歳以上になったら、介護保険でと言われるが、重度を持っている人は65歳以上になっても、介護保険でなくてサービスを受けられるようお願いしたい。保険料は支払います。どうして二重にできないと頭を押さえるのですか。何歳になっても、障害者は障害が治って老人になるわけではない。介護もいない人もいます。何でもかんでも一定に義務づけないでほしい。身体介護が必要なときになれば、そのとき介護保険ですればいいように思います。家にいるときは介護はいらない。自分でできない掃除、洗濯干しなどはお手伝いが必要です。布団も干したいが、1時間30分では何もできない。お正月の大掃除もだめ。（70代後半 女性 要介護）

2 要介護認定

金銭管理が困難。妻、息子にまかせていると答えたが、まかせた方がいいと分かるので、問題がないと市の職員の答えだったが、本人の能力で判定してほしい。妻、息子がいなかったら、特養で世話にならないと日常生活が困難なのに、要支援2と判定されて軽いような気がする。何かすることがあっても、日常的に継続してやれるかどうかを判定して生かしてほしい。コンピュータ判定は要介護1と出たが、問題行動を起こさない

ので、要支援2に判定したと説明を受けた。本人の能力から見て、一人だったら特養にお世話になりたいような状況なので、認定に不満がある。（80代前半 男性 無受給）
主人は肺ガンにより左肺全摘で、要介護1ですが、自分のことはしますので介護は受けていません。私は心臓病、足腰が弱く2人とも病院外来、私はステントを入れて5年以上になります。人の話では、調査の日は弱々しくして、終わったらすぐ自転車などで外出、旅行など行かれる人も多く、障害者の人でも、あの人がと思う人も多く、市で細かく調べてください。個人医院にかかっている人ほど、介護度も高くしてもらえると聞きました。（70代後半 女性 無受給）

介護認定の期間が6か月となっているが、何か変化があれば更新届けを出して、変化がなければ自然更新とすれば、経費と手間が省け節約になるのではないか。

（60代後半 男性 無受給）

「要介護1」から「要支援2」になり、身体が悪化しているのに驚きました。申請したいと思いました。（80代前半 女性 要支援）

要介護から要支援になったとき、他の施設へ行きたくなかったから病院で1日おきにリハビリを受け、毎日薬を飲み、1週間に1回は診察を受けていますが、腰痛は良くなりません。（80代後半 女性 要支援）

ずっと前より、訪問看護師さんに月2回、1時間ずつ来ていただいています。割安の料金でとても助かっております。前回に要介護1から要支援2になったのが納得できません。体調（病状）は少しずつ悪くなっていきます。（70代後半 女性 要支援）

要介護認定が当初骨折による基準で定められているだけで、内科（心臓病の甲状腺）による身体弱の分が考慮されていない。要支援認定調査員が本人の心身病弱の内容をよく把握されていないので、支援内容を下げられており、その点で困惑しています（外科だけでなく、内科の病状もよく調べてご指導賜りたい）。（70代前半 女性 要支援）

腰痛がひどくて、毎日大変でした。まだ治っていませんが、調査員の方は何も気づかれませんでした。今度はよく話を聞いて調査してほしいです。（70代後半 女性 要支援）

要介護の認定期間が1年間ありますが、その間にそれ以上に身体状況が悪くなったときに上げてもらえるのですか。（70代前半 女性 要介護）

要介護1だったのが、要支援2になりました。私の身体の不自由さは以前よりひどくなっています。要支援2でも今まで通りのサービスは受けられるからとのケアマネジャーの意見ですので、申請変更は出ませんでした。（70代前半 女性 要介護）

3 利用者負担・保険料

年金から介護保険料を差し引くのはおかしい。年金と介護保険はまったく性質の異なるものである。 (80代後半 女性 無受給)

年金では日常生活がいっぱいで、保険料が高くて払うのに困る。収入が多いといっても、それなりにいろいろなの方面に金があるので(特に子どもたちの慢性疾患の診療など)、保険料から天引きされて、生活に困っている。考えてほしい。ただ収入だけでは算定するのは、無知だ。 (90歳以上 男性 無受給)

年金生活者としては、保険料が高いように思えてならない。2、3年前までは所得税がかからなかったのに、この頃かかりだした。この税がなかったら、介護保険料が高いとは思わないのに、国はもう少し親切にしてくれないか。無駄な金を使いすぎると思う。

(80代前半 男性 無受給)

要支援1と認定されています。サービスは受けていません。できる限り自立したいと思っています。介護サービスを受けていない認定者に対して、保険料の引きなどを考えていただきたいと思います。保険料がだんだん上がっていく将来、サービスを受けないでがんばっていく者にとっては励みにもなり、無駄に支払われている保険料の抑制にもなります、ぜひ!

(90歳以上 女性 無受給)

自分で食事を作れるので、夫と共に感謝しています。介護保険料を高くしないでね、年金生活が苦しくなるので。

(80代前半 女性 要支援)

<問24について> サービスが充実していて保険料があまり高くない方がよい。

(70代後半 女性 要支援)

200万円程度以下の低所得者と高額所得者の介護保険料の差が少なく、低所得の負担が重く不公平の感がする。低所得者の負担を軽くしてください。(90歳以上 男性 要支援)

保険料負担を軽くしてください。

(80代後半 女性 要支援)

保険料を安くしてほしい。

(60代後半 男性 要介護)

介護保険料は安い方が可

(80代後半 女性 要介護)

年金が少ないので、介護保険料が高くならないようお願いしたい。

(70代前半 女性 要介護)

以前デイサービスを利用したことはあるが、生活するための収入が少なくなったので、利用することができなくなりました。

(60代後半 女性 要介護)

介護サービス受けたいけれどお金がない。

(70代後半 男性 要介護)

長男家族と住んでおりますが、子どもが3人おり、私たちは少ない年金で生活をしなければならぬので、年金に応じてやってほしいです。 (70代前半 男性 要介護)

介護保険料は今のままで、値上がりしないで同じサービスを受けたい。

(80代前半 女性 要介護)

利用者負担が高すぎるので、サービスがあまり使えない。 (60代後半 女性 要介護)

4 居宅サービス

(1) 訪問介護

主人が亡くなり、子どももなく、ひとり暮らしですが、週2回ヘルパーさんのお世話になり、毎日元気に暮らしています。ありがたいことだと感謝しています。

(70代後半 女性 要支援)

4月からヘルパーさんに掃除してもらっています。雑巾がけ喜んでいます。

(60代後半 女性 要支援)

介護福祉士の業務が分からない。ヘルパーの方が目配り気配り、連絡等が優れている。

(70代前半 男性 要支援)

私は視覚障害者で独居生活をしています。今は社会福祉協議会のホームヘルパーの支援と、近所にいる娘に生活の支援を頼んでいます。日々の生活はどうか自立して行っています。

(70代後半 女性 要支援)

近所に親戚もなく子どももないので、本当に一人だけの生活をしています。毎週1回ずつ来ていただけますヘルパーさんが頼りなので、本当に助かっております。

(80代前半 女性 要支援)

心配りのできるヘルパーを派遣してもらって感謝している。

(70代後半 男性 要支援)

週1回1時間ではちょっとたりません。せめて2時間あれば大変助かります。

(70代後半 - 要支援)

ヘルパーさんに週2回来ていただけ、自分のことはほとんど一人でできます。ひとり暮らしですが、寂しいことはあっても精神的にのんびりと毎日暮らすことができ、感謝しています。近くの病院まで、押し車で休みながら行けます。(- 女性 要支援)

介護保険でできるサービスが少ない。動くことができず一人にいる者に対して、もう少し冬・夏の入替え、窓ふきなど増やしてほしい。 (60代後半 女性 要介護)

外出するにしても一人ではできない。どうしても介助人が必要になってくる。サービスを受ければ負担がかかってくる。息子が面倒みてくれないと、施設入所の負担が大きい。ヘルパーが女性なので、何かあったら聞いてくださいますが、本人の意思として、遠慮してしまうこともある。

(70代前半 男性 要介護)

認知症がだんだんひどくなって、毎日の生活が大変です。特にちょっと留守にする場合に、ガスがつけっぱなしで鍋等を焦がしてしまい、火事が心配です。やはりオール電化にした方がいいかとも思っています。どうしても出かけるときは、ヘルパーさんに家に来ていただけるでしょうか。

(80代前半 男性 要介護)

ヘルパーさんが来てくださる日が唯一の楽しみです。悩みごとなどよく聞いてくれます。テレビでさっぱり分からないことを教えてくださったり、頭が鈍くなって困ったと言えば、私もそうよと安心させてくれます。優しくて賢い方ばかりで、助かります。病んで分かる思いやり、気配りが何よりうれしい。元気な頃気づかないこともあり、ありがとうございます。

(70代後半 女性 要介護)

(2) 介護タクシー

弱者は自治会からも見放され、白い目で見られております。介護の方で私を見守ってください。通院、買い物時、要支援1はタクシーの援助がないのがつらいです。

(70代後半 女性 無受給)

最近足腰が弱くなり、介護タクシーを利用したいのですが、どうしたらよいのでしょうか？

(80代前半 男性 無受給)

歩行に問題があるのに、タクシーが使用できない。

(80代前半 女性 要支援)

内科の医院へ通う車を出していただければと思います。ガソリン代くらいは払います。タクシーは高くはいけません。歩くには遠いし、バスは乗れません。

(80代後半 女性 要支援)

通院に介護タクシーを利用していますが、行き帰り利用しますと1,200円くらいかかります。何かいい方法がないかと思っています。

(70代後半 男性 要介護)

(3) デイサービス・デイケア・ショートステイ

デイサービスに週3回お世話になっておりますが、皆さん大変優しく世話してくさるので、本当に心が安らぎます。腰の痛み、足のしびれも軽くなったような気分になります。デイサービスから家に帰る時、寂しくて涙が出ます。役所の方からよろしく

お礼を伝えてください。家族が車で連れてってくれる以外は、デイサービスに行くのが生きがいなのです。 (70代後半 女性 要支援)

要支援1であるため、デイに週2回通えない。 (80代前半 女性 要支援)

ホームヘルパーさんでは希望の品が買えない。近隣がうるさくて、ガスの使用に不都合を感じている。足が悪くても家族のいる人は、週4回デイサービスを利用しているが、当方はガスを使うなどと言われ、入浴、煮炊きにも不自由をしている。デイサービスの回数を現在の1回から3~4回に増やしてほしい。外出は一人では不可能です。

洗濯物はフェンスにつかまって干しています。 (70代前半 男性 要支援)

私は要支援2ですから、月に8回利用できるのですか？ なかなか難しいですね。

(- - 要支援)

今年の6月に要介護1から要支援2になったため、6月までは週4だったデイサービス・入浴が7月からは週2回になり、気持ちも悪く体にも良くないと思います。考え直してください。 (60代後半 女性 要支援)

近くに話す人もいないため、デイサービスに行くと気持ちが明るくなる。

(80代前半 女性 要支援)

元気な人がデイサービスに週何回も来てみえるようですが、不思議に思います。

(80代前半 女性 要支援)

現在利用している所の風呂が、家庭にあるぐらいの湯船で、お湯は出しっぱなしであり、また親切に世話して下さいますが、何十人と利用するので気分はあまり良くありません。重度の方の風呂はいいです。 (80代前半 - 要支援)

デイケアの施設をもっと増やしてください。お願いします。

(80代後半 女性 要支援)

利用できてうれしく思っております。これからもりハビリを続けたいです。歩けるようになりたいです。お願いします。 (70代後半 女性 要支援)

ショートステイの利用料金に不明瞭な点がある(毎回)。(80代後半 女性 要支援)

デイサービスに行くと元気が出ます。足のマッサージをしてもらうと、2日ほどは痛くありません。 (- - 要介護)

デイサービスの利用者が、他の利用者の病気についての陰口を耳にします。デイサービスの職員は、耳にしたときは注意をお願いしたい。職員は、利用者の病気などプライバシーを守ってくださっているので、助かっています。(60代後半 女性 要介護)

(4) 住宅改修

手すりを玄関手前につけたいのですが、滑ったりする所をコンクリ等で補修するなど、なかなか手続きが難しいので困っています。 (70代前半 女性 無受給)

住宅を直すのに業者委託をしなければならない制度のようですが、業者委託をすると予算が業者の利益分だけ使用できない。自分で施工できるものは自分でするのが、もっと有意義、100%の支援、資金が利用できる。申請する書類が複雑なようで、プロがしないと通らないようなのは不自然。この制度は、低所得者のみに見直すべき。サービスを受けるのに必要経費がかかりすぎる。 (80代前半 男性 無受給)

生活に便利のように家屋の外をリフォームしましたが、許可を得ないでしたので、その後援助がなく不満です。 (- - 要支援)

(5) その他

現在ケアハウスで守られて生活しています。 (80代前半 女性 要支援)

夫ができるだけのことをしてくれているので、いずれも使用はしていませんが、お互い高齢なので、いずれは利用させていただきたいと思っております。

(70代後半 女性 要介護)

プライバシーの問題が他の利用者にもれる。 (70代後半 男性 要介護)

5 その他の在宅サービス等

食事の用意が大変です。近くでお金を払って食べられる場所があるとありがたい。外食する所はあるが、味が濃く、栄養的にも常食としては不適當な気がするので、家庭的な総菜が日替わりでいただける所があればと常々感じます。 (80代前半 男性 無受給)
応援していただきありがたいです。いつもひとりぼっちなので、声をかけていただきたい(1日5分だけでも)。地域でのイベントがあっても一人で行けない、誘いもない。

(80代前半 女性 要支援)

一人で生活している者の時間を楽しく過ごす所をつくってほしい。例えば老人たちの茶話会等のできる所を望みます。一日中ぼーとした生活は希望も何もない。

(70代後半 女性 要支援)

ガレージが少しあるのですが、犬猫の糞で悩んでいましたところ、最近人糞まで玄関の前にしてあったりで、その始末に頭を抱えています。冬の雪解けなど大変です。一人住

まいは心細いものです。この時代何が起こるか分からない恐ろしい世の中だと思います。

夜など見回ってもらいたいと思います。(70代後半 女性 要支援)

近くにスーパーがないから、食事に必要な材料を買ってきてもらいたい。

(- - 要支援)

雪降りの後の除雪作業ができず(玄関・裏などの出入りに)、以前はお向かいの方がしてくださいましたが、高齢のためお願いできず、冬が来るたびに大変頭を悩ませております。この対策をよろしくお願いします。(70代後半 女性 要支援)

老人ホーム主催の招待演芸・食事、社会福祉協議会の老人招待食事、小学校区の老人福祉会(老人への感謝日)等、老人にとって簡単に出かけられない老人対象行事が重なっています。これらを1つにして1回にまとめられないものか。(80代後半 男性 要支援)

通院の折の乗り物が、病院などで運んでもらえればよいと思います。湯船の出入りで困っています。(70代後半 女性 要支援)

病人専用のタクシーをお願いします。(80代前半 女性 要支援)

何か簡単な食事の作り方が知りたい。(90歳以上 女性 要介護)

高齢者にバス券の配布がありますが、一人で乗れません。一人で出かけることもできません。それより使い捨てパンツの補助をしてもらえるとありがたいです。

(80代前半 女性 要介護)

老人向けのなつかしい音楽、芸能のAVや本、写真、絵の貸し出し

(80代後半 女性 要介護)

6 介護保険施設

老人ホーム等入所するには費用もかかり、低年金での入所はできないのが現状です。

(70代前半 女性 無受給)

誰でも入れる施設をたくさんつくってほしい。

(80代前半 女性 無受給)

現在76歳で、79歳の夫が介護してくれて生活していますが、夫も癌患者で治療中です。

万が一私より先に死亡した場合、歩行困難のため特養老人ホームなどに入所したいと思いますが、待機期間や手続き方法等が分かりません。(70代後半 女性 無受給)

老人ホームには入りたい希望があり、申し立ててすでに10年近くになりますが、希望を聞くだけで全然見込みがないと言われます。高額の金を払えば別ですが、どうしたら入所できますか？(80代後半 男性 要支援)

夫婦2人で暮らしているが、自分の身体がえらいのに妻は統合失調症、認知症のため、目が離せない。自分が入院すると妻を一人にできず、社会的入院をさせてもらったりしたが、一緒の部屋でないと他の方に迷惑をかけるため、2人部屋を借りなければならなくなり、金銭的に大変になる。要支援になったため、妻が入院すると自分は週3日しかヘルパーさんが来ないので、食事や買い物などもできなくなり、自分が倒れても連絡が取れず不安。2人で一緒に特養老人ホームへ入りたい。現在、ヘルパーさんのお世話になり、本人の妹、妻の妹、嫁いだ娘の3人でなんとか支援してくれていますが、娘には81歳の姑があり、車にも乗らないため、片道2時間ほどかかって自宅へ来ます。姑の介護が必要になると、今のように来られなくなります。本人の妹、妻の妹もそれぞれ家庭の事情もあり、年もとっていくので、これから先のことが心配です。できるだけ早く、2人で一緒に特養老人ホームに入れることを願っています。（60代後半 男性 要支援）

施設に入ることが希望ですから、そのうち手続きに行きます。（70代前半 女性 要支援）

施設入所は、10万円以下なら個室がいい。身体が動かなくなったらどうしようと思いません。東京にいる息子は呼んでくれない。（80代後半 女性 要介護）

特養を希望しているけれど、低所得なので二重生活になると困ります。

（80代後半 男性 要介護）

7 医療・入院

ひとり暮らしで悪い所はなく、自費で生活していますが、年齢的な衰えで急にふらつき、病院に行きます。一人で行くので不安です。緊急時の連絡方法を教えてください。

（80代前半 男性 無受給）

リハビリを打ち切らないでほしい。入院しているだけで、体力が衰えていくのが分かり、切ないです。

（70代後半 男性 無受給）

入院時に頼みたいこと等聞いていただきたい。

（80代後半 女性 要支援）

リハビリの充実を願いたい。

（80代後半 男性 要支援）

認知症のため、内科の診療が続いておりますので、認知症のことばかりなぜお尋ねになるのかなといつも思います。

（80代前半 女性 要支援）

8 健康増進

要支援者（要介護者も含めて）に対して、心身とも健全維持、増進のための講話、訓練の機会をつくってほしい。（80代後半 男性 無受給）

ひとり暮らしで高齢の身ですが、今は身体の方は健康に気をつけて、よく歩き動くようにしております。高齢者の集いのようなことがありましたなら、ストレス解消のため、うつ病にならないようにしたいので、よろしくお願いします。（70代後半 - 無受給）
最低週1回は戸外を一緒に歩いて、体をきたえたい。転倒を考えると付き添いがほしい。

（70代後半 女性 要支援）

自然に囲まれた環境でひとり暮らしです。脳梗塞の主人を9年間介護し、2年前に見送りました。現在は自立と健康維持を心がけて、毎日真剣に生きております。良い主治医さんたちに恵まれています。死の直前まで自宅で生活できて、最後に救命センターに行くのが希望です。子どもたち、孫たちも良くしてくれます。そのための福祉支援をお願いします。（80代後半 女性 要支援）

健康で暮らせる老人を増やすための市民の健康づくり（病気にならないための）に力を入れるなど、トータルな健康福祉行政も不可欠。その上での保険料云々ではないか。

（80代後半 女性 要介護）

9 情報提供・相談

地域に独居老人の相談員があると聞いておりますが、私の地域はどなたなのか分かりません。実際に水害で避難通報があったときも、どなたも訪問くださったり連絡くださったりしたことなく、何だか外がにぎやかなので出てみましたら、近所の方々が学校へ避難するところですよ、と言われびっくりいたしました。（70代前半 女性 無受給）

山の上の放送は聞き取りにくく、また雨戸を閉めている関係で、繰り返しの放送を希望します。広報車のスピードは速く、何を言って走っているのかまったく分からなかったです。このようなことは支所に申しましたが、それはここで言ってもらっても仕方ないので、本所へ直接言ってくださいと言われました。（70代前半 女性 無受給）

近くに民生委員がおられて、このごろは1～2か月に一度くらい訪問されますが、ほとんど何もお世話になったことはありません。去年私がけがをして、やっとのことで立ち上がったところへたまたま来られたので、今日は立っているのがやっとですからと言い

終わらないうちに、「あっそうですか、それならまた」と言って、さっと帰られました。その後私は立つこともできなくなって、2か月ほど入院することになりました。私は非常に不信感を持っています。

(80代前半 女性 要支援)

現在主人が入院中ですので、ひとり暮らしです。町内の老人宅への訪問、生活状態などの訪問もありません。腰痛や両膝変型関節炎で自由に歩けずゆっくりと動いております。

(70代後半 女性 要支援)

10 虐待

早く死んでほしいらしいです。世間の老人は早く死ななあかんと言ったことがあるから、つらく思いました。

(80代後半 女性 要支援)

食事の量が少ないので栄養がとれない。困ります。年のせいかもしれません。介護者がよく怒鳴る。ちょっとしたことに怒る。怖い。

(80代後半 男性 要介護)

私たち被介護者のわずかなお金を家族にごまかして持って行かれることが、何より悲しくて寂しいです。食事はほとんど残り物。間仕切戸の開け閉めが厳しい。

(90歳以上 男性 要介護)

11 外出・バリアフリー

岐阜駅北側地区のバリアフリーをお願いします。

(90歳以上 男性 無受給)

老人にバス券がもらえますが、停留所までの道が約800mありますので利用できません。

タクシー券に変更してほしい。

(80代後半 男性 無受給)

コミュニティバスの普及を早く図ってください。低床のバスにしてほしい。

(70代前半 男性 無受給)

バス券を使ったことないので、その分だけでいいからタクシーを使える券にしてほしいです。

(- - 無受給)

タクシーの割引きがあると聞き、娘に市役所までついて行ってもらい尋ねましたが、岐阜市はないと言われました。他の地区はあるのになぜですか。

(80代前半 女性 無受給)

JR駅前にバス案内人をおいてください。遠来の人から尋ねられたことが2、3回ありましたが、答えられないことがありました。

(90歳以上 男性 要支援)

足が不自由でバス、電車等は利用できないため、岐阜市敬老バスカードの代わりにタクシー券がほしいです。お買い物等に利用する。 (70代後半 女性 要支援)

12 感謝

もしもの折は、延命処置はしないで、皆様にご迷惑をかけないようにと思っております。命あるまでお世話になりますので、よろしくお願い申し上げます。

(80代前半 女性 要支援)

妻がよく面倒をみてくれます。お互いに高齢者の立場より考えて、毎日を送っています。

相手に感謝(ありがとう)と思っています。 (70代後半 男性 要支援)

私一人ですので、近所の方が気を付けてくださって感謝しています。

(70代後半 女性 要支援)

なんといっても嫁に世話にならなければなりませんので、ご無理ごもつもの気持ちで接しておりますが、兄弟も一人もいませんので胸の中をうち明ける人もなく、この際胸の内を書かせていただきました。

(70代後半 女性 要支援)

妻が毎日一人でしてくれています。

(80代後半 男性 要介護)

主人も病気ですが、近くに息子が住んでいますので、電話をすればすぐ嫁か息子がとんできてくれます。いろいろと親身になって相談している人がたくさんおみえになっているので、とても安心です。

(70代後半 女性 要介護)

13 不安

いろいろ物価が上がり、これから先老人認知症(現在は脳梗塞による認知症)にならないかと毎日不安です。

(70代前半 男性 無受給)

さほど病気もなくどうにかひとり暮らしが可能ですが、風邪など高熱で寝込んだとき、食事さえ作れなくなると思うと、大層不安です。そのため日常、地区の体操教室などに努めて参加し、予防接種など欠かさずしております。

(80代前半 女性 無受給)

老齢化がどんどん進んで不安がいっぱいです。ご近所の協力をお願いします。

(80代前半 女性 無受給)

私のように病気で歩行困難になっていく者はどうしようもないと思う。

(80代前半 男性 要支援)

一人で暮らしているが、何かあったときどうなるのか、意識があればスイッチを押せるが…。このアパートは誰とも付き合いはない。 (80代後半 女性 要支援)

隣近所との付き合いは何もありません。友達は皆向こうへ行ってしまいました。

(80代後半 女性 要支援)

早急な場合、またこれから年を重ねた先のことを考えると、一刻と心が休むことがありません。

(70代後半 女性 要支援)

夫婦とも介護が必要で、老々介護は大変なことである。

(80代前半 男性 要支援)

我が家は介護される者が2名、介護する者1名で、災害時のとき何をしたらよいのか心配です。消防署の方の自宅訪問などがあれば、とりあえずこういうことを教えていただきたいと思いますが、いかがなものでしょうか。

(80代後半 女性 要介護)

介護してくれている妻も3年前くも膜下で倒れて、私の面倒を何かと看ていますが、共倒れにならないかと心配です。

(80代前半 男性 要介護)

寝たきりなので、地震や火事などがあると不安です。

(70代前半 女性 要介護)

夫82歳、妻81歳、老々介護の行き先を思うと夜も寝られない。

(- - 要介護)

夫婦二人暮らしで、主人85歳、身体障害者(心臓ペースメーカー使用)で、私は生活を含め介護不能の状況です。

(80代前半 女性 要介護)

ひとり暮らしですから、急に気分が悪くなったら困ります。

(- - 要介護)

息子夫婦は勤めており、日中はベッドで寝ていることが多く、近頃は近所の人と会うことがないので不安です。

(70代後半 女性 要介護)

災害時はどのような支援がしてもらえるのか、とても不安です。

(80代前半 女性 要介護)

14 アンケート

12、13、14の設問等、現時点と身体の変わりがあれば、考え方は変わります。いろいろと先の生活のことを思い考えますが、やはりその時点、身体の様子等でそのときに考えることになるのではないのでしょうか。今の時点ではホーム等には世話にならず、最後まで自立した生活ができることを念じております。

(70代前半 女性 無受給)

設問の内容が高齢者の方には難しすぎます。

(70代後半 女性 要支援)

アンケートは要望・意見が多く、必要かもしれませんが項目を絞ってほしい。

(80代前半 男性 要支援)

人格を無視したようなことを記入させるな。 (70代後半 男性 要介護)

設問に記入した人の問を前の方にすれば、分かりやすいと思います。

(80代前半 女性 要介護)

15 その他

下佐波は近くに病院もないし、コンビニもないので、いつもショッピングセンターまで歩いて行きます。乳母車で行きます。近くにできると助かります。

(70代後半 女性 無受給)

生活保護費を上げてください。

(70代後半 女性 無受給)

私の場合、圧迫骨折が主なので、コルセットがはずせるようになれば、介護も不要となると思います。今の所まだ痛みがあるので、寒いうちは無理かなあと思います。老夫婦2人というのは、いろいろな面で大変なことが多い。お互いに助け合うより仕方ないかな。

(70代後半 女性 要支援)

手足が悪いので、2日ごとに娘に来てもらっています。いまのところはなんとか生きておりますが、今後またいろいろお世話になると思います。

(80代前半 女性 要支援)

娘が嫁いでいますので、なかなか来てもらえません。

(70代後半 女性 要支援)

家族でも老人のことが理解できないのか、頼みにくい。

(80代前半 女性 要支援)

これからは若い学生が、老人、障害者たちのことを考えるような時代になってほしい。

民主主義だけで、バスに乗っても席は譲らない。あまりにも個人主義。自分だけが良ければよいと感じる若者はもっと考える。

(70代後半 男性 要支援)

風呂が近くにほしい。

(70代後半 女性 要支援)

足が不自由なので、外出はできないし、家の中で転ばないように気をつけているけど、時々転ぶ。家の中でも補助車を使っている。

(70代前半 女性 要支援)

介護してもらいたい私が子ども(知的、身体障害)の面倒を見ています。平日は作業所へ行っています。長男だからとあまり言うと、プレッシャーになり逃避してしまい困っています。デイケアの日は、朝早く夕方遅くなるので、運転手さんもフルにしてもらっていますが、スタッフの数が少ないので大変です。関係のない私的なことを書きましたが、市当局にお願いしたいことが本当にいろいろあります。(80代前半 女性 要支援)

夫がまったく私のことを理解してくれない。女には定年がなく、いつまでも家政婦をしている毎日がつらく、早く死にたいと思います。

(70代後半 女性 要支援)

妹たちが介護してくれているが、仕事や家が遠いためあまりみてもらえない。私は引き揚げ者です。変わったことを知っています。私たち老人の話を聞いてください。

(80代前半 男性 要支援)

片手では手伝ってもらうことが多い。

(60代後半 男性 要介護)

弱者は世間にも見放されます。ぜひ市の介護保険で登録制度をやってほしい。自治会も相手してくれません。

(70代前半 男性 要介護)

手足が不自由なせいで、いろいろなことが思うようにできないからだからか、時々大声が出る時があります。

(70代前半 女性 要介護)

介護している人が病気を持っていると、そちらにもお金がかかり大変苦しいです。

(60代後半 男性 要介護)

一人生活で金銭的に不自由しています。

(60代後半 女性 要介護)

介護者

1 介護保険制度全般

介護している娘ですが、顎関節症とパニック障害で病弱です。2人暮らしでただ一人で介護しています。資金面や税金控除等や、娘に対して障害者の認定をしてくれるなどの援助を強く希望します。 (50代 女性 無受給)

各事業所の第三者評価の一覧表がほしい。 (50代 男性 無受給)

老人ホームに安く入っている人がいる。家族や住所を一人で生活しているように変えて、所得が少ないようにしている。本当に悪い状況の人を援護すべきで、医者代などの援助もよく調べるべきである。 (80歳以上 - 要支援)

介護費が被介護者に100%生かされるのが理想的ですが、客観的に見て、ケアマネジャー、認定調査員、医療機関、その他諸々に要する費用が相当のウェートを占めているのでは？ もちろん、これらの必要性は十分認識していますが、有効期間があまりにも短く（最短6か月）その都度必要経費がかかり、介護保険費用を圧迫していませんか？ 病気によっては短期で症状が変わる場合もありますが、例えば脳内出血の後遺症などは、ほぼ安定して変化は少ないと思われます。病気によっては、最長3年ぐらいは更新しなくてもいいケースはあると思います。中間経費は極力圧縮して、むしろ介護士さんに還元して、充実したサービスを提供していただきたい。システムの改善すべき事項はありませんか？ (60代 男性 要支援)

介護保険でサービスを受けると食費が実費になり、経済的負担が大きい。年齢の高い人は畑で農作業をされていても、介護認定を受けられ、1割負担で介護サービスを受けられることについて矛盾を感じます。加齢に伴って、介護する方もされる方も不安（先行き）を感じている。 (60代 女性 要支援)

認知症もなく要介護2以上に認定されている人がみえると思います。私がもうできないと言ったら、この人はどうなってしまうのでしょうか。疲れていて仕事に行けないけど、行かないと生計が成り立たない。本人はよく分かっていない様子、私はどこに相談できるのか？ このアンケートで何がどうなるの？ 少しは分かってもらえるの？ 家庭内のことは何を書いても分かってもらえないでしょうね。 (60代 女性 要支援)

ますます多くなる現象に対症療法のみでなく、抜本的な施策を施して、人、家庭、近隣、コミュニティが一丸となって従事できる社会を形成してほしい。このことが今日的急務

ではなかろうか。 (70代 女性 要介護)

介護制度は在宅介護を重視する方向に進んでいるようですが、老々介護の実態をよく把握していただき、施設介護(入所)面での整備充実、施策も合わせて考慮していただきたい。 (70代 男性 要介護)

介護保険制度は、現状の40歳を20歳まで引き下げて、保険料を安くしてほしい。高額所得者からは、一段の保険料を徴収する。 (50代 男性 要介護)

施設を多くつくって、負担を少なくして、市民サービスを厚くしてください。

(50代 女性 要介護)

制度の改定が多くて分からない。 (60代 女性 要介護)

このごろ強く感じるのですが、介護保険制度の改正があまりにも激しく、利用者のための制度、サービスなのか大変疑問に思います。サービスステーションやケアマネジャーも大変だと思います。また、県や地域によってはサービスの違いがあり、利用者に対する不公平さに憤りを感じます。認知症がなければ要介護認定者になれないということも大変おかしいことではないでしょうか。まだまだ巷では利用者もそのご家族も、地獄の日々を送られている方々は少なくないと思います。 (50代 女性 要介護)

家庭で介護していける制度を強くして、家で面倒をみるのが一番理想であると考え、自宅介護をしている。 (50代 女性 要介護)

要介護2でも要介護度が重い方より介護が大変な場合も多々あると思います。我が家はよくしていただいていると思いますが、それでも休日でも親が心配で、自分の生活を我慢している点があります(平日に仕事に出かけられるのは、非常にありがたいですが)。介護度が軽い方も重い方も、その家族ががんばらなくてもよい、笑顔で介護ができるようになればよいですね。 (39歳以下 - 要介護)

事業者ばかりに持点を与えず、家族の介護をもう少し見直しするべきです。他人に預けるとお金もかかる、介護保険料で支払うものを家族に支払ってほしいです。デイサービスは金儲けで運営しているにすぎません。利用者は不満。家でみたい家族もいます。しかし、長くなると、一生懸命介護をしてやりたいと思っても、お金の限りが出ます。もっと家でみる人のためにも見直してほしいものです。デイサービスにお金をかけなくてもいいのでは、介護保険料の無駄遣いに思う。 (60代 女性 要介護)

どの家庭でも家族でできることは行われると思います。何か希望するときは肉体的、精神的または金銭的等で苦しみ、お願いするケースの人も多くみえますと考えられます。大変とは思いますが、できる限りの理解を希望したいものです。(60代 女性 要介護)

介護保険が利用でき、大変助かっています。利用サービスが次々と狭くなってきた様子ですが、ぜひ家族のために現状で続けてほしいと望んでいます。(50代 女性 要介護)
妻は長期の寝たきり状態で病院に入ったまま、本人は歩行も危なく、デイサービスと給食で日常生活を送っています。金銭的な負担の大きい施設入所は困難なので、ケアマネジャーにヘルパーとデイサービスで済ませるのが一番安いとアドバイスをしていただき、現在になっています。今後、特養も15万円近くになる(個室でプライバシー保護とかいうわけの分からない法律のため)と聞いていますが、そんなことになったら2人ともどこにも入れません。国や地方は何を考えているのか、現実をもっと知ってほしいです。国民年金のわずかな金額でどうすればこの問題を乗り越えられるのか、もっとアイデアを出してください。(- 男性 要介護)

現在一番の問題は、どの施設でも役所でも、重度の認知症に対する知識、そして本当の対応の仕方を分かっている人が非常に少ないということです。どちらかといえば、これは政府の今後の方針もあってやむをえないことではあります、だんだんと下の方の組織になるほど、費用の抑制的なことばかり(コムスのようなこともあって)に注意が注がれて、本当の介護ができていないのが現状です。(80歳以上 男性 要介護)

2 各種手続き

体調の急変などで車いすを利用したいときは、区分変更ではなく、暫定で数か月借りられるとありがたい。今回は社協で借りました。高齢なので、いつ必要になるか分からず、更新申請をしていますが、申請費用の負担があってもいいと思う(500円~1000円くらい)。(50代 女性 無受給)

本人の住所では介護&医者等の問題があるので、私の自宅にて介護しているが、住所を変更しないと、手すり等の自宅の改造が認められない。住所変更をしなくても、ケアマネジャーがどこに住んでいるか知っているの、認可すべきである。

(50代 男性 要介護)

私の妻は、右手がほとんど使えない、左手も不自由、家事はまったくできない、トイレも漏らしてしまう(夜が多い)、その他まだまだたくさんありますが、身障者の診断書を書いてくれない。不満である。(70代 男性 要介護)

介護している人が病気になったときは、老人保健施設に申請して早く入所できる手続きをしてもらえる制度があると助かる。(70代 女性 要介護)

サービスを受ける手続きが以前と変わり、利用しにくい。 (40代 女性 要介護)

3 訪問調査・要介護認定

認知症などの病気は、一見分かりにくいです。調査員の方は、それなりの知識と経験がある方に来ていただくと良いと思います(本人のいない所で話す場をつくるとか...)

(39歳以下 女性 無受給)

医師が専門のことを書くだけで、体全体のことを書かないため、適切なランクにならない(サービスを利用していないためかもしれない)。病気で一人では外出できないし、騒がしい所は気分が悪くなるし、他人に気を使うのも体に良くないので、サービスを利用していない。介護者が病気になったときには、共倒れになるので、サービスを利用せざるを得ないために、申請だけはしています。

(40代 女性 無受給)

支援対象者の審査方法、その基準について私どもに納得できないところがあります。

(50代 女性 要支援)

医師の手術ミスで正座ができなくなった。医師が市に出す意見書に悪くなったと書くことはミスを認めることになり、医師の意見書は信用できない。

(70代 男性 要支援)

要介護認定の面接は昼間短時間だけであり、要介護者も面接ということで緊張してか、見栄もあるのか、面接の間は驚くほどしっかり受け答えをします。当方も同様で、夜になると幻視等の症状があっても、本人は異常と思っておりません。短時間の表面上の面接で要介護度を決定するのではなく、時間をかけ、周囲の人の話もよく聞いたうえで判定を行ってほしい。月1~2回遠方から介護に通っており、普段の生活は十分把握できておらず、ケアハウスの人に毎月の様子を聞くだけであり、面接に立ち会っても十分な話し合いができません。

(80歳以上 男性 要支援)

認定は公平なのと思うようなことがしばしば見受けられます。

(50代 女性 要介護)

いろいろな人を見ると、要介護認定にも少し疑問を感じることもある。まだまだ無駄遣いの所もあるのではと思う所もあります。

(60代 女性 要介護)

認知症ではなく、身体にのみ介護が必要な場合の要介護認定に大変不満がある。他の人がそれほどひどくなくても認定されているのに、その調査員の私感で決められては、納得いかない。

(50代 女性 要介護)

本年春に認定調査に来ていただきましたが、夏を過ぎた頃より急に体調が落ちてきました。主治医とケアマネジャーに相談しながら毎日生活しています。気の抜けない冬を迎

えます。良いときと悪いときの差が大きく、とまどっています。(50代 女性 要介護)
母は要介護3くらいほしいと思っているのに、認知症がないためもらえない。医師が要
介護3と書いても、市の方でだめと言われる。調査をする人の性格もきちんと調べてほ
しい。(50代 女性 要介護)

4 利用者負担・保険料

長男、長女が介護をしている家庭から介護保険料が取られているのが、不思議なこと
と思っております。(50代 女性 無受給)

家で介護してあげたくても、自分たちでは無理な状態で老健に入所しています。個室し
かなかつたためとても高くて、経済的に厳しいです。限度額の申請をしても、去年まで
の収入があるからだめと言われてしまいました。そのような制度の見直しをしてほしい。

(- - 無受給)

かかりつけ医と訪問看護ステーションにつながりがない場合の医療補助具等が、請求先
がないため自己負担になるのは、納得できない。(40代 女性 無受給)

介護サービスを受ける必要がないので、使わずにおりますが、現在すでに大分高齢です。
このまま使わなくても保険料は同じように支払わなくてはいけないのでしょうか。こん
なに高齢になっても、税金を取られているようで...。(39歳以下 女性 無受給)

介護を家でしている場合は、介護保険料など支払いをなくすか、何らかの方法をしてほ
しい。(70代 女性 無受給)

年金が少ないのに、介護保険料が高いので困っています。(80歳以上 女性 無受給)

年金から差し引かれる介護保険料が高くて重荷です。(80歳以上 男性 要支援)

高齢社会となってきた、介護保険料だけ高く上がっていくのに、先行き不安を感じます。
もっと福祉に市(国)の予算も当てられるよう希望します。(70代 女性 要支援)

私は今72歳です。私自身病気になった時、母を老人ホームに預けることになりませんが、
自分の入院費+ホームの負担額では生活が成り立たないと思います。その点をお考えい
ただければと思います。(70代 女性 要介護)

介護サービスがお金もうけに利用されないようにしてほしい。負担金をとにかく安くし
てほしい。(60代 女性 要介護)

介護保険料がどんどん高くなり、国民年金も少なくなっていくので、先々不安です。十
分なサービスを受けられない。どこかで節約せねばならず、介護する者に負担がかかっ

できます。在宅で介護するのも大変です。おむつ代、食費と、本当に厳しいです。どうか助けてください。 (50代 女性 要介護)

私は娘です。戦後の大変な時代の母の姿を見て育ちました。母は目も見えないに近い状態です。介護の代金はもう少し低くなりませんか。おしめやパンツ、もう少し増えませんか。 (70代 女性 要介護)

費用がかさむことが一番の悩みの種です。 (50代 男性 要介護)

もっと負担を減らしてほしい。 (60代 男性 要介護)

介護保険が始まって、年金生活者には保険料、利用料を負担することが大変で、利用するのも考えてしなければならないので、利用料が下がればと思います。今利用している所は、本当に良くしていただいて感謝しております。 (50代 女性 要介護)

国民年金2か月で68,666円です。家族も介護できないので、いずれ最後は介護療養型医療施設に入らなければならないと思います。聞けば1か月十何万もかかると言われ、お金もないのでそれが心配です。良い方法を考えてほしい。 (80歳以上 男性 要介護)

介護6年になります。ただ大変です。介護保険料が高いと思います。

(60代 女性 要介護)

デイサービス、ショートステイをもっと利用したいけれど、国民年金だけでは利用できない。年金月に27,000円で、介護者は年金生活、家族の生活でいっぱい。

(60代 女性 要介護)

介護利用者に対して、介護保険の支払いは極力やめてほしい(国民年金の収入はわずかなのに)。

(60代 男性 要介護)

今は費用の負担は気にならないが、いずれ負担になると思われる。

(40代 女性 要介護)

自分の国民年金が2か月で46,000円くらいで、介護保険料が高いので通所介護の負担が大変である。

(70代 女性 要介護)

介護保険料がこれ以上上がらないように。

(50代 男性 要介護)

介護保険法の改訂で、サービスの利用料金が上がったし、保険料も上がり、出費が多く困っている。

(60代 男性 要介護)

病気と年老いたための介護に、とても負担を感じています。医療費と介護費の両方がかかりますので、もっと気軽に利用できたらいいと思います。施設に入所させたいが無理なので、ショートステイを利用しています。

(50代 女性 要介護)

5 居宅介護（予防）支援

利用者は、地域包括支援センターをうまく利用できないと思います。目線ができてないと思う、サラリーマン的？ 地域に対してアピール不足、オリジナリティを出す（独自企画）。
(60代 男性 要支援)

ケアマネジャー、ヘルパー等から、80歳以上の老人に対し来年から厳しくなる等々のことを聞きます。加齢と共に身体が悪くなるのが当然と思いますが、いかなものでしょうか。常識外な言動は不快です。
(80歳以上 男性 要介護)

79歳を78歳が介護する老々介護です。男女を問わず、介護をされる側は配偶者にしてもらえるのが一番の幸せだろうと思います。介護する者も、今できることを精一杯してあげたい。けれど自分も加齢と疲労で限界を感じます。ケアマネさんに悩み事相談しています。
(70代 女性 要介護)

ケアマネジャーの受験資格は、ある程度人生経験を積んだ人たち（例えば50歳以上）に与えるべきだと思います。
(80歳以上 男性 要介護)

ケアマネジャーに毎月来てもらいたくない。
(60代 女性 要介護)

介護者も高齢で、要支援1の認定を受けており、退院後でもありますので、介護するのは本当に負担です。ケアマネジャーの方が行き届いた指示をしてくださり、見舞いに行ってくださいたりしていますので、本当に感謝しております。
(80歳以上 女性 要介護)

6 居宅サービス

(1) 訪問介護

寝たきりで、自力で何もできない老母を、命ある限り面倒みてやります。20年くらい前、大腿骨を折り、外出不能で身障2級、以後家庭での介護を主に、特養でのショートステイとヘルパーさんの手伝いを得て介護しております。
(70代 男性 要介護)

1か月に1度程度でいいので、せめて4～5時間、ホームヘルプサービスができると気晴らしもできると思う。
(70代 女性 要介護)

ヘルパーさんの仕事の範囲がいろいろ制限があるようで、助けてもらいたいことがあっても、できないのが実情です。この点改善を要望します。
(70代 男性 要介護)

現在の介護状況には満足していますが、要介護者本人の体力や介護者との時間のやりくりなど、一つでも狂うとたちまち崩れるような状況で、なんとかやっているという

ことです。事業者に不満はありませんが、今までの訪問介護は事業所の医師が主治医でもあり、介護サービスと医療の連携ができていたのが、現在は直接でなくワンクッション置かないと連携できないのが残念です。 (50代 女性 要介護)

私は娘ですが仕事をしていますので、ヘルパーさんやケアマネジャーさんにいろいろと手伝ってもらい、本当に助かっています。 (50代 女性 要介護)

身体介護中心ですが、今後はぜひ精神面の介護の方も取り入れてください。

(60代 女性 要介護)

コムスのことがあってから、ホームヘルパーにやってもらうことが、こちらの要望通りいかなくなり不満である。要介護者の要望をもっと聞いてほしい。制限が多すぎて、「訪問介護」とは言えない。 (80歳以上 男性 要介護)

どうしても介護してあげられなくなった場合、ヘルパーさんをお願いしたい。

(70代 女性 要介護)

訪問介護をお願いしていますが、介護保険では掃除とかはやってもらえないようですが、可能でしょうか。 (50代 男性 要介護)

ヘルパーの派遣事業は、各事業所が勝手にやるのではなく、派遣地域を決めて、少ないヘルパーさんでも効率よく介護できるようにしてはどうですか。なるべく近くのヘルパーさんに来てもらえたら良いと思います。駐車場のないお宅は、どうしてみえるのかと思います。 (50代 女性 要介護)

(2) 介護タクシー

仕事の関係で病院の受付時間に付き添えないので、こういう人こそ介護タクシーなどが利用できるといいと思います。 (60代 女性 要支援)

要支援になったら、介護タクシーが受けられなくなるので困ることが多く、心許なく思っています。加齢に伴い、けがが多く、病気も増すばかりで通院が多いためです。

(80歳以上 男性 要介護)

(3) 訪問看護・訪問リハビリテーション

以前に訪問看護をしてもらいましたときに、一人だけ不快な態度・信用できない行動をされ、大変迷惑をしました。派遣される看護師は、性格の良い礼儀正しい方を望みますので、その教育を特にしっかりと、監督をしてほしいと思います。ケアマネジャーに伝えやすい環境をつくってほしいと思います。 (70代 女性 要介護)

自宅でのリハビリは大変ありがたいです。 (60代 女性 要介護)

(4) デイサービス・デイケア

デイサービスを利用したいと思っておりますが、本人が嫌がり困っています。本来人と接するのが嫌いな性格なので、出るとなると余計にパニックになってしまいます。介護は難しいと思います。 (40代 女性 無受給)

デイサービスから帰ってくる時間が4時頃ではなく、もう少し遅くまで預かってもらいたい(利用したことがないので、時間のことはどうなのか分かりません)。

(50代 女性 無受給)

要支援2でデイサービスを2日利用しています。母は気に入っています。利用したら1割負担が必要ですが、高いと思います。今通所している所は良いので満足していますが、利用料金がもともと高いと感じます。 (40代 女性 無受給)

デイサービスは女性の利用者がほとんど聞いておりますが、男性の利用がしやすくなればと思っています。 (70代 女性 無受給)

デイサービスを利用したいのですが、認知症のひどい方が多くて行きにくいらしいです。もう少し行きやすいように説明があったり、ケアマネジャーの方が本人に勤めてほしい。 (40代 女性 無受給)

デイサービスにリハビリ専門の人がいない。リハビリ専門施設もない。

(60代 女性 無受給)

私たちとしてはデイサービスを受けてもらいたいのですが、本人はすごく嫌がる。

(60代 女性 無受給)

今は週2回のデイサービスです。週3回してもらえるとありがたいのですが。

(60代 女性 要支援)

要支援1になった時にデイサービスの回数が減り、家で寝ていることが多くなり、症状が重くなった。家族で体操等をするように言っても、家ではやらない。週2回のデイサービスの時はがんばっているようです。 (60代 女性 要支援)

要支援2以下になっても、デイケアのサービス内容は変わらずしてもらいたい。

(50代 女性 要支援)

デイサービスを利用し始めてから、本人はとても明るく、健康状態も精神状態も良くなり喜んでおりますが、良くなって要支援になりました。次回のとき、それもなくなり、利用できなくなると、前のように悪くなるのは目に見えています。健康になるのが目的で利用していますが、利用できなくなるのは困ります。その所、なんとかならないでしょうか。 (50代 女性 要支援)

家にこもりがちなので、なんとか回数を増やしていただきたい。

(60代 女性 要支援)

激しい腰痛への医療による対応方法がなく、やむなく中国式針灸等を自費で行い、寝たきり状態を脱することができた。その後、デイケアを続け、現状より悪化することなく、横這い状態にある。これ以上悪化させないために、引き続きデイケアを続けることは欠かせない。

(70代 男性 要支援)

デイサービスを受けた後、自宅に送っていただいたとき、私は仕事に行っています。寒さ、暑さを感じる事があまりないので、家に入って少し(5分くらいでよいですから)様子を見ていただけたらと、勝手なお願いとは思いますが。

(60代 女性 要介護)

ショートステイ・デイサービスで、接骨院が行うような積極的な機能回復訓練(マッサージなどを含む)が充実できるとよい。

(60代 女性 要介護)

デイサービスのヘルパーさん、主治医とのコミュニケーションがうまく取れない。

(70代 女性 要介護)

デイサービスに週3回行っていますが、リハビリの方が思うような回数が受けられなくなりました。だんだんとサービスが悪くなってきたように思います。

(70代 女性 要介護)

デイサービスでゲームを強制されるのが嫌。係員の言動が利用者をばかにしている。早く帰りたい人とそうでない人を区別してほしい。

(50代 男性 要介護)

できるかぎりデイサービスでお願いしたい。

(60代 女性 要介護)

デイサービスを利用させてもらい、本人も家族も精神的に助かり、お互いに優しくなれ、本人も感謝の言葉が言えるようになり、いい感じです。

(60代 女性 要介護)

デイの帰宅時間が現在3時30分、できれば4時30分頃だと出かけても安心ですが、わがままでしょうか。

(70代 女性 要介護)

デイサービスに行っているが、職員が要領が分かった頃に転勤になり、新しい人が担当につくため、愛情を持って接することができないと思う。デイサービスの担当職員は替わってほしくない。職員を移動させないでほしい。

(70代 男性 要介護)

デイサービスを受けたいが、施設には利用者が大勢おり、個別指導もままならないようであったり、時間的にバスが利用できない(自由に帰れない)こともあり、行きたくとも行けない状態です。施設は、必要なときにいつでも利用できるようにしていただけたらありがたい。何年も前から申し込んでも不要になる場合もあり、逆にすぐに

必要になる場合の方が多いですね。 (80歳以上 女性 要介護)

デイサービスなど本人は行きたくないようでしたが、私が勧めるので試しに行ってみたら、話し相手になっていただけるので、楽しみにして行くようになり、はじめ週1回だったのが週2回になり、今では週3回も行ってきています。週3回なので金額は安くないですが、本人は楽しみにして行きますし、私は家のことも外出もできますし、本当に助かっています。 (50代 女性 要介護)

散歩以外の外出は、家族の誰かが車で介添えをしないといけません。家族が皆働いており、昼間話し相手になれないと、部屋で膝を抱えて暗い部屋でテレビもつけずに座っているだけなので、デイサービス・ショートステイに行き帰ったときは、顔も明るくなって自信がつくような様子が見えます。時々意地悪な施設の人がいると申しませんが、本人の受け取り方だと思います。 (80歳以上 女性 要介護)

本人にとって良かれと思い、デイサービスや学習療法などをお願いしているのですが、本人が理解できていなくて、いろいろ言われると自分が何をしているのか(おばあちゃんにとって嫌なことをさせているのではないか)分からなくなります。つくづく介護の難しさを実感しています。 (50代 女性 要介護)

デイサービスに通所しているが、もともと無気力であり、今後続けられるか心配。自宅にいと、寝たきりとか認知症の進行が心配である。 (40代 女性 要介護)
お世話になる時間を今の時間より30分以上長くしていただきたいです。

(50代 男性 要介護)

介護サービスは本当にありがたいことです(本人にとっても家族にとってもプラス)。お世話になっているデイサービスでは、あたたかいスタッフや、家庭的な雰囲気があり、安心して本人も家族も利用しています。他の大きな病院の所より、小規模な施設はすごく良いと思います。 (40代 女性 要介護)

デイサービスのお昼のお弁当が600円にしては、あまり食べる物がないように思います。それにもっとレクレーションを考えてほしい。行っている人の中には、とても意地の悪い人も多く、皆同じだと公平に扱わなければならない。そんな人にもはっきり言わなければならないことは言うべきだと思います。 (- - 要介護)

自宅の風呂が狭く介助者と2人は無理なので、入浴を目的にデイサービスを利用していますが、入浴後のケアがあまり良くありません。例えば、足や手の指間が湿っていたり、水分が残った状態で靴下をはかせてくださるので、指の間に水虫ができたり、ふやけた状態になり、亀裂ができて困ります。入浴介助の方に何か言うことは、気分

を悪くされるので、手伝ってもらわないと生活できない自分としては、それができません。良い方法はないものでしょうか。 (60代 女性 要介護)

デイサービスもよいのですが、ケアマネジャーと合わないこともあり、今は行っていません。多くのデイサービスセンターは、利用者が多く、手を抜くことがあります。デイサービスもビジネスですから、心があるようでないのが現状かもしれません。

(- - 要介護)

(5) ショートステイ

認知症の場合、急に状態が悪くなる時があるので、一時的に預かってもらえる所を紹介していただきたい。 (50代 女性 要介護)

ショートステイは、医者を常時おいて、熱が出た場合やけがなど、その施設で見ていただきたい。預かるだけでは、家族の介護負担は少しも楽ではないです。

(50代 女性 要介護)

母を看てもらっているということで、あれこれとは頼みづらいこともあります。2年前、ショートステイ先で転倒して、右腕骨折、手術入院しても見舞いに来てくれることもなく(そこは倒産しましたが)、事務的だと感じました。(50代 女性 要介護)

ショートステイがなかなか思う日に頼めない。 (60代 女性 要介護)

3年ほど老健にお世話になっておりましたが、家族でなんとか介護したいと思い、4月からショートステイをしながら介護しております。家に帰ってから、顔つきがやわらかくなり、少しでも人間らしい生活がとっております。(60代 女性 要介護)

脳梗塞にて突然の入院となり、元夫(離婚)が以来介護に努めております。ケアマネジャー等々、指導をいただき感謝しております。なお介護施設にて22~23日間入所させていただいております。介助等について、本人も表面は楽しそうにしております。

言葉が出ないので、介助が大変と常に感謝しております。(70代 男性 要介護)

介護施設の請求書で、一つちょっと変じゃないかと思う所があるのですが、ショートステイの場合、例えば11月20・21・22日と3日間の2泊3日お世話になったとします。

いろいろサービス名称があるうちの短期生活夜間看護体制加算のところ、2泊3日ですと夜間は2回であり、3日目夕食後、自宅に帰るので、回数が3になっているのはどうなのでしょう。1泊2日の場合... 2、4泊5日の場合... 5となっておりますが、正しいのであれば私の考え違いですみません。(60代 女性 要介護)

介護者が病気を持っている場合は、ショートステイがもっと安く受けられるとよい。

介護者の体を休めることができる。 (80歳以上 女性 要介護)

4～5日のショートステイでお世話になりました。まだしっかりしている母にとっては、自由がなく管理されているようで嫌だったようです。いろいろな方がいらっしゃるのではやむをえませんが、もう少し個人の尊重があり、楽しんで一時を過ごせるところでないと、家族としては考えてしまう今頃です。 (50代 女性 要介護)

先日介護の疲れと用事のため、ショートを利用。ショートの迎えの人が、自宅の段差のある所で車いすを前向きに押したため、振り落とされ負傷、病院へ行ったもののその後、施設の対応に不信感がいっぱい。疲れをいやすためのショート利用であったが、精神的な疲れが増し、日常大して高くもない血圧が178～103まで上がった。このようなときの不平、不満はどのようにしたらよいのでしょうか(トラブルはよけいに疲れ、ストレスが増します)。 (60代 女性 要介護)

特養ホームに短期入所しましたが、お世話してくださるスタッフがいかにも少なすぎて大変だと思います。経営面ばかりでなく、働く若い方も肉体的負担があり、言葉の暴力を何度も耳にしました。もっと改善してほしいです。 (50代 女性 要介護)

(6) 福祉用具

以前は要介護2で介護ベッドを借りていましたが、今年夏から要支援となり便利なベッドを返却し購入しましたが、やや使い勝手が悪い。(80歳以上 男性 要支援)
風呂のリフトを利用しています。要介護1となった場合、もし貸してもらえないと家で風呂に入れることができないので心配です。 (80歳以上 女性 要介護)

(7) 住宅改修

住宅改修費支給の目的で認定してもらったのに使えなかった。申請の仕方が難しすぎるし、地域包括支援センターに相談したが、詳しく説明してもらえず、ケアマネジャーが必要だということも知らず、結局自費で改修工事をした。何のために申請したのか。もっと詳しい分かりやすい説明が必要なのではないか。 (70代 女性 無受給)

家をバリアフリーにする時は、第一にケアマネに相談すべきなのではないでしょうか? 自分たちで先に検討していたら、ケアマネの方にしられました。(50代 女性 要支援)
住宅改修に不満(こちらの思うようにできない)。 (60代 女性 要介護)

和式便所を洋式にしたいのですが、金銭的に困っています。(60代 女性 要介護)

(8) その他

介護者が精神的ストレスから体調を崩したのと、育児に専念したいので、ケアハウスに入所を希望し、入所が決まりました。入所施設の案内や料金の低下を望みます。

(39歳以下 女性 無受給)

視力がまったくない状態なので、何を言われても、知っていても利用することができません。

(60代 女性 無受給)

同居者がいるので、サービスの内容が限られて、その点で困っています。

(80歳以上 男性 要介護)

7 その他の在宅サービス等

働いている時間帯は見ることができないため、公民館などで自立支援ができるようにしてほしい。美術館等も介護認定者は無料にしてほしい。行くだけでも安心できます。

(39歳以下 女性 無受給)

介護の負担は大変です。憎らしいと腹が立つこともいろいろありますが、自分の方が負けてしまう。同じ仲間の方と愚痴でもよいので話し合う場所があればと思います。

(50代 女性 要介護)

家族介護教室に参加できなくても、その内容を知る方法をつくってもらいたい。

(60代 男性 要介護)

世話をする人たちが集まる、話を聞く、和める所等があるといいと思います。

(60代 男性 要介護)

岐阜市も各務原市のように手厚い援助をさしのべてほしい。納税は欠かさずしています。

もう少し、生き生きとした岐阜市になってほしい。

(70代 男性 要介護)

家族介護教室については、まったく知りませんでした。足がフラフラの人の歩行(車いすまでの)の仕方等を勉強する機会があれば、ぜひ受けたいと思います。広報等で教えてほしい。地域のいきいきサロン等でも教えてもらえるとうれしいです。

(60代 女性 要介護)

今年の初めにオムツのことを聞き、市役所に支給してくださるようお願いに行きましたら、息子たちと住んでいる人にはできませんとのこと。息子たちは自分の子どもの教育などで、とても親の方までできません。私たちも息子たちの世話になっている今、オムツぐらいは皆さんと同じにしてもらいたいと要望します。親というものは、なるだけ

子どもに負担をかけたくないものです。国民年金は、主人が63歳、私が60歳でもらっていて、本当に少しのお金でやっています。デイサービスも、何日間だと大変で増やせませんので、よろしくお願いします。(70代 女性 要介護)

以前要介護4のときにデイサービスを1日だけ利用したため、介護慰労金が支給されず、とても苦しい思いをしました。現在は要介護3ですが、働きに出られません。介護慰労金を少しでも支給してください。(70代 女性 要介護)

週2回の訪問入浴(1回40分)のみです。介護している者は、2~3時間、留守番してくれる人がほしい。留守にできないため、病院すら行けない。(60代 女性 要介護)

孫夫婦と同居だから紙おむつの支給はだめと言われた。(70代 女性 要介護)

耳がまったく聞こえないのは介護にとっても大変ですが、何か支援はないものですか。老人に金銭的負担が多すぎだと思います。(70代 女性 要介護)

問39 [家族介護用品支給事業・家族介護慰労金支給事業・家族介護教室] に関し、詳しい資料がありましたら、要介護3~5の対象者、家族に送付していただくことができますか。(70代 男性 要介護)

介護保険によるサービス以外に、ボランティアさんの支援を受けることができればありがたいので、案内をしてください。(例)自家用車がないので、ちょっとした外出時に乗せてもらいたい。(50代 女性 要介護)

色紙などはいりませんから、タオルまたはおむつの1枚の方がよいと思います。

(60代 女性 要介護)

母が独居のため、東京より遠距離介護せざるをえません。長年生活した土地で、年老いた後も暮らし続けることを望んでいますので、また、その方が母自身の心身状態が良好ですので、希望を叶えたいと思っています(ショートステイなどの利用時に、認知症が進むことがありましたので)。介護に通う交通費の補助のようなもの、あるいはJRの軽減措置などがあると助かるのですが...

(50代 女性 要介護)

要介護5の高齢者に対し、リハビリパンツがとても重くのしかかってきます。要介護5は、無料でリハビリパンツを使用できたらと思います。短期入所では無料なので、助かっています。家族介護用品支給事業をこのアンケートで初めて知りましたが、どうしてケアマネジャーもしくはデイサービスが教えてくれなかったのでしょうか。こんなこと早く知っていれば助かったものを、家族は教えてもらわなければ何も知りません。必要なことはもっと早く知らせていただくと助かります。(60代 女性 要介護)

家族介護用品支給事業は知りませんでした。どのような方法で手続きしたらよいのか、

知りたいと思います。対象の方に手紙などで配送されてはどうでしょうか。高齢であり紙おむつは必要ですので、助かります。（60代 女性 要介護）

介護する者の心の支えがほしい。介護者同士の横のつながりがなく、一人でがんばるのみで、長期間同じ痛みを持つ方との情報などがあるといい。（60代 女性 要介護）

介護するにあたり、医療品（ガーゼ、消毒液、テープ、目薬等）、ボディケア製品（乾燥するため）など、本人に使用する物には、医療費控除を認めてほしいと思う（毎月けっこうな額なので）。以前は介護者（家族）にある程度の金額が支給されていたと聞いていましたが、現在は廃止されたそうですが、なぜですか。わずかな楽しみまでなくさないでほしいと思います。財政難と言われるでしょうが、そんな所で削らないでほしいものです。ぬくもりのある行政、岐阜県岐阜市に住んでいて良かったと思える地にしてほしいと、心から願います。（50代 女性 要介護）

介護用品（リハビリパンツ）等を購入する際の助成制度があるとよい。

（50代 女性 要介護）

介護者は悩んでいます。家庭を訪問して励ましてください。（80歳以上 男性 要介護）

成年後見制度に申し立てをしていますが、裁判所の方と考え方にずいぶん違いがあります。今後はよく考えて、家族・親戚と話し合っていきたい。（70代 女性 要介護）

個人の性格により、施設になじむ者、なじまない者がいる。家族・家庭介護が中心であるべきと思う（家族愛が主体）。家族介護慰労金事業の存在を知らなかったが、この制度を改善し、主婦、退職高齢者等、家族の力を活用すべき。現制度より、福祉予算節減につながる。「家族愛」は子どもの教育から芽生える。先の長い話ではあるが、「心の教育」が必要である。福祉用具、住宅改修等、カタログ通りの価格で、市販の方が安い場合が多い。福祉業者のための福祉事業であってはまずい。抜本的な制度改革が必要。総じて、広範な福祉事業の恩恵に浴し感謝している。（60代 - 要介護）

これから介護を必要とする人が増えるので、元気なお年寄りになれる施設がほしい。

（50代 女性 要介護）

8 介護保険施設

介護保険施設を利用したくても、何年後に入れるか分からないというような状況では、介護保険料を払うのがばかばかしいと思っている人が国民のほとんどであると思います。厚労省に言うべきことは、どんどん言ってほしいと思います。（40代 男性 無受給）

老人保健施設へ入所しています。同居ということで、入所費用が高く困っています。特養へ変わりたいのですが、何十人、何百人待ちという返事で、私の父の場合突然寝たきりになったため本当に困ります。状態がひどい人から、早く入れるようなシステムを考えてください。

(50代 - 無受給)

妻が発病して10年、私も年をとり、2人とも介護老人保健施設に入所すると思います。姉の入所申請をしたことがあります。1～2年待ちと言われました。高額な所はありますが、安い施設が少ないように思います。

(70代 男性 無受給)

現在94歳です。一人で家事をこなしています。先々にホーム入所を考えていますが、不安と少々の抵抗がある様子です。

(80歳以上 男性 無受給)

低料金でスムーズに入所できる介護保険施設ができればよい。

有料介護施設の入所を始めたばかりであり、いろいろ問題が目につき、意見を投げているが、担当者のレベル不足、経験不足等なのか、納得のいかない意見が返ってくる。レベルアップが必要であり、さらに強力な向上を要すると感じる。

いずれは入所することになるが、年金生活では入所金額が高いので、安く入所できるようにしてほしいと思っています。

(60代 女性 要介護)

(60代 男性 要介護)

今はどうにか介護しているが、主人が施設に入所するのに待機期間が長いと聞いているので、自分が病気になったときに一番心配しております。

(70代 女性 要介護)

ヘルパー、入浴、看護のサービスを受けながら、在宅介護6年目に入っています。障害認定1級、要介護5の妻を、81歳の夫が主に介護しています。同居家族、娘はフルタイムのパートで働かねばならず、どちらかが介護できなくなったときの要介護者の受け入れ先について、常に不安を持っています。

(80歳以上 男性 要介護)

生活があるため、働きに行かなくてはなりません。今でも大変ですから、これから先、母の認知症が進めば、どこかへ入所となるでしょう。でも、私どもはぎりぎりの生活ですし、特養とかに入所となると、母の年金だけではとても支払いできませんから、入所なんてできません。本当に、認知症に対して冷たい国だと思います。認知症に対しても未だに勉強不足な国だと思います。これから先、もっと年寄りが増えて、認知症の人も増えます。

(40代 女性 要介護)

今後は自宅でいつまで介護できるか不安。安くいつでも入所できる所があればよいと思います。

(80歳以上 女性 要介護)

介護を2人でしておりますが、どちらかが病気になった場合、一人では介護することはできません。そのとき、施設入所をさせないと自宅では介護することはできません。入

所先がすぐあるか心配です。 (60代 男性 要介護)

施設がどこもいっばいで待機期間が大変だそうで、困ったときにすぐ利用できるとうり
がたいと思います。 (70代 女性 要介護)

介護療養型医療施設に入りたいけど、満員で入れない。 (70代 女性 要介護)

施設に入れたくても年金が少なく、とても長期には入れられません。もう少し、少ない
年金の方々が入れる施設をつくってほしいと思います。 (60代 女性 要介護)

親も子どもも国民年金です。家があってもお金がないので、施設に入ることもできない。

国民年金でも施設に入れることができるようにしてほしい。 (60代 男性 要介護)

認知症等で家族の手に負えなくなったとき、速やかに施設に入られればよいのですが、
順番待ちで困ることがあります。 (50代 女性 要介護)

認知症が重くなったら、すぐ入所できる老健、特養があると助かります。

(50代 女性 要介護)

9 介護者の精神的・肉体的負担

認知症の患者は、日によっても時間によっても、まるで違います。いいときは実に穏や
かな時が流れ、ひどいときはまるで地獄です。ですが、私の母親だし、最後のときまで
精一杯面倒をみようと思います。どうしても、というときは介護サービスの助けを借り
て、と切り札が励みになります。 (50代 女性 無受給)

現在のところは、自分である程度できますが、本人の感情的なもの、例えば一人では
と寂しいとか心細いとか、調子が悪いとそのことばかり家族の者にいつもいつも言いま
す。つらいのは分からないわけではありませんが、毎日そのことを聞かされていると、
こちらがストレスを感じ、現在私(娘)は病院へ通っています。デイサービスをもう1
日増やしてほしいのですが、本人は1日だけでも大変みたいなことを言います。デイサー
ビスで風呂も入りません。これから寒くなりますので、自宅の風呂は寒く、銭湯へ連れ
て行かなければなりません。これもまた大変です。まだまだたくさんありますが、やは
りゆっくり母と話す時間がないということが一番の問題ではないかと思います。私を含
め家族は全員仕事をしていますので、どうしても昼間は母が一人になります。それで
やはり一人にしておくのは心配です。 (60代 女性 無受給)

現在、変形脊椎症、座骨神経痛で整形外科へ治療に通っています。年寄りが年寄りの面
倒を見るのは、大変な苦痛です。 (70代 女性 要支援)

身障の私が要介護3の主人の世話をしておりますので（息子に手伝ってもらうこと大）、大変です。デイサービスとショートを利用させてもらっています。ケアマネさんにも大変良くしてもらっております。だんだんと体の調子が悪くなって（腰痛による下半身のしびれ、一過性脳出血による体のふらつきなど）、転ばないように気をつけて働いております。（50代 男性 要支援）

肉体的・精神的負担は軽くはなっても健康状態により、ケアに行くより家にいる方が負担になることもあり、本人も介護する者も体調が悪いと辛いです（体調が悪いとケアに行きたがらない）。（50代 女性 要介護）

看ている人も要支援1です。とにかく困っております。夫は障害者2級、私も手にリウマチがあり大変です。（80歳以上 女性 要介護）

年寄り（93歳）の面倒を見ることは大変です。目の見えない（視力0）親を息子の妻（65歳）が看ています。娘さんが近くに住んでいても見てくれません。（60代 女性 要介護）
要介護者も、介護している方も、相当の忍耐が必要。（70代 男性 要介護）

自分（主人）が介護を受けたい状況下において、妻の介護は大変なことです。先々どのようにしたらよいか困ったものです。（80歳以上 男性 要介護）

介護者の精神的ストレスはかなりのもので、私も胃炎になり、たびたび胃が痛むし、わけが分からないことを言ったり、こちらの言うことが理解できないので、カッとくることがあり、体にも良くないと思いつつ改善されない現状です。自分の心と身体がとても心配です。（40代 女性 要介護）

介護者には休日がありません。一人で看ていると、“介護うつ”になります。また、他人（ヘルパーさん）に自宅に来てもらうのにも抵抗があります。（60代 女性 要介護）
要介護者に対し、してあげたいことや理想はあっても、日常生活に追われたり、身体的にきついときなどあり、自分に余裕がなくなり、不自由させたり、本人の意思を十分に理解してあげられなかったりしています。介護する方もされる方も、結構ストレスがたまると思います。（40代 女性 要介護）

介護する人は、なぜ嫁なのか。娘は、悪くなってからは家に寄りつかない。もらえるうちは来るなど言っても来ていたのに、もらえなくなったらまったく来ない。たまには、外に連れ出してくれたらいいのに。（50代 女性 要介護）

指先に麻痺があり、排泄時下着の上げ下ろしができないため、紙パンツをととも思いますが、頭がしっかりしているので（本人自覚があります）、それもできず、日によっては1時間おきに尿意があります。介護されている皆さんはどのように対処しておられるので

しょうか？ (60代 女性 要介護)

夜中に電気やテレビ、ラジオをつけることが時々あるため、ゆっくり休むことができない。

(50代 女性 要介護)

介護者は介護だけが仕事ではなく、家族を抱えているとそれに準じる用事も多く、介護者自身のことが後回しになり、健康面、精神面でつらいことが起きる。

(50代 女性 要介護)

母88歳を介護していた妻が今年の9月、61歳で亡くなりました。介護が大変です。

(60代 男性 要介護)

99歳も半年過ぎ、もう十分すぎるほど長生きしました。本音を言うと、早くお迎えが来てほしいと、常々思っています。早く楽になりたい、この苦痛から逃れたいばかりです。

(60代 女性 要介護)

見た目は元気そうですが、病気に関してはすごく神経質で、風邪をひいたとき、熱がないのに何回も体温計を持ってきて何度あるか聞いてくる。風邪気味になると、診察時間の1時間前には病院に着かないと納得しない。トイレ開けばなし、電気付けっぱなし、水出しっぱなし、いちいちチェックしなくてはならない分、介護する側は疲れます。時々娘さんの所へ預けますが、用事があるときなので、何も用事がなくても引き受けてもらうときは年に数回です。施設利用はとても嫌がります。自分もいつかは老人になりますが、老人のいる・いない生活は精神的に大きな違いが出ます。(50代 女性 要介護)

主人は9年前から脳梗塞の失語症になりました。言語訓練に3年ほど通わせました。自分からという意欲はなく、大勢の中は嫌いです。デイサービスに週1回行っていますが、いやいやです。足も腰も弱くなって、要介護5、横になるのがほとんどで認知症も出ております。わがままで、介護する私も疲れています。障害者3級の医療全額免除大変ありがたいと思っています。精神異常もあって物を投げたり、たたく、けとばす、デイサービスも行かないと大暴れ。ショートも年金だけではあまり利用できない。介護者も精神的にまいっています。ケアマネの他誰に相談したらいいものか。(60代 女性 要介護)

今は体の自由がきかなくなり、すべて介助者の言うとおりで、一番大変なのは少し前の夜の徘徊、物忘れ(食べないと何度も)、昼間でも在所へ帰ると出ていく。要介護3のときが、体力的にも精神的にも介助者としては大変でした。(60代 女性 要介護)

介護者自身、苦悩の連続で心の安まる時がない(他人には語れない)。就寝中、悪夢を見ることが多い。介護者にも支援の方策を検討していただきたい。(70代 男性 要介護)

毎日同じことを話したり聞いたり、なんかいつも一つのことを話すので疲れてしまいま

- す。 (70代 男性 要介護)
- 99歳になる祖母もいます。今度特別養護老人ホームに入居しました。主人も車いすです。子どもと同居しているといっても、子どもには子どもたちの生活があります。とても金銭的なお願いはできません。もう少し安く入居できる場所があったらと思います。今は私たちの蓄えで祖母をみることができますが、この先いくつまで生きていくものか、2人の面倒をみているから、心身共に疲れています。 (60代 女性 要介護)
- 理想と現実は違います。大事にしてあげたいと思っても、介護している方の体は持ちません。特に、夜に何度も起きるのがつらかったです。 (40代 女性 要介護)
- 主人が他界してから嫁である私が一人で介護しているが、肉体的にも精神的にもきついときがある。今より状態が悪くなれば、特養に入所させたいが、年金(本人)も少ないので困ります。 (60代 女性 要介護)
- 本当に介護は大変です。 (40代 女性 要介護)
- 実現は不可能だが、日本でも安楽死法案が成立するといいと夢見ることがあります(スウェーデン、オランダの資料を見て、悔しがっています)。本人も「殺せ」と騒いでいた時期があったけど、重度化してそれもなくなり、少しほっとしたり寂しかったりします。 (70代 男性 要介護)
- 妻が脳梗塞で倒れ、13年間介護しています。年金の目減りで生活に困っています。生活保護を受けたいくらいです。心身的に疲労が大きい。 (80歳以上 男性 要介護)
- 介護者にとって在宅介護は、1年365日昼夜を問わず休みがありません。精神的にも肉体的にも疲れ、すべてに余裕がなく一日が過ぎていきます。ヘルパーさんも、介護者の医者通いや買い物等ちょっとした用事で外出したくても、気軽をお願いすることもできません。いつか共倒れになるのでは、という不安がつきまといます。介護者へのフォローがほしいと思います。 (60代 女性 要介護)
- 我が家は息子、嫁、娘と私が協力してできていますが、それでも大変です。一人でやっておられる方がほとんどでしょうから、介護者の方の支援の方にも目が向けられるようお願いします。 (70代 女性 要介護)
- まだまだ慣れていないので、何かと大変ですがなんとかやっていきたいと思います。自分が年をとっているので(76歳)、精神的にまいることがたびたびです。何か言われても気にしないように人に言われますが、なんとかうまくやれる方法があればと思います。 (70代 女性 要介護)

10 医療・入院

リハビリを必要なだけしてほしい。入院期間を自由にして、病院に迷惑がかからない医療制度にして、命を大切にしてほしい。 (70代 女性 無受給)

糖尿病の持病があるため、病院および介護療養型ベッド数が少なくなることに大変不安を抱えています。在宅介護には限界があると思っています。将来に対する不安は大なるものです。先のことを考えると、真っ暗です。 (60代 女性 要介護)

A L Sの入院先がない。24時間、特に夜間の看護が辛い。痰吸引に夜中1時間でも2時間でも起こしておかれる。何度でも。月に1・2回でもショートステイができればと思う。 (- - 要介護)

呼吸困難があるので、病院で看てもらえたらありがたい。家族としては安心できる。えらいと言われても、自宅ではどうしようもない。 (50代 女性 要介護)

もっと専門的なりハビリを受けたい。質の高い理学療法士によるリハビリを指導してほしい。発症してから1年間のみリハビリの効果があるのではなく、今の状態を維持していくためのリハビリは一生続きます。医療保険によるリハビリをできるだけ長く受けたい。 (50代 女性 要介護)

これから病院の支払いが増えそうで心配です。 (60代 女性 要介護)

11 情報提供・相談

家族介護で一度市の方に来ていただき、処方箋の所の紹介でいろいろ(風呂場の中のいすとか、通路に手すり、便器など)相談しましたが、本人が絶対に今はやらなくていいと言うので、この前は断ってしまいました。また、いろいろ家の者と相談したいと思っている状態です。 (80歳以上 女性 無受給)

おむつ使用証明書があればおむつも医療費控除になると、つい先日介護認定員の方に初めて聞きました。1年近く前からおむつを使っていて、かかりつけのお医者さんもそれを知っているのに、聞いたこともなかったので、今までのレシートは捨ててしまいました。知らないことというのは、誰かに聞かないとまったく知らないままですぎていってしまうので、情報をどの人にどう伝えるかということは難しいのかもしれませんが、関係する人にはなんとか知らせる手段があればいいと思いました。(- 女性 無受給)

車いすなどを買ったり、借りたりしたいと思っても、方法が分からない。家に手す

りなどつけたいと思っても、どうしたらいいのか分からない。(40代 女性 無受給)

認知症に対する対処、介護の方法、認知症の判定、治療の医療機関の一覧表

(60代 女性 無受給)

アルツハイマー専門の病院を紹介してほしい。

(60代 女性 無受給)

小規模施設を知りたくても冊子に載っていないため、電話するか訪問して確認しなくてはいけないので手間がかかる。

(40代 女性 無受給)

認知症の話聞いてきまして、少しは理解しました。

(60代 女性 要支援)

要介護者99歳、介護者72歳の老々介護です。介護者が病気になったときが心配です。食事作り、医者への搬送など含めて、日常の困りごとを相談・解決していく地域相談所があったらよい。

(70代 男性 要介護)

介護者の負担は、各家庭でいろいろ違ってきます。調査員、ケアマネに話をしても、十分分かってもらえない部分があるので、そういった相談場所がほしい。

(60代 女性 要介護)

市役所に相談しても、すべての情報を得られたわけではなかったし、地域包括支援センターの人も同じような感じ。私のような自分でいろいろ調べたりする者が介護していても、この5年で初めて知ったこともあります。要介護者一人だったら、介護保険等の詳しいことも知ることなく、サービスも受けず死んでいてもおかしくないです。老人一人で生活している人はたくさんいると思います。そういう人がサービスを知り、理解して利用できること自体が難しいのではないかと思います。そういう手続きの世話をしてくれる人がいないかぎり、何もできないのです。

(39歳以下 女性 要介護)

いろんなサービスがあるのなら、教えてください。知る方法、知らせる方法を教えてもらえるとうれしいです。

(50代 女性 要介護)

介護を受けている方に、案内、情報、お知らせ等を新聞等の方式で配布してはどうか。

(70代 男性 要介護)

介護保険制度が分からない。新しい法律ができて、地域包括支援センターができたりしたようですが、何をやっている所ですか？

(50代 女性 要介護)

12 虐待

私は66歳で主人と同じ年です。家庭で365日看るということは本当に大変です。自分で看ていると、介護疲れで事件を巻き起こすことがよく分かります。私もこの人がいなければ

ばどんなに楽かと思ったときはたびたびありました。でもまた、我に返って、そんなことを考えてはならないと心に聞かせております。(60代 女性 要介護)

介護する人に対して、暴力、言葉による暴力あり。すねるようにして「家を売る」など言って困らせる。自分の身の置き方を考えて話せと...考えなしに思ったことを話す。

(70代 男性 要介護)

問41 [虐待の有無] で生活に必要な介護をしないとありますが、怠ると後で自分が大変になるから、なんとかやっております。(50代 女性 要介護)

要介護者から介護者に対して暴力や、言葉の暴力をしょっちゅう受けている。

(50代 女性 要介護)

認知症のため、すぐに物をなくし、すべて他の人の仕業だと考えている。介護者はいつも悪者にされる。一日中責められると病気と分かっている、たまらなくなる。あまりひどいときは、母がかわいそうと思っても、自分を守るため、ホテルに避難したことがある。

(50代 女性 要介護)

母なので大事にはしていますが、大きな声での説明はのども痛く疲れます。でも、本人を思えば、理解せねば...と思ひ返したり。ときには聞こえてないのでと、みえない所で思い切って「勝手なこと言ってー」とか「自分でやれば...」など口に出して言って、発散しています。自分のときは自覚して、周りに迷惑にならぬようにと思っていますが...。

(60代 女性 要介護)

13 外出・バリアフリー

バス券をもらっているが、バスの乗降口が高いため、息子、娘がいるとき以外利用できず、タクシーを利用するケースが多い。もっと低くしてほしい。(60代 男性 無受給)

加野団地から芥見地区へ買い物に行ける乗り物がないので、早急にコミュニティバスの運行を切望します。たとえ200円でも。

(80歳以上 女性 無受給)

車いす利用の歩道が狭すぎる。でこぼこや段差があつて、車いすが利用できない。庭木が家の外に出ていて、車いす利用のじゃまになる所が多々ある。道路脇の草がじゃまになって車道に出てしまう。大変危ない。

(50代 女性 要介護)

道路のでこぼこ、段差を直してほしいです。

(70代 女性 要介護)

歩道の整備、改修をしてほしい。段差、傾斜、幅が狭い等々、車いすでの歩行は危険で不可能です。健常者でも自転車走行は危険です。今後高齢者増に伴い、車いすでも安全、

安心して歩行できる歩道づくりをしてください。(60代 女性 要介護)

家から出るのに階段があるため、外出の方法がない。(- - 要介護)

藍川橋を越える足がなく、病院、買い物にも大変お金がかかり生活が苦しい。

(80歳以上 女性 要介護)

公共トイレの設備が自治体ごとにならわっている。統一されることを望む。

(60代 女性 要介護)

主人は手足に後遺症が残り、車いす生活でがんばっています。私としては外へ連れ出して、人とのふれあいをしたいのですが、いい所はありますか(車の運転できません)。

(60代 女性 要介護)

外出時に困るので、車いす用のトイレが設置されている場所が分かるパンフレット等を作成してほしい(公共・民間の建物、トイレすべて)。(50代 女性 要介護)

車いすでバスに簡単に乗れるようにしてもらいたい(車いすごと)。

(80歳以上 女性 要介護)

母は足が不自由なのに、介護だけで何のメリットもない。そういった人たちもやはり電車、バスは半額、高速代は半分とか、付き添いの人も半額とか、その程度によって障害者と同じような扱いがあってもいいと思います。(- - 要介護)

身体障害者でない加齢による車いす利用者にも、幅広く許されるものが発行されることを願っています。駐車場が家から遠く(細い路地の奥ですと車が入らず)、駐車禁止と分かっているにもかかわらず、車いすから室内への介助に時間を要し、違反を繰り返さざるをえないのです。切実な問題です。(60代 女性 要介護)

電動三輪車での移動時、歩道の段差が多く、また、わざわざ通りにくい“クイ”が打ってあったり、とても不便を感じています。車いすの生活になったら、外出が不自由となる要因になりそうです。(60代 女性 要介護)

障害者3級になっているが、3級では障害者マークがもらえず、車で乗せて行っても障害者用の駐車場所に置けない。待っているように言っても、どこかへ行ってしまうのでいつも困っている。私が夫ということも、子どもも分からない。しゃべることができないので、必ず一人がつきっきりで、不公平さを感じる。(70代 男性 要介護)

14 感謝

介護保険室相談グループの皆様には心より感謝いたしております。ありがとうございます

す。皆様のおかげで心が救われます。ご苦労をおかけいたしますが、どうかよろしくお願ひします。

(70代 女性 要介護)

要介護に認定していただき、介護している家族の負担が少し軽くなり、感謝しています。

(70代 男性 要介護)

ケアマネジャー、ヘルパーさん等に大切にしてください、感謝しています。

(70代 男性 要介護)

日常は市役所さんを通じて、いろいろ介護などにつきましてお世話になります。リウマチで手足が不自由のため、なにとぞお願いいたします。

(70代 女性 要介護)

介護の負担は心身共にあるけれど、世話をする中で自分が精神的に成長することも大きいと思う。困難を乗り越えていく過程に幸福感があり、すべてのものに感謝。

(50代 女性 要介護)

15 不安

認知症が進んで、昼夜目が離せなくなったらと思うと心配でたまりません。

(70代 女性 無受給)

寝たきりになったら、どういうふうに対応したらいいのか心配です。現在は最低限のことは自分でできています。

(70代 男性 要支援)

自分にも障害があり、病気になりやすくなっているが、他の親族の協力が得られないので、この先のことを考えると不安です。姑の実の子どもたちに、どうしたら協力してもらえるでしょうか。

(60代 女性 要支援)

今のままの生活がいつまで続けられるか心配。

(60代 女性 要介護)

主人が暴力を振るうときがあるので、とても怖いです。けがでもされたら完全に寝たきりになってしまうので、祖母と主人の間に入るのがつらいし、これからが不安です。経済的に余裕があるなら、老人ホームに入れてあげる方が幸せかなと思っています。

(40代 女性 要介護)

徐々に自分も介護される年齢に近づいてきたので、心配だ。

(60代 女性 要介護)

要介護度が重くなれば、この先どうなるのか少し不安を覚えております。

(60代 女性 要介護)

私が元気なときはいいですが、また主人が寝たきりになったときが不安です。そのときはどうすればいいのか？

(60代 女性 要介護)

妻が最近、物忘れがひどくなった。外出もほとんどしなくなった。今後の心配をしています。
 (50代 女性 要介護)

日常の介護をしています。私(妻)76歳、夫78歳、2人暮らしです。
 (70代 女性 要介護)

16 アンケート

現在要支援1ですから、介護度が高くなってからのことは、そのときにならないと分からない質問が多いです。
 (70代 男性 無受給)

認知症の母は、自分はまともだと思っているので、自分で記入するこのアンケートには答えられない所がある。
 (60代 女性 無受給)

本人が書けないアンケートは、介護者にとって負担である。いろいろな書類を書くことですら面倒なことが多いのに、このアンケートは何の意味があるのか分からない。
 (50代 女性 要介護)

問23 [これからの生活をどこでどのように送りたいか] は愚問ではないですか。政治的
 努力という大前提をまったく無視しています。まずそちらから変わるべきですし、変
 えることによりこのような言い方はできないはずです。
 (40代 女性 要介護)

質問は本人宛ではなく、介護を申請した人宛に送るべきです。認知症が書いても意味が
 ない。もっと今までの経験を生かしてはどうですか。通例通りのことをこなせばよいよ
 うに思えます。本当に今後が心配です。また、どのように今までの内容を整理し、生か
 していくのが質問します。お答えください！
 (- - 要介護)

設問の文章に横文字が多すぎる。80歳以上の老人が多いので、もっと具体的、説明的な
 日本語を加えた方がよいと思います。
 (60代 女性 要介護)

言葉がほとんど出なくなり、意思の疎通が難しいので、設問に答えることができません
 でした。
 (50代 女性 要介護)

歩行困難者に郵送せよと言われても困る。
 (70代 男性 要介護)

今回のアンケート結果を知りたい。
 (50代 女性 要介護)

17 その他

一人一年金という考え方なら、その人が一生困らない金額にしてほしい。そうでなかったら、かけてきた厚生年金や国民年金、父また母の息子への遺族年金などの併給を可能にしてほしい。父母からの障害年金、老齢年金、遺族共済年金の受け継ぎを可能にしてほしい。がんばってかけてきた厚生年金、満期40年になるまでかけたいと思っている国民年金が反映され、年額200～250万ぐらいになるといいなあ。（70代 女性 無受給）
おかげさまで高齢（本人、介護人共々）であります。健康に留意しあい、問題はほとんどありません。健康第一に考え、明るく生活するよう心がけております。年齢を重ねれば、誰しも衰えます。（60代 女性 要支援）

人生も残り少なくなって、今思うことは税金の多さに心細さを感じます。心身共に社会のために働いた夫の人生は何だったのかと考えます。年金（議員）は減らされ、事業による借入金が多いのにもかかわらず、市・県民税、固定資産税、所得税、国民健康保険料その他もろもろ、高額所得者のレッテルを貼られ（500万以上の所得）、施設の料金も最高額になっています。国民の義務は果たさなければなりません、最低限の高額所得者にとっては、首を絞められて生きながらえております。（70代 女性 要介護）
妻は心不全（ペースメーカー）、腎不全（週3回人工透析中）、身障1級、夫は産業事故により肢体障害（左足切断、右手・右足の機能制限）、身障2級ですが、やる気と知恵で2人で助け合って生きております。少しでも迷惑のかからないようがんばります。（70代 男性 要介護）

地震や災害時どこへ避難するか。（70代 男性 要介護）

借家で親を介護するのはお金・生活が大変である。家族も本当に大変です。

（50代 男性 要介護）

同居の私たち長男夫婦が海外赴任となり、老夫婦と私たちの息子3人がこの家に残ることになりました。軽い認知の義父は、デイサービス先で自分のわがママが通らなくなり、通わなくなってしまいました。ケアさんやサービス先の職員の方各々と話し合った結果、デイサービスはしばらくお休み、特養やグループホームの順番を義父に内緒で待つことになりました。義父の若い頃のいきさつにより、義母が義父の面倒を見るのが苦痛だと言うのです。赴任期日を12月上旬に控え、どうなるのかこの先が不安ですが、最近義母の様子が少し変わり始め、「自分が夫の面倒を見なければ、夫は老人ホームに入れられてしまうから、自分が面倒を見なければいけないのだ」というようなことを言ったそう

です。こういう突然老々介護になってしまう世帯に対して、短期間で何か簡単に、気軽に安く利用できるシステムはないですか？ ショートステイのことは知っています。しかし、自分が元気であるのに夫の面倒を見たくないという義母、頼られるのが嫌で自分の親なのに関わりたくないと言う義妹、それなら私が、夫は単身で行かせ、年寄り夫婦の面倒を見なければならぬのでしょうか。それでは私たち夫婦は何なのでしょう。赴任が決まり、おじいちゃんの介護（ストマ取り替え）はおばあちゃんの仕事になりました。夕食の用意も8月下旬からおばあちゃんの仕事になりました。自分たち老夫婦がしっかりしなければいけないんだという思いが、だんだん強くなっているようで、今現在はおばあちゃんは張り切っています。私のやっていたことを自分でやらなければならないので、おばあちゃんのストレスはかなりのものになると思います。今は良くてこの先どうなるのか心配です。そしてこういうアンケートは本人が認知症なので、本当に困ります。いろいろ覚えていないし、その場その場で適当にしか答えてくれません。認知症の人と暮らしたことがありますか。認知症の人にアンケートに答えろって...、代わって回答しろって...あなたは何も分かっていない。（80歳以上 女性 要介護）

認知症に対する周囲の理解や協力は、あまり進んでいないと思います。呆けた人と冷たい目で差別されているようです。高齢になれば誰もがなるかもしれない。家族の苦しみも分かってほしい。何より、認知症を生きている本人の気持ちを理解してもらえる人はとても少ない。介護者自身の悩みである。（70代 女性 要介護）

去年初めて、年末調整のことで市役所にどこに出したらいいのか聞きました。マーサまで持っていけということでした。それだけは腹が立ち、またそんなことがどうしてできるかと思い、そのまま封筒に入れ市役所に出しました。（70代 女性 要介護）

自分たちの親である以上、我慢はできる。優しく見ていきたい。（70代 男性 要介護）

本人の子ども、孫がいても、何もしく意見もする人がいないので、どうしようもありません。（70代 男性 要介護）

市役所の職員は役所内で仕事を少々して、各独居老人の家庭に訪問して、家族と協力できることはどんどん実行していただきたい。本当の民政はそういうことではないか。ヘルパーさん等にすべてまかせてはいけない。自らが支援に回るべきだ。市役所内に鈴なりに人が眠っている！ 現状を市長はどう考えているのか。（50代 男性 要介護）

妻の認知症は昼間に多いので、押し車は車庫に隠して、外出ができないようにしてある。

（80歳以上 男性 要介護）

歩行困難のため、転倒して頭蓋骨骨折・脳挫傷による記憶力の低下と、高次脳機能障害

のために、何事もすぐに忘れてしまい、家にいて本人に今日は何をしてきたのと尋ねても、何もしてこないとの返事で、まったく記憶になく、何事もこの調子です。

(80歳以上 女性 要介護)

認知症の症状はありますが、なるべく施設に入れずに家庭で見守ってあげたいと思います。

(50代 女性 要介護)

わけの分からないことを言っている、本人は何かを訴えているのだとよくいいますが、なかなか理解できず、真意をくみ取ることができません。また、自宅にいるのに家に帰ると言って、荷造りをして出ていこうとよくします。認知症には、共通の行動パターンがあるのであれば、本人が安らかな気持ちでいられるような対処法のマニュアル的な物があればと思います。

(50代 男性 要介護)

夜歩き回りなかなか寝ない。何でも3分で忘れてしまい困る。

(60代 女性 要介護)

81歳にもなると体も疲れ、この先が思いやられます。自分のときはどうなんだろう、等考えると長く生きるのもどうかと思うし...。人に頼れば月30万いくうえ、食費等で40万近くかかります。今は、がんばるしかないと思います。

(80歳以上 女性 要介護)

市はもっと考えることがたくさんあるはず。自分のことと思ひ仕事を。

(39歳以下 女性 要介護)

岐阜市主催の認知症フォーラムを耳にしたことがないので、ぜひ導入していただきたい。

(70代 男性 要介護)